㈶大阪府文化財調査研究センター調査報告書　第57集

茨木市佐保所在

栗栖山南墳墓群

－国際文化公園都市特定土地区画整理事業に伴う古墳群および中近世墓群の調査－

付　表　編

２０００年１１月

㈶大阪府文化財調査研究センター

㈶大阪府文化財調査研究センター調査報告書　第57集

茨木市佐保所在

栗栖山南墳墓群

－国際文化公園都市特定土地区画整理事業に伴う古墳群および中近世墓群の調査－

付　表　編

２０００年１１月

㈶大阪府文化財調査研究センター

付　表　目　次

付表１　古墳一覧表
付表２　古墳群遺構一覧表
付表３　古墳群出土土器一覧表
付表４　古墳群出土金属製品他一覧表
付表５　古墳群出土鉄釘一覧表（１）
付表６　古墳群出土鉄釘一覧表（２）
付表７　中近世墓一覧表（１）１～５号墓
付表８　中近世墓一覧表（２）６～10号墓
付表９　中近世墓一覧表（３）11～15号墓
付表10　中近世墓一覧表（４）16～20号墓
付表11　中近世墓一覧表（５）21～25号墓
付表12　中近世墓一覧表（６）26～30号墓
付表13　中近世墓一覧表（７）31～35号墓
付表14　中近世墓一覧表（８）36～40号墓
付表15　中近世墓一覧表（９）41～45号墓
付表16　中近世墓一覧表（10）46～50号墓
付表17　中近世墓一覧表（11）51～55号墓
付表18　中近世墓一覧表（12）56～60号墓
付表19　中近世墓一覧表（13）61～65号墓
付表20　中近世墓一覧表（14）66～70号墓
付表21　中近世墓一覧表（15）71～75号墓
付表22　中近世墓一覧表（16）76～80号墓
付表23　中近世墓一覧表（17）81～85号墓
付表24　中近世墓一覧表（18）86～90号墓
付表25　中近世墓一覧表（19）91～95号墓
付表26　中近世墓一覧表（20）96～100号墓
付表27　中近世墓一覧表（21）101～105号墓
付表28　中近世墓一覧表（22）106～110号墓
付表29　中近世墓一覧表（23）111～115号墓
付表30　中近世墓一覧表（24）116～120号墓
付表31　中近世墓一覧表（25）121～125号墓
付表32　中近世墓一覧表（26）126～130号墓
付表33　中近世墓一覧表（27）131～135号墓
付表34　中近世墓一覧表（28）136～140号墓
付表35　中近世墓一覧表（29）141～145号墓
付表36　中近世墓一覧表（30）146～150号墓
付表37　中近世墓一覧表（31）150～155号墓
付表38　中近世墓一覧表（32）156～160号墓
付表39　中近世墓一覧表（33）161～165号墓
付表40　中近世墓一覧表（34）166～170号墓
付表41　中近世墓一覧表（35）171～175号墓
付表42　中近世墓一覧表（36）176～180号墓
付表43　中近世墓一覧表（37）181～185号墓
付表44　中近世墓一覧表（38）186～190号墓
付表45　中近世墓一覧表（39）191～195号墓
付表46　中近世墓一覧表（40）196～200号墓
付表47　中近世墓一覧表（41）201～205号墓
付表48　中近世墓一覧表（42）206～210号墓
付表49　中近世墓一覧表（43）211～215号墓
付表50　中近世墓一覧表（44）216～220号墓
付表51　中近世墓一覧表（45）221～225号墓
付表52　中近世墓一覧表（46）226～230号墓
付表53　中近世墓一覧表（47）231～235号墓
付表54　中近世墓一覧表（48）236～240号墓
付表55　中近世墓一覧表（49）241～245号墓
付表56　中近世墓一覧表（50）246～250号墓
付表57　中近世墓一覧表（51）250～255号墓
付表58　中近世墓一覧表（52）256～260号墓
付表59　中近世墓一覧表（53）261～265号墓
付表60　中近世墓一覧表（54）266～270号墓
付表61　中近世墓一覧表（55）271～275号墓
付表62　中近世墓一覧表（56）276～280号墓
付表63　中近世墓一覧表（57）281～285号墓
付表64　中近世墓一覧表（58）286～290号墓
付表65　中近世墓一覧表（59）291～295号墓
付表66　中近世墓一覧表（60）296～300号墓
付表67　中近世墓一覧表（61）301～305号墓
付表68　中近世墓一覧表（62）306～310号墓
付表69　中近世墓一覧表（63）311～315号墓
付表70　中近世墓一覧表（64）316～320号墓
付表71　中近世墓一覧表（65）321～325号墓
付表72　中近世墓一覧表（66）326～330号墓
付表73　中近世墓一覧表（67）331～335号墓
付表74　中近世墓一覧表（68）336～340号墓
付表75　中近世墓一覧表（69）341～345号墓
付表76　中近世墓一覧表（70）346～350号墓
付表77　中近世墓一覧表（71）350～355号墓
付表78　中近世墓一覧表（72）356～360号墓
付表79　中近世墓一覧表（73）361～365号墓
付表80　中近世墓一覧表（74）366～370号墓
付表81　中近世墓一覧表（75）371～375号墓
付表82　中近世墓一覧表（76）376～380号墓
付表83　中近世墓一覧表（77）381～385号墓
付表84　中近世墓一覧表（78）386～390号墓
付表85　中近世墓一覧表（79）391～395号墓
付表86　中近世墓一覧表（80）396～400号墓
付表87　中近世墓一覧表（81）401～405号墓
付表88　中近世墓一覧表（82）406～410号墓
付表89　中近世墓一覧表（83）411～415号墓
付表90　中近世墓一覧表（84）416～420号墓
付表91　中近世墓一覧表（85）421～425号墓
付表92　中近世墓一覧表（86）426～430号墓

付表93　中近世墓一覧表（87）431～435号墓
付表94　中近世墓一覧表（88）436～440号墓
付表95　中近世墓一覧表（89）441～445号墓
付表96　中近世墓一覧表（90）446～450号墓
付表97　中近世墓一覧表（91）450～455号墓
付表98　中近世墓一覧表（92）456～460号墓
付表99　中近世墓一覧表（93）461～465号墓
付表100 中近世墓一覧表（94）466～470号墓
付表101 中近世墓一覧表（95）471～475号墓
付表102 中近世墓一覧表（96）476～480号墓
付表103 中近世墓一覧表（97）481～485号墓
付表104 中近世墓一覧表（98）486～490号墓
付表105 中近世墓一覧表（99）491～495号墓
付表106 中近世墓一覧表（100）496～500号墓
付表107 中近世墓一覧表（101）501～505号墓
付表108 中近世墓一覧表（102）506～510号墓
付表109 中近世墓一覧表（103）511～515号墓
付表110 中近世墓一覧表（104）516～520号墓
付表111 中近世墓一覧表（105）521～525号墓
付表112 中近世墓一覧表（106）526～530号墓
付表113 中近世墓一覧表（107）531～535号墓
付表114 中近世墓一覧表（108）536～540号墓
付表115 中近世墓一覧表（109）541～545号墓
付表116 中近世墓一覧表（110）546～550号墓
付表117 中近世墓一覧表（111）550～555号墓
付表118 中近世墓一覧表（112）556～560号墓
付表119 中近世墓一覧表（113）561～565号墓
付表120 中近世墓一覧表（114）566～570号墓
付表121 中近世墓一覧表（115）571～575号墓
付表122 中近世墓一覧表（116）576～580号墓
付表123 中近世墓一覧表（117）581～585号墓
付表124 中近世墓一覧表（118）586～590号墓
付表125 中近世墓一覧表（119）591～595号墓
付表126 中近世墓一覧表（120）596～600号墓
付表127 中近世墓一覧表（121）601号墓
付表128 火葬場一覧表
付表129 中近世墓群出土土器一覧表（1）
付表130 中近世墓群出土土器一覧表（2）
付表131 中近世墓群出土土器一覧表（3）
付表132 中近世墓群出土金属製品一覧表
付表133 中近世墓群出土鉄釘一覧表（1）
付表134 中近世墓群出土鉄釘一覧表（2）
付表135 中近世墓群出土鉄釘一覧表（3）
付表136 中近世墓群出土鉄釘一覧表（4）
付表137 中近世墓群出土鉄釘一覧表（5）
付表138 中近世墓群出土鉄釘一覧表（6）
付表139 中近世墓群出土鉄釘一覧表（7）
付表140 中近世墓群出土鉄釘一覧表（8）
付表141 中近世墓群出土鉄釘一覧表（9）
付表142 中近世墓群出土鉄釘一覧表（10）
付表143 中近世墓群出土鉄釘一覧表（11）
付表144 中近世墓群出土鉄釘一覧表（12）
付表145 中近世墓群出土鉄釘一覧表（13）
付表146 中近世墓群出土鉄釘一覧表（14）
付表147 中近世墓群出土鉄釘一覧表（15）
付表148 中近世墓群出土鉄釘一覧表（16）
付表149 中近世墓群出土鉄釘一覧表（17）
付表150 中近世墓群出土銭貨一覧表（1）
付表151 中近世墓群出土銭貨一覧表（2）
付表152 中近世墓群出土空風輪一覧表
付表153 中近世墓群出土火輪一覧表
付表154 中近世墓群出土水輪一覧表
付表155 中近世墓群出土地輪一覧表
付表156 中近世墓群出土一石五輪塔一覧表
付表157 中近世墓群出土光背型石仏一覧表（1）
付表158 中近世墓群出土光背型石仏一覧表（2）
付表159 中近世墓群出土板碑型石仏一覧表（1）
付表160 中近世墓群出土板碑型石仏一覧表（2）
付表161 焼土坑一覧表
付表162 墳墓群以外の遺物一覧表

凡　　例

1．法量は、遺構がｍ単位、遺物がcm単位で表記している。また、（　）は復元値、＜は現存値を表す。

2．遺物番号は、挿図および写真番号で表している。なお、貨銭・鉄釘に関しては遺構表に割愛しているので遺物一覧表を参照されたい。

付表１　古墳一覧表

遺構名	地区名		墳形	規模（南北×東西）	石　室	全長	玄室長	奥壁幅	開口方向	特　徴
１号墳	3A	C16i1・2	方形	６×７	横穴式石室(無袖)	1.99	—	0.50	N-０°	石室床面は角礫を敷く 奥壁は２石 攪乱を受けているが開口部付近から鉄滓が出土
２号墳	3A	C16h2	不明	不明	小石室	0.85	—	0.40	N-０°	石室床面は２石の棺台 頭部欠損の鉄釘が６本出土
３号墳	4A	D16c4・5, b4	不整円形	径９	横穴式石室(両袖)	5.05	3.65	1.20	N-18°-W	石室床面には浅い溝がある 奥壁は１石 石室等から鉄釘22点出土　区画溝から須恵器杯の出土 中世遺物の混入
４号墳	4A	D16b2・3	不整方形	一辺9.5	横穴式石室(？)	推4.6	不明	推0.8	N-10°-W	石室は全て抜き取られている 開口部の列石は西側のみ残存 石室から鉄釘17点出土 中世遺物の混入
５号墳	4A	C16j1	台形	９×７（上６、下８）	横穴式石室(両袖)	3.60	2.57	0.82	N-17°-W	石室の開口部に東西へ展開する列石あり 袖部よりやや南の床面には３石の梱石的なものあり
６号墳	3・5A	C15i・g10, C16i・g10	台形	11×９（上７、下9.6）	横穴式石室(両袖)	6.00	4.20	1.06	N-17°-W	墳丘は３段築成で、その前面に１段のテラス 2・3段目には列石を使用 石室床面は川原石を敷く 奥壁は１石　石室から鉄釘23点・鎹３点出土　中世遺物の混入

付表２　古墳群遺構一覧表

遺構名	地　区		平面形	主軸方位	長軸	短軸	深さ	特　徴
火葬墓１	4A	D16b5	不整円形	——	0.62	0.55	0.20	蔵骨器は土師器甕・須恵器杯蓋のセット 床面には台石を設置
木棺墓１	3A	C16h2	長方形	N- 13°-E	1.98	0.93	0.53	床面には角礫を敷く 木棺は、約1.65×0.50m の規模で、鉄釘を43本使用
焼土坑１	4A	C16i3	長方形	N- 69°-W	1.12	0.81	0.30	壁面が被熱している 埋土下層は炭層
焼土坑２	4A	C16i・j3	長方形	N- 68°-W	1.23	0.96	0.28	壁面が被熱している 埋土下層は炭層
焼土坑３	4A	C16i4	長方形	N- 70°-W	1.00	0.75	0.38	壁面が被熱している 埋土下層は炭層
焼土坑４	4A	C16j4	長方形	N- 50°-W	1.16	0.74	0.50	壁面が被熱している 埋土下層は炭層
焼土坑５	3A	C16i1	方形	N- 80°-E	1.04	0.96	0.51	壁面が被熱している 埋土は下層が炭層　上層には、数個の角礫　灰釉陶器瓶子が出土
焼土坑６	4A	C16i4	方形	N- 48°-E	1.10	1.05	0.32	壁面・床面が被熱している 埋土下層は炭層
焼土坑７	4A	D16a4	長方形	N- 62°-W	1.28	0.75	0.29	壁面が被熱している 埋土下層は炭層
土坑１	4A	C16i3	楕円型	N- 15°-W	0.60	0.54	0.10	埋土は炭層 土坑上面に須恵器壺破片と、鉄釘２本出土
土坑２	4A	C16i4	楕円型	N- 10°-E	0.60	0.41	0.15	埋土は炭層

（※出土遺物に関しては付表３～６を参照されたい）

付表３　古墳群出土土器一覧表

図版番号		写真番号		器　種	地　区		遺　構・層　位	口径	器高	備　考	時　期
36	1			須恵器坏Ｇ蓋	4A	D16b3	4号墳　石室	(10.2)	2.1<	約1/2残存　つまみ部を欠損	７後
36	2	32	1	須恵器坏Ｇ蓋	4A	D16b3	4号墳　石室	10.2	2.6	ほぼ完形　焼け歪みわずかに有り	７後
36	3	32	2	須恵器坏Ｇ	4A	D16b3	4号墳　石室	9.6	3.3	約3/4残存　黒色粒子多量に含む	７後
36	4			須恵器坏Ｇ	4A	D16c5	3号墳区画溝上層	(10.2)	3.1	約1/3残存　口縁部がわずかに外反する	７後
36	5			須恵器坏Ｇ	4A	D16c5	3号墳区画溝上層	10.7	4.2	約2/3残存	７後
36	6	32	5	須恵器坏Ｂ	4A	D16c4	3号墳区画溝下層	13.3	4.5	ほぼ完形　口縁部を2箇所打ち欠く	７後
36	7	32	7	須恵器坏Ｇ	3A	C15j10	6号墳石室	10.1	3.5	ほぼ完形　焼け歪みあり　底部にヘラ記号あり	７後
36	8	32	4	須恵器坏Ｂ	4A	D16b5	3号墳区画溝上層	19.2	7.6	約1/2残存	８後～９前
36	9	32	6	土師器皿Ｃ	4A	C16j1	5号墳区画溝下層	(12.0)	2.2	約1/6残存　口縁部端部内面に沈線を１条施す	８後
36	10			土師器皿Ａ	4A	C16j1	5号墳区画溝下層	(18.9)	2.2	約1/4残存　口縁部端部内面に沈線を1条施す	８後
36	11			土師器甕Ａ	4A	D16b3	4号墳　石室	(20.3)	4.4<	口頸部のみ残存　外面に煤付着	７後
36	12	32	8	土師器甕Ａ	4A	D16b3	4号墳開口部列石南側	(20.0)	17.6	口縁部のほとんどを欠損　外面に煤付着	７後
36	13	32	7	須恵器杯Ｂ蓋	4A	D16b5	火葬墓1　蔵骨器	18.8	4.5	完形　天井部がやや膨らむ　自然釉が残る　産地不明	８前
36	14			土師器甕Ａ	4A	D16b5	火葬墓1　蔵骨器	15.6	13.6	ほぼ完形　土圧で歪む	８前
36	15	33	15	須恵器壺Ａ	3A	C16a3	土坑1	5.0	4.4	約3/4残存 自然釉の状況から蓋があった可能性有り	８
36	16	32	10	須恵器壺Ｌ	4A	C16j1	5号墳区画溝上層	10.8	19.8	体部上反半を欠損する　底測部に布目圧痕	８
36	17	32	9	土師器甕Ｃ	4A	C16j1	5号墳区画溝上層	21.2	23.4<	約1/2残存　くさり礫を多量に含む　在地産か	８後～９前
36	18	33	1	灰釉陶器瓶子	3A	C16i1	焼土坑5　坑内上層	—	9.9<	口縁部端部を欠損する　糸切り底　生焼け	９後
37	1			須恵器坏Ｇ蓋	3A	C16i1	第１・2層	11.0	2.4<	約1/3残存　つまみ部欠損	７後
37	2			須恵器坏Ｇ蓋	4A	C16g1	2層	15.8	2.4<	口縁部のみわずかに残存	７後
37	3	33	2	須恵器坏Ｇ	4A	D16c4	第１・2層	10.5	3.6	約1/3残存	７後
37	5			須恵器坏Ｇ	4A	C16j3	2層	11.1	3.4	約1/5残存　口縁部内面に黒色漆付着。	７後
37	6			須恵器坏Ｇ	4A	D16c4	第2層	11.7	3.5	約1/5残存	７後
37	7			土師器皿Ｃ	4A	C16j2	第1層	12.3	2.3	約1/4残存　口縁端部が尖りぎみに終わる	８後
37	8	34	1	土師器椀Ｃ	1A	B16i3	焼土坑8　坑内	13.1	3.7	約1/4残存　口縁部端部内傾する面をもつ	７
37	9			土師器坏Ａ	4A	C16h2	第1・2層	13.0	2.3<	約1/10残存　焼け歪み有り？	８
37	10	33	7	須恵器坏Ｂ	4A	D16b3・C16h1	第1層	18.9	6.1	約1/4残存	８後～９前
37	11			須恵器皿Ａ	4A	D16b3・C16h1	第1層	13.5	2.2	約1/10残存	８
37	12			須恵器坏Ｇ	4A	D16a2	第2層	12.1	4.4	約1/2残存　底部平底	７後
37	13			土師器坏Ｂ蓋	4A	D16a4	炭盛土	—	2.0<	つまみ部のみ残存	８
37	14			土師器高坏	2A	C16g6	第1層	—	2.3<	杯部のみ残存	７
37	15	34	3	土師器皿	4A	D16b5	第1層	16.2	2.3	約1/4残存　口縁部2段ヨコナデ	11
37	16			土師器甕Ａ	4A	C16j3	中世288号墓(壙内)	17.6	4.5<	口頸部のみ残存　体部外面表面磨滅のため調整不明	７～８
37	17			土師器短頸壺	4A		第1層	12.5	7.7<	口頸部約1/3残存	７～８
37	18			土師器甕Ｃ	4A	D16a1	第1層	23.6	7.2<	口頸部のみ残存　体部外面刷毛目　外面煤付着	７～８
37	19			土師器甕Ｃ	4A	D16c4	第2層	28.7	8.3<	口頸部のみ残存　体部外面刷毛目　外面煤付着	７～８
37	20	34	2	須恵器甕	4A	D16d1	第1・2層	32.8	5.8<	口縁部のみ残存　口縁部端部面を持ち下部に突帯1帯	７
37	21	34	4	須恵器甕	4A	D16c4	第1層	38.9	4.6<	口縁端部のみ残存　列点紋・波状紋間凹線紋	７
37	22			須恵器坏Ｂ蓋	4A		第1層	13.6	1.3<	約1/3残存	７末～８初
37	23			須恵器坏Ｂ蓋	4A		第1・2層	14.0	1.35<	約1/5残存	７末～８初
37	24			須恵器坏Ｂ蓋	3・4A		第1・2層	19.0	0.9<	約1/2残存	８後
37	25	33	3	須恵器壺Ａ蓋	3A	C16i2・C16j3・D16a2	第2層	16.0	2.3<	約1/3残存　自然釉付着　口縁端部内傾する段をもつ　図37―26と組合せ	８中～後
37	26	33	4	須恵器壺Ａ	3・4A		第1層	13.2	15.8	復原完形　図37―25と組合せ　焼け歪み有り　肩部に蓋の痕跡有り　底部打ち欠き	８中～後
37	27	33	5	須恵器壺Ａ	4A		第1層	12.6	20.0	約1/2残存　蓋の痕跡有り	８中～後
37	28			須恵器壺Ｑ	4A		2層	21.6	17.0	約1/3残存　底部打ち欠き？　自然釉付着	８中～後
37	29			須恵器壺	2A	C16f7・C16i3	第1・2層・中 世74号 墓(壙内)	—	8.6<	底部のみ残存	８

付表４　古墳群出土金属製品他一覧表

図番号		写真番号		種　類	地区		遺構・層位	特　徴
40	14	34	10	鎹?	3A	C15j10	6号墳石室	欠損　基部幅0.6cm、0.35cm　木質残存　基部が薄く鎹ではない可能性も？
40	15	34	9	鎹	3A	C15j10	6号墳石室	先端部長6.0cm　基部長4.0cm・幅0.3cm・厚0.45cm
40	16	34	11	鎹	3A	C15j10	6号墳石室	先端部長推定5.0cm　基部長4.0cm・幅0.4cm・厚0.5cm　木質残存
40	17			鎹	4A	D16b3	4号墳墓壙	屈曲部から鎹と推定　残存長3.7cm
44	1	35	4	不定形鍛冶滓	3A	C16i1	1号墳石室	メタル度なし　長7.0×短4.8×厚2.2cm　重量78g　椀形鍛冶滓の一部
44	2	35	6	不定形鍛冶滓	3A	C16i1	1号墳石室	メタル度なし　長5.3×短2.7×厚1.1cm　重量19g　気泡あり
44	3	35	5	椀形鍛冶滓	3A	C16i1	1号墳石室	メタル度なし　長6.6×短6.3×厚2.5cm　重量96g　ほぼ完形
44	4	35	3	不定形鍛冶滓	4A	C16i2	中世68号墓（壙内）	メタル度高い（L）　長4.2×短2.8×厚1.5cm　重量31g
44	5	35	2	不定形鍛冶滓	4A	D16b3	中世550号墓（壙内）	メタル度なし　長4.4×短4.1×厚2.4cm　重量39g
44	6	35	1	含鉄椀形鍛冶滓	4A	C16j4	中世352号墓（壙内）	メタル度高い(L)　長7.6×短5.0×厚3.1cm　重量209g　約2/3残存　酸化土砂の付着
44	7	34	7	刀子	3A	C16g1	第2層	残存長8.8cm　銹が厚いため、関部の有無は不明
44	8	34	6	刀子ミニチュア	3A	C16i1	1号墳区画溝上面	刃部長4.0cm　両関部を有する　厚さが2mmと薄く　実用品ではない
44	9	34	8	鉄鏃	4A	C16b4	3号墳石室	平根系方頭式鉄鏃　鏃身部長5.9cm　最大幅3.1cm
44	10	34	5	袋状鉄斧	3A	C16h3	第2層	残存長8.0cm

付表５　古墳群出土鉄釘一覧表（１）

図番号		写真番号		地区		出土遺構	全長	幅	厚さ	頭部	頭部幅(長×短)		頭部長	木目	板の厚さ	欠損箇所	備考
				3A	C16i1	1号墳区画溝	5.3<	0.3	0.3	不明	不明	不明	不明	—	—	先	木目がなく被熱の可能性
				3A	C16i1	1号墳区画溝	4.4<	0.3	0.3	不明	不明	不明	不明	—	—	先	木目がなく被熱の可能性
				3A	C16i1	1号墳区画溝	4.9<	0.3	0.3	不明	不明	不明	不明	—	—	先	木目がなく被熱の可能性
39	6	36	1	3A	C16h2	2号墳石室	12.1<	0.35	0.25	—	—	—	—	c	不明	頭・先	
39	7	36	2	3A	C16h2	2号墳石室	9.5<	0.4	0.4	—	不明	不明	不明	c	不明	頭	
39	8			3A	C16h2	2号墳石室	6.7<	0.45	0.25	—	—	—	—	不明	不明	頭・先	
39	16			3A	C16h2	2号墳石室	7.3<	0.35	0.5	—	—	—	—	a	不明	頭	
39	17	36	3	3A	C16h2	2号墳石室	9.5<	0.35	0.3	—	—	—	—	横(先)	不明	頭	
39	18			3A	C16h2	2号墳石室	9.7<	0.4	0.3	—	—	—	—	a	不明	頭・先	
39	1	36	7	4A	D16c4	3号墳石室	4.95<	0.35	0.4	B II①	0.7	0.2	0.3	b	不明	先	
39	2	36	6	4A	D16c4	3号墳石室	6.7<	0.35	0.35	B II①	0.8	0.3<	0.4<	有	不明	完形	
39	3			4A	D16c4	3号墳石室	5.6<	1.0	0.6	B II②	0.5	0.5	0.4	横(頭)	不明	中央	
39	4	36	5	4A	D16c4	3号墳石室	6.3<	0.3	0.3	B I③	0.9	0.3	0.7	横(頭)	不明	先	
39	5	36	4	4A	D16c4	3号墳石室	7.3	0.35	0.4	B II①	0.7	0.2	0.5	c	不明	完形	
39	9	36	9	4A	D16c4	3号墳石室	4.05<	0.35	0.4	B II①	0.9	0.3	0.5	b 1	2.5	先	
39	10			4A	D16c4	3号墳石室	3.4<	0.4	0.4	B II②	(1.0)	(0.5)	(0.8)	b	2.5	先	
39	11			4A	D16c4	3号墳石室	4.1<	0.35	0.35	B II③	(0.8)	(0.4)	(0.5)	b	2.7	先	
39	12			4A	D16c4	3号墳石室	3.8<	0.4	0.35	B II①	0.8	0.4	0.6	b	2.9	先	
39	13	36	10	4A	D16c4	3号墳石室	4.25<	0.4	0.35	B II②	0.9	0.8	0.5	b	2.8	先	
		36	11	4A	D16c4	3号墳石室	5.6<	0.4	0.35	—	—	—	—	横(先)	不明	頭	
				4A	D16c4	3号墳石室	1.6<	0.4	0.5	B II①?	0.7	不明	不明	有	不明	先	
				4A	D16c4	3号墳石室	3.6<	0.5	0.5	B II①	0.7	0.3	0.3	有	不明	先	
				4A	D16c4	3号墳石室	3.2<	0.5	0.45	—	—	—	—	有	不明	頭・中央	
				4A	D16c4	3号墳石室	1.8<	0.5	0.45	B II③	0.8	0.7	0.4	有	不明	先	
				4A	D16c4	3号墳石室	5.2<	0.35	0.3	不明	不明	不明	不明	有	不明	頭・先	
				4A	D16c4	3号墳石室	3.1<	0.35	0.35	—	—	—	—	縦(先)	不明	頭	
				4A	D16c4	3号墳石室	2.5<	0.5	0.45	—	—	—	—	有	不明	頭・先	
				4A	D16c4	3号墳石室	6.5<	0.35	0.35	—	—	—	—	b	不明	頭	
				4A	D16c4	3号墳石室	2.9<	0.45	0.4	—	—	—	—	有	不明	頭・先	
				4A	D16c4	3号墳石室	1.0<	不明	不明	—	—	—	—	有	不明	頭・先	
				4A	D16c4	3号墳区画溝	1.0<	0.3	0.3	—	—	—	—	有	不明	頭・先	
39	14			4A	D16b3	4号墳墓壙	3.7<	0.35	0.35	B II①	0.8	0.4	0.6	b	2.8	先	
39	15			4A	D16b3	4号墳墓壙	4.5<	0.4	0.4	—	—	—	—	横(先)	不明	頭	
39	19	36	20	4A	D16b3	4号墳墓壙	8.8	0.3	0.35	C	(1.3)	(1.1)	(0.6)	b	不明	完形	
39	20	36	12	4A	D16b3	4号墳墓壙	3.5<	0.55	0.65	B II③	1.1	1.0	0.6	a	2.7	先	
39	21			4A	D16b3	4号墳墓壙	1.85<	0.5	0.4	B II②	1.2	0.5	0.4	有	不明	頭・先	
39	22	36	13	4A	D16b3	4号墳墓壙	4.0<	0.35	0.35	B II②	1.0	1.0	0.6	c	2.6	先	
39	23	36	14	4A	D16b3	4号墳墓壙	4.5<	0.45	0.35	B II②	1.0	0.8	0.5	a	2.5	先	
39	24	36	18	4A	D16b3	4号墳墓壙	7.0	0.4	0.35	B II②	1.4	0.9	0.4	b	2.6	完形	
				4A	D16b3	4号墳墓壙	1.8<	0.55	0.45	—	—	—	—	有	不明	頭・先	
				4A	D16b3	4号墳墓壙	4.1<	0.55	0.45	—	—	—	—	縦(先)	不明	頭	
				4A	D16b3	4号墳墓壙	2.1<	0.55	0.45	—	—	—	—	有	不明	頭・先	
				4A	D16b3	4号墳墓壙	5.0<	0.5	0.4	不明	不明	不明	不明	有	不明	頭・先	
				4A	D16b3	4号墳墓壙	2.0<	0.5	0.4	—	—	—	—	有	不明	頭・先	
				4A	D16b3	4号墳墓壙	3.6<	0.55	0.5	—	—	—	—	有	不明	頭・先	
				4A	D16b3	4号墳墓壙	1.7<	0.5	0.5	—	—	—	—	有	不明	頭・先	
				4A	D16b3	4号墳墓壙	2.4<	不明	不明	—	—	—	—	有	不明	頭・先	
				4A	D16b3	4号墳墓壙	2.9<	0.45	0.4	—	—	—	—	有	不明	頭・先	
		36	27	4A	D16b3	4号墳墓壙	6.6<	0.4	0.35	—	—	—	—	b	不明	頭	
40	1	36	21	3A	C15j10	6号墳石室	8.6<	0.55	0.55	C	1.9	(1.8)	0.4	横(先)	不明	先	
40	2	36	23	3A	C15j10	6号墳石室	7.7<	0.5	0.45	C	2.0	1.6	0.5	有	2.8	先	
40	3	36	19	3A	C15j10	6号墳石室	(7.6)	0.45	0.4	C	1.8	1.7	0.3	b	不明	完形	
40	4	36	25	3A	C15j10	6号墳石室	7.7	0.35	0.25	C	(1.5)	1.3	0.2	有	不明	頭	
40	5	36	16	3A	C15j10	6号墳石室	(4.8)	(0.25)	(0.4)	C	1.8	1.6	0.3	有	不明	先	
40	6			3A	C15j10	6号墳石室	2.0<	(0.5)	(0.45)	C	1.5	(1.3)	0.3	有	不明	先	
40	7	36	28	3A	C15j10	6号墳石室	7.25<	0.35	0.3	—	不明	不明	不明	c	不明	頭・先	
40	8	36	26	3A	C15j10	6号墳石室	6.5<	0.5	0.5	C?	1.4	1.6	0.5	b	不明	先	
40	9	36	24	3A	C15j10	6号墳石室	7.56<	0.3	0.35	B II①？	不明	不明	不明	b	不明	頭	
40	10	36	15	3A	C15j10	6号墳石室	4.1<	不明	不明	—	—	—	—	有	不明	頭・先	

付表6　古墳群出土鉄釘一覧表（2）

図番号		写真番号		地区		出土遺構	全長	幅	厚さ	頭部	頭部幅(長×短)		頭部長	木目	板の厚さ	欠損箇所	備考
40	12	36	22	3A	C15j10	6号墳石室	7.8<	(0.3)	(0.3)	—	—	—	—	横(先)	不明	頭	
40	13	36	8	3A	C15j10	6号墳石室	4.8<	(0.55)	(0.3)	C?	1.4	1.1	0.3	横(頭)	不明	頭・先	
				3A	C15j10	6号墳石室	4.4<	0.35	0.35	—	—	—	—	有	不明	頭・先	
				3A	C15j10	6号墳石室	4.3<	0.45	0.35	—	—	—	—	有	不明	頭	
				3A	C15j10	6号墳石室	3.2<	不明	不明	—	—	—	—	有	不明	頭・先	
				3A	C15j10	6号墳石室	1.8<	不明	不明	—	—	—	—	有	不明	頭・先	
				3A	C15j10	6号墳石室	3.8<	不明	不明	—	—	—	—	有	不明	頭・先	
				3A	C15j10	6号墳石室	4.3<	0.3	0.3	—	—	—	—	有	不明	頭	
				3A	C15j10	6号墳石室	2.6<	0.5	0.3	—	—	—	—	有	不明	頭・先	
				3A	C15j10	6号墳石室	2.8<	0.6	0.3	—	—	—	—	有	不明	頭	
				3A	C15j10	6号墳石室	1.4<	不明	不明	—	—	—	—	有	不明	頭・先	
				3A	C15j10	6号墳石室	3.5<	0.55	0.35	—	—	—	—	有	不明	頭・先	
43	1			4A	C16i3	土坑1	5.4	0.3	0.3	B II②	0.6	0.6	0.3	炭付着	炭付着	完形	炭付着・被熱の可能性
43	2			4A	C16i3	土坑1	5.4	0.25	0.25	B II②	0.7	0.8	0.2	炭付着	炭付着	完形	炭付着・被熱の可能性
41	1			3A	C16h2	木棺墓1	2.2<	0.4	0.45	C	1.4	1.3	0.5	横(頭)	不明	先	
41	2			3A	C16h2	木棺墓1	2.75<	0.35	0.4	C	1.4	1.4	0.6	横(頭)	不明	先	
41	3			3A	C16h2	木棺墓1	3.15<	0.35	0.4	C	1.6	1.5	0.5	横(頭)	不明	先	
41	4			3A	C16h2	木棺墓1	4.4<	0.35	0.5	C	1.7	1.5	0.6	b	3.0	先	
41	5			3A	C16h2	木棺墓1	4.9<	0.45	0.45	C	1.3	1.2	0.4	a	3.0	先	
41	6			3A	C16h2	木棺墓1	2.9<	0.4	0.45	C	(1.6)	(1.4)	(0.5)	横(頭)	不明	先	
41	7			3A	C16h2	木棺墓1	3.8<	0.45	0.45	C	1.3	1.3	0.4	b	3.0	先	
41	8	37	11	3A	C16h2	木棺墓1	7.9	0.35	0.4	C	1.6	1.5	0.5	a	3.0	完形	
41	9	37	10	3A	C16h2	木棺墓1	7.4	0.45	0.4	C	1.5	1.4	0.5	b	3.0	完形	
41	10	37	13	3A	C16h2	木棺墓1	7.6	0.3	0.35	C	1.5	1.3	(0.4)	a	3.0	完形	
41	11			3A	C16h2	木棺墓1	4.3<	0.35	0.4	C	1.5	1.3	(0.4)	a	(3.0)	先	
41	12			3A	C16h2	木棺墓1	5.8<	0.4	0.45	C	1.6	1.4	(0.5)	a	3.1	先	
41	13	37	3	3A	C16h2	木棺墓1	7.0	0.4	0.45	C	1.2	1.1	0.4	a	2.9	完形	
41	14	37	2	3A	C16h2	木棺墓1	6.8	0.45	0.5	C	(1.0)	(1.0)	(0.5)	a	3.1	完形	
41	15	37	18	3A	C16h2	木棺墓1	9.0	0.4	0.45	C	2.0	1.8	0.8	b	2.7	完形	
41	16	37	15	3A	C16h2	木棺墓1	(8.5)	0.35	0.45	C	1.4	1.3	(0.5)	a	(3.2)	先	
41	17			3A	C16h2	木棺墓1	8.1	0.4	0.4	C	1.7	1.6	0.5	a	3.2	先	
41	18	37	8	3A	C16h2	木棺墓1	8.0	0.4	0.45	C	1.5	1.5	0.4	a	3.2	完形	
41	19	37	12	3A	C16h2	木棺墓1	(8.3)	0.35	0.45	C	1.7	1.6	0.7	a	3.3	先	
41	20	37	16	3A	C16h2	木棺墓1	8.2	0.35	0.35	C	1.5	1.5	0.4	a	2.7	完形	
41	21			3A	C16h2	木棺墓1	7.4	0.35	0.4	C	1.5	1.4	0.5	a	3.0	完形	
42	1	37	6	3A	C16h2	木棺墓1	7.9	0.4	0.5	B II②	不明	不明	不明	b	(3.3)	頭	
42	2	37	7	3A	C16h2	木棺墓1	7.1	0.45	0.5	B II②	1.0	0.8	0.4	c	3.2	完形	
42	3			3A	C16h2	木棺墓1	5.8<	(0.4)	(0.4)	B II②?	(1.2)	(0.7)	(0.4)	b	3.0	中央	
42	4	37	1	3A	C16h2	木棺墓1	6.3<	0.45	0.4	B II②	不明	不明	不明	b	(3.3)	頭・先	
42	5	37	20	3A	C16h2	木棺墓1	9.5	0.35	0.35	C	1.6	1.4	0.6	c	2.9	完形	
42	6			3A	C16h2	木棺墓1	7.0<	0.4	0.4	B II②	0.9	0.9	0.3	c	3.2	先	
42	7	37	14	3A	C16h2	木棺墓1	8.1<	0.4	0.45	B II②	(1.3)	(1.2)	(0.7)	b	3.1<	先	
42	8			3A	C16h2	木棺墓1	(8.2)	0.35	0.35	B II②	不明	不明	不明	b	3.7	完形	
42	9			3A	C16h2	木棺墓1	7.4	0.4	0.4	B II②	(1.0)	(0.8)	(0.3)	b	3.1	完形	
42	10	37	21	3A	C16h2	木棺墓1	9.7	0.45	0.4	C	1.6	1.5	0.6	c	3.2	完形	
42	11	37	17	3A	C16h2	木棺墓1	9.4	0.4	0.35	B II②	1.0	1.1	0.4	b	3.1	完形	
42	12	37	5	3A	C16h2	木棺墓1	(7.5)	0.45	0.35	B II②	1.0	0.9	0.4	c	3.5	先	
42	13	37	19	3A	C16h2	木棺墓1	9.7	0.35	0.4	C	1.6	1.4	0.5	b	2.9	完形	
42	14	37	9	3A	C16h2	木棺墓1	7.5	0.4	0.4	C	1.6	1.4	0.6	a	2.8	完形	
		37	4	3A	C16h2	木棺墓1	7.4<	0.4	0.45	不明	—	—	—	有	不明	頭	Cタイプの頭部の可能性
				3A	C16h2	木棺墓1	3.9<	0.35	0.35	不明	—	—	—	a	不明	頭	
				3A	C16h2	木棺墓1	1.25<	不明	不明	—	—	—	—	有	不明	頭	
				3A	C16h2	木棺墓1	3.9<	0.5	0.5	—	—	—	—	横(先)	不明	頭	
				3A	C16h2	木棺墓1	3.4<	0.35	0.3	—	—	—	—	横(先)	不明	頭・先	
				3A	C16h2	木棺墓1	2.1<	0.4	0.35	—	—	—	—	横(先)	不明	頭	
				3A	C16h2	木棺墓1	5.8<	0.45	0.35	—	—	—	—	a	不明	頭	
				3A	C16h2	木棺墓1	6.9<	0.4	0.35	不明	不明	不明	不明	b	不明	頭?	

付表７　中近世墓一覧表（１）１～５号墓

1号墓	遺構図　第1図	本文図　図52	写真　図版48-1	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　A-a 群	地区　3 A　C16h1
石組	型式　Ⅰ-②類	主軸方向　N-1°-E	規模　南北　0.96	東西　1.30
造り替え　不明				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――		石造物	――
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組のみ　中心に五輪塔？				

2号墓	遺構図　第1図	本文図　図52	写真　図版48-2	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　A-a 群	地区　3 A　C16h1
石組	型式　Ⅰ類	主軸方向　N-12°-E	規模　南北　0.75	東西　1.04
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	石上（土師器Ⅲ4）		石造物	――
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組のみ　南辺消失　北辺側２段				

3号墓	遺構図　第1図	本文図　図52	写真　図版48-3	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　A-a 群	地区　3 A　C16h1
石組	型式　Ⅰ-②類	主軸方向　N-4°-E	規模　南北　1.00＜	東西　0.81＜
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-0°	平面形　楕円形	
規模　長　0.91	短　0.70	深さ　0.32	被熱痕跡　壁	炭　単層
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	石内（土師器Ⅲ2）		石造物	地輪図130-13
	図　――	写真　――		写真　204-2
備考　石組の中心に地輪　石組周縁は北辺の一部のみ残存				

4号墓	遺構図　第1図	本文図　図52	写真　――	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　A-a 群	地区　3 A　C16h1
石組	型式　Ⅰ類	主軸方向　N-12°-E	規模　南北　0.55＜	東西　0.88＜
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	石上（土師器Ⅲ2）		石造物	――
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組のみ　北西角のみ残存				

5号墓	遺構図　第2図	本文図　図53	写真　――	
	葬法　――	時期　――	ブロック　A-b 群	地区　3 A　C16h1
石組	型式　不明	主軸方向　不明	規模　南北　0.96＜	東西　1.08＜
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	石上（土師器Ⅲ1）　石内（土師器Ⅲ2）		石造物	――
	図　109-1	写真　――		写真　――
備考　石組のみ　集石遺構？				

付表８　中近世墓一覧表（２）６～10号墓

6号墓	遺構図　第2図	本文図　図53	写真　――	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　A-b群	地区　3 A　C16h1
石組	型式　不明	主軸方向　不明	規模　南北　0.94＜	東西　0.72＜
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	石上(土師器皿2・鉄釘1)		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組のみ　集石遺構？				

7号墓	遺構図　第2図	本文図　図53	写真　図版48-4	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　A-b群	地区　3 A　C16h2
石組	型式　Ⅰ-②類？	主軸方向　N-7°-E	規模　南北　1.20＜	東西　0.96＜
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組のみ　中心に五輪塔？				

8号墓	遺構図　第2図	本文図　図53	写真　――	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　A-b群	地区　3 A　C16h2
石組	型式　Ⅰ類	主軸方向　不明	規模　南北　1.02＜	東西　0.64＜
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	石上(瓦器椀1)		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組のみ　集石遺構？				

9号墓	遺構図　第2図	本文図　図53	写真　――	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ・Ⅱ期	ブロック　A-b群	地区　3 A　C16h2
石組	型式　Ⅰ類	主軸方向　N-10°-E	規模　南北　1.04＜	東西　0.60＜
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-1°-W	平面形　長方形	
規模　長　1.27	短　0.79	深さ　0.30	被熱痕跡　無	炭　――
焼骨　無	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	石上(土師器皿5・新寛永通寶１)		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　墓壙に伴う石組かは不明　集石遺構？				

10号墓	遺構図　第3図	本文図　図53	写真　図版48-10	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　A-c群	地区　3 A　C16h2
石組	型式　Ⅰ類	主軸方向　N-13°-E	規模　南北　1.03＜	東西　0.63＜
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	石上(土師器皿3)		石造物　――	
	図　109-16	写真		写真　――
備考　石組のみ　北西角のみ残存				

付表９　中近世墓一覧表（３）11～15号墓

11号墓	遺構図　第3図	本文図　図53	写真　図版49	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-c群	地区　3 A　C16h2
石組	型式　I-②類	主軸方向　N-0°	規模　南北　1.30	東西　1.30
造り替え	石組と墓壙がわずかにずれるため、造り替えが想定できる			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-10°-E	平面形　長方形	
規模	長　1.23　短　0.95	深さ　0.45	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　単層
焼骨	有(2 g)	壙内施設・状況　棺台(南北2石、1石は地山の石)	木棺　鉄釘使用木棺(0.9×0.6)	
切り合い	――			
遺物	壙内(土師器皿4・温石1・鉄釘47)	石造物　――		
	図　115-2	写真　176-2	写真　――	
備考	中心に五輪塔の痕跡有り　温石は被熱しており、また鉄釘には炭が付着しているため、木棺の中に遺体と共に温石を副葬し茶毘を行ったものと思われる			

12号墓	遺構図　第4図	本文図　図53	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-d群	地区　3 A　C15h10
石組	型式　不明	主軸方向　不明	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-10°-W	平面形　楕円形	
規模	長　0.60＜　短　0.48	深さ　0.14	被熱痕跡　壁	炭　混在
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	石上(土師器皿1)	石造物　――		
	図　――	写真　――	写真　――	
備考	石組残存不良			

13号墓	遺構図　第4図	本文図　図53	写真　図版50－1	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-d群	地区　3 A　C16h1
石組	型式　不明	主軸方向　N-0°	規模　南北　1.12	東西　1.04＜
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-0°	平面形　長方形	
規模	長　1.16　短　0.95	深さ　0.44	被熱痕跡　壁・床	炭　単層
焼骨	無	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	石造物　――		
	図　――	写真　――	写真　――	
備考	石組残存不良			

14号墓	遺構図　第4図	本文図　図53	写真　図版50－2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-d群	地区　3 A　C16h1
石組	型式　不明	主軸方向　不明	規模　南北　0.58＜	東西　0.90＜
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-5°-W	平面形　楕円形	
規模	長　1.02　短　0.78	深さ　0.57	被熱痕跡　壁・棺台	炭　単層
焼骨	――	壙内施設・状況　棺台(10石敷き詰め)	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	石造物　――		
	図　――	写真　――	写真　――	
備考	石組残存不良　墓壙の棺台は、散在した状況で出土しているため、茶毘後片付けの際に移動した可能性あり、茶毘時には石を床全体に敷きつめて使用していたと思われる			

15号墓	遺構図　第4図	本文図　図53	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-d群	地区　3 A　C16h1
石組	型式　不明	主軸方向　不明	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-3°-E	平面形　円形	
規模	長　0.63　短　0.57	深さ　0.31	被熱痕跡　壁	炭　単層
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	石造物　――		
	図　――	写真　――	写真　――	
備考	石組残存不良			

付表10　中近世墓一覧表（4）16～20号墓

16号墓	遺構図　第5図	本文図　図54	写真　図版51-1	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-e群	地区　3 A　C16h1
石組	型式　不明	主軸方向　不明	規模　南北　0.65＜	東西　0.48＜
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-5°-E	平面形　楕円形	
規模	長　0.89	短　0.75	深さ　0.58	被熱痕跡　壁・棺台	炭　単層
焼骨	――	壙内施設・状況　棺台(南北3石)	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の中心部分のみ残存　墓壙の棺台は原位置の可能性			

17号墓	遺構図　第5図	本文図　図54	写真　図版51-2	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　A-e群	地区　3 A　C16h1
石組	型式　I-②類	主軸方向　N-5°-E	規模　南北　1.30＜	東西　1.32＜
造り替え	――			
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模	長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組のみ　北半部のみ残存　北辺のみ3段残存			

18号墓	遺構図　第5図	本文図　図54	写真　図版51-4	
	葬法　不明	時期　III期(16中)	ブロック　A-e群	地区　3 A　C16h1
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　不明	主軸方位　N-1°-E	平面形　円形	
規模	長　0.32	短　0.17＜	深さ　0.10	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	壙内(土師器皿完形1)	石造物	――	
	図　109-44	写真　168-13		写真　――
備考	石組は検出せず　墓壙の規模が小さく、焼骨が出土していない為、土器埋納遺構の可能性もあり			

19号墓	遺構図　第5図	本文図　図54	写真　図版51-3	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-e群	地区　3 A　C16h2
石組	型式　I-②類	主軸方向　N-5°-E	規模　南北　0.67＜	東西　0.56＜
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-5°-E	平面形　方形	
規模	長　0.82	短　0.65	深さ　0.57	被熱痕跡　壁・棺台	炭　混在
焼骨	――	壙内施設・状況　棺台(6石敷き詰め)	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	石造物	地輪図130-18	
	図　――	写真　――		写真　204-7
備考	石組の外周欠損　中心に地輪　棺台は土を敷いた後に敷き詰めるように設置、原位置			

20号墓	遺構図　第5図	本文図　図54	写真　図版54-1	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-e群	地区　3 A　C16h2
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-5°-W	平面形　長方形	
規模	長　1.01	短　0.68	深さ　0.48	被熱痕跡　壁・棺台	炭　単層
焼骨	有(1 g)	壙内施設・状況　棺台(南北3石)	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組は検出せず　墓壙の棺台は原位置の可能性あり			

付表11　中近世墓一覧表（５）21～25号墓

21号墓	遺構図　第6図	本文図　図54	写真　図版52-1、図版53-1	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-f群	地区　3 A　C16h2
石組	型式　I類	主軸方向　N-2°-W	規模　南北　0.82＜	東西　1.02
造り替え	22号墓との間に新たな石組を造り足す（0.83×0.80）　その中心に石仏の抜き取り痕有り			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-1°-W	平面形　方形	
規模	長　1.08　短　0.71	深さ　0.31	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　単層
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況　棺台(南北２個所、石は３石)	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	石上(土師器III2)　壙内(土師器III2)		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の南半部を欠損する			

22号墓	遺構図　第6図	本文図　図54	写真　図版52-1、図版53-2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-f群	地区　3 A　C16h2
石組	型式　I類	主軸方向　不明	規模　南北　1.16	東西　0.18＜
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-4°-E	平面形　長方形	
規模	長　1.06　短　0.56	深さ　0.51	被熱痕跡　壁・棺台	炭　単層
焼骨	集中(23g)	壙内施設・状況　棺台(４石、南北？)	木棺　――	
切り合い	23号墓に切られる			
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の東辺を残す？　墓壙の棺台は移動した形跡あり			

23号墓	遺構図　第6図	本文図　図54	写真　図版52-1、図版53-3	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-f群	地区　3 A　C16h2
石組	型式　I類	主軸方向　不明	規模　南北　1.53	東西　1.06＜
造り替え	24号墓と北辺を並べる石組を造り替える(0.85×0.85)			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-3°-E	平面形　長方形	
規模	長　1.29　短　1.16	深さ　0.31	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　単層
焼骨	集中(23g)	壙内施設・状況　棺台(南北２石)	木棺　荼毘時に木棺使用の可能性高い	
切り合い	22号墓を切る			
遺物	壙内(土師器III2・鉄釘７)		石造物　――	
	図　109-2	写真		写真　――
備考	石組残存不良　23.24号墓間に空風輪写199-12点在　墓壙の棺台は原位置の可能性あり 鉄釘に被熱しているものがあるので、荼毘時に木棺を使用した可能性が高い			

24号墓	遺構図　第6図	本文図　図54	写真　図版55-1、2	
	葬法　土葬	時期　II期	ブロック　A-f群	地区　3 A　C16h2
石組	型式　不明	主軸方向　不明	規模　南北	東西
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-0°	平面形　方形	
規模	長　0.77　短　0.66	深さ　0.42	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組残存不良　墓壙の規模からは子供埋葬の可能性			

25号墓	遺構図　第7図	本文図　図55	写真　――	
	葬法　土葬	時期　II期	ブロック　A-g群	地区　3 A　C16h2
石組	型式　I-③類	主軸方向　N-10°-E	規模　南北　0.74＜	東西　0.72＜
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-16°-E	平面形　楕円形	
規模	長　0.81　短　0.62	深さ　0.39	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	壙内(土師器III1)		石造物　石仏写186-6　空風図127-17	
	図　――	写真　――		写真　186-6.199-11
備考	石組の外周欠損？　中心に石仏およびその前面に空風輪　墓壙の規模から子供埋葬の可能性			

付表12　中近世墓一覧表（６）26～30号墓

26号墓	遺構図　第7図	本文図　図55	写真　図版54-2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-g群	地区　3 A　C16h2
石組	型式　I-②類？	主軸方向　N-12°-E	規模　南北　1.60	東西　1.20＜
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-12°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.03	短　0.69	深さ　0.58	被熱痕跡　壁・棺台
炭　単層				
焼骨　散在(10g)	壙内施設・状況　棺台(南北２石)	木棺　――		
切り合い	――			
遺物	――	図　――	写真　――	石造物　――
写真　――				
備考　石組の残存不良　北東角の外周石を残す				

27号墓	遺構図　第8図	本文図　図55	写真　図版56-1	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-g群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　I-②類？	主軸方向　N-3°-W	規模　南北　1.16	東西　1.00＜
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N　-12°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.06	短　0.73	深さ　0.39	被熱痕跡　壁・床・棺台
炭　単層				
焼骨　集中(39g)	壙内施設・状況　棺台(南北２石)　煙道	木棺　――		
切り合い	――			
遺物	石上(土師器皿1)	図　――	写真　――	石造物　――
写真　――				
備考　石組の南西角欠損　北東部に空風輪写199-10が点在　墓壙の焼骨は煙道を荼毘の際に生じた炭で埋めた後に置いている				

28号墓	遺構図　第8図	本文図　図55	写真　図版56-2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-g群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　I-②類？	主軸方向　N-6°-E	規模　南北　1.33	東西　1.27＜
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-9°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.18	短　0.71	深さ　0.47	被熱痕跡　壁・床・棺台
炭　単層				
焼骨　集中(60g)	壙内施設・状況　棺台(南北２、中央２石)	木棺　――		
切り合い	――			
遺物	――	図　――	写真　――	石造物　――
写真　――				
備考　27号墓と石組の北辺を揃える				

29号墓	遺構図　第9図	本文図　図55	写真　図版57-1	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-g群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　I-②類？	主軸方向　N-5°-E	規模　南北　1.00	東西　0.90
造り替え	石組と墓壙にずれが認められることから、造り替えが指摘できる			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-11°-E	平面形　長方形	
規模	長　1.11	短　0.92	深さ　0.25	被熱痕跡　壁・床・棺台
炭　単層				
焼骨　――	壙内施設・状況　棺台(南北３石)	木棺　荼毘時に木棺使用の可能性あり		
切り合い	――			
遺物	壙内(鉄釘４)	図　――	写真　――	石造物　――
写真　――				
備考　石組の中心部欠損				

30号墓	遺構図　第9図	本文図　図55	写真　図版57-2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-g群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　I-②類？	主軸方向　N-3°-E	規模　南北　0.92＜	東西　0.94
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-20°-E	平面形　方形	
規模	長　0.91	短　0.78	深さ　0.20	被熱痕跡　壁・床
炭　単層				
焼骨　集中(48g)	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い	――			
遺物	――	図　――	写真　――	石造物　――
写真　――				
備考　北東部分を欠損する　南東角に火輪写201-16点在　地山の石が被熱しているが、１石しかないため棺台に使用したかは不明				

付表13　中近世墓一覧表（７）31～35号墓

31号墓	遺構図　第10図	本文図　図56	写真　図版58-2	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　A-h群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　Ⅰ-②類？	主軸方向　N-1°-E	規模　南北　1.14	東西　1.06
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	石上(土師器皿5)		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組のみ　31.32号墓間空風輪写200-1有り				

32号墓	遺構図　第10図	本文図　図56	写真　図版58-1	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　A-h群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　Ⅰ-②類？	主軸方向　N-18°-E・N-0°	規模　南北　1.41、1.58	東西　1.05＜、1.59
造り替え　石組と墓壙にずれが認められ、石組の造り替えが確認できた				
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-16°-E	平面形　長方形	
規模　長　1.04	短　0.70	深さ　0.45	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　単層
焼骨　散在(33g・成人？)	壙内施設・状況　棺台(南北３石)		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	石上(土師器皿2)　壙内(土師器皿2)		石造物　空風図127-23	
	図　――	写真　――		写真　200-2
備考　造り替えられた石組が31号墓の北辺と並ぶ　石組の中心部欠損				

33号墓	遺構図　第10図	本文図　図56	写真　図版58-3	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　A-h群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　Ⅰ-②類	主軸方向　N-22°-E	規模　南北　1.33	東西　1.55
造り替え　石組と墓壙にずれが認められ、また石組の辺の長さが違うことから造り替えが指摘できる				
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-25°-E	平面形　長方形	
規模　長　1.30	短　0.90	深さ　0.45	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　単層
焼骨　散在(85g・熟年以上)	壙内施設・状況　棺台(十字に５石)		木棺　――	
切り合い　35号墓に切られる？				
遺物	石上(土師器皿15)　壙内(土師器皿3)		石造物　地輪図130-20	
	図　109-5・6	写真　――		写真　204-9
備考　石組の周縁２段残存　石組の中心に地輪　墓壙の棺台は原位置の可能性　考古地磁気測定で1350年の判定				

34号墓	遺構図　第11図	本文図　図56	写真　図版60-2	
	葬法　土葬	時期　Ⅱ期(15前)	ブロック　A-h群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-25°-E	平面形　方形	
規模　長　0.70	短　0.58	深さ　0.13	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　36号墓に切られる				
遺物	壙内(土師器皿1)		石造物　――	
	図　109-10	写真　――		写真　――
備考　石組は検出せず　墓壙の規模からは子供埋葬の可能性				

35号墓	遺構図　第11図	本文図　図56	写真　図版59	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　A-h群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　Ⅰ-②類	主軸方向　N-30°-E	規模　南北　1.33	東西　1.20
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-33°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.30	短　0.78	深さ　0.50	被熱痕跡　壁・棺台	炭　単層
焼骨　集中(25g)	壙内施設・状況　棺台(南北２石)		木棺　――	
切り合い　33号墓を切る				
遺物	石上(土師器皿6)		石造物　地輪図130-19	
	図　――	写真　――		写真　204-8
備考　石組の中心に地輪　'67年に一部調査 墓壙と石組がほとんどずれていないことと、石組の石が墓壙に及んでおり、埋葬と石組の構築の同時性を示す好例				

付表14　中近世墓一覧表（８）36～40号墓

36号墓	遺構図　第11図	本文図　図56	写真　図版60-1	
	葬法　土葬	時期　II期(15前)	ブロック　A-h群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　I-②類	主軸方向　N-12°-E	規模　南北　1.06	東西　1.06
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-15°-E	平面形　長方形	
規模	長　0.93	短　0.60	深さ　0.41	被熱痕跡　―― / 炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	34号墓を切る			
遺物	石上(土師器Ⅲ3)　壙内(土師器Ⅲ2)		石造物　――	
	図　109-3・7・11	写真　168-1		写真　――
備考	石組の南辺３段残存　中心部に地輪の痕跡有り			

37号墓	遺構図　第12図	本文図　図56	写真　図版61-1	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-h群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-13°-E	平面形　方形	
規模	長　0.79	短　0.66＜	深さ　0.39	被熱痕跡　壁 / 炭　単層
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	38.39号墓に切られる			
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組検出せず			

38号墓	遺構図　第12図	本文図　図56	写真　図版61-1、2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-h群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　I類	主軸方向　N-13°-E	規模　南北　0.93＜	東西　1.03＜
造り替え	石組と墓壙にずれが認められることから造り替えが確認できた			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-25°-E	平面形　長方形	
規模	長　1.10	短　0.72	深さ　0.18	被熱痕跡　―― / 炭　――
焼骨	集中(56g)	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	37号墓を切り39号墓に切られる			
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の東辺と南辺の一部が残存　墓壙は被熱していないが、焼骨の検出と墓壙の規模からすると火葬墓A類の可能性			

39号墓	遺構図　第12図	本文図　図56	写真　図版61-1、4	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-h群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　I-③類	主軸方向　N-0°	規模　南北　0.90＜	東西　1.00
造り替え	石組と墓壙の方向にずれが認められることから、造り替えが確認できた			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-17°-E	平面形　楕円形	
規模	長　0.91	短　0.70	深さ　0.35	被熱痕跡　壁・棺台 / 炭　単層
焼骨	集中(33g・成人)	壙内施設・状況　棺台(南北２石)	木棺　――	
切り合い	37.38号墓を切る			
遺物	石上(土師器Ⅲ4)		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の南辺を欠く　中心部に石仏の抜き取り痕有り			

40号墓	遺構図　第12図	本文図　図56	写真　図版60-3	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　A-h群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　不明	主軸方向　不明	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-21°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.09	短　0.71	深さ　0.15	被熱痕跡　壁・棺台 / 炭　単層
焼骨	集中(３g)	壙内施設・状況　棺台(南北３石)	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組残存不良			

付表15　中近世墓一覧表（9）41～45号墓

41号墓	遺構図	第13図	本文図	図56	写真	図版60-4、図版61-2
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	A-h群
	地区	3 A C16h3				
石組	型式	I類	主軸方向	N-24°-E	規模 南北	0.43＜
	東西	0.83＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-24°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.19	短	0.93	深さ	0.28
被熱痕跡	壁・床・棺台	炭	単層			
焼骨	集中(55g・子供？)	壙内施設・状況	棺台(南北3石)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	壙内(土師器皿1)	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組の北辺のみ残存　墓壙の西側の石は地山のものであるが、被熱しており棺台として使用された可能性あり					

42号墓	遺構図	第13図	本文図	図56	写真	――
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	A-h群
	地区	3 A C16h3				
石組	型式	I類	主軸方向	N-10°-E	規模 南北	I.25＜
	東西	1.20＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-17°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.16	短	0.71	深さ	0.52
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組の南東角欠損					

43号墓	遺構図	第9図	本文図	図56	写真	図版61-5
	葬法	――	時期	不明	ブロック	A-h群
	地区	3 A C16h3				
石組	型式	I-③類?	主軸方向	N-0°	規模 南北	0.80
	東西	0.90				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組のみ　東辺のみ2段残存					

44号墓	遺構図	第14図	本文図	図58	写真	図版64-1、2
	葬法	――	時期	不明	ブロック	B-a群
	地区					
石組	型式	不明	主軸方向	不明	規模 南北	0.90＜
	東西	0.85＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	石上(鉄釘1)	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	流失した石組？　石組のみ					

45号墓	遺構図	第14図	本文図	図58	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	B-a群
	地区	――				
石組	型式	I-③類?	主軸方向	N-13°-W	規模 南北	1.05＜
	東西	0.90＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	1号墳石室上面					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	石仏写197-3	写真	197-3
備考	石組のみ　石組の中心に石仏？					

付表16　中近世墓一覧表（10）46～50号墓

46号墓	遺構図　第14図	本文図　図58	写真　――	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ・Ⅱ期	ブロック　B-a群	地区　3 A　C16i2
石組	型式　不明	主軸方向　不明	規模　南北　0.75＜	東西　0.50＜
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-2°-W	平面形　長方形	
規模　長　1.05	短　0.76	深さ　0.37	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存不良				

47号墓	遺構図　第14図	本文図	写真　――	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　B-a群	地区　3 A　C16i2
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-1°-E	平面形　長方形	
規模　長　0.98	短　0.61＜	深さ　0.23	被熱痕跡　棺台	炭　単層
焼骨　有（3 g）	壙内施設・状況　棺台（南北２石）		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組検出せず　墓壙の棺台は浮いており、茶毘後の片付けの際に一度除去した可能性あり				

48号墓	遺構図　第15図	本文図　図58	写真　図版64-3	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ・Ⅱ期	ブロック　B-b群	地区　3 A　C16i2
石組	型式　Ⅰ-②類	主軸方向　N-10°-W	規模　南北　1.26	東西　1.12
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-31°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.03	短　0.68	深さ　0.40	被熱痕跡　――	炭　混在
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	石上（常滑甕体部破片）	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組中心部２段残存				

49号墓	遺構図　第15図	本文図　図58	写真　図版63-4	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　B-b群	地区　3 A　C16i2
石組	型式　不明	主軸方向　不明	規模　南北　0.56＜	東西　0.69＜
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-6°-E	平面形　楕円形	
規模　長　0.97	短　0.77	深さ　0.23	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　単層
焼骨　集中（10g）	壙内施設・状況　棺台（南北３石）		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存不良				

50号墓	遺構図　第15図	本文図　図58	写真　図版64-5	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　B-b群	地区　3 A　C16i2
石組	型式　Ⅰ類	主軸方向　N-0°	規模　南北　0.78＜	東西　0.83＜
造り替え　石組の北辺角および北辺が墓壙と離れているため、２基の石組の造り替えが想定できる				
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-4°-W	平面形　長方形	
規模　長　0.93	短　0.53	深さ　0.33	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　棺台（南２石、北１石）		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	石上（土師器皿2）	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組の残存不良				

付表17　中近世墓一覧表（11）51～55号墓

51号墓	遺構図　第16図	本文図　図58	写真	
	葬法　土葬	時期　II期？	ブロック　B-b群	地区　3 A　C16i2
石組	型式　不明	主軸方向　不明	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-2°-E	平面形　円形	
規模　長　1.01	短　0.95	深さ　0.38	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	石上（土師器皿2）		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組の残存不良　51号墓東側の石組は別の石組のみの墓か？				

52号墓	遺構図　第14図	本文図　図58	写真　――	
	葬法　土葬	時期　II期？	ブロック　B-b群	地区　3 A　C16i2
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-9°-E	平面形　円形	
規模　長　0.79	短　0.75	深さ　0.38	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組検出せず				

53号墓	遺構図　第16図	本文図　図58	写真　――	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　B-b群	地区　3 A　C16i2
石組	型式　不明	主軸方向　N-0°	規模　南北　0.45＜	東西　0.45＜
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　4石共に被熱しており、火葬墓A類の棺台に使用されたものの可能性あり				

54号墓	遺構図　第16図	本文図　図59	写真　図版62-1、2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-C群	地区　3 A　C16i2
石組	型式　I類	主軸方向　N-1°-E	規模　南北　0.90＜	東西　0.88
造り替え　55号墓を造る時点で造り替えられたと思われる				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-2°-E	平面形　長方形	
規模　長　1.01	短　0.78	深さ　0.29	被熱痕跡　壁・棺台	炭　単層
焼骨　有	壙内施設・状況　棺台（南北3個所、4石）		木棺　――	
切り合い　55号墓に切られる				
遺物	石上（土師器皿2）		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組の中心部が平坦なため五輪塔が座っていた可能性大				

55号墓	遺構図　第17図	本文図　図59	写真　図版62-1、2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-C群	地区　3 A　C16i2
石組	型式　I類	主軸方向　N-1°-E	規模　南北　1.10	東西　0.73＜
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-3°-E	平面形　楕円形	
規模　長　0.94	短　0.72	深さ　0.36	被熱痕跡　壁・床	炭　単層
焼骨　有（2 g）	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　54号墓を切る				
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　54号墓の石組と北辺を揃える　墓壙の床面に、深さ5cm程度の円形の落ち込みあり、煙道に類する機能をもつのか？				

付表18　中近世墓一覧表（12）56～60号墓

56号墓	遺構図　第17図	本文図　図59	写真　図版63-1、2、3	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-C群	地区　3 A　C16i2
石組	型式　I類	主軸方向　N-6°-E	規模　南北　1.16	東西　0.95
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-9°-W	平面形　長方形	
規模	長　0.85	短　0.56	深さ　0.23	被熱痕跡　壁・床・棺台
炭　単層				
焼骨　――	壙内施設・状況　棺台（南北2石）	木棺　――		
切り合い	――			
遺物	石上（土師器皿1）	石造物　――		
図　――	写真　――	写真　――		
備考　石組の中心部を欠損				

57号墓	遺構図　第17図	本文図　図59	写真　図版63-1、2、4	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-C群	地区　3 A　C16i2
石組	型式　I類	主軸方向　N-0°	規模　南北　1.28	東西　1.05
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-1°-W	平面形　楕円形	
規模	長　0.95	短　0.60	深さ　0.40	被熱痕跡　壁
炭　単層				
焼骨　散在（39g・成人）	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い	――			
遺物	――	石造物　空風輪図127-6.8		
図　――	写真　――	写真　199-1，199-3		
備考　墓壙の輪郭に合わせて石を置く　石組の中心部を欠損　石組に五輪塔の空風輪転用				

58号墓	遺構図　第18図	本文図　図60	写真　――	
	葬法　土葬	時期　II期？	ブロック　B-d群	地区　3 A　C16i2
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-25°-E	平面形　円形	
規模	長　0.57	短　0.49	深さ　0.38	被熱痕跡　――
炭　――				
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い	――			
遺物	――	石造物　――		
図　――	写真　――	写真　――		
備考　石組検出せず　墓壙の規模が小さい為、子供埋葬の可能性あり				

59号墓	遺構図　第18図	本文図　図60	写真　――	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　B-d群	地区　3 A　C16i2
石組	型式　不明	主軸方向　N-0°	規模　南北　0.67＜	東西　0.65
造り替え	――			
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模	長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――
炭　――				
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い	――			
遺物	――	石造物　――		
図　――	写真　――	写真　――		
備考　石組のみ				

60号墓	遺構図　第18図	本文図　図60	写真　図版68-1、2	
	葬法　土葬	時期　II期	ブロック　B-d群	地区　3 A　C16i3
石組	型式　I-②類？	主軸方向　N-1°-E	規模　南北　1.08＜	東西　1.30
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-2°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.14	短　0.80	深さ　0.18	被熱痕跡　――
炭　――				
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い	――			
遺物	石上（土師器皿2）	石造物　――		
図　――	写真　――	写真　――		
備考　石組の北側に火輪写201-9、地輪写203-6、両側に火輪写200-10、水輪写202-4点在				

付表19　中近世墓一覧表（13）61～65号墓

61号墓	遺構図　第18図	本文図　図60	写真　図版65-3	
	葬法　土葬	時期　II期	ブロック　B-d 群	地区　3 A　C16i3
石組	型式　I 類	主軸方向　N-5°-E	規模　南北　0.83＜	東西　0.25＜
造り替え	南西部分に新たに64号墓を造る			
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-12°-E	平面形　長方形	
規模　長　1.18	短　0.82	深さ　0.35	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　人頭大の石 2 石あり		木棺　――	
切り合い	64号墓に切られる			
遺物	石内（土師器皿1）　石上（土師器皿5）		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の北東角のみ残存			

62号墓	遺構図　第19図	本文図　図60	写真　図版65-4、5	
	葬法　土葬	時期　II期	ブロック　B-d 群	地区　3 A　C16i3
石組	型式　I -③類	主軸方向　N-10°-W	規模　南北　1.08	東西　0.80
造り替え	石組の北辺が63号墓に並ぶように造り替えられている			
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-4°-W	平面形　長方形	
規模　長　0.75	短　0.50	深さ　0.31	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い	65号墓に切られる			
遺物	石上（土師器皿2）		石造物　石仏写185-5	
	図　――	写真　――		写真　185-5
備考	石組の南半部を欠損　石組の中心部に石仏 墓壙の規模が小さい為、子供埋葬の可能性あり			

63号墓	遺構図　第19図	本文図　図60	写真　図版69-1、2	
	葬法　――	時期　II期？	ブロック　B-d 群	地区　3 A　C16i3
石組	型式　I -②類	主軸方向　N-15°-E	規模　南北　1.05＜	東西　0.80＜
造り替え	石組の北辺が62号墓と並ぶように造り替えられる			
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-1°-E	平面形　長方形	
規模　長　1.04	短　0.75	深さ　0.34	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　石の落ち込みあり		木棺　――	
切り合い	66号墓に切られる			
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の中心部に五輪塔を据えた痕跡有り			

64号墓	遺構図　第18図	本文図　図60	写真　図版65-1	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　B-d 群	地区　3 A　C16i3
石組	型式　I -②類	主軸方向　N-3°-W	規模　南北　0.80	東西　0.80
造り替え	――			
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い	61号墓を切る			
遺物	石上（土師器皿1）		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組のみ　石組の中心部に五輪塔を据えた痕跡有り			

65号墓	遺構図　第19図	本文図　図60	写真　図版65-1	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　B-d 群	地区　3 A　C16i3
石組	型式　I 類	主軸方向　N-15°-W	規模　南北　1.03	東西　0.83
造り替え	――			
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い	62号墓を切る			
遺物	石上（土師器皿2）		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組のみ　中心部欠損			

付表20　中近世墓一覧表（14）66～70号墓

66号墓	遺構図　第19図	本文図　図60	写真　図版69-1	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　B-d群	地区　3 A　C16i3
石組　型式　Ⅰ-③類	主軸方向　N-2°-E	規模　南北　0.68	東西　0.68	
造り替え　――				
墓壙　型式　――	主軸方位　――	平面形　――		
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　63号墓を切る				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　空風輪図127-3	写真　198-11
備考　石組のみ　中心部欠損　石組に空風輪転用				

67号墓	遺構図　第19図	本文図　図60	写真　――	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　B-d群	地区　3 A　C16i3
石組　型式　Ⅰ類	主軸方向　N-0°	規模　南北　0.83	東西　0.79	
造り替え　――				
墓壙　型式　――	主軸方位　――	平面形　――		
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　176号墓に切られる				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組のみ　中心部欠損				

68号墓	遺構図　第20図	本文図　図61	写真　図版66-1、2	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　B-e群	地区　3 A　C16i2
石組　型式　Ⅰ類	主軸方向　不明	規模　南北　1.58	東西　1.05＜	
造り替え　墓壙の南半部に東西に石が並んでおり、それからすると造り替えられていると考えられる				
墓壙　型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-8°-E	平面形　楕円形		
規模　長　1.41	短　0.73	深さ　0.28	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　単層
焼骨　――	壙内施設・状況　棺台（南北３石）、煙道	木棺　鉄釘使用木棺（0.4×0.8）		
切り合い　――				
遺物　壙内（土師器皿3・鉄釘16）　石上（土師器皿1）	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組の残存不良　棺台は３石検出されており、原位置に近いと思われるものは２石しかないが、状況からすると南北に３石あったと考えられる　鉄釘には炭が付着しているものがあるので、荼毘時に木棺が使用されたものである				

69号墓	遺構図　第20図	本文図　図61	写真　図版66-1、図版67	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期（14後～15前）	ブロック　B-e群	地区　3 A　C16i2
石組　型式　Ⅰ類	主軸方向　N-3°-W	規模　南北　1.58	東西　1.40	
造り替え　――				
墓壙　型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-5°-E	平面形　長方形		
規模　長　1.27	短　0.89	深さ　0.25	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　単層
焼骨　蔵骨器（663g・２体分）	壙内施設・状況　棺台（南北３石）、煙道	木棺　――		
切り合い　――				
遺物　蔵骨器（備前壺1）　石上（土師器皿1）	図　112-3	写真　172-3	石造物　――	写真　――
備考　石組の残存不良　棺台は破砕して蔵骨器の蓋・据え石に転用しており、本来は南北３石だったと思われる 火葬墓Ａ類で唯一蔵骨器を使用、焼骨は２体分で成人と子供もしくは女性　考古地磁気測定で1400～1415年の判定				

70号墓	遺構図　第21図	本文図　図61	写真　図版68-1、3	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　B-e群	地区　3 A　C16i3
石組　型式　Ⅰ類	主軸方向　N-2°-W	規模　南北　0.83＜	東西　0.70＜	
造り替え　――				
墓壙　型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-10°-E	平面形　長方形		
規模　長　1.02	短　0.72	深さ　0.30	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　単層
焼骨　集中（90g）	壙内施設・状況　棺台（南北２石）	木棺　――		
切り合い　――				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組の残存不良				

付表21　中近世墓一覧表（15）71～75号墓

71号墓	遺構図　第21図	本文図　図61	写真　図版69-3	
	葬法　土葬	時期　II期(15前)	ブロック　B-e群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-43°-W	平面形　楕円形	
規模	長　0.90　短　0.63	深さ　0.32	被熱痕跡　――	炭　混在
焼骨	混入(微量)	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	77号墓に切られる			
遺物	壙上(土師器皿ほぼ完形1)　壙内(土師器皿6)	石造物　――		
	図　109-15	写真　168-4	写真　――	
備考	石組検出せず　周囲には火葬墓が多く、焼骨と炭は混入の可能性がある事と、規模から火葬墓ではないと思われる			

72号墓	遺構図　第21図	本文図　図61	写真　図版69-5	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　B-e群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-8°-E	平面形　方形	
規模	長　0.75　短　0.62	深さ　0.48	被熱痕跡　――	炭　単層
焼骨	混入(18g)	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	74.75号墓に切られる			
遺物	壙内(土師器皿1)	石造物　――		
	図　――	写真　――	写真　――	
備考	石組検出せず　炭の混入は古代の土坑1を切っている為と思われる。			

73号墓	遺構図　第22図	本文図　図61	写真　図版69-4、5	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　B-e群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-7°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.18　短　0.89	深さ　0.38	被熱痕跡　――	炭　単層
焼骨	――	壙内施設・状況　棺台(南側に2石あり)	木棺　――	
切り合い	74.76号墓に切られる			
遺物	――	石造物　――		
	図　――	写真　――	写真　――	
備考	石組検出せず　この付近全体に炭が広がっており、この遺構自体は火葬墓ではないと思われる 墓壙の石は浮いていないが、棺台等に使用されたかは不明			

74号墓	遺構図　第22図	本文図　図61	写真　図版69-5	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-e群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I-③類	主軸方向　N-16°-E	規模　南北　1.08	東西　0.73＜
造り替え	石組と墓壙がずれているため、造り替えが行われたと思われる　72号墓に南辺を揃える			
墓壙	型式　火葬墓CII類	主軸方位　N-6°-E	平面形　長方形	
規模	長　1.31　短　0.99	深さ　0.12	被熱痕跡　棺台	炭　単層
焼骨	散在(散在・12g)	壙内施設・状況　石が1石あるが性格不明	木棺　――	
切り合い	72.73号墓を切り、75号墓に切られ、造り替えの石組が75号墓を切る			
遺物	石上(土師器皿3)　壙内(土師器皿3)	石造物　石仏(70)		
	図　――	写真　――	写真　――	
備考	石組の中心に石仏　焼土も検出されているが、火葬墓A類かどうか判断つかず			

75号墓	遺構図　第21図	本文図　図61	写真　――	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　B-e群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I類	主軸方向　――	規模　南北　0.84	東西　0.75＜
造り替え	72号墓に南辺を揃える			
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模	長　――　短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	72.74号墓を切り、74号墓の石組に切られる			
遺物	石上(土師器皿4内1つはほぼ完形)　石内(土師器皿4)	石造物　――		
	図　109-14	写真　168-2	写真　――	
備考	石組のみ			

付表22　中近世墓一覧表（16）76～80号墓

76号墓	遺構図　第22図	本文図　図61	写真　図版70-2	
	葬法　土葬	時期　Ⅳ期	ブロック　B-e群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓Ｂ類	主軸方位　N-95°-W	平面形　長方形	
規模	長　1.97	短　0.55	深さ　0.66	被熱痕跡　――
炭　混在				
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　鉄釘使用木棺(1.7×0.3)		
切り合い	73.96号墓を切る			
遺物	壙内(鉄釘25)	石造物　――		
図　――	写真　――	写真　――		
備考　石組検出せず　96号墓の北辺が、76号墓の石組になるか？				

77号墓	遺構図　第22図	本文図　図61	写真　図版69-7	
	葬法　土葬	時期　Ⅲ・Ⅳ期	ブロック　B-e群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-11°-E	平面形　円形	
規模	長　1.28	短　1.18	深さ　0.95	被熱痕跡　――
炭　混在				
焼骨　混入（9 g）	壙内施設・状況　――	木棺　桶棺等の使用の可能性？		
切り合い	71号墓を切る			
遺物	壙内(土師器皿1)	石造物　――		
図　――	写真　――	写真　――		
備考　炭や焼骨は周囲一帯からの混入　墓壙の埋土が落ち込んだような堆積をしており、円形の墓壙であるので桶棺等の使用の可能性あり　石組が検出されず、また石の落ち込みも無いことからこのタイプの墓には石組がなかった可能性が高い				

78号墓	遺構図　第22図	本文図　図62	写真	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　B-f群	地区　4 A　C16i2
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓ＣⅠ類	主軸方位　N-38°-E	平面形　円形	
規模	長　1.18	短　0.89	深さ　0.38	被熱痕跡　――
炭　単層				
焼骨　有（1 g）	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い	――			
遺物	――	石造物　――		
図　――	写真　――	写真　――		
備考　石組検出せず 炭層は上層にあり、荼毘を行ったかは不明。				

79号墓	遺構図　第22図	本文図　図62	写真　――	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　B-f群	地区　4 A　C16i2
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓ＣⅡ類	主軸方位　N-3°-W	平面形　楕円形	
規模	長　0.98	短　0.75	深さ　0.28	被熱痕跡　――
炭　単層				
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い	――			
遺物	――	石造物　――		
図　――	写真　――	写真　――		
備考　石組検出せず　炭層は上層にあり、荼毘を行ったかは不明。				

80号墓	遺構図　図23	本文図　図62	写真　――	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　B-f群	地区　4 A　C16i2
石組	型式　Ⅰ-③類	主軸方向　N-4°-W	規模　南北　1.23＜	東西　0.90＜
造り替え	石仏が立っていたとすれば、その形式が新しいため、石組が造り替えられた可能性が考えられる			
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-4°-W	平面形　長方形	
規模	長　1.32	短　0.91	深さ　0.57	被熱痕跡　壁・棺台
炭　単層				
焼骨　散在（1 g）	壙内施設・状況　棺台(南北乱れて３石)	木棺　――		
切り合い	――			
遺物	壙内(土師器皿1)	石造物　石仏写192-1		
図　――	写真　――	写真　192-1		
備考　石組の残存不良　石仏が背を上にして出土　墓壙は３層が炭層で４層には炭が無いことから、墓壙が切り合っているか、2回使用された可能性もあるが、判断がつかなかった				

付表23　中近世墓一覧表（17）81～85号墓

81号墓	遺構図　図23	本文図　図62	写真　図版70-1	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-f群	地区　4 A　C16i2
石組	型式　I-②類	主軸方向　N-0°	規模　南北　0.83＜	東西　1.08
造り替え	石組と墓壙の方向に差異が認められることから造り替えが行われたと考えられる			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-11°-E	平面形　長方形	
規模	長　1.35　短　0.74	深さ　0.18	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　単層
焼骨	集中(12g)	壙内施設・状況　棺台(南北2石)	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	図　――	写真　――	石造物　地輪図130-11　写真　203-15
備考	石組の南辺を欠損　石組の中心に地輪　北側に空風輪写199-5が点在			

82号墓	遺構図　図23	本文図　図62	写真　図版71-1	
	葬法　――	時期　II期	ブロック　B-f群	地区　4 A　C16i2
石組	型式　不明	主軸方向　不明	規模　南北　0.66＜	東西　0.50＜
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓B I類	主軸方位　N-3°-W	平面形　円形	
規模	長　0.36（推）　短　0.36(推)	深さ　0.14	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	蔵骨器内(30g)	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	83号墓を切る？			
遺物	蔵骨器(瓦質羽釜)　壙内(土師器皿1)	図　111-6	写真　171-6	石造物　―― 写真　――
備考	石組残存不良　蔵骨器上に石有り　北東部に石仏写189-4がそれのみ立っていた			

83号墓	遺構図　図23	本文図　図62	写真　図版71-2	
	葬法　土葬	時期　I・II期？	ブロック　B-f群	地区　4 A　C16i2
石組	型式　不明	主軸方向　不明	規模　南北　0.38	東西　0.20＜
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-3°-W	平面形　長方形	
規模	長　0.82　短　0.56	深さ　0.36	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　3方巡る石囲い	木棺　――	
切り合い	82号墓に切られる			
遺物	赤色顔料塗布布片が石囲い内の際から出土	図　――	写真　カラー50,51	石造物　―― 写真　――
備考	石組残存不良　赤色顔料塗布布片が石囲いの際のみ出土し、箱もしくは袋状の製品であった可能性あり			

84号墓	遺構図　第24図	本文図　図62	写真　図版71-3	
	葬法　火葬	時期　II・III期	ブロック　B-f群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　I類	主軸方向　N-10°-W	規模　南北　0.21＜	東西　0.65＜
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓B II類	主軸方位　――	平面形　――	
規模	長　――　短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	集中(12g)	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	図　――	写真　――	石造物　―― 写真　――
備考	石組の南北両辺の一部のみ残存　径0.6mの範囲から焼骨を集中した状態で検出			

85号墓	遺構図　第24図	本文図　図62	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II・III期	ブロック　B-f群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　I類	主軸方向　不明	規模　南北　0.45＜	東西　0.63＜
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓B II類	主軸方位　――	平面形　――	
規模	長　――　短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	散在(微量)	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	図　――	写真　――	石造物　―― 写真　――
備考	石組の残存不良　径0.5mの範囲から焼骨を散在した状態で検出			

付表24　中近世墓一覧表（18）86～90号墓

86号墓	遺構図　第24図	本文図　図62	写真　図版71-4	
	葬法　火葬	時期　II・III期	ブロック　B-f群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　I-②類？	主軸方向　N-4°-W	規模　南北　0.91	東西　1.05
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓B II類	主軸方位　――	平面形　――	
規模	長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　―― / 炭　――
焼骨	散在(微量)	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	―― / 図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考	石組の中心部欠損　径0.3mの範囲から焼骨を散在した状態で検出			

87号墓	遺構図　第24図	本文図　図63	写真　――	
	葬法　土葬	時期　II期	ブロック　B-g群	地区　4 A　C16i2
石組	型式　不明	主軸方向　不明	規模　南北　0.33＜	東西　0.30＜
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-6°-W	平面形　楕円形	
規模	長　1.10	短　0.63	深さ　0.50	被熱痕跡　―― / 炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	89号墓に切られる			
遺物	石上(土師器皿)　壙内(瓦器椀1) / 図　109-31	写真　――	石造物　――	写真　――
備考	石組中心部の一部のみ残存			

88号墓	遺構図　第24図	本文図　図63	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-g群	地区　4 A　C16i2
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-3°-W	平面形　長方形	
規模	長　1.08	短　0.70	深さ　0.18	被熱痕跡　―― / 炭　単層
焼骨	散在(26g・成人)	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	89.91.92号墓に切られる			
遺物	―― / 図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考	石組検出せず　北側の石は地山の石			

89号墓	遺構図　第25図	本文図　図63	写真　図版72-3、4	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-g群	地区　4 A　C16i2
石組	型式　I-③類	主軸方向　不明	規模　南北　0.78＜	東西　0.65＜
造り替え	石組と墓壙が大きくずれるため造り替えが行われたことが判る			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-16°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.00	短　0.77	深さ　0.10	被熱痕跡　床・棺台 / 炭　単層
焼骨	集中(30g)	壙内施設・状況　棺台(南北2石)	木棺　――	
切り合い	87.88号墓を切る			
遺物	壙内(土師器皿2) / 図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考	石組の南西部を残す　中心部に石仏の抜き取り痕有り			

90号墓	遺構図　第25図	本文図　図63	写真　図版72-2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-g群	地区　4 A　C16i2
石組	型式　I-③類	主軸方向　N-3°-E	規模　南北　0.75＜	東西　0.78＜
造り替え	石組と墓壙のずれや規模が違うため、造り替えが考えられる			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-4°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.00	短　0.66	深さ　0.28	被熱痕跡　壁・棺台 / 炭　単層
焼骨	――	壙内施設・状況　棺台(南北3石)	木棺　――	
切り合い	91号墓に切られる			
遺物	石上(土師器皿3) / 図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考	石組の南西角を欠損する　中心部に石仏の抜き取り痕を残す			

付表25　中近世墓一覧表（19）91～95号墓

91号墓	遺構図	第25図	本文図	図63	写真	図版72-1	
	葬法	土葬	時期	III期	ブロック	B-g群	地区　4 A　C16i2
石組	型式	I類	主軸方向	N-8°-E	規模　南北	1.31	東西　0.83
造り替え	――						
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-2°-E	平面形	長方形	
規模　長	1.26	短　0.73	深さ	0.32	被熱痕跡	――	炭　――
焼骨	混入(1 g)	壙内施設・状況	――		木棺	鉄釘使用木棺(0.75×0.55)	
切り合い	88.90号墓の墓壙を切る						
遺物	石上(土師器III2)　壙内(土師器III1・鉄釘19)		石造物	火輪図128-27.30			
	図　109-9	写真　168-3			写真　201-12.15		
備考	石組の中心部を欠損　石組に火輪を再利用、墓壙に落ち込んだ状況でも火輪各1点出土 土師器皿は床面より20cm程度浮いた状況で出土						

92号墓	遺構図	第25図	本文図	図63	写真	図版72-4	
	葬法	――	時期	不明	ブロック	B-g群	地区　4 A　C16i2
石組	型式	I-③類	主軸方向	N-10°-W	規模　南北	0.85	東西　0.63＜
造り替え	92.90.93号墓の石組の北辺を揃える						
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――	
規模　長	――	短　――	深さ	――	被熱痕跡	――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況	――		木棺	――	
切り合い	89号墓の石組を切る						
遺物	石上(土師器III2)		石造物	――			
	図　――	写真　――			写真　――		
備考	石組のみ　中心部に石仏の抜き取り痕有り　'67年の掘削痕あり						

93号墓	遺構図	第26図	本文図	図63	写真	図版73-1	
	葬法	土葬	時期	II期	ブロック	B-g群	地区　4 A　C16i3
石組	型式	I-③類	主軸方向	N-3°-E	規模　南北	1.00	東西　1.20
造り替え	石組と墓壙にずれが認められるために造り替えが指摘できる						
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-8°-E	平面形	方形	
規模　長	0.80	短　0.72	深さ	0.32	被熱痕跡	――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況	北側に数石落ち込んだ状況で検出		木棺	――	
切り合い	――						
遺物	――		石造物	――			
	図　――	写真　――			写真　――		
備考	石組の残存不良　東辺が墓壙に伴う石組の残骸と思われる						

94号墓	遺構図	第26図	本文図	図63	写真	図版73-2	
	葬法	土葬	時期	II期	ブロック	B-g群	地区　4 A　C16i3
石組	型式	I類	主軸方向	N-3°-W	規模　南北	0.70＜	東西　1.13
造り替え	――						
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-8°-W	平面形	長方形	
規模　長	1.07	短　0.83	深さ	0.39	被熱痕跡	――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況	――		木棺	――	
切り合い	――						
遺物	――		石造物	――			
	図　――	写真　――			写真　――		
備考	石組の南半部を欠損するか造り替えがなされたものと思われる						

95号墓	遺構図	第27図	本文図	図63	写真	図版73-3	
	葬法	土葬	時期	II期	ブロック	B-g群	地区　4 A　C16i3
石組	型式	I-③類	主軸方向	N-3°-W	規模　南北	1.13	東西　1.03
造り替え	造り替え石組と墓壙にずれが認められることから96号墓の南辺に合わせるように縮小される						
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-0°	平面形	長方形	
規模　長	1.25	短　0.86	深さ	0.32	被熱痕跡	――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況	――		木棺	――	
切り合い	76.96号墓の石組に切られる						
遺物	石上(土師器III1)		石造物	石仏写186-4			
	図　――	写真　――			写真　186-4		
備考	石組の中心に石仏　石仏は96号墓と向かい合っている						

付表26　中近世墓一覧表（20）96～100号墓

96号墓	遺構図　第27図	本文図　図63	写真　図版73-3	
	葬法　土葬	時期　II期	ブロック　B-g群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I-③類	主軸方向　N-8°-E	規模　南北　1.00＜	東西　1.25
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-14°-E	平面形　長方形	
規模	長　0.96＜	短　0.70	深さ　0.29	被熱痕跡　―― / 炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	76号墓に切られる			
遺物	―― / 図　―― / 写真　――	石造物	石仏写187-1	写真　187-1
備考	石組の南側に95号墓と向い併せに石仏　石組の北辺は76号墓に伴うものか？			

97号墓	遺構図　第28図	本文図　図63	写真　図版74-1	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-h群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-55°-W	平面形　方形	
規模	長　0.87＜	短　0.70	深さ　0.14	被熱痕跡　棺台 / 炭　単層
焼骨	――	壙内施設・状況　棺台（現状で1石）	木棺　――	
切り合い	98号墓に切られる			
遺物	―― / 図　―― / 写真　――	石造物	――	写真　――
備考	石組検出せず　墓壙の棺台は現状では1石のみだが、本来2～3石はあったものと思われる			

98号墓	遺構図　第28図	本文図　図63	写真　図版74-1	
	葬法　土葬	時期　III期(15後～16前)	ブロック　B-h群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　II類？	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-3°-W	平面形　円形	
規模	長　1.03	短　0.95	深さ　0.28	被熱痕跡　―― / 炭　混在
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　木棺が使用された可能性	
切り合い	97号墓を切る			
遺物	壙内(土師器皿6) / 図　109-4・8・12・13・43 / 写真　168-12	石造物	水輪図129-16	写真　203-3
備考	石組検出せず　墓壙上面に水輪1点のみ　炭や焼土が含まれるのは97号墓を切っているからか 土器が落ち込んだような堆積であるので木棺が使用された可能性あり			

99号墓	遺構図　第28図	本文図　図63	写真　図版74-2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-h群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　II類？	主軸方向　――	規模　南北　8.55＜	東西　0.35＜
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-3°-W	平面形　長方形	
規模	長　1.03	短　0.79	深さ　0.37	被熱痕跡　壁 / 炭　混在
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	壙内(土師器皿1) / 図　―― / 写真　――	石造物	水輪図129-5，12	写真　201-7，202-7，14
備考	石組の中心部に水輪2点のみ出土　墓壙の床面近くに1石のみ石があり、棺台であった可能性はある			

100号墓	遺構図　第28図	本文図　図63	写真　図版74-4	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-h群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　I類	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-3°-W	平面形　長方形	
規模	長　1.13	短　0.68	深さ　0.21	被熱痕跡　壁 / 炭　単層
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	―― / 図　―― / 写真　――	石造物	――	写真　――
備考	石組北辺の一部のみ残存			

付表27　中近世墓一覧表（21）101～105号墓

101号墓	遺構図　第28図	本文図　図63	写真　図版74-3	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-h群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-2°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.07	短　0.75	深さ　0.17	被熱痕跡　壁・棺台	炭　単層
焼骨　散在(29g)	壙内施設・状況　棺台(南北2石)		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組検出せず				

102号墓	遺構図　第29図	本文図　図63	写真　図版74-3	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-h群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　0.15＜	東西　0.40＜
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-5°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.00	短　0.70	深さ　0.15	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　単層
焼骨　有(微量)	壙内施設・状況　棺台(南北2石)		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組北辺の一部のみ残存				

103号墓	遺構図　第29図	本文図　図63	写真　図版75-1	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　B-h群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　I-②類	主軸方向　N-20°-W	規模　南北　1.00＜	東西　1.25＜
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長	短	深さ	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組のみ　中心部を根株に壊される　石組上に石仏写192-7				

104号墓	遺構図　第29図	本文図　図64	写真　図版75-2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-i群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　I類	主軸方向　N-3°-W	規模　南北　0.88＜	東西　0.80＜
造り替え　石組と墓壙のずれから、石組の北辺が再整理されたと考えられる				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-16°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.06	短　0.77	深さ　0.13	被熱痕跡　――	炭　単層
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　107号墓に切られる				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組の南東部を欠損する 炭と焼土が含まれ、火葬墓A類と思われる。				

105号墓	遺構図　第29図	本文図　図64	写真　図版75-3	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-i群	地区　4 A　C16j2、3
石組	型式　不明	主軸方向　不明	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-14°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.03	短　0.80	深さ　0.12	被熱痕跡　棺台	炭　単層
焼骨　散在(23g)	壙内施設・状況　棺台(南北2石)		木棺　――	
切り合い　107号墓に切られる				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存不良				

付表28　中近世墓一覧表（22）106～110号墓

106号墓	遺構図　第29図	本文図　図64	写真　図版75-4	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-i群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-18°-E	平面形　楕円形	
規模　長　0.90	短　0.66	深さ　0.23	被熱痕跡　棺台	炭　単層
焼骨　散在(33g・成人)	壙内施設・状況　棺台(南北2石)		木棺　――	
切り合い　107号墓に切られる				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組残存不良				

107号墓	遺構図　第29図	本文図　図64	写真　図版75-5	
	葬法　土葬？	時期　II・III期？	ブロック　B-i群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　I-②類？	主軸方向　N-14°-E	規模　南北　1.33	東西　1.35
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓A類？	主軸方位　N-77°-W	平面形　不明	
規模　長　0.83＜	短　0.58＜	深さ　0.28＜	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　四方を巡る石囲い		木棺　――	
切り合い　105.106号墓を切る				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組の南西部をを欠く　墓壙の石囲いの内法は30cm程しかなく、どのように埋葬されていたかは不明				

108号墓	遺構図　第30図	本文図　図64	写真　図版76-1	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-i群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　不明	主軸方向　不明	規模　南北　0.55＜	東西　0.75＜
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓B II類	主軸方位　N-8°-E	平面形　円形	
規模　長　0.56	短　0.50	深さ　0.12	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　集中(299g・熟年以上?)	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　107.112号墓に切られる				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組の中心部のみ残存				

109号墓	遺構図　第30・31図	本文図　図64	写真　図版76-2、4	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-i群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-3°-W	平面形　長方形	
規模　長　1.13	短　0.93	深さ　0.12	被熱痕跡　棺台	炭　単層
焼骨　散在(102g・成人)	壙内施設・状況　棺台(南北3石)		木棺　――	
切り合い　110.111号墓に切られる				
遺物　壙内(土師器皿1)	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組の残存不良				

110号墓	遺構図　第30図	本文図　図64	写真　図版76-4	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-i群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-10°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.00	短　0.40＜	深さ　0.38	被熱痕跡　壁・棺台	炭　単層
焼骨　散在(15g)	壙内施設・状況　棺台（現状では北側に寄って2石）		木棺　――	
切り合い　109号墓を切り、111.112号墓に切られる				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組検出せず				

付表29　中近世墓一覧表（23）111～115号墓

111号墓	遺構図　第30・31図	本文図　図64	写真　図版76-4、5	
	葬法　不明	時期　III期？	ブロック　B-i群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　I-③類	主軸方向　――	規模　南北　0.80＜	東西　0.65＜
造り替え	石組と墓壙にズレが認められるため、造り替えが判る			
墓壙	型式　不明	主軸方位　N-82°-W	平面形　楕円形	
規模	長　1.28　短　0.87	深さ　0.23	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　20数石の被熱した石あり		木棺　――	
切り合い	109、110号墓を切る			
遺物	石内（土師器皿1）　壙内（土師器皿1）		石造物　石仏（67）	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組残存不良　造り替えられた石組の中心に石仏 墓壙には被熱した石を一括廃棄された状況で検出			

112号墓	遺構図　第30図	本文図　図64	写真　図版76-3、4	
	葬法　土葬	時期　II・III期	ブロック　B-i群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　I-③類	主軸方向　N-10°-E	規模　南北　0.85	東西　0.75
造り替え	石組と墓壙の規模に差異があることと、墓壙に伴う石組の東辺が残存していることから造り替えが確認できる			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-4°-E	平面形　長方形	
規模	長　1.25　短　1.00	深さ　0.57	被熱痕跡　――	炭　混在
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い	110号墓を切る			
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	造り替えた石組の中央部に石仏の抜き取り痕有り　墓壙に炭が見られるのは火葬墓A類の110号墓を切っているため			

113号墓	遺構図　第31図	本文図　図64	写真　図版77-1	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-i群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I類	主軸方向　不明	規模　南北　0.65＜	東西　1.30＜
造り替え	石組と墓壙の規模に差異があり、造り替えが行われたと思われる			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-13°-E	平面形　方形	
規模	長　0.96　短　0.87	深さ　0.19	被熱痕跡　壁	炭　単層
焼骨　有（微量）	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の南辺が114号墓と揃っている			

114号墓	遺構図　第32図	本文図　図64	写真　図版77-2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　B-i群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I-②類？	主軸方向　N-17°-E・N-0°	規模　南北　0.75＜，0.6＜	東西　0.93＜，0.56＜
造り替え	石組に墓壙と合うものとずれるものがあり造り替えが行われたことが判る			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-15°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.02　短　0.74	深さ　0.31	被熱痕跡　壁・棺台	炭　単層
焼骨　散在（19g）	壙内施設・状況　棺台（南北2石、その間に2石）		木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――		石造物　空風輪図127-9	
	図　――	写真　――		写真　199-4
備考	造り替えられた石組中央部に空風輪出土			

115号墓	遺構図　第32図	本文図　図64	写真　図版77-3	
	葬法　土葬	時期　II期	ブロック　B-i群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I-②類？	主軸方向　不明	規模　南北　0.75＜	東西　0.75＜
造り替え	石組と墓壙にズレが認められるため、造り替えが判る			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-9°-W	平面形　円形	
規模	長　1.00　短　0.88	深さ　0.25	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　石2つあり		木棺　――	
切り合い	116号墓に切られる			
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の残存不良　南側に空風輪点在（写199-13）　115.116号墓の墓壙上に新たに一辺1.15mの石組が造られる			

付表30　中近世墓一覧表（24）116～120号墓

116号墓	遺構図　第32図	本文図　図64	写真　図版77-3	
	葬法　土葬	時期　II期	ブロック　B-i群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I-②類？	主軸方向　N-6°-E	規模　南北　1.08	東西　1.13
造り替え	石組と墓壙にずれが認められるため、造り替えが行われたことが判る			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-7°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.29	短　0.92	深さ　0.27	被熱痕跡　――　炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　南端に2石あり	木棺　――	
切り合い	115号墓の墓壙を切る			
遺物	――	図　――　写真　――	石造物　――	写真　――
備考	墓壙に伴うと思われる石が南辺の一部に残存			

117号墓	遺構図　第33図	本文図　図66	写真　図版79-1	
	葬法　土葬	時期　II・III期	ブロック　C-a群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　I-③類	主軸方向　N-27°-E	規模　南北　1.03	東西　1.03
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-22°-E	平面形　方形	
規模	長　0.83	短　0.77	深さ　0.49	被熱痕跡　――　炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	壙内(土師器皿1)	図　――　写真　――	石造物　――	写真　――
備考	石組の南東角を欠損　石組の中心に石仏の抜き取り痕あり			

118号墓	遺構図　第33図	本文図　図66	写真　――	
	葬法　土葬	時期　II・III期	ブロック　C-a群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-4°-W	平面形　方形	
規模	長　0.98	短　0.87	深さ　0.16	被熱痕跡　――　炭　――
焼骨	無	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	119号墓の石組に切られる			
遺物	――	図　――　写真　――	石造物　――	写真　――
備考	石組を検出せず			

119号墓	遺構図　第33図	本文図　図66	写真　図版77-4	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-a群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　I-②類	主軸方向　N-0°	規模　南北　1.20	東西　1.20
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓C II類	主軸方位　N-0°	平面形　円形	
規模	長　0.70	短　0.65	深さ　0.26	被熱痕跡　――　炭　単層
焼骨	――	壙内施設・状況　床に2石	木棺　――	
切り合い	118.120.122号墓を切る			
遺物	石上(土師器皿7)	図　109-17　写真　168-5	石造物　――	写真　――
備考	石組の中心部に五輪塔を設置した痕跡有り 埋土は焼骨を含まない炭層であり、規模からすると炭のみ埋葬された可能性有り			

120号墓	遺構図　第34図	本文図　図66	写真　図版79-3、4	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　C-a群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　0.68＜	東西　0.41＜
造り替え	本来の石組は残存しておらず造り替えられた石組が有る			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-21°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.11	短　0.67	深さ　0.38	被熱痕跡　――　炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　棺台(3石が南北2箇所に配する)	木棺　――	
切り合い	119.122号墓に切られる			
遺物	――	図　――　写真　――	石造物　――	写真　――
備考	造り替えられた石組は、119号墓の段造成および墓道の確保のためと思われる　詳細は本文第7章第6節参照			

付表31　中近世墓一覧表（25）121～125号墓

121号墓	遺構図　第34図	本文図　図66	写真　――	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ・Ⅱ期	ブロック　C-a 群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-19°-E	平面形　円形	
規模　長　0.75	短　0.65	深さ　0.22	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　122号墓に切られる				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存せず				

122号墓	遺構図　第34図	本文図　図66	写真　図版79-2～4	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ・Ⅱ期	ブロック　C-a 群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　Ⅰ-②類	主軸方向　n-3°-W	規模　南北　1.1＜	東西　1.20
造り替え　石組と墓壙がずれるため造り替えが判る　また、中心部の石組が２段残存し地輪の据えた方向が違っていた				
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-22°-E	平面形　長方形	
規模　長　1.11	短　0.87	深さ　0.42	被熱痕跡　――	炭　混在
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　120.121.123号墓を切り、119号墓に切られる				
遺物	石上(土師器皿1)	石造物	地輪図130-9	
	図　――	写真　――		写真　203-13
備考　石組の中心部に地輪有り　詳細は第7章第6節参照				

123号墓	遺構図　第34図	本文図　図66	写真　――	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ・Ⅱ期	ブロック　C-a 群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-24°-E	平面形　楕円形	
規模　長　0.94	短　0.78	深さ　0.21	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　122号墓に切られる				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存せず				

124号墓	遺構図　第35図	本文図　図66	写真　――	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ・Ⅱ期	ブロック　C-a 群	地区　3 A　C16h4
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-24°-E	平面形　円形	
規模　長　0.70＜	短　0.70	深さ　0.29	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　125.126.129号墓に切られる				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存せず				

125号墓	遺構図　第35図	本文図　図66	写真　――	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ・Ⅱ期	ブロック　C-a 群	地区　3 A　C16h4
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-28°-E	平面形　円形	
規模　長　0.95	短　0.82	深さ　0.19	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　124号墓を切り、126号墓に切られる				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存せず				

付表32　中近世墓一覧表（26）126～130号墓

126号墓	遺構図　第35図	本文図　図66	写真　――	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　C-a群	地区　3 A　C16h4
石組	型式　I類	主軸方向　N-7°-E	規模　南北　0.90＜	東西　1.15
造り替え	石組と墓壙がわずかにずれていることから造り替えの可能性が有る			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-24°-E	平面形　長方形	
規模	長　1.05	短　0.87	深さ　0.27	被熱痕跡　――　炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	石上(土師器皿2)	石造物　――		
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の中心部および南辺消失			

127号墓	遺構図　第35図	本文図　図66	写真　図版80-2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-a群	地区　3 A　C16h4
石組	型式　I類	主軸方向　不明	規模　南北　0.70＜	東西　0.63＜
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-37°-E	平面形　長方形	
規模	長　1.13	短　0.88	深さ　0.22	被熱痕跡　棺台　炭　単層
焼骨	集中(128g)	壙内施設・状況　棺台(南北3石)	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	石造物　――		
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の残存不良			

128号墓	遺構図　第36図	本文図　図66	写真　図版80-1	
	葬法　火葬	時期　II期(14後～15前)	ブロック　C-a群	地区　3 A　C16h4
石組	型式　I類	主軸方向　N-52°-E	規模　南北　1.06	東西　0.30＜
造り替え	石組と墓壙がずれているために造り替えられたと考えられる			
墓壙	型式　火葬墓B I類	主軸方位　N-25°-E	平面形　円形	
規模	長　0.66	短　0.56	深さ　0.25＜	被熱痕跡　――　炭　――
焼骨	蔵骨器内(12g)	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	蔵骨器(瓦質羽釜1)	石造物　――		
	図　111-4	写真　171-4		写真　――
備考	石組南辺のみ残存　西側に石仏写196-5点在			

129号墓	遺構図　第35図	本文図　図66	写真　図版79-5	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　C-a群	地区　3 A　C16h4
石組	型式　I類	主軸方向　N-35°-E	規模　南北　0.94	東西　0.83
造り替え	――			
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模	長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――　炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	124号墓を切る			
遺物	――	石造物　――		
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組のみ　中央部掘削痕有り			

130号墓	遺構図　第36図	本文図　図67	写真　図版81-1	
	葬法　土葬	時期　I期(14)	ブロック　C-b群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　I類	主軸方向　N-1°-E	規模　南北　0.83	東西　1.23
造り替え	石組と墓壙がずれていることから造り替えが判る　0.90×0.90の石組2基か？			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-15°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.30	短　0.88	深さ　0.69	被熱痕跡　――　炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　やや浮いた状況で1石あり	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	石上(土師器皿2・瓦器椀1)　石内(土師器皿1・瓦器椀1)	石造物　――		
	図　109-29	写真　――		写真　――
備考	東側石組の中心部に五輪塔の設置痕有り　墓壙の北側にある石は落ち込んだ可能性もあるが不明			

付表33　中近世墓一覧表（27）131～135号墓

131号墓	遺構図　第36図	本文図　図67	写真　――	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　C-b 群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-25°-E	平面形　長方形	
規模　長　1.25	短　1.05	深さ　0.52	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　135.136号墓に切られる				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組検出せず				

132号墓	遺構図　第37、38図	本文図　図67	写真　図版81-2	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　C-b 群	地区　3 A　C16h3
石組	型式　I-③類	主軸方向　N-32°-E	規模　南北　0.93	東西　1.08
造り替え　石組と墓壙にずれが認められるため造り替えが判る　石組と墓壙の方向に差異が有る				
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-21°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.11	短　0.70	深さ　0.56	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　136.137.139号墓を切る				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　136.132.139号墓の石組北辺が並ぶ　中心部に石仏？				

133号墓	遺構図　第37図	本文図　図67	写真　図版81-4	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-b 群	地区　3 A　C16i3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓 A 類	主軸方位　N-12°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.25＜	短　0.81＜	深さ　0.53	被熱痕跡　壁・棺台	炭　単層
焼骨　――	壙内施設・状況　棺台(南北に 5 石)	木棺　――		
切り合い　138.140号墓に切られる				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組検出せず				

134号墓	遺構図　第38図	本文図　図67	写真　――	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　C-b 群	地区　3 A　C16i3
石組	型式　I 類	主軸方向　N-0°	規模　南北　0.98	東西　0.98
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　――				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組のみ　中心部欠損				

135号墓	遺構図　第37図	本文図　図67	写真　図版81-5	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　C-b 群	地区　3 A　C16i3
石組	型式　I-③類	主軸方向　N-2°-W	規模　南北　1.10	東西　1.25
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　136号墓に切られる				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組のみ　中心に石仏の抜き取り痕有り				

付表34　中近世墓一覧表（28）136～140号墓

136号墓	遺構図	第37図	本文図	図67	写真	図版81-2
	葬法	――	時期	不明	ブロック	C-b群
	地区	3 A　C16i3				
石組	型式	Ⅰ-③類	主軸方向	N-10°-W	規模　南北	0.88
	東西	1.28				
造り替え	――	有り				
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模　長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡	――
炭	――					
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	131.135号墓を切る					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組のみ　132号墓と西辺を共有する　中心部に石仏の抜き取り痕有り					

137号墓	遺構図	第37図	本文図	図67	写真	――
	葬法	火葬	時期	不明　Ⅱ・Ⅲ期	ブロック	C-b群
	地区	3 A　C16i3				
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-29°-E	規模　南北	0.30＜
	東西	0.75＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓ＢⅡ類	主軸方位	N-36°-E	平面形	――
規模　長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡	――
炭	――					
焼骨	集中(141g・熟年以上)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	132号墓の墓壙を切り、石組に切られる					
遺物	石上(土師器皿1)　壙上(瓦器椀1)	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組北辺のみ残存か　南側に並ぶ石を含めるとすると一辺1.25mの石組になる　径0.4mの焼骨がまとめて置かれていた					

138号墓	遺構図	第37図	本文図	図67	写真	図版81-4
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	C-b群
	地区	3 A　C16h4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模　南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓Ａ類	主軸方位	N-28°-E	平面形	楕円形
規模　長	1.38	短	0.92	深さ	0.40	被熱痕跡	壁
炭	単層					
焼骨	散在(16g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	133号墓を切り、139号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組検出せず					

139号墓	遺構図	第38図	本文図	図67	写真	図版81-3
	葬法	――	時期	不明	ブロック	C-b群
	地区	3 A　C16h4				
石組	型式	Ⅰ-②類？	主軸方向	N-25°-E	規模　南北	0.90＜
	東西	0.95＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模　長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡	――
炭	――					
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	140号墓に切られ、138号墓を切る					
遺物	石上(土師質羽釜1)	図	112-1	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組の残存不良　中心部に五輪塔の設置痕有り					

140号墓	遺構図	第38図	本文図	図67	写真	――
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	C-b群
	地区	3 A　C16h4				
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	――	規模　南北	0.90＜
	東西	0.95＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓ＣⅡ類	主軸方位	N-4°-E	平面形	円形
規模　長	0.96	短	0.81	深さ	0.36	被熱痕跡	――
炭	単層					
焼骨	散在(250g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存不良 炭層が上層のみにあり、火葬墓Ａ類の一種か別の遺構が切り合っているものか、土葬墓かは不明					

付表35　中近世墓一覧表（29）141～145号墓

141号墓	遺構図　第38図	本文図　図67	写真　図版82-4	
	葬法　不明	時期　III期	ブロック　C-b群	地区　3 A　C16h4
石組	型式　I類	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　不明	主軸方位　N-34°-E	平面形　方形	
規模　長　0.70	短　0.59	深さ　0.30	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　石仏を据えるように石を配す		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	石造物	石仏写184-5	
	図　――	写真　――		写真　184-5
備考　石組残存不良　墓壙の規模と構造からすると、石仏を埋納した何らかの遺構の可能性もある				

142号墓	遺構図　第39図	本文図　図67	写真　図版82-2	
	葬法　土葬	時期　I期？	ブロック　C-b群	地区　3 A　C16h4
石組	型式　I類	主軸方向　不明	規模　南北　0.38＜	東西　0.68＜
造り替え　石組の残存不良であるが造り替えの可能性あり				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-2°-E	平面形　方形？	
規模　長　1.06＜	短　0.98＜	深さ　0.40＜	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　石囲いの中に床に石を敷き詰める		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存不良　墓壙内の石囲いが567号墓と類似している　墓壙北西が欠損している可能性あり				

143号墓	遺構図　第39図	本文図　図67	写真　図版82-5	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-b群	地区　3 A　C16h4
石組	型式　I類	主軸方向　N-27°-E	規模　南北　0.73＜	東西　1.45＜
造り替え　石組と墓壙の方向が違うため造り替えが行われたことが判る				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-3°-E	平面形　長方形	
規模　長　1.61	短　1.24	深さ　0.48	被熱痕跡　棺台	炭　単層
焼骨　散在(332g・成人)	壙内施設・状況　棺台(南北3石)		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	石上(土師器皿1)	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　数基の石組の残骸？　棺台は2層下面にあるので、複数回の荼毘が行われた可能性がある				

144号墓	遺構図　第38図	本文図　図67	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II・III期	ブロック　C-b群	地区　3 A　C16h4
石組	型式　I類	主軸方向　N-38°-W	規模　南北　0.75＜	東西　0.38＜
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓B II類	主軸方位　N-35°-W	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　集中(96g)	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組の残存不良　径0.2mの範囲に焼骨を塊めて置かれている				

145号墓	遺構図　第39図	本文図　図67	写真　図版82-1、3	
	葬法　火葬	時期　II期(14後～15前)	ブロック　C-b群	地区　3 A　C16h4
石組	型式　I類	主軸方向　不明	規模　南北　1.00＜	東西　0.70＜
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓B I類	主軸方位　N-23°-W	平面形　円形	
規模　長　0.68	短　0.64	深さ　0.38＜	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　蔵骨器(1 g)	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	蔵骨器(瓦質羽釜1)	石造物	――	
	図　111-9	写真　172-2		写真　――
備考　石組残存不良				

付表36　中近世墓一覧表（30）146～150号墓

146号墓	遺構図　第39図	本文図　図67	写真　図版82-1	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-b群	地区　3 A　C16h4
石組	型式　I類	主軸方向　N-29°-E	規模　南北　0.70＜	東西　1.05
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓B II類	主軸方位　N-0°	平面形　――	
規模	長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――
炭　――				
焼骨	集中（51g）	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	図　――	写真　――	
石造物	――	写真　――		
備考	石組の北半部のみ残存　径0.2mの範囲に焼骨が塊めて置かれてある			

147号墓	遺構図　第40図	本文図　図68	写真　図版83-2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-c群	地区　2 A　C16h4
石組	型式　I類	主軸方向　N-11°-E	規模　南北　1.35	東西　0.70＜
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-12°-E	平面形　楕円形	
規模	長　0.94	短　0.57	深さ　0.43	被熱痕跡　壁・棺台
炭　単層				
焼骨	――	壙内施設・状況　棺台（南北やや乱れて3石）	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	図　――	写真　――	
石造物	――	写真　――		
備考	石組の南北両辺の一部のみ残存　149号墓の北辺と並ぶ			

148号墓	遺構図　第40図	本文図　図68	写真　図版83-1	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-c群	地区　3 A　C16i2.3
石組	型式　I-②類	主軸方向　N-1°-E	規模　南北　1.08＜	東西　1.03
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓C II類	主軸方位　N-2°-W	平面形　楕円形	
規模	長　0.85	短　0.66	深さ　0.08	被熱痕跡　――
炭　単層				
焼骨	散在（11g）	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	図　――	写真　――	
石造物	地輪図130-10	写真　203-14		
備考	石組南辺を欠損する　石組の中心に地輪　石組の南辺を149号墓に揃える　石組の北側に空風輪写199-16点在 火葬墓A類の可能性もあるが、規模からすると炭と焼骨を埋納したと思われる			

149号墓	遺構図　第40図	本文図　図68	写真　図版83-3	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-c群	地区　3 A　C16i3
石組	型式　I類	主軸方向　N-3°-E	規模　南北　1.30	東西　0.90
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-3°-E	平面形　長方形	
規模	長　0.85	短　0.55	深さ　0.35	被熱痕跡　壁・棺台
炭　単層				
焼骨	散在（34g）	壙内施設・状況　棺台（南北3石）	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	図　――	写真　――	
石造物	――	写真　――		
備考	石組の北辺に合わせて148.147号墓の北側に石列を検出			

150号墓	遺構図　第41図	本文図　図68	写真　図版84-1、2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-c群	地区　3 A　C16i3
石組	型式　I-②類	主軸方向　N-1°-W	規模　南北　1.08	東西　1.00
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-2°-E	平面形　長方形	
規模	長　1.04	短　0.75	深さ　0.42	被熱痕跡　壁
炭　単層				
焼骨	有（2 g）	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	壙内（土師器皿1）	図　――	写真　――	
石造物	――	写真　――		
備考	墓壙に伴う石組の中央部に五輪塔の痕跡有り			

付表37　中近世墓一覧表（31）151～155号墓

151号墓	遺構図	第41図	本文図	図68	写真	図版84-1、3
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	C-c群	地区	3 A C16i3
石組	型式	Ⅰ-②類	主軸方向	N-8°-E	規模	南北 1.28＜	東西 1.08＜
造り替え	石組の東側中央に新たに(0.69×0.70)の石組を造り替えている					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-11°-E	平面形	長方形
規模	長	1.05	短	0.63	深さ	0.40	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	墓壙に伴う石組の中央部に石仏の抜き取り痕有り					

152号墓	遺構図	第41図	本文図	図69	写真	――
	葬法	火葬	時期	不明	ブロック	C-d群	地区	3 A C16i3
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	不明	規模	南北 ――	東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓CⅡ類	主軸方位	N-25°-W	平面形	円形
規模	長	0.95	短	0.85	深さ	0.11	被熱痕跡	――	炭	単層
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組の残存不良 埋土は炭層で、規模からすると火葬墓A類の可能性もあるが、断定できず					

153号墓	遺構図	第42図	本文図	図69	写真	――
	葬法	火葬	時期	不明	ブロック	C-d群	地区	3 A C16i3
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-9°-E	規模	南北 0.59	東西 0.68
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組のみ　中心部を欠損					

154号墓	遺構図	第42図	本文図	図69	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	C-d群	地区	3 A C16i3
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-0°	規模	南北 0.68	東西 0.68
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組のみ					

155号墓	遺構図	第42図	本文図	図69	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	C-d群	地区	3 A C16i3
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-33°-E	規模	南北 1.00＜	東西 0.80
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組のみ　石組の中心部を欠損					

付表38　中近世墓一覧表（32）156～160号墓

156号墓	遺構図	第42図	本文図	図69	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	C-d群
	地区	3 A C16i3				
石組	型式	I類	主軸方向	N-33°-E	規模 南北	0.91
	東西	0.95				
造り替え	石組の並びと墓壙の方向にずれがあるために上下の整合性が無いと考えられる					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-32°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.84	短	0.62	深さ	0.07
被熱痕跡	床	炭	単層			
焼骨	散在(124g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考						

157号墓	遺構図	第42図	本文図	図69	写真	図版86-1
	葬法	――	時期	不明	ブロック	C-d群
	地区	3 A C16i3				
石組	型式	I類	主軸方向	N-23°-W	規模 南北	1.21
	東西	1.13				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	134号墓と重複					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組のみ					

158号墓	遺構図	第42図	本文図	図69	写真	図版86-1
	葬法	――	時期	不明	ブロック	C-d群
	地区	3 A C16i3				
石組	型式	I類	主軸方向	N-0°・N-33°-E	規模 南北	0.94，0.48＜
	東西	0.83，1.23				
造り替え	向きの違う2基の石組か？					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組のみ					

159号墓	遺構図	第43図	本文図	図69	写真	――
	葬法	土葬A	時期	I・II期	ブロック	C-d群
	地区	3 A C16i3				
石組	型式	I類	主軸方向	N-13°-E	規模 南北	1.03
	東西	0.79				
造り替え	石組と墓壙にずれがあるため、造り替えが行われたと判る					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-0°	平面形	楕円形
規模	長	1.12	短	0.59	深さ	0.32
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	人頭大の石が数石落ち込んでいる	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	南端の石が墓壙の輪郭に合っているため、墓壙に伴う石組が若干残存していると思われる　墓壙の石の落ち込みから木棺使用の可能性あり					

160号墓	遺構図	第43図	本文図	図69	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	C-d群
	地区	3 A C16i3				
石組	型式	I-②類	主軸方向	N-1°-W	規模 南北	0.81
	東西	0.88				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	142号墓を切る					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組のみ　中心部に五輪塔の痕跡有り					

付表39　中近世墓一覧表（33）161～165号墓

161号墓	遺構図	第43図	本文図	図69	写真	図版86-2、図版87-1
	葬法	――	時期	不明	ブロック	C-e群	地区	3 A C16i3
石組	型式	Ⅰ-③類	主軸方向	N-13°-E	規模	南北 0.75	東西 1.13
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長 ――	短 ――	深さ ――	被熱痕跡 ――	炭 ――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	――				
遺物	――	図 ――	写真 ――	石造物	石仏写189-2	写真 189-2
備考	石組のみ　中心に石仏有り				

162号墓	遺構図	第43図	本文図	図69	写真	図版86-2、図版87-2
	葬法	――	時期	不明	ブロック	C-e群	地区	3 A C16i3
石組	型式	Ⅰ-②類	主軸方向	N-8°-E	規模	南北 0.79	東西 0.66
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長 ――	短 ――	深さ ――	被熱痕跡 ――	炭 ――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	164号墓を切る				
遺物	――	図 ――	写真 ――	石造物	石仏写189-8	写真 189-8
備考	石組のみ　中心に石仏有り　石組の北辺を欠く				

163号墓	遺構図	第43図	本文図	図69	写真	図版86-2、図版87-3
	葬法	――	時期	不明	ブロック	C-e群	地区	3 A C16i3
石組	型式	Ⅰ-④類	主軸方向	N-25°-E	規模	南北 0.75	東西 0.65
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	短	深さ	被熱痕跡 ――	炭 ――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	164号墓を切る				
遺物	――	図 ――	写真 ――	石造物	空風輪図127-20	写真 199-14
備考	石組のみ　川原石を平らに敷き詰める				

164号墓	遺構図	第44図	本文図	図69	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	C-e群	地区	3 A C16i3、4
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	不明	規模	南北 0.95＜	東西 1.05
造り替え	下部構造に墓壙と焼骨が別個にあることから、一辺0.80mの石組が造り替えられたと考えられる					
墓壙	型式	火葬墓ＣII類	主軸方位	N-5°-E	平面形	楕円形
規模	長 0.93	短 0.67	深さ 0.19	被熱痕跡 ――	炭 混在
焼骨	散在（5 g）	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	――				
遺物	――	図 ――	写真 ――	石造物	――	写真 ――
備考	石組残存不良　炭が埋土に混在しているが、混入したとは考えにくく、とりあえず火葬墓Ｃ類とした また、墓壙の南西側に焼骨が散在してる範囲がある				

165号墓	遺構図	第44図	本文図	図69	写真	図版85-1
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・II期	ブロック	C-f群	地区	3 A C16i4
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-10°-E	規模	南北 0.80	東西 0.80
造り替え	石組と墓壙にずれがあることから、造り替えが判る					
墓壙	型式	土葬墓Ａ類	主軸方位	N-32°-E	平面形	楕円形
規模	長 0.79	短 0.64	深さ 0.33	被熱痕跡 ――	炭 ――
焼骨	――	壙内施設・状況	棺台（南北３石）	木棺	――
切り合い	166号墓に切られる				
遺物	――	図 ――	写真 ――	石造物	――	写真 ――
備考	石組の中心部を欠損する				

付表40　中近世墓一覧表（34）166～170号墓

166号墓	遺構図　第44図	本文図　図69	写真　図版85-3	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　C-f群	地区　3 A　C16i4
石組　型式　不明	主軸方向　N-11°-E	規模　南北　1.25	東西　0.6＜	
造り替え　――				
墓壙　型式　――	主軸方位　――	平面形　――		
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　――				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　集石遺構？　'67年時掘削痕か？				

167号墓	遺構図　第45図	本文図　図69	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-f群	地区　3 A　C16i4
石組　型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――	
造り替え　――				
墓壙　型式　火葬墓A類	主軸方位　N-31°-E	平面形　楕円形		
規模　長　1.44	短　0.84	深さ　0.21	被熱痕跡　――	炭　混在
焼骨　集中(66g)	壙内施設・状況　――	木棺		
切り合い　――				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　炭層はなさないが焼骨を含み、規模から火葬墓A類と思われる。焼骨が南側に集中している				

168号墓	遺構図　第44図	本文図　図69	写真　――	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　C-f群	地区　3 A　C16i4
石組　型式　I類	主軸方向　N-36°-E	規模　南北　0.93	東西　1.15	
造り替え　――				
墓壙　型式　――	主軸方位　――	平面形　――		
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　――				
遺物　石上(土師器皿1)	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組のみ　石組の中心部を欠損				

169号墓	遺構図　第45図	本文図　図69	写真　――	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　C-f群	地区　3 A　C16i4
石組　型式　I-②類	主軸方向　N-36°-E	規模　南北　0.80＜	東西　0.80＜	
造り替え　――				
墓壙　型式　――	主軸方位　――	平面形　――		
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　――				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組のみ　中心部に五輪塔の痕跡有り　北西部に地輪写204-3が逆転して点在				

170号墓	遺構図　第45図	本文図　図69	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-f群	地区　4 A　C16i4
石組　型式　I類	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――	
造り替え　石組と墓壙にズレが認められるために造り替えが判る				
墓壙　型式　火葬墓A類	主軸方位　N-35°-E	平面形　楕円形		
規模　長　1.22	短　0.87	深さ　0.17	被熱痕跡　棺台	炭　単層
焼骨　散在(14g・子供？)	壙内施設・状況　棺台(南北2石)	木棺　――		
切り合い　170.171号墓上に新たに造られた石組に切られる				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　墓壙に伴う石組残存せず				

付表41　中近世墓一覧表（35）171～175号墓

171号墓	遺構図　第45図	本文図　図69	写真　図版85-2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-f群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　I類	主軸方向　N-54°-E	規模　南北　0.88＜	東西　1.00＜
造り替え　170.171号墓にまたがって検出したことから、造り替えが判る				
墓壙	型式　火葬墓A類？	主軸方位　N-57°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.27	短　0.75	深さ　0.60	被熱痕跡　――	炭　単層
焼骨　――	壙内施設・状況　棺台(南北2石)	木棺　――		
切り合い　墓壙の172号墓に切られる				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組の中心部を欠損　炭層が上層にあり、下層には無い　火葬墓A類としたが、土葬墓と火葬墓が切り合っている可能性も否定できない				

172号墓	遺構図　第45、46図	本文図　図69	写真　図版85-2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-f群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　I-③類	主軸方向　N-54°-E	規模　南北　1.03＜	東西　1.05
造り替え　171.172号墓にまたがって検出したことから、造り替えが判る				
墓壙	型式　火葬墓A類？	主軸方位　N-33°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.44	短　0.96＜	深さ　0.43	被熱痕跡　――	炭　単層
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　墓壙の171号墓に切る				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　石仏(73)	写真　――
備考　石組の中心に石仏　炭層が上層にあり、下層には無い　火葬墓A類としたが、土葬墓と火葬墓が切り合っている可能性も否定はできない				

173号墓	遺構図　第46図	本文図　図69	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-f群	地区　2 A　C16b4
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-30°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.13	短　0.83	深さ　0.31	被熱痕跡　棺台	炭　単層
焼骨　散在(185g・成人)	壙内施設・状況　棺台(3石を南北2箇所に配す)	木棺　――		
切り合い　――				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組残存せず　172号墓の西側にほぼ並ぶと思われる石組の東辺残存か？ 墓壙の棺台は全て床面よりかなり浮いている				

174号墓	遺構図　第46図	本文図　図70	写真　――	
	葬法　土葬	時期　不明	ブロック　C-g群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-2°-W	平面形　楕円形	
規模　長　0.85	短　0.55	深さ　0.39	被熱痕跡　――	炭　無
焼骨　有	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　175.176号墓に切られる				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組残存せず				

175号墓	遺構図　第46図	本文図　図70	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-g群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I類	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-80°-E	平面形　楕円形	
規模　長　0.94	短　0.51	深さ　0.09	被熱痕跡　壁	炭　――
焼骨　有	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　174号墓を切り、176号墓に切られる				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組残存せず				

付表42　中近世墓一覧表（36）176～180号墓

176号墓	遺構図	第46図	本文図	図70	写真	図版89-2
	葬法	――	時期	不明	ブロック	C-g群
	地区	4 A　C16i3				
石組	型式	Ⅰ-②類	主軸方向	N-0°	規模　南北	0.70
	東西	0.65				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模　長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡	――
炭	――					
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	174.175号墓を切る					
遺物	石上（土師器皿1）	図	――	写真	――	石造物	地輪図130-1	写真	203-5
備考	石組のみ　石組の北東部を欠損する　石組の中心に五輪塔					

177号墓	遺構図	第47図	本文図	図70	写真	図版88-2、図版89-1、3
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	C-g群
	地区	4 A　C16i3				
石組	型式	Ⅰ-③類	主軸方向	不明	規模　南北	0.98
	東西	0.63＜				
造り替え	石組の切り合いから、177～179号墓が同時に石組の造り替えが行われたと考えられる					
墓壙	型式	火葬墓Ａ類	主軸方位	N-5°-E	平面形	方形
規模　長	0.83	短	0.80	深さ	0.40	被熱痕跡	棺台
炭	単層					
焼骨	散在（34g）	壙内施設・状況	棺台（東西に３石）	木棺	――	
切り合い	178.179号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組の中心部に石仏の抜き取り痕有り					

178号墓	遺構図	第46図	本文図	図70	写真	図版88-2、図版89-1、図版90-1
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	C-g群
	地区	4 A　C16i3				
石組	型式	Ⅰ-③類	主軸方向	N-17°-W	規模　南北	0.75
	東西	1.15				
造り替え	177～179号墓の完形から、造り替えられたものと判る					
墓壙	型式	火葬墓Ａ類	主軸方位	N-11°-W	平面形	楕円形
規模　長	1.00	短	0.62	深さ	0.29	被熱痕跡	壁・棺台
炭	単層					
焼骨	散在（70g）	壙内施設・状況	棺台（南北２石）	木棺	――	
切り合い	177号墓を切る					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	石仏（78）	写真	――
備考	石組の中心に石仏					

179号墓	遺構図	第47図	本文図	図70	写真	図版88-1、2、図版89-1、図版90-2
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	C-g群
	地区	4 A　C16i3				
石組	型式	Ⅰ-③類	主軸方向	N-0°	規模　南北	0.95
	東西	0.88				
造り替え	石組と墓壙にずれが認められることから、造り替えが判る					
墓壙	型式	火葬墓Ａ類	主軸方位	N-2°-E	平面形	楕円形
規模　長	1.16＜	短	0.78	深さ	0.20	被熱痕跡	壁・床
炭	混在					
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	177号墓を切り、186号墓に切られる					
遺物	石内（土師器皿3）	図	――	写真	――	石造物	石仏写186-7	写真	186-7
備考	石組の中心に石仏					

180号墓	遺構図	第47図	本文図	図70	写真	図版90-3
	葬法	――	時期	不明	ブロック	C-g群
	地区	4 A　C16i3				
石組	型式	Ⅰ-③類	主軸方向	N-0°	規模　南北	0.89
	東西	0.66				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模　長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡	――
炭	――					
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	182号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組のみ　中心部に石仏の痕跡有り					

付表43　中近世墓一覧表（37）181～185号墓

181号墓	遺構図　第49図	本文図　図70	写真　図版85-4	
	葬法　火葬	時期　II・III期	ブロック　C-g群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-11°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.07	短　0.72	深さ　0.39	被熱痕跡　棺台	炭　単層
焼骨　集中(47g)	壙内施設・状況　棺台(4石を南北3箇所に配す)		木棺　――	
切り合い　182.200号墓に切られる				
遺物	――	石造物	――	
図　――	写真　――		写真　――	
備考　石組残存せず　焼骨は南側の棺台にまとめて置かれてある				

182号墓	遺構図　第47図	本文図　図70	写真　図版90-3、4	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　C-g群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I-②類	主軸方向　N-32°-E	規模　南北　1.15	東西　0.99
造り替え　石組と墓壙の方向の違いやずれから、造り替えが行われたことが判る				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-2°-E	平面形　楕円形	
規模　長　0.80	短　0.63	深さ　0.37	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　人頭大の石が数石落ち込む		木棺　――	
切り合い　180号墓に切られる				
遺物	――	石造物	――	
図　――	写真　――		写真　――	
備考　石組の北西部を欠損する　石組の中心部に五輪塔の痕跡有り				

183号墓	遺構図　第48図	本文図　図70	写真　図版91-1、2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-h群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I-③類	主軸方向　N-3°-E	規模　南北　0.93	東西　0.85
造り替え　石組と墓壙がわずかにずれていることから、造り替えの可能性が考えられる				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-1°-E	平面形　方形	
規模　長　0.76	短　0.66	深さ　0.12	被熱痕跡　床	炭　単層
焼骨　有(微量)	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	石造物	石仏写187-8	
図　――	写真　――		写真　187-8	
備考　石組の中心に石仏				

184号墓	遺構図　第48図	本文図　図70	写真　図版91-1、3	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-h群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I-③類	主軸方向　N-3°-E	規模　南北　0.91	東西　0.83
造り替え　石組と墓壙がわずかにずれていることから、造り替えの可能性が考えられる				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-11°-E	平面形　長方形	
規模　長　1.11	短　0.72	深さ　0.15	被熱痕跡　棺台	炭　単層
焼骨　有(4 g)	壙内施設・状況　棺台(4石を南北に3箇所配す)		木棺　――	
切り合い　186号墓に切られる				
遺物	――	石造物	石仏写183-2	
図　――	写真　――		写真　183-2	
備考　石組の中心に石仏				

185号墓	遺構図　第49図	本文図　図70	写真　――	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　C-h群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-90°-E	平面形　長方形	
規模　長　0.71＜	短　0.54	深さ　0.53	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　186～190.193.194号墓に切られる				
遺物	――	石造物	――	
図　――	写真　――		写真　――	
備考　石組残存せず				

付表44　中近世墓一覧表（38）186～190号墓

186号墓	遺構図　第48図	本文図　図70	写真　――		
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-h群	地区　4 A　C16i3	
石組	型式　I-③類	主軸方向　N-6°-E	規模　南北　1.03	東西　0.83	
造り替え	石組と墓壙にわずかなずれが認められ、造り替えられたと考えられる				
墓壙	型式　火葬墓C I類	主軸方位　N-2°-E	平面形　楕円形		
規模	長　0.88	短　0.55	深さ　0.10	被熱痕跡　――	炭　単層
焼骨	散在(85g)	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い	184.185.190号墓を切る				
遺物	石上(土師器皿5・瓦質羽釜1)	石造物	石仏写189-5		
	図　――	写真　――	写真　189-5		
備考	石組の中心に石仏				

187号墓	遺構図　第49図	本文図　図70	写真　――		
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　C-h群	地区　4 A　C16i3	
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――	
造り替え	――				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-74°-W	平面形　楕円形		
規模	長　1.03	短　0.60	深さ　0.46	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　西側に2石床面にあり	木棺　――		
切り合い	185.194号墓を切り、188～190号墓に切られる				
遺物	壙内(土師器皿1)	石造物	――		
	図　――	写真　――	写真　――		
備考	石組残存せず				

188号墓	遺構図　第49図	本文図　図70	写真　図版92-3		
	葬法　――	時期　不明	ブロック　C-h群	地区　4 A　C16i3	
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　1.03	東西　0.68	
造り替え	――				
墓壙	型式　火葬墓C I類	主軸方位　N-14°-E	平面形　――		
規模	長　0.99	短　0.40＜	深さ　0.18	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	散在(62g)	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い	187.194号墓を切り、189号墓に切られる				
遺物	――	石造物	――		
	図　――	写真　――	写真　――		
備考	石組残存せず				

189号墓	遺構図　第49図	本文図　図70	写真　図版92-2		
	葬法　火葬墓A類	時期　II期	ブロック　C-h群	地区　4 A　C16i3	
石組	型式　I-③類	主軸方向　N-3°-E	規模　南北　――	東西　――	
造り替え	――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　楕円形		
規模	長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　単層
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い	187.188号墓を切る				
遺物	――	石造物	石仏写191-4		
	図　――	写真　――	写真　191-4		
備考	石組のみ　石組の中心に石仏　180号墓の南辺を利用				

190号墓	遺構図　第49図	本文図　図70	写真　図版92-2		
	葬法　――	時期　不明	ブロック　C-h群	地区　4 A　C16i3	
石組	型式　I-④類	主軸方向　N-3°-E	規模　南北　0.65＜	東西　0.63	
造り替え	――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――		
規模	長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い	185.187～189.194号墓を切る				
遺物	――	石造物	――		
	図　――	写真　――	写真　――		
備考	石組のみ　180号墓の南辺を北辺に利用				

付表45　中近世墓一覧表（39）191～195号墓

191号墓	遺構図	第50図	本文図	図71	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	C-i 群	地区	4 A C16i3
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-0°	規模	南北 0.83	東西	0.70＜
造り替え	――							
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――		
規模	長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――			
切り合い	――							
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組のみ　集石遺構？							

192号墓	遺構図	第50図	本文図	図71	写真	図版94-1
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	C-i 群	地区	4 A C16i3
石組	型式	Ⅰ-②類	主軸方向	N-0°	規模	南北 0.98	東西	1.08
造り替え	石組と墓壙の規模に差異が認められるため、造り替えが判る							
墓壙	型式	火葬墓Ａ類	主軸方位	N-10°-W	平面形	楕円形		
規模	長	1.23	短	0.88	深さ	0.12	被熱痕跡	床	炭	単層
焼骨	集中(157g)	壙内施設・状況	――	木棺	――			
切り合い	――							
遺物	石上(土師器皿1)	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組の中心部に五輪塔の痕跡有り　石組の上面からも焼骨(１g)検出されている							

193号墓	遺構図	第50図	本文図	図71	写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅱ・Ⅲ期	ブロック	C-i 群	地区	4 A C16i3
石組	型式	Ⅰ-③類	主軸方向	N-5°-W	規模	南北 0.80＜	東西	0.90
造り替え	石組と墓壙にずれが認められるため、造り替えが判る							
墓壙	型式	土葬墓Ａ類	主軸方位	N-85°-W	平面形	方形		
規模	長	0.93	短	0.80	深さ	0.30	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――			
切り合い	185号墓を切り、186号墓の石組に切られる							
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考								

194号墓	遺構図	第50図	本文図	図71	写真	図版92-1、4
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	C-i 群	地区	4 A C16i3
石組	型式	Ⅰ-③類	主軸方向	N-0°	規模	南北 1.00	東西	0.80
造り替え	石組と墓壙にずれが認められるため、造り替えが判る							
墓壙	型式	土葬墓Ａ類	主軸方位	N-3°-E	平面形	長方形		
規模	長	1.09	短	0.81	深さ	0.53	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	数石の石が比較的床面に近くある	木棺	――			
切り合い	185.187～190号墓に墓壙が切られ、石組が189号墓の石組を切る							
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	石仏写186-3	写真	186-3
備考	石組の中心に石仏　189号墓の南辺を北辺に利用　石組の南側にさらに石列を追加することにより192号墓の南辺に揃えている　墓壙の石は落ち込みの可能性もある							

195号墓	遺構図	第51図	本文図	図71	写真	図版92-1
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	C-i 群	地区	4 A C16i4
石組	型式	Ⅰ-③類	主軸方向	――	規模	南北 ――	東西	――
造り替え	――							
墓壙	型式	火葬墓Ａ類	主軸方位	N-16°-E	平面形	長方形		
規模	長	1.05	短	0.79	深さ	0.36	被熱痕跡	壁	炭	単層
焼骨	散在(13g)	壙内施設・状況	――	木棺	荼毘時に木棺使用の可能性？			
切り合い	196.200号墓に切られる							
遺物	壙内(鉄釘１)	図	――	写真	――	石造物	石仏(99)	写真	――
備考	石組残存不良　石組の中心に石仏　墓壙の埋土がやや通常と異なり３層に分かれた中の２層目が薄い炭層である							

付表46　中近世墓一覧表（40）196～200号墓

196号墓	遺構図　第51図	本文図　図71	写真　図版92-1	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-i 群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　I 類	主軸方向　N-8°-E	規模　南北　0.95	東西　0.56＜
造り替え	194.196号墓間に石仏を中心に置いた新たな石組が造られる			
墓壙	型式　火葬墓ＣＩ類	主軸方位　N-14°-E	平面形　楕円形	
規模	長　0.81	短　0.52	深さ　0.22	被熱痕跡　石　炭　単層
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況　やや浮いた状況で２石あり	木棺　――	
切り合い	188.195号墓を切る			
遺物	―― 図　―― 写真　――	石造物	―― 写真　――	
備考	石組の中心に平面半円形状の平らな石を置く 焼土塊の検出及び墓壙の石が被熱しているが、規模が小さく火葬墓Ａ類の可能性はあるが断言できない			

197号墓	遺構図　第51図	本文図　図71	写真　図版93-1	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-i 群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　I -③類	主軸方向　N-14°-E	規模　南北　1.38＜	東西　0.65＜
造り替え	石組と墓壙の　規模に差異が認められるため、造り替えが判る			
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-3°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.33	短　0.47	深さ　0.41	被熱痕跡　壁　炭　単層
焼骨	集中(77g)	壙内施設・状況　煙道(北壁に突き抜けるもの)	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	―― 図　―― 写真　――	石造物	石仏(80) 写真　――	
備考	墓壙上に墓壙に伴う石組がわずかに残存する　造り替えられた石組の中心に石仏　墓壙の焼骨は拾骨時煙道を埋めた後に置いている			

198号墓	遺構図　第51図	本文図　図71	写真　図版93-2	
	葬法　土葬	時期　II期	ブロック　C-i 群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　I -③類	主軸方向　N-3°-E	規模　南北　0.83	東西　0.83
造り替え	石組と墓壙の規模に差異が認められるため、造り替えが判る			
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-4°-E	平面形　楕円形	
規模	長　0.95	短　0.66	深さ　0.26	被熱痕跡　――　炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　北東隅に４石置いている	木棺　――	
切り合い	198号墓の石組が201号墓を切る			
遺物	―― 図　―― 写真　――	石造物	石仏写184-2 写真　184-2	
備考	石組の中心に石仏　194～198号墓の石組の北辺が並ぶ　墓壙の石が置かれている部分の下には径0.3m の円形の浅い落ち込みがある			

199号墓	遺構図　第52図	本文図　図71	写真　――	
	葬法　土葬	時期　II期	ブロック　C-i 群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　I 類	主軸方向　N-5°-E	規模　南北　0.80	東西　1.00
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-4°-E	平面形　円形	
規模	長　0.75	短　0.67	深さ　0.28	被熱痕跡　――　炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　墓壙の床面に１石あり	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	―― 図　―― 写真　――	石造物	―― 写真　――	
備考	石組残存不良　墓壙の規模からすると子供埋葬の可能性有り			

200号墓	遺構図　第52図	本文図　図71	写真　――	
	葬法　不明	時期　III期	ブロック　C-i 群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　II類？	主軸方向　N-3°-E	規模　南北　1.05	東西　0.60＜
造り替え	――			
墓壙	型式　不明	主軸方位　N-14°-E	平面形　楕円形	
規模	長　0.89＜	短　0.63＜	深さ　0.33	被熱痕跡　――　炭　混在
焼骨	――	壙内施設・状況　火輪２、水輪１、石仏１出土	木棺　――	
切り合い	195.196号墓を切る			
遺物	壙内(土師器皿1) 図　―― 写真　――	石造物	石仏写188-7、火輪写200-12,14、201-13、202-4 空風輪写199-9、水輪写203-2 写真	
備考	石組から火輪２点、空風輪１点出土 墓壙から火輪、水輪、石仏が出土しており、墓壙の規模からすると、これらを埋納した遺構の可能性あり			

付表47　中近世墓一覧表（41）201～205号墓

201号墓	遺構図　第52図	本文図　図71	写真　――	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　C-i 群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-87°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.13	短　0.82	深さ　0.19	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　198号墓の石組に切られる				
遺物	――	石造物	――	
図　――	写真　――		写真　――	
備考　石組残存せず				

202号墓	遺構図　第52図	本文図　図71	写真　図版94-2、3	
	葬法　土葬	時期　II期	ブロック　C-j 群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I 類	主軸方向　N-11°-E	規模　南北　0.95＜	東西　0.78＜
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-8°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.02	短　0.73	深さ　0.38	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　四方を巡る石囲い状		木棺　――	
切り合い　203.204号墓に切られる				
遺物	――	石造物	――	
図　――	写真　――		写真　――	
備考　石組の北西部のみ残存　基壙内に四方を囲う石囲い状の施設有り				

203号墓	遺構図　第52図	本文図　図71	写真　図版94-2、3	
	葬法　土葬	時期　II期	ブロック　C-j 群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I 類	主軸方向　不明	規模　南北　0.80＜	東西　0.70＜
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-27°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.39	短　1.00	深さ　0.35	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　拳大の石が数石散在した状況		木棺　――	
切り合い　202号墓を切り204号墓に切られる				
遺物	――	石造物	――	
図　――	写真　――		写真　――	
備考　わずかに石組を残す　墓壙の北東隅に径0.5m 程度の楕円形の浅い落ち込みがある　墓壙の石は落ち込んでいるのかどうか判断はつかず				

204号墓	遺構図　第52図	本文図　図71	写真　図版94-2	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　C-j 群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I -③類	主軸方向　N-11°-E	規模　南北　1.03	東西　0.90
造り替え　202.203号墓の石組上に石組のみ新たに造り足している				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　202.203号墓を切る				
遺物	――	石造物	石仏写188-8	
図　――	写真　――		写真　188-8	
備考　石組のみ　石組の中心に石仏				

205号墓	遺構図　第53図	本文図　図71	写真　図版95-4	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　C-j 群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I 類	主軸方向　N-11°-E	規模　南北　1.08	東西　0.75
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　203号墓を切る				
遺物	――	石造物	――	
図　――	写真　――		写真　――	
備考　石組のみ				

付表48　中近世墓一覧表（42）206～210号墓

206号墓	遺構図　第53図	本文図　図71	写真　図版95-1	
	葬法　土葬	時期　II期	ブロック　C-j 群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I -③類	主軸方向　N-5°-E	規模　南北　0.78	東西　0.65
造り替え	石組と墓壙の規模に差異が認められ、造り替えが判る			
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-18°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.15　短　0.38＜	深さ　0.46	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　人頭大の石が数石落ち込んでいる	木棺　木棺使用の可能性	
切り合い	207.208号墓に切られる			
遺物	――	図　――	写真　――	石造物　石仏写183-8　写真　183-8
備考	石組の中心に石仏　墓壙に石が落ち込んでいることから、木棺が使用された可能性が有る			

207号墓	遺構図　第53図	本文図　図71	写真　図版95-1、2、3	
	葬法　土葬	時期　II・III期	ブロック　C-j 群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I -③類	主軸方向　N-5°-E	規模　南北　0.73	東西　0.40＜
造り替え	石組と墓壙の規模に差異が認められ、造り替えが判る			
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-18°-E	平面形　方形	
規模	長　1.00　短　0.92	深さ　0.46	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　人頭大の石が数石落ち込んでいる	木棺　木棺使用の可能性	
切り合い	206号墓を切り、208号墓に切られる			
遺物	石上（土師器Ⅲ1）	図　――	写真　――	石造物　石仏写183-3　写真　183-3
備考	石組の中心に石仏　206号墓の南辺に揃える　墓壙に石が落ち込んでいることから、木棺が使用された可能性が有る			

208号墓	遺構図　第53図	本文図　図71	写真　図版95-1、3	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　C-j 群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I -②類	主軸方向　N-11°-E	規模　南北　0.66	東西　0.68
造り替え	――			
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模	長　――　短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	206.207号墓を切る			
遺物		図　――	写真　――	石造物　地輪図130-7　写真　203-11
備考	石組のみ　石組の中心に地輪			

209号墓	遺構図　第53図	本文図　図71	写真　――	
	葬法　――	時期　II・III期	ブロック　C-j 群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　I 類	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-1°-W	平面形　不明	
規模	長　0.37＜　短　0.49＜	深さ　0.55	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　木棺の可能性あり	
切り合い	――			
遺物	壙内（鉄釘２）	図　――	写真　――	石造物　―　写真　――
備考	石組残存不良　墓壙の南半分はトレンチにより削平してしまい、全貌分からず			

210号墓	遺構図　第54図	本文図　図72	写真　図版96-3	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　C-k 群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　I 類	主軸方向　N-13°-E	規模　南北　0.93	東西　0.80
造り替え	無			
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模	長　――　短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	211号墓に切られる			
遺物	――	図　――	写真　――	石造物　―　写真　――
備考	石組のみ　西側半分と東側半分で別遺構の可能性有り			

付表49　中近世墓一覧表（43）211～215号墓

211号墓	遺構図　第54図	本文図　図72	写真　図版96-2	
	葬法　土葬	時期　Ⅳ期	ブロック　C-k 群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　Ⅱ類	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓Ｂ類	主軸方位　N-72°-W	平面形　楕円形	
規模	長　1.15	短　0.38＜	深さ　0.46	被熱痕跡　―― / 炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　鉄釘使用木棺(サイズ復元困難)	
切り合い	210号墓を切る？			
遺物	壙内(土師器皿1・鉄釘11)		石造物	――
	図　――	写真　――		写真　――
備考	南東および北西角部のみ石組を残す　鉄釘が11本出土しており、木棺が使用された可能性が高いが、その配置から木棺の規模・構造は復元できず			

212号墓	遺構図　第54図	本文図　図72	写真　――	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　C-k 群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　Ⅰ類	主軸方向　N-13°-E	規模　南北　0.45＜	東西　0.63＜
造り替え	――			
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模	長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　―― / 炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	石上(土師器皿1)		石造物	――
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組のみ　一部のみ残存			

213号墓	遺構図　第54図	本文図　図72	写真　図版96-1	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　C-k 群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　Ⅰ-③類	主軸方向　N-3°-W	規模　南北　0.95	東西　1.00
造り替え	石組と墓壙の方向がずれるため、造り替えられたと判る			
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-10°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.00	短　0.58	深さ　0.44	被熱痕跡　壁・棺台 / 炭　単層
焼骨	散在(126g)	壙内施設・状況　棺台(南北２石、中央は東西２石)	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――		石造物	石仏写188-5
	図　――	写真　――		写真　188-5
備考	石組の中心に石仏			

214号墓	遺構図　第55図	本文図　図72	写真　図版97-1、2	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ・Ⅱ期	ブロック　C-k 群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　Ⅰ-③類	主軸方向　N-18°-E	規模　南北　0.83	東西　0.68
造り替え	石組と墓壙の方向がずれるため、造り替えられたと判る			
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-8°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.05	短　0.60	深さ　0.47	被熱痕跡　―― / 炭　混在
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――		石造物	――
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の中心部に石仏の抜き取り痕有り　１層目に炭を多く含んだ部分があり、別の墓壙と切り合っていた可能性はあるが、断定できず			

215号墓	遺構図　第55図	本文図　図72	写真　図版97-1、3	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ・Ⅱ期	ブロック　C-k 群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　Ⅰ-③類	主軸方向　N-22°-E	規模　南北　0.65＜	東西　0.65
造り替え	石組と墓壙の規模に差異が認められるため、造り替えが判る			
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-13°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.15	短　0.63	深さ　0.55	被熱痕跡　―― / 炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　棺台(南北３石)	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	石上(土師器皿1)		石造物	――
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の南東部を欠損する　石組の中心部に石仏の抜き取り痕有り			

付表50　中近世墓一覧表（44）216～220号墓

216号墓	遺構図	第55図	本文図	図72	写真	図版96-4
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	C-k 群
	地区	4 A　C16i4				
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-25°-E	規模　南北	0.65＜
	東西	0.90				
造り替え	石組と墓壙の規模に差異が認められるため、造り替えの可能性が有る					
墓壙	型式	土葬墓Ａ類	主軸方位	N-25°-E	平面形	長方形
規模　長	1.21	短	0.82	深さ	0.44	被熱痕跡 ――
炭	――					
焼骨	――	壙内施設・状況	様々の大きさの石が落ち込んでいる	木棺	木棺使用の可能性	
切り合い	256号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	墓壙に石が落ち込んでいる事とその規模から、木棺を使用している可能性が有る					

217号墓	遺構図	第56図	本文図	図72	写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅱ・Ⅲ期	ブロック	C-l 群
	地区	4 A　C16i4				
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	――	規模　南北	1.00＜
	東西	0.26＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓Ａ類	主軸方位	N-22°-E	平面形	長方形
規模　長	0.98	短	0.60	深さ	0.30	被熱痕跡 ――
炭	――					
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	鉄釘使用木棺0.65×0.3）？	
切り合い	218号墓に切られる					
遺物	石上（土師器皿1）　壙内（鉄釘７）	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組の東辺のみ残存　鉄釘が７本出土しており、木棺が使用されていたと思われるが、出土位置がまばらでその規模・構造にはやや不安が残る					

218号墓	遺構図	第56図	本文図	図72	写真	図版98-2
	葬法	――	時期	不明	ブロック	C-l 群
	地区	4 A　C16i4				
石組	型式	Ⅰ-③類	主軸方向	N-27°-E	規模　南北	0.98
	東西	0.88				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模　長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡 ――
炭	――					
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	217号墓を切る					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 石仏写188-3
写真	188-3					
備考	石組のみ　中心に石仏　219号墓の石組の南辺に揃える					

219号墓	遺構図	第56図	本文図	図72	写真	図版98-1
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	C-l 群
	地区	4 A　C16i4				
石組	型式	Ⅰ-②→③類	主軸方向	N-27°-E	規模　南北	0.93
	東西	0.93				
造り替え	石組と墓壙の方向にずれがあり、造り替えが判る					
墓壙	型式	火葬墓Ａ類	主軸方位	N-16°-E	平面形	楕円形
規模　長	1.00	短	0.74	深さ	0.24	被熱痕跡 棺台
炭	単層					
焼骨	散在（14g）	壙内施設・状況	棺台（南北西３石）	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組の中心部が２段残存しており、下段に五輪塔の痕跡があり、上段に石仏の抜き取り痕がある					

220号墓	遺構図	第56図	本文図	図72	写真	――
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	C-l 群
	地区	4 A　C16i4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模　南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓Ａ類	主軸方位	N-6°-E	平面形	楕円形
規模　長	1.00	短	0.78	深さ	0.23	被熱痕跡 壁
炭	単層					
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組残存せず					

付表51　中近世墓一覧表（45）221～225号墓

221号墓	遺構図　第57図	本文図　図72	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II・III期	ブロック　C-1群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　I類	主軸方向　N-23°-E	規模　南北　0.80	東西　0.75
造り替え	石組と墓壙の方向に差異が認められるため、造り替えが判る			
墓壙	型式　火葬墓 B II類	主軸方位　――	平面形　――	
規模	長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　―― / 炭　――
焼骨	散在(12g)	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	―― / 図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考	218～223号墓の北辺が並ぶ　墓壙は径0.5m の範囲に焼骨が散在して検出			

222号墓	遺構図　第57図	本文図　図72	写真　図版98-4	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-1群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北	東西
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓 A 類	主軸方位　N-28°-E	平面形　楕円形	
規模	長　0.88	短　0.64	深さ　0.23	被熱痕跡　壁・床 / 炭　混在
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況　床面には小さめの石が１石のみあり	木棺　――	
切り合い	223.224号墓に切られる			
遺物	―― / 図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考	石組残存せず			

223号墓	遺構図　第57図	本文図　図72	写真　図版98-3、4	
	葬法　火葬	時期　II期(15前)	ブロック　C-1群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　I -③類	主軸方向　N-24°-E	規模　南北　0.63＜	東西　0.88
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓 C I 類	主軸方位　N-64°-W	平面形　楕円形	
規模	長　0.73	短　0.52	深さ　0.22	被熱痕跡　―― / 炭　混在
焼骨	散在(87g・子供？)	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	222号墓を切る			
遺物	石上(土師器皿1)　壙内(土師器皿3、内1は完形) / 図　109-18	写真　168-6	石造物　――	写真　――
備考	石組の中心部に石仏の抜き取り痕有り　焼骨は散在しているが比較的量が多く、焼骨・炭を埋納した墓と思われる また、土師器皿は床面から10cm程度浮いた状況で出土している			

224号墓	遺構図　第57図	本文図　図72	写真　図版99-1	
	葬法　土葬	時期　IV期	ブロック　C-1群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北	東西
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓 B 類	主軸方位　N-83°-W	平面形　長方形	
規模	長　0.84	短　0.45	深さ　0.52	被熱痕跡　―― / 炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　鉄釘使用木棺（0.6×0.25）	
切り合い	222号墓を切る			
遺物	壙内(鉄釘22) / 図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考	石組残存せず			

225号墓	遺構図　第57図	本文図　図73	写真　図版99-2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-m群	地区　4 A　C16i3
石組	型式　I類	主軸方向　N-2°-E	規模　南北　0.48＜	東西　0.83
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓 A 類	主軸方位　N-2°-E	平面形　長方形	
規模	長　1.22	短　0.67	深さ　0.22	被熱痕跡　棺台 / 炭　単層
焼骨	有(５g)	壙内施設・状況　棺台(南２、中央２、北１石)	木棺　荼毘時に木棺使用の可能性？	
切り合い	226号墓に切られる			
遺物	壙内(鉄釘１) / 図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考	石組の南半部のみ残存か？　石組が造り替えられたかは不明 墓壙の北側は段落ちとなっている			

付表52　中近世墓一覧表（46）226～230号墓

226号墓	遺構図	第58図	本文図	図73	写真	図版100-1
	葬法	土葬	時期	Ⅳ期	ブロック	C-m群
地区	4 A　C16i3.4					
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	225号墓を切る					
墓壙	型式	土葬墓B類	主軸方位	N-79°-W	平面形	長方形
規模	長	1.91	短	0.72	深さ	0.83
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	鉄釘使用木棺(1.6×0.35)	
切り合い	225号墓を切る					
遺物	壙内(鉄釘12)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず					

227号墓	遺構図	第58図	本文図	図73	写真	図版100-2、4
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	C-m群
地区	4 A　C16i4					
石組	型式	Ⅰ-③類	主軸方向	N-14°-E	規模	南北 1.05 東西 0.90
造り替え	石組と墓壙の方向に差異が認められ、造り替えが判る					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-8°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.88	短	0.65	深さ	0.41
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組の中心部に228号墓と向かい合う石仏があったと考えられる					

228号墓	遺構図	第58図	本文図	図73	写真	図版100-2、3、4
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	C-m群
地区	4 A　C16i4					
石組	型式	Ⅰ-③類	主軸方向	N-12°-E	規模	南北 1.05 東西 0.80＜
造り替え	石組と墓壙の規模に差異が認められ、造り替えが判る					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-22°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.10	短	0.75	深さ	0.56
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 石仏写185-2 写真 185-2
備考	石組の南東部を欠損　石組の中心に石仏					

229号墓	遺構図	第58図	本文図	図73	写真	図版99-3
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	C-m群
地区	4 A　C16i4					
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-15°-E	規模	南北 0.83＜ 東西 0.63＜
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-17°-E	平面形	長方形
規模	長	0.96	短	0.69	深さ	0.43
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	石上(土師器皿1)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組の残存不良					

230号墓	遺構図	第59図	本文図	図73	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	C-m群
地区	4 A　C16i4					
石組	型式	Ⅰ-②類	主軸方向	N-32°-E	規模	南北 0.98 東西 0.78
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組のみ　中心に五輪塔の痕跡有り					

付表53　中近世墓一覧表（47）231～235号墓

231号墓	遺構図　第59図	本文図　図73	写真　――	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　C-m群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　Ⅰ類	主軸方向　N-32°-E	規模　南北　0.80＜	東西　0.58＜
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	石造物	空風輪図127-1	
図　――	写真　――		写真　198-9	
備考　石組のみ　東辺がわずかに残存　石組に空風輪転用？				

232号墓	遺構図　第59図	本文図　図73	写真　図版101-6	
	葬法　火葬？	時期　Ⅱ期	ブロック　C-m群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　Ⅱ類	主軸方向　不明	規模　南北　0.65＜	東西　0.70＜
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓ＣⅠ類？	主軸方位　N-38°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.04	短　0.80	深さ　0.16	被熱痕跡　――	炭　混在
焼骨　有(微量)	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	石造物	火輪写200-8，201-8、水輪写202-12，15	
図　――	写真　――		写真　――	
備考　墓壙上面に火輪２点、水輪２点出土 焼骨は含むが、炭はあまり含まないので、土葬墓の可能性も否定はできない。				

233号墓	遺構図　第59図	本文図　図73	写真　図版101-1	
	葬法　土葬	時期　Ⅱ期	ブロック　C-n群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　Ⅰ類	主軸方向　不明	規模　南北　1.30	東西　0.45＜
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-9°-E	平面形　長方形	
規模　長　1.16	短　0.83	深さ　0.33	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　３方を巡る石囲い		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	石上(土師器皿1)	石造物	――	
図　――	写真　――		写真　――	
備考　石組の東辺のみ残存　墓壙の石囲いは床面よりやや浮いている				

234号墓	遺構図　第60図	本文図　図73	写真　図版101-2	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　C-n群	地区　4 A　C16j4
石組	型式　Ⅰ類	主軸方向　不明	規模　南北　1.13＜	東西　1.00＜
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-21°-E	平面形　長方形	
規模　長　1.07	短　0.70	深さ　0.40	被熱痕跡　壁	炭　単層
焼骨　――	壙内施設・状況　拳大の石が数石落ち込んでいる		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	石造物	――	
図　――	写真　――		写真　――	
備考　石組の残存不良				

235号墓	遺構図　第60図	本文図　図73	写真　図版101-4	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　C-n群	地区　4 A　C16j4
石組	型式　Ⅰ類	主軸方向　不明	規模　南北　1.33＜	東西　0.50＜
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-11°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.01	短　0.83	深さ　0.45	被熱痕跡　――	炭　単層
焼骨　――	壙内施設・状況　棺台(南北２石)		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	石造物	――	
図　――	写真　――		写真　――	
備考　石組の残存不良　墓壙には明瞭な比熱痕跡がないが、埋土の下層が炭層であるので火葬墓Ａ類とした				

付表54　中近世墓一覧表（48）236～240号墓

236号墓	遺構図　第60図	本文図　図73	写真	
	葬法　土葬	時期　II期	ブロック　C-n群	地区　4 A　C16j4
石組	型式　I類	主軸方向　N-18°-E	規模　南北　0.93＜	東西　0.80＜
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-20°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.20　短　0.59	深さ　0.21	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――		石造物	――
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の残存不良			

237号墓	遺構図　第61図	本文図　図73	写真　図版102-1	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-n群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　I類	主軸方向　N-28°-E	規模　南北　1.05	東西　0.88＜
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-25°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.11　短　0.86	深さ　0.29	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　単層
焼骨	集中(33g・成人)	壙内施設・状況　棺台(散在して6石)	木棺　荼毘時に木棺使用の可能性？	
切り合い	――			
遺物	壙内(鉄釘1)		石造物	――
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の南西半部を欠損　墓壙の棺台はいくつか確実に浮いているものがあり、荼毘後の片づけが行われた際に移動したものと思われる			

238号墓	遺構図　第61図	本文図　図73	写真　図版102-2、3	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　C-n群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　I類	主軸方向　N-11°-E	規模　南北　0.85＜	東西　0.75＜
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-2°-W	平面形　楕円形	
規模	長　0.60＜　短　0.70	深さ　0.18	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　現状では3方を巡る石囲い	木棺　――	
切り合い	239.240号墓に切られる			
遺物	――		石造物	――
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の北西角を残存　墓壙の石囲いは南側が切られているため、4方に巡るかは不明である			

239号墓	遺構図　第61図	本文図　図73	写真　図版102-3	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　C-n群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　I類	主軸方向　N-10°-E	規模　南北　0.60＜	東西　0.68
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-10°-E	平面形　楕円形	
規模	長　0.96　短　0.46	深さ　0.28	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	238号墓を切る			
遺物	――		石造物	――
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の北半部を残存			

240号墓	遺構図　第62図	本文図　図73	写真　図版102-4	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　C-n群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　I-②類	主軸方向　N-29°-E	規模　南北　0.70＜	東西　0.75＜
造り替え	石組と墓壙の規模に差異が認められ、造り替えが判る			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-23°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.13　短　0.70	深さ　0.24	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　床面に拳大の石1石のみあり	木棺　――	
切り合い	238号墓を切る			
遺物	――		石造物	地輪図130-8
	図　――	写真　――		写真　203-12
備考	墓壙の南東部に墓壙に伴う石組の石が残存　石組の中心に地輪			

付表55　中近世墓一覧表（49）241～245号墓

241号墓	遺構図　第62図	本文図　図73	写真　図版101-3	
	葬法　土葬	時期　II・III期	ブロック　C-n群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　I類	主軸方向　N-30°-E	規模　南北　0.80＜	東西　0.65＜
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-30°-E	平面形　方形？	
規模	長　0.85＜　短　0.77	深さ　0.37	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　こぶし大の石が落ち込む	木棺　鉄釘使用木棺(サイズ復元困難)	
切り合い	――			
遺物	壙内(鉄釘８)		石造物	――
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の北西半部のみ残存　鉄釘が８本出土しており、木棺が使用された可能性が高いが、その配置から規模・構造は復元できず			

242号墓	遺構図　第62図	本文図　図73	写真　図版101-5、6	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-n群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　I類	主軸方向　N-40°-E	規模　南北　0.63＜	東西　1.08
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-10°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.07　短　0.85	深さ　0.25	被熱痕跡　棺台	炭　単層
焼骨	散在(11g)	壙内施設・状況　棺台(５石散在してあり)	木棺　――	
切り合い	243号墓に切られる			
遺物	――		石造物	石仏写184-4、空風輪図127-4
	図　――	写真　――		写真　184-4，198-12
備考	石組に石仏および空風輪転用　石組の南半部のみ残存　石組上面からも焼骨(27g・若い？)が検出されているが、墓壙のものと同一個体かは不明			

243号墓	遺構図　第62図	本文図　図73	写真　図版101-6	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-n群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-40°-W	平面形　楕円形	
規模	長　0.72　短　0.59	深さ　0.25	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　混在
焼骨	散在(６g)	壙内施設・状況　棺台(東西２石)	木棺　――	
切り合い	242号墓を切る			
遺物	――		石造物	――
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組検出せず			

244号墓	遺構図　第63図	本文図　図74	写真　図版103-1	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　C-o群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　I-③類	主軸方向　N-1°-E	規模　南北　0.75＜	東西　0.75
造り替え	石組と墓壙の方向に差異が認められ造り替えが判る			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-20°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.07　短　0.67	深さ　0.36	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――		石造物	――
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の中心部に石仏の抜き取り痕有り　石組の北側に水輪１点(写202-10)点在			

245号墓	遺構図　第63図	本文図　図74	写真　――	
	葬法　土葬	時期　II・III期	ブロック　C-o群	地区　4 A　C16j3.4
石組	型式　I類	主軸方向　不明	規模　南北　0.40＜	東西　0.61＜
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-16°-E	平面形　方形	
規模	長　0.85　短　0.80	深さ　0.34	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	246号墓に切られる			
遺物	――		石造物	――
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組の残存不良			

付表56　中近世墓一覧表（50）246～250号墓

246号墓	遺構図	第63図	本文図	図74	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	C-o 群	地区	4 A C16j3
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-3°-W	規模	南北 0.90＜	東西 0.78＜
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	245号墓を切る					
遺物	石上（土師器皿2）	図	――	写真	――	石造物	石仏写184-6	写真	184-6
備考	石組のみ　石組に石仏転用					

247号墓	遺構図	第63図	本文図	図74	写真	図版103-2
	葬法	土葬	時期	Ⅱ期	ブロック	C-o 群	地区	4 A C16j3
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	不明	規模	南北 1.00＜	東西 0.65＜
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓Ａ類	主軸方位	N-5°-W	平面形	楕円形
規模	長	0.93	短	0.63	深さ	0.35	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組の残存不良					

248号墓	遺構図	第64図	本文図	図74	写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅱ期	ブロック	C-o 群	地区	4 A C16j3
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	不明	規模	南北 0.40＜	東西 0.65＜
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓Ａ類	主軸方位	N-15°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.97	短	0.77	深さ	0.49	被熱痕跡	――	炭	混在
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	249号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組の残存不良					

249号墓	遺構図	第64図	本文図	図74	写真	図版103-3
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	C-o 群	地区	4 A C16j3
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	不明	規模	南北 0.30＜	東西 0.75＜
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓ＣⅠ類	主軸方位	N-79°-W	平面形	楕円形
規模	長	1.36	短	0.83	深さ	0.13	被熱痕跡	――	炭	単層
焼骨	集中（107g）	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	248号墓を切る					
遺物	壙内（鉄釘４）	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組の残存不良　焼骨を含んだ炭層が盛り上がっており、焼骨・炭・鉄釘が他所から運ばれた可能性もある					

250号墓	遺構図	第64図	本文図	図74	写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	C-p 群	地区	4 A C16i4
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ――	東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓Ａ類	主軸方位	N-18°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.85	短	0.65	深さ	0.22	被熱痕跡	――	炭	混在
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	253号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存せず					

付表57　中近世墓一覧表（51）251～255号墓

251号墓	遺構図	第64図	本文図	図74	写真	――
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	C-p群
	地区	4 A C16i4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-23°-W	平面形	楕円形
規模	長	0.87	短	0.57	深さ	0.13＜
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず					

252号墓	遺構図	第64図	本文図	図74	写真	――
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	C-p群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	不明	主軸方向	不明	規模	南北 0.65＜ 東西 0.45＜
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-11°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.15	短	0.75	深さ	0.33
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存不良					

253号墓	遺構図	第64図	本文図	図74	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	C-p群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-15°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.89	短	0.65	深さ	0.15
被熱痕跡	床・棺台	炭	単層			
焼骨	不明	壙内施設・状況	棺台(南北2石)	木棺	――	
切り合い	250号墓を切る					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず					

254号墓	遺構図	第65図	本文図	図74	写真	――
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	C-p群
	地区	4 A C16i4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-26°-E	平面形	長方形
規模	長	1.04	短	0.62	深さ	0.32
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	棺台(南北2石)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず					

255号墓	遺構図	第65図	本文図	図74	写真	図版104-3
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	C-p群
	地区	4 A C16i4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類？	主軸方位	N-30°-E	平面形	長方形
規模	長	0.86	短	0.67	深さ	0.18
被熱痕跡	棺台	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	棺台(南北2石)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず　やや墓壙が浅く、土葬墓ではない可能性も否定できない					

付表58　中近世墓一覧表（52）256～260号墓

256号墓	遺構図　第65図	本文図　図75	写真　――		
	葬法　土葬	時期　II・III期	ブロック　C-q群	地区　4 A　C16i4	
石組	型式　II類？	主軸方向　不明	規模　南北　0.23＜	東西　0.50＜	
造り替え　――					
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-30°-E	平面形　楕円形		
規模　長　0.87	短　0.71	深さ　0.15	被熱痕跡　――	炭　――	
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――			
切り合い　216号墓を切る					
遺物	――	石造物	火輪図128-18		
	図　――	写真　――		写真　201-3	
備考　石組の中央部のみ残存　石組に火輪転用					

257号墓	遺構図　第65図	本文図　図75	写真　――		
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-q群	地区　4 A　C16i4	
石組	型式　I類？	主軸方向　不明	規模　南北　0.35＜	東西　0.53＜	
造り替え　――					
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-50°-E	平面形　楕円形		
規模　長　0.81	短　0.70	深さ　0.12	被熱痕跡　床	炭　単層	
焼骨　散在(128g・熟年以上)	壙内施設・状況　棺台(南北2石)	木棺　荼毘時に木棺の使用？			
切り合い　――					
遺物	壙上(鉄釘3)	石造物	――		
	図　――	写真　――		写真　――	
備考　石組の残存不良　墓壙の棺台は床面より浮いている　鉄釘は墓壙上面からの出土だが、荼毘時に使用された木棺の可能性を否定できない					

258号墓	遺構図　第65図	本文図　図75	写真　――		
	葬法　火葬	時期　II期(15前～中)	ブロック　C-q群	地区　4 A　C16i4	
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――	
造り替え　――					
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-48°-W	平面形　楕円形		
規模　長　0.91	短　0.85	深さ　0.11	被熱痕跡　棺台	炭　単層	
焼骨　散在(74g・子供？)	壙内施設・状況　棺台(現状では1石のみ)	木棺　荼毘時に木棺の使用の可能性あり			
切り合い　259号墓に切られる					
遺物	壙上(土師器皿ほぼ完形1・破片9・鉄釘18)　壙内(土師器皿3)	石造物	――		
	図　109-45～49	写真　168-14		写真　――	
備考　石組残存せず　墓壙内には1つしかないが棺台と思われる被熱した石がある　鉄釘は墓壙上面からの出土だが、その数の多さから荼毘時の木棺のものの可能性高い					

259号墓	遺構図　第65図	本文図　図75	写真　――		
	葬法　土葬？	時期　II・III期	ブロック　C-q群	地区　4 A　C16i4	
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――	
造り替え　――					
墓壙	型式　土葬墓A類？	主軸方位　N-37°-E	平面形　楕円形		
規模　長　1.00	短　0.67	深さ　0.25	被熱痕跡　――	炭　混在	
焼骨　散在(106g)	壙内施設・状況　――	木棺　――			
切り合い　258号墓を切る					
遺物	壙内(土師器皿2)	石造物	――		
	図　――	写真　――		写真　――	
備考　石組残存せず　墓壙の埋土は炭が層をなさず、被熱痕跡もないので土葬墓と考えたいが、焼骨の量が多く、躊躇する　ただ、258号墓からの混入の可能性を無視できない					

260号墓	遺構図　第66図	本文図　図75	写真		
	葬法　――	時期　不明	ブロック　C-q群	地区　4 A　C16i4	
石組	型式　I類？	主軸方向　不明	規模　南北　0.60＜	東西　0.78	
造り替え　――					
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――		
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　単層	
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――			
切り合い　――					
遺物	――	石造物	――		
	図　――	写真　――		写真　――	
備考　石組のみ					

付表59　中近世墓一覧表（53）261～265号墓

261号墓	遺構図	第66図	本文図	図75	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	C-q群
	地区	4 A C16i4				
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-57°-E	規模 南北	0.83＜
	東西	0.83				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模 長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡 ――
炭	――					
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組のみ　石組の中心部に石仏					

262号墓	遺構図	第66図	本文図	図75	写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅲ・Ⅳ期	ブロック	C-q群
	地区	4 A C16i4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模 南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓Ａ類	主軸方位	N-35°-W	平面形	円形
規模 長	1.08	短	1.05	深さ	0.42	被熱痕跡 ――
炭	混在					
焼骨	混入（2 g）	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	258号墓を切る					
遺物	壙内（瓦質羽釜1・鉄釘２）	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組残存せず　鉄釘は258号墓からの混入と思われる					

263号墓	遺構図	第66図	本文図	図75	写真	図版104-4
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	C-q群
	地区	4 A C16i4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模 南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓Ａ類	主軸方位	N-47°-E	平面形	長方形
規模 長	1.35＜	短	0.81＜	深さ	0.16	被熱痕跡 壁・床
炭	無					
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	264号墓に切られる					
遺物	壙内（天禧通寶・元豊通寶２・元祐通寶２・嘉祐通寶）	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組残存せず　銭貨は６枚付着しており、拾骨の際の片付け後に床面に置かれている					

264号墓	遺構図	第66図	本文図	図75	写真	図版104-2、4
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	C-q群
	地区	4 A C16i4				
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-38°-E	規模 南北	0、98＜
	東西	1.00				
造り替え	石組が造り替えられたか？					
墓壙	型式	火葬墓Ａ類	主軸方位	N-48°-E	平面形	楕円形
規模 長	1.09	短	0.73＜	深さ	0.14	被熱痕跡 壁・床・棺台
炭	単層					
焼骨	有（微量）	壙内施設・状況	棺台（４石を南北２ヶ所に配す）	木棺	荼毘時に木棺使用の可能性？	
切り合い	263号墓を切り、267号墓に切られる					
遺物	壙内（土師器Ⅲ1・鉄釘１）	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組残存不良					

265号墓	遺構図	第67図	本文図	図75	写真	
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	C-q群
	地区	4 A C16i4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模 南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓ＣⅠ類	主軸方位	N-44°-W	平面形	円形
規模 長	0.61	短	0.51	深さ	0.09	被熱痕跡 ――
炭	単層					
焼骨	有（1 g）	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組残存せず 規模からすると焼骨・炭を埋納した遺構の可能性がある					

付表60　中近世墓一覧表（54）266～270号墓

266号墓	遺構図　第67図	本文図　図75	写真　――	
	葬法　火葬？	時期　II期	ブロック　C-q群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓ＣＩ類？	主軸方位　N-71°-W	平面形　方形	
規模　長　1.12	短　1.03	深さ　0.09	被熱痕跡　――	炭　混在
焼骨　有（1 g）	壙内施設・状況　集石Ａ		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存せず　墓壙は浅く、埋土には焼骨が散在しており、やや性格を限定しがたいが火葬墓の可能性がより高いと判断した				

267号墓	遺構図　第66図	本文図　図75	写真　図版103-4	
	葬法　火葬	時期　II・III期	ブロック　C-q群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　不明	主軸方向　不明	規模　南北　0.75＜	東西　0.80＜
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓ＢII類	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　集中(101g)石組内から	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　264.266号墓を切る				
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組のみ　石組内から焼骨が検出				

268号墓	遺構図　第67図	本文図　図75	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-q群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-54°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.06	短　0.84	深さ　0.23	被熱痕跡　棺台	炭　単層
焼骨　墓壙上面に散在	壙内施設・状況　棺台(東西２石)		木棺　――	
切り合い　269号墓に切られる				
遺物	石上(土師器皿1)		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組検出せず				

269号墓	遺構図　第67図	本文図　図75	写真　図版103-5	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　C-q群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-24°-E	平面形　長方形	
規模　長　1.40	短　1.05	深さ　0.18	被熱痕跡　――	炭　単層
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　268号墓を切り、270号墓に切られる				
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組検出せず 被熱痕跡はないが、10cm以上の炭化材と焼土を含む炭層を有するので、火葬墓Ａ類と思われる.				

270号墓	遺構図　第67図	本文図　図75	写真　図版103-5	
	葬法　不明	時期　III期	ブロック　C-q群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　II類	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　不明	主軸方位　N-76°-W	平面形　円形	
規模　長　0.67	短　0.58	深さ　0.34	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　水輪を埋納したような状況		木棺　――	
切り合い　269号墓を切る				
遺物	――		石造物　石仏写198-4、水輪図129-14	
	図　――	写真　――		写真　198-4，203-1
備考　墓壙上面に石仏１体出土 墓壙内に水輪１点出土しており、墓壙の規模からすると、水輪を埋納した遺構の可能性あり				

付表61　中近世墓一覧表（55）271～275号墓

271号墓	遺構図　第67図	本文図　図75	写真　――	
	葬法　不明	時期　III期	ブロック　C-q 群	地区　4 A　C16i4
石組	型式　II類	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　不明	主軸方位　N-3°-W	平面形　円形	
規模　長　0.81	短　0.74	深さ　0.22	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	図　――	写真　――	石造物　地輪図130-17、火空風輪図131-3　写真　204-6，205-8
備考　墓壙に地輪が落ち込み、壙内に一石五輪塔の火空風輪１点出土しており、これらを埋納する遺構の可能性あり				

272号墓	遺構図　第67図	本文図　図77	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　D-a 群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓 A 類？	主軸方位　N-28°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.04	短　0.57	深さ　0.08＜	被熱痕跡　――	炭　混在
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	図　――	写真　――	石造物　―― 写真　――
備考　石組残存せず 被熱痕跡はないが、墓壙の規模および埋土に炭と焼土が含まれることから、火葬墓 A 類と思われる。				

273号墓	遺構図　第67図	本文図　図77	写真　――	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　D-a 群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-6°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.09	短　0.89	深さ　0.16＜	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	図　――	写真　――	石造物　―― 写真　――
備考　石組残存せず				

274号墓	遺構図　第68図	本文図　図77	写真　――	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　D-a 群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　墓壙上面に残る石組は造り替えによるものと思われる				
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-80°-W	平面形　長方形	
規模　長　1.28	短　0.92	深さ　0.24	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　277号墓の石組に切られる				
遺物	――	図　――	写真　――	石造物　―― 写真　――
備考　石組残存不良				

275号墓	遺構図　第68図	本文図　図77	写真　図版105-1	
	葬法　土葬	時期　II期	ブロック　D-a 群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　I-③類？	主軸方向　N-18°-E	規模　南北　0.83	東西　0.80
造り替え　石組と墓壙の規模に際が認められるため、造り替えが判る				
墓壙	型式　土葬墓 A 類	主軸方位　N-7°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.12	短　0.83	深さ　0.34	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　石仏１体と数個の石あり		木棺　――	
切り合い　279号墓の石組に切られる				
遺物	――	図　――	写真　――	石造物　石仏写187-6，184-1，183-7　写真　187-6,184-1,183-7
備考　石組に石仏転用　この石組は後世の里道下にあるため、周辺の石組と比較して落ち込んでいた 墓壙内の石と石仏は落ち込んでいるか据えてあるのかは断定できないが、床面に近いレベルのものもある				

付表62　中近世墓一覧表（56）276～280号墓

276号墓	遺構図　第68図	本文図　図77	写真　――	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　D-a群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　I類	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-4°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.19	短　0.92	深さ　0.40	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　――				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存不良				

277号墓	遺構図　第69図	本文図　図77	写真　図版105-2	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　D-a群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　I類	主軸方向　N-24°-W	規模　南北　0.90	東西　0.96
造り替え　石組と墓壙にずれが認められ、造り替えが判る				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-15°-E	平面形　長方形	
規模　長　0.78	短　0.53	深さ　0.38	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　――				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　墓壙の規模が小さく、子供埋葬の可能性あり				

278号墓	遺構図　第69図	本文図　図77	写真　――	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　D-a群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　I類	主軸方向　N-24°-W	規模　南北　0.94	東西　0.9＜
造り替え　石組と墓壙にずれが認められ、造り替えが判る				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-18°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.14	短　0.80	深さ　0.25	被熱痕跡　――	炭　混在
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　――				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　墓壙埋土の炭はわずかに含まれる程度である				

279号墓	遺構図　第69図	本文図　図77	写真　――	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　D-a群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　I類	主軸方向　N-24°-W	規模　南北　0.55＜	東西　0.75＜
造り替え　石組と墓壙の方向に差異が認められ、造り替えが判る				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-4°-W	平面形　楕円形	
規模　長　0.92	短　0.77	深さ　0.26	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　――				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存不良　277～279号墓の石組の北辺が並ぶ				

280号墓	遺構図　第70図	本文図　図78	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　D-b群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　I類	主軸方向　N-0°	規模　南北　0.95＜	東西　0.33＜
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-2°-W	平面形　楕円形(推)	
規模　長　0.98＜	短　0.71	深さ　0.07	被熱痕跡　床・棺台	炭　単層
焼骨　有(微量)	壙内施設・状況　棺台(現状では1石)	木棺　――		
切り合い　――				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組の残存不良　墓壙の棺台は、本来北側にもう1石あった可能性が高い				

付表63　中近世墓一覧表（57）281～285号墓

281号墓	遺構図　第70図	本文図　図78	写真　――	
	葬法　火葬	時期　古代？～中世	ブロック　D-b群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓ＣⅡ類	主軸方位　N-5°-E	平面形　円形？	
規模	長　0.90	短　0.85＜	深さ　0.03	被熱痕跡　――
炭　単層				
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い	183.186号墓に切られる			
遺物	――	図　――	写真　――	
石造物	――	写真　――		
備考	石組残存せず　浅い墓壙に粒状の炭が充填されている　周辺では一番切り合い的に古い　可能性としては古代の蔵骨器が埋納された遺構が削平された可能性もあるが断定できない			

282号墓	遺構図　第70図	本文図　図78	写真　図版106-2	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ期	ブロック　D-b群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-7°-E	平面形　楕円形	
規模	長　0.80	短　0.63	深さ　0.54	被熱痕跡　――
炭　混在				
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い	283号墓に切られる			
遺物	――	図　――	写真　――	
石造物	――	写真　――		
備考	石組残存せず 炭が含まれるが、281号墓の炭と類似しているので混入の可能性が高い			

283号墓	遺構図　第70図	本文図　図78	写真　図版106-2	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期(15前～中)	ブロック　D-b群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　Ⅰ類	主軸方向　N-1°-E	規模　南北　0.76＜	東西　0.96＜
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-1°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.23＜	短　1.05	深さ　0.30	被熱痕跡　壁・床・棺台
炭　単層				
焼骨　有(微量)	壙内施設・状況　棺台(南北２石)	木棺　――		
切り合い	282号墓を切り、284号墓に切られる			
遺物	壙上(土師器Ⅲ3)　口縁を合わせた土師器Ⅲ２枚出土	図　109-19・20	写真　168-7	
石造物	――	写真　――		
備考	石組の残存不良			

284号墓	遺構図　第70図	本文図　図78	写真　図版106-2、3	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　D-b群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　Ⅰ類	主軸方向　――	規模　南北　0.59＜	東西　0.42＜
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-13°-W	平面形　楕円形	
規模	長　0.77	短　0.62	深さ　0.19	被熱痕跡　棺台
炭　単層				
焼骨　有(微量)	壙内施設・状況　棺台(南北２石)	木棺　――		
切り合い	283号墓を切る			
遺物	――	図　――	写真　――	
石造物	石仏写190-6	写真　190-6		
備考	石組の残存不良　石組に石仏転用　やや墓壙の規模が小さいが棺台の配置からすると火葬墓Ａ類と思われる			

285号墓	遺構図　第71図	本文図　図78	写真　図版105-4	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ・Ⅱ期	ブロック　D-b群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　――	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-4°-W	平面形　楕円形	
規模	長　1.08	短　0.85	深さ　0.38	被熱痕跡　――
炭　混在				
焼骨　有(９ｇ)	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い	286.287号墓に切られる			
遺物	石上(土師器Ⅲ5)	図　――	写真　――	
石造物	――	写真　――		
備考	石組残存せず 炭が混在しているのは281号墓を切っている為と思われ、土葬墓と判断した			

付表64　中近世墓一覧表（58）286～290号墓

286号墓	遺構図	第71図	本文図	図78	写真	図版105-3
	葬法	火葬	時期	II・III期	ブロック	D-b群
地区	4 A C16j3					
石組	型式	I-③類	主軸方向	N-4°-W	規模 南北	0.90
東西	0.80					
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓B II類	主軸方位	N-4°-W	平面形	方形
規模 長	0.56	短	0.51＜	深さ	0.33	被熱痕跡
棺台	炭	――				
焼骨	集中(32g)	壙内施設・状況	床面に拳大の石2つあり	木棺	――	
切り合い	285.292号墓を切る					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物
――	写真	――				
備考	石組の中心部に掘削痕有り　北辺の石組は265号墓の石組の名残か？ 焼骨は墓壙の床面の石の上に置かれたような状況					

287号墓	遺構図	第71図	本文図	図78	写真	図版107-1
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-b群
地区	4 A C16j3					
石組	型式	I-③類	主軸方向	N-20°-W	規模 南北	0.82＜
東西	0.90					
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-1°-E	平面形	楕円形
規模 長	0.96	短	0.65	深さ	0.14	被熱痕跡
壁・床	炭	単層				
焼骨	やや散在(110g・成人)	壙内施設・状況	――	木棺	荼毘時に木棺の使用の可能性あり	
切り合い	285号墓を切る					
遺物	壙内(鉄釘4)	図	――	写真	――	石造物
――	写真	――				
備考	石組の中心部に石仏の抜き取り痕有り					

288号墓	遺構図	第71図	本文図	図78	写真	図版107-1
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-b群
地区	4 A C16j3					
石組	型式	I-②類	主軸方向	N-7°-E	規模 南北	1.15
東西	1.15＜					
造り替え	石組と墓壙にずれが認められ、造り替えが判る					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-15°-E	平面形	楕円形
規模 長	1.17	短	0.87	深さ	0.13	被熱痕跡
壁・床	炭	単層				
焼骨	やや散在(205g・成人)	壙内施設・状況	――	木棺	荼毘時に木棺の使用の可能性あり	
切り合い	293号墓の石組に切られる					
遺物	石上(土師器皿1)　壙内(鉄釘1)	図	――	写真	――	石造物
――	写真	――				
備考	石組の北辺および東辺を欠損　石組の中心部に五輪塔の痕跡有り					

289号墓	遺構図	第71図	本文図	図78	写真	図版109-1
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-b群
地区	4 A C16j3					
石組	型式	I類	主軸方向	N-7°-W	規模 南北	1.05
東西	1.05					
造り替え	石組と墓壙がずれており、造り替えが判る					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-3°-W	平面形	楕円形
規模 長	0.94	短	0.62	深さ	0.44	被熱痕跡
棺台	炭	単層				
焼骨	散在(74g)	壙内施設・状況	棺台(南北2石)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	壙内(瓦器椀1)	図	――	写真	――	石造物
――	写真	――				
備考	石組の残存不良　墓壙の棺台は完全に床面より浮いているので、拾骨の際の片付け時に移動させたものと思われる					

290号墓	遺構図	第73図	本文図	図78	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	D-b群
地区	4 A C16j3					
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模 南北	――
東西	――					
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓C I類	主軸方位	N-87°-W	平面形	楕円形
規模 長	1.75	短	1.30	深さ	0.12	被熱痕跡
――	炭	単層				
焼骨	散在(微量)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	291.293～295号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物
――	写真	――				
備考	石組残存せず 墓壙には焼骨を含んだ炭層が浅く広がっている状況である					

付表65　中近世墓一覧表（59）291～295号墓

291号墓	遺構図	第72図	本文図	図78	写真	図版108
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-b群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-8°-E	平面形	方形
規模	長	1.49	短	1.26	深さ	0.31
被熱痕跡	壁		炭	混在		
焼骨	――		壙内施設・状況	――	木棺	荼毘時に木棺の使用の可能性？
切り合い	290号墓を切り、292.295号墓に切られる					
遺物	壙内（鉄釘1）		石造物	――		
	図	――	写真	――	写真	――
備考	石組残存せず					

292号墓	遺構図	第72図	本文図	図78	写真	図版108
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-b群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I-②類	主軸方向	N-3°-W	規模	南北 1.05 東西 0.78
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓B I類	主軸方位	N-20°-E	平面形	円形
規模	長	0.80＜	短	0.70＜	深さ	0.11＜
被熱痕跡	――		炭	――		
焼骨	蔵骨器（134g・熟年以上）		壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	286号墓に切られ、285.291号墓を切る					
遺物	壙上（土師器皿1）　蔵骨器（瓦質羽釜）		石造物	――		
	図	109-42・111-8	写真	171-8	写真	――
備考	羽釜の上に平らな石を乗せる					

293号墓	遺構図	第72図	本文図	図78	写真	図版107-2
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-b群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I-③類	主軸方向	N-10°-E	規模	南北 1.15 東西 1.05＜
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓C II類	主軸方位	N-22°-E	平面形	円形
規模	長	0.73	短	0.66	深さ	0.23
被熱痕跡	――		炭	単層		
焼骨	――		壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	288.290号墓を切り、189号墓に切られる					
遺物	石上（土師器皿3）		石造物	地輪図130-15		
	図	――	写真	――	写真	204-4
備考	石組の南西角を欠損　この墓は火葬墓C II類に確実に石組が伴っている例である					

294号墓	遺構図	第72図	本文図	図78	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	D-b群
	地区					
石組	型式	I類	主軸方向	N-13°-W	規模	南北 0.78 東西 0.63
造り替え	有り					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長		短		深さ	
被熱痕跡	――		炭	――		
焼骨	――		壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	291～293号墓を切る					
遺物	石上（土師器皿1）		石造物	――		
	図	――	写真	――	写真	――
備考	石組のみ　中心部を欠損する					

295号墓	遺構図	第73図	本文図	図78	写真	図版106-4
	葬法	土葬	時期	IV期	ブロック	D-b群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓B類	主軸方位	N-85°-W	平面形	長方形
規模	長	1.93	短	0.64	深さ	0.62
被熱痕跡	――		炭	――		
焼骨	――		壙内施設・状況	――	木棺	鉄釘使用木棺（1.75×0.3）
切り合い	290～292号墓を切る					
遺物	壙内（鉄釘15）		石造物	――		
	図	――	写真	――	写真	――
備考	石組を検出せず					

付表66　中近世墓一覧表（60）296～300号墓

296号墓	遺構図	第73図	本文図	図79	写真	図版110-1
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I-②類？	主軸方向	N-7°-E	規模 南北	0.93
	東西	0.88				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓B I類	主軸方位	N-21°-E	平面形	円形
規模	長	0.45	短	0.41	深さ	0.14＜
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	蔵骨器(116g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	297号墓を切る					
遺物	蔵骨器(瓦質羽釜)	図	111-1	写真	171-1	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組の中心部に平坦な石を据える　北側に石仏写185-4、水輪写202-6点在					

297号墓	遺構図	第73図	本文図	図79	写真	図版109-5
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	――	主軸方向	――	規模 南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓B II類	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	集中(35g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	296号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず　墓壙を掘削せずに径0.4mの範囲に焼骨が集中して検出された					

298号墓	遺構図	第73図	本文図	図79	写真	――
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	D-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I類	主軸方向	不明	規模 南北	0.88＜
	東西	0.88＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-2°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.95	短	0.64	深さ	0.32
被熱痕跡	――	炭	混在			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	300号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 石仏写185-3 写真 185-3
備考	石組残存不良　石組に石仏再利用か？					

299号墓	遺構図	第74図	本文図	図79	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	D-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I類	主軸方向	N-7°-E	規模 南北	0.68＜
	東西	0.83＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	石上(土師器皿1)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存のみ					

300号墓	遺構図	第73図	本文図	図79	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I類	主軸方向	不明	規模 南北	0.58＜
	東西	1.08				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓C I類	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	0.66	短	0.55	深さ	0.05
被熱痕跡	――	炭	混在			
焼骨	集中(39g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	298号墓を切る					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存不良					

付表67　中近世墓一覧表（61）301～305号墓

301号墓	遺構図	第74図	本文図	図79	写真	図版109-3
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	D-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-39°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.94＜	短	0.74＜	深さ	0.23
被熱痕跡	棺台	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	棺台(南北2石)	木棺	――	
切り合い	302.306号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組南辺の一部のみ残存					

302号墓	遺構図	第74図	本文図	図79	写真	図版109-2
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	D-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 0.50＜ 東西 0.30＜
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-6°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.01	短	0.77	深さ	0.13
被熱痕跡	棺台	炭	単層			
焼骨	集中(不明)	壙内施設・状況	棺台(5石を南北2ヶ所に配す)	木棺	――	
切り合い	301号墓を切り、306号墓の石組に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存不良　南東部の石組のみ残存					

303号墓	遺構図	第74図	本文図	図79	写真	図版110-2
	葬法	――	時期	不明	ブロック	D-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-0°	規模	南北 1.10 東西 1.05
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組のみ　中心部を欠損					

304号墓	遺構図	第74図	本文図	図79	写真	――
	葬法	火葬	時期	Ⅱ・Ⅲ期	ブロック	D-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	Ⅰ類？	主軸方向	N-17°-E	規模	南北 0.80＜ 東西 0.65＜
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓CⅠ類	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	混在			
焼骨	散在(微量)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	301号墓を切る？					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存不良 径1.0mの範囲に焼骨と炭が浅く広がっており、散布した可能性がある.					

305号墓	遺構図	第74図	本文図	図79	写真	
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	D-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-15°-W	平面形	楕円形
規模	長	1.18＜	短	0.74	深さ	0.23
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	306号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず					

付表68　中近世墓一覧表（62）306～310号墓

306号墓	遺構図	第75図	本文図	図79	写真	図版109-4
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I類	主軸方向	N-32°-E	規模 南北	0.80
	東西	0.88				
造り替え	石組と墓壙に大きなずれが認められ、造り替えが判る					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-35°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.90	短	0.76	深さ	0.30
被熱痕跡	棺台	炭	単層			
焼骨	集中(3 g・子供)	壙内施設・状況	棺台(現状では1石)	木棺	――	
切り合い	301.305号墓を切る					
遺物	石上(土師器皿1)	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組下層に墓壙に伴う石組残存					

307号墓	遺構図	第75図	本文図	図79	写真	図版110-3
	葬法	火葬？不明	時期	I期(13)	ブロック	D-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I類	主軸方向	――	規模 南北	0.90＜
	東西	1.13				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓B I類？	主軸方位	N-2°-W	平面形	円形
規模	長	0.45	短	0.41	深さ	0.17
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	蔵骨器？(瓦質三足羽釜)	図	111-5	写真	171-5	石造物	――	写真	――
備考	石組残存不良　羽釜内には焼骨が全く検出されておらず、またこの羽釜だけが時期が古いことから、火葬墓ではなく、何か他の有機質のものが納められた遺構の可能性がある					

308号墓	遺構図	第75図	本文図	図79	写真	――
	葬法	火葬	時期	II・III期	ブロック	D-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I類	主軸方向	――	規模 南北	0.30＜
	東西	0.70＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓B II類	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	集中(13g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存不良　径0.6mの範囲に焼骨をまとめて置いたようである					

309号墓	遺構図	第75図	本文図	図80	写真	図版111-1
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-d群
	地区	4 A C16j2				
石組	型式	I類	主軸方向	――	規模 南北	0.55＜
	東西	0.55＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-19°-E	平面形	円形
規模	長	0.99	短	0.90	深さ	0.15
被熱痕跡	棺台	炭	単層			
焼骨	集中(60g)	壙内施設・状況	棺台(南北2石)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	石上(土師器皿1)	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組の南西部のみ残存					

310号墓	遺構図	第75図	本文図	図80	写真	図版111-2
	葬法	土葬	時期	II期(14中)	ブロック	D-d群
	地区	4 A C16j2				
石組	型式	I類	主軸方向	――	規模 南北	0.75＜
	東西	0.96＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-4°-E	平面形	円形
規模	長	0.75	短	0.85	深さ	0.34
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	棺台？(南北2石)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	壙内(古瀬戸小皿完形)	図	109-52	写真	170-4	石造物	――	写真	
備考	石組の西部のみ残存　墓壙に検出されている石は床面より浮いているため、落ち込んだ可能性もある 古瀬戸小皿は石の下からの出土だが、床面より浮いている　墓壙の規模が小さいため、子供埋葬の可能性もあるか？					

付表69　中近世墓一覧表（63）311～315号墓

311号墓	遺構図	第76図	本文図	図80	写真	図版112-1
	葬法	土葬	時期	II・III期	ブロック	D-d群
	地区	4 A C16j2				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-32°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.92	短	0.60	深さ	0.25
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	壙内（土師器皿2・1つは完形）			石造物	――	
	図	109-21・28	写真	168-8		写真 ――
備考	石組残存せず　土師器皿は墓壙内の上層から出土					

312号墓	遺構図	第76図	本文図	図80	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-d群
	地区	4 A C16j2				
石組	型式	I類？	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-5°-W	平面形	楕円形
規模	長	0.88＜	短	0.81	深さ	0.14
被熱痕跡	壁・床	炭	単層			
焼骨	散在（21g）	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	313号墓に切られる					
遺物	壙上（土師器皿3）			石造物	――	
	図	――	写真	――		写真 ――
備考	石組残存不良					

313号墓	遺構図	第76図	本文図	図80	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-d群
	地区	4 A C16j2				
石組	型式	I類？	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-8°-W	平面形	楕円形
規模	長	1.09	短	0.81	深さ	0.25
被熱痕跡	壁・床	炭	単層			
焼骨	散在（64g・成人？）	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	312号墓を切る					
遺物	石上（永楽通寶1点）　壙内（土師器皿2）			石造物	――	
	図	――	写真	――		写真 ――
備考	石組残存不良					

314号墓	遺構図	第76図	本文図	図80	写真	図版112-2
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-d群
	地区	4 A C16j2				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-6°-W	平面形	楕円形
規模	長	0.95	短	0.69	深さ	0.11
被熱痕跡	壁・床	炭	単層			
焼骨	散在（172g）	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――			石造物	――	
	図	――	写真	――		写真 ――
備考	石組残存不良					

315号墓	遺構図	第76図	本文図	図80	写真	――
	葬法	土葬	時期	II・III期	ブロック	D-d群
	地区	4 A C16j2				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 0.50＜ 東西 0.55＜
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-3°-E	平面形	円形
規模	長	0.67	短	0.55	深さ	0.43
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――			石造物	――	
	図	――	写真	――		写真 ――
備考	石組残存不良					

付表70　中近世墓一覧表（64）316～320号墓

316号墓	遺構図　第77図	本文図　図80	写真　――	
	葬法　土葬	時期　II・III期	ブロック　D-d群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　I類	主軸方向　N-5°-W	規模　南北　0.26＜	東西　0.75＜
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-12°-W	平面形　楕円形	
規模　長　0.87	短　0.56	深さ　0.43	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　拳大の石が数石落ち込む		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	石上（土師器皿3）		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組の北辺のみ残存				

317号墓	遺構図　第77図	本文図　図80	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　D-d群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　不明	主軸方向	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓C II類	主軸方位　N-8°-W	平面形　円形	
規模　長　0.75	短　0.68	深さ　0.15	被熱痕跡　――	炭　混在
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存せず 墓壙の埋土に炭が全体的に混じっている				

318号墓	遺構図　第77図	本文図　図80	写真　――	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　D-e群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　I類	主軸方向　N-10°-W	規模　南北　0.70＜	東西　0.63＜
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組のみ　根株で大半が壊されていた				

319号墓	遺構図　第77図	本文図　図80	写真　図版113-1、3	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　D-e群	地区　4 A　C16j2.3
石組	型式　I-②類？	主軸方向　N-10°-W	規模　南北　0.75	東西　0.75
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓B I類	主軸方位　N-25°-W	平面形　円形	
規模　長　0.63	短　0.55	深さ　0.18	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　蔵骨器（106g）	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	蔵骨器（瓦質羽釜）　石上（土師器皿2）		石造物　――	
	図　111-7	写真　171-7		写真　――
備考　石組の中央部に平坦な石を置く　石組の中心に五輪塔の痕跡有り				

320号墓	遺構図　第77図	本文図　図80	写真　図版113-1、2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　D-e群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　I類	主軸方向　――	規模　南北　0.85	東西　0.88＜
造り替え　石組の南北両辺が残存しており、墓壙の規模と差異があり造り替えが判る				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-12°-W	平面形　楕円形	
規模　長　0.97	短　0.72	深さ　0.14	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　単層
焼骨　散在（68g）	壙内施設・状況　棺台（南北2石）		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存不良				

付表71　中近世墓一覧表（65）321～325号墓

321号墓	遺構図	第78図	本文図	図80	写真	図版112-3
	葬法		時期	II・III期	ブロック	D-e群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I類	主軸方向	N-3°-W	規模 南北	1.33
	東西	1.18＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓B II類	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	集中(17g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	322号墓に切られる					
遺物	石上(土師器皿1)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組の北・西辺を残存　径0.3mの範囲に焼骨をまとまって検出した					

322号墓	遺構図	第78図	本文図	図80	写真	図版112-3、4
	葬法	火葬	時期	II期(14後～1前	ブロック	D-e群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I-②類？	主軸方向	――	規模 南北	0.55＜
	東西	0.56＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓B I類	主軸方位	N-19°-W	平面形	円形
規模	長	0.62	短	0.55	深さ	0.19＜
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	集中(107g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	321号墓を切る					
遺物	石上(土師器皿1)　蔵骨器(瓦質羽釜1)	図	111-3	写真	171-3	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存不良					

323号墓	遺構図	第78図	本文図	図80	写真	図版112-6
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-e群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I-③類	主軸方向	N-1°-E	規模 南北	0.78
	東西	0.75＜				
造り替え	石組と墓壙の規模に差異があり、造り替えが判る					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-12°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.98	短	0.77	深さ	0.12
被熱痕跡	棺台	炭	単層			
焼骨	散在(141g・子供？)	壙内施設・状況	棺台(南北2石)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	石上(土師器皿2)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組の中央部に石仏の抜き取り痕有り					

324号墓	遺構図	第78図	本文図	図80	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	D-e群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I類	主軸方向	不明	規模 南北	0.83＜
	東西	0.78＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	石上(土師器皿2)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組のみ					

325号墓	遺構図	第78図	本文図	図80	写真	――
	葬法	土葬	時期	II・III期	ブロック	D-e群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	II類？	主軸方向	――	規模 南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-19°-W	平面形	楕円形
規模	長	0.86	短	0.58	深さ	0.22
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 水輪図129-7 写真 202-9
備考	水輪1点のみ					

付表72　中近世墓一覧表（66）326～330号墓

326号墓	遺構図	第79図	本文図	図80	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-e群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓C II類	主軸方位	N-18°-W	平面形	円形
規模	長	0.73	短	0.64	深さ	0.23
被熱痕跡	――	炭	混在			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず					

327号墓	遺構図	第79図	本文図	図80	写真	図版113-5
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-e群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I類	主軸方向	不明	規模	南北 0.43＜ 東西 0.70＜
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓B II類	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	集中(22g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	石上(土師器Ⅲ2)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組の一部のみ残存　径0.4mの範囲に焼骨が集中					

328号墓	遺構図	第79図	本文図	図80	写真	図版112-5
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-e群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I類	主軸方向	不明	規模	南北 0.90＜ 東西 0.90＜
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓B II類	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	集中(56g・子供？)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組の北東部のみ残存　径0.5mの範囲に焼骨が集中					

329号墓	遺構図	第79図	本文図	図80	写真	図版113-4
	葬法	土葬	時期	IV期	ブロック	D-e群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓B類	主軸方位	N-86°-W	平面形	長方形
規模	長	0.90	短	0.42	深さ	0.51
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	鉄釘使用木棺(0.65×0.25)	
切り合い	――					
遺物	壙内(鉄釘7)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず					

330号墓	遺構図	第79図	本文図	図81	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	D-f群
	地区	4 A C16j2				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-49°-W	平面形	円形
規模	長	0.79	短	0.71	深さ	0.28
被熱痕跡	壁	炭	単層			
焼骨	散在(20g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	壙内(土師器Ⅲ1)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず　墓壙には被熱痕跡が見られないが、炭層、焼土塊の存在から火葬墓A類とした					

付表73　中近世墓一覧表（67）331～335号墓

331号墓	遺構図　第79図	本文図　図81	写真　図版114-1	
	葬法　火葬	時期　I・II期	ブロック　D-f群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-13°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.46	短　0.75	深さ　0.33	被熱痕跡　壁・床	炭　単層
焼骨　散在(12g)	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	図　――	写真　――	
石造物	――		写真　――	
備考　石組残存せず　墓壙の規模からは、I期に遡る可能性あり				

332号墓	遺構図　第79図	本文図　図81	写真　図版114-3	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　D-f群	地区　4 A　C16j2.3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-18°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.27	短　0.86	深さ　0.17	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　単層
焼骨　集中(308g・成人)	壙内施設・状況　棺台(南北3石)		木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	図　――	写真　――	
石造物	――		写真　――	
備考　石組残存せず				

333号墓	遺構図　第79図	本文図　図81	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　D-f群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-7°-W	平面形　方形	
規模　長　0.88	短　0.83	深さ　0.35	被熱痕跡　――	炭　単層
焼骨　有(1 g)	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	図　――	写真　――	
石造物	――		写真　――	
備考　石組残存せず　墓壙には被熱痕跡が見られないが、炭層、焼土塊の存在から火葬墓A類とした				

334号墓	遺構図　第80図	本文図　図81	写真　図版114-2	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　D-f群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-7°-W	平面形　長方形	
規模　長　1.15	短　0.71	深さ　0.34	被熱痕跡　壁	炭　単層
焼骨　集中(254g・成人)	壙内施設・状況　床面より浮いている石2石あり		木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	図　――	写真　――	
石造物	――		写真　――	
備考　石組残存せず				

335号墓	遺構図　第80図	本文図　図81	写真　――	
	葬法　土葬	時期　II・III期	ブロック　D-f群	地区　4 A　C16j3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-12°-W	平面形　方形	
規模　長　0.99	短　0.92	深さ　0.20	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――	図　――	写真　――	
石造物	――		写真　――	
備考　石組残存せず				

付表74　中近世墓一覧表（68）336～340号墓

336号墓	遺構図	第80図	本文図	図83	写真	図版114-4
	葬法	土葬	時期	Ⅰ期	ブロック	E-a群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-3°-E	平面形	長方形
規模	長	1.33	短	0.90	深さ	0.50
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	棺台（4石を南北3ヶ所に配す）	木棺	木棺の使用の可能性	
切り合い	355号墓に切られる					
遺物	壙内（鉄釘3・瓦器椀1）	図	109-30	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず　墓壙の一番南側の石は床面より浮いている　木棺が使用された可能性はあるが、鉄釘の出土本数は少なく鉄釘使用のものかは不明					

337号墓	遺構図	第80図	本文図	図83	写真	図版115-2
	葬法	土葬	時期	Ⅰ期	ブロック	E-a群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	Ⅰ-①類	主軸方向	N-35°-E	規模	南北 1.80 東西 1.30
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-34°-E	平面形	長方形
規模	長	1.28	短	0.57	深さ	0.44
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	石上（土師器皿4）	図	109-22・23	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	外周枠の石を大部分欠損					

338号墓	遺構図	第81図	本文図	図83	写真	図版116-1、2
	葬法	火葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	E-a群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	Ⅰ-①類	主軸方向	N-7°-E	規模	南北 2.00 東西 1.30
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-5°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.48	短	0.59	深さ	0.37
被熱痕跡	壁	炭	単層			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組の東辺を欠損					

339号墓	遺構図	第82図	本文図	図83	写真	図版115-1
	葬法	土葬	時期	Ⅰ期	ブロック	E-a群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	Ⅰ-①類	主軸方向	N-7°-E	規模	南北 1.73＜ 東西 1.00＜
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-11°-E	平面形	長方形
規模	長	1.57	短	1.07	深さ	0.61
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	石組内（102g・成人？）	壙内施設・状況	棺台（南北2石）	木棺	木棺使用の可能性	
切り合い	376号墓に切られる　また338号墓の石組に切られる？					
遺物	石上（土師器皿13・天聖元寶1）　石内（土師器皿1）	図	109-38・39・41	写真	168-11	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組の北・東辺欠損　石組がやや墓壙に落ち込んだような状況を呈しており、木棺が使用された可能性あり 石組内から、焼骨が検出されており、後世の追葬と思われる					

340号墓	遺構図	第82図	本文図	図83	写真	図版117-1
	葬法	土葬	時期	Ⅰ期	ブロック	E-a群
	地区	4 A D16a4				
石組	型式	Ⅰ-①類	主軸方向	N-1°-W	規模	南北 1.73 東西 1.38
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-0°	平面形	楕円形
規模	長	1.32	短	0.97	深さ	0.69
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	棺台（南北3石）	木棺	木棺使用の可能性あり	
切り合い	――					
遺物	石上（土師器皿9）　石内（土師器皿9）　壙内（鉄釘2）	図	109-36	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組の東辺を欠損　石組が墓壙に落ち込んだような状況を呈しており、木棺が使用された可能性はあるが鉄釘を使用したものかどうかは断定できず　石組上面から、焼骨（17g・熟年以上）が検出されており、炭盛土からの混入の可能性が高い					

付表75　中近世墓一覧表（69）341～345号墓

341号墓	遺構図	第83図	本文図	図83	写真	図版117-2
	葬法	土葬	時期	Ⅰ期(13後)	ブロック	E-a群
	地区	4 A D16a4				
石組	型式	Ⅰ-①類	主軸方向	N-3°-E	規模 南北	1.85
	東西	1.40				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-23°-E	平面形	長方形
規模	長	1.44	短	0.76	深さ	0.42
被熱痕跡	――	炭	混在			
焼骨	石組内(63g)	壙内施設・状況	棺台(散在して6石)	木棺	木棺使用の可能性あり	
切り合い	炭盛土に覆われる					
遺物	石上(土師器皿1)　石内(土師器皿6・小柄)　壙内(鉄釘1)			石造物	――	
	図	109-24～27,121-4	写真	168-9・10	写真	――

備考　石組がやや墓壙に落ち込んだような状況を呈しており、木棺が使用された可能性はあるが、鉄釘を使用したものかは断定できず　石組内から、焼骨・小柄・土師器皿(15後～16前)が出土しており、後世の追葬の可能性がある

342号墓	遺構図	第84図	本文図	図84	写真	図版118-1、2、図版119-2
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	E-b群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模 南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-4°-W	平面形	楕円形
規模	長	0.94	短	0.52＜	深さ	0.20
被熱痕跡	壁・棺台	炭	単層			
焼骨	集中(30g)	壙内施設・状況	棺台(南北4石)	木棺	――	
切り合い	343号墓に切られている					
遺物	――			石造物	――	
	図	――	写真	――	写真	――

備考　石組残存せず　墓壙の一番南側の棺台は地山の石を利用

343号墓	遺構図	第84図	本文図	図84	写真	図版118-1、2、図版119-1
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	E-b群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	Ⅰ-③類	主軸方向	N-3°-E	規模 南北	1.10
	東西	0.90＜				
造り替え	石組の中心部の小礫を西側に掻き出し、新たに石組を造り足す					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-4°-E	平面形	長方形
規模	長	0.90	短	0.64	深さ	0.41
被熱痕跡	壁・棺台	炭	単層			
焼骨	散在(23g)	壙内施設・状況	棺台(南北2石)	木棺	荼毘時に木棺使用の可能性有り	
切り合い	342号墓を切る					
遺物	壙内(鉄釘2)			石造物	石仏(51)	
	図	――	写真	――	写真	――

備考　造り替えた石組の中心に石仏

344号墓	遺構図	第84図	本文図	図84	写真	図版118-1、図版119-3
	葬法	――	時期	不明	ブロック	E-b群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	Ⅰ-③類	主軸方向	N-6°-W	規模 南北	0.90
	東西	0.63				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――			石造物	石仏写184-3	
	図	――	写真	――	写真	184-3

備考　石組のみ　石組の中心に石仏

345号墓	遺構図	第84図	本文図	図84	写真	図版119-4
	葬法	――	時期	不明	ブロック	E-b群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-6°-W	規模 南北	0.40＜
	東西	0.70＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長		短		深さ	
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	346号墓を切る					
遺物	石上(土師器皿3)			石造物	――	
	図	――	写真	――	写真	――

備考　石組のみ　北半部のみ残存

付表76　中近世墓一覧表（70）346～350号墓

346号墓	遺構図	第84図	本文図	図84	写真	図版120-2、4
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	E-b群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓Ａ類	主軸方位	N-5°-W	平面形	長方形
規模	長	0.85	短	0.50	深さ	0.21
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	345.347.348号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず					

347号墓	遺構図	第84図	本文図	図84	写真	図版120-4
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	E-b群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓Ａ類	主軸方位	N-1°-E	平面形	長方形
規模	長	0.78	短	0.65	深さ	0.15
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	木棺使用の可能性？	
切り合い	346号墓を切り、348号墓に切られる					
遺物	壙内（鉄釘５）	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず　鉄釘は出土しているが、切り合いのためもあり木棺が使用されたかは断定できず					

348号墓	遺構図	第84図	本文図	図84	写真	図版120-1、3、4
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	E-b群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	Ⅱ類？	主軸方向	N-7°-W	規模	南北 1.08＜ 東西 1.00＜
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓Ａ類	主軸方位	N-12°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.89	短	0.59	深さ	0.28
被熱痕跡	壁・棺台	炭	単層			
焼骨	散在（23g）	壙内施設・状況	棺台（南北２石）	木棺	――	
切り合い	346号墓を切る					
遺物	石上（土師器皿1・瓦器椀1）　壙内（土師器皿1）	図	109-34	写真	――	石造物 火輪図128-14 写真 201-2
備考	石組の西辺欠損　石組に火輪１点転用					

349号墓	遺構図	第85図	本文図	図84	写真	図版119-5
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	E-b群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓Ａ類	主軸方位	N-4°-W	平面形	方形
規模	長	0.89	短	0.79＜	深さ	0.45
被熱痕跡	壁・棺台	炭	無			
焼骨	散在（６ g）	壙内施設・状況	棺台（４石を南北凡そ２ヶ所に配す）	木棺	――	
切り合い	350号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存不良　棺台は10～20cm前後の石とかなり小さめの石を使用している					

350号墓	遺構図	第85図	本文図	図84	写真	図版119-6
	葬法	――	時期	不明	ブロック	E-b群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	Ⅰ-③類	主軸方向	N-16°-W	規模	南北 0.65＜ 東西 0.75
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	349.351号墓を切る					
遺物	石上（土師器皿1）	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組のみ　石組の中心部に石仏の抜き取り痕有り					

付表77　中近世墓一覧表（71）351～355号墓

351号墓	遺構図　第85図	本文図　図84	写真　図版116-3	
	葬法　火葬	時期　II・III期	ブロック　E-b群	地区　4 A　C16j4
石組	型式　I類	主軸方向　――	規模　南北　1.20＜	東西　0.78＜
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓B II類	主軸方位　――	平面形　円形	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　集中(29g)	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　350.352号墓を切る				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組残存不良　石組に一石五輪塔写205-2転用か？　径0.7mの範囲に焼骨が集中				

352号墓	遺構図　第85図	本文図　図84	写真　――	
	葬法　土葬	時期　II・III期	ブロック　E-b群	地区　4 A　C16j4
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-66°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.44	短　0.96	深さ　0.15	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　351号墓を切る				
遺物　壙内(土師器皿1)	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組残存せず				

353号墓	遺構図　第85図	本文図　図84	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　E-b群	地区　4 A　C16j4
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-50°-E	平面形　楕円形	
規模　長　0.83	短　0.56	深さ　0.10	被熱痕跡　――	炭　単層
焼骨　有(微量)	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　――				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組残存せず				

354号墓	遺構図　第85図	本文図　図84	写真　――	
	葬法　土葬	時期　II・III期	ブロック　E-b群	地区　4 A　C16j4
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-63°-W	平面形　円形	
規模　長　0.88	短　0.85	深さ　0.10	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　336号墓を切る				
遺物　壙内(土師器皿1・鉄釘1)	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組残存せず				

355号墓	遺構図　第85図	本文図　図84	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　E-b群	地区　4 A　C16j4
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-0°	平面形　長方形	
規模　長　0.87	短　0.73	深さ　0.27	被熱痕跡　壁	炭　単層
焼骨　集中(97g・熟年以上)	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　336号墓を切る				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組残存せず				

付表78　中近世墓一覧表（72）356～360号墓

356号墓	遺構図	第85図	本文図	図84	写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	E-b群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-35°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.14	短	0.79	深さ	0.37
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	焼土坑4(古代)を切る					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず					

357号墓	遺構図	第86図	本文図	図84	写真	図版122-3
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	E-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓CⅡ類	主軸方位	N-22°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.58	短	0.35＜	深さ	0.20
被熱痕跡	――	炭	単層			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	362号墓を切る					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず					

358号墓	遺構図	第86図	本文図	図84	写真	――
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	E-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓CⅠ類	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	1.40	短	1.08＜	深さ	0.5
被熱痕跡	――	炭	単層			
焼骨	散在(微量)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	362号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず　径1.3～1.7mの楕円形の範囲に焼骨と炭が浅く広がっており、散布した可能性がある					

359号墓	遺構図	第86図	本文図	図84	写真	図版121-1、2
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	E-c群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-7°-E	規模	南北 0.58＜ 東西 1.00
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-26°-W	平面形	楕円形
規模	長	1.02	短	0.85	深さ	0.50
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	360.361号墓に切られる					
遺物	石上(土師器皿1)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組の南辺のみ残存する					

360号墓	遺構図	第86図	本文図	図84	写真	図版121-1、3
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	E-c群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	Ⅰ-③類？	主軸方向	N-23°-E	規模	南北 0.88＜ 東西 1.10
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓CⅡ類	主軸方位	N-35°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.75	短	0.64	深さ	0.23
被熱痕跡	無	炭	単層			
焼骨	――	壙内施設・状況	被熱した石1石あり	木棺	――	
切り合い	359号墓を切り、362号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組の北辺を欠損　石組の中心部を欠損　石組の中心に石仏が座っていた痕跡有り　被熱した石と埋土が2層構成であることから火葬墓A類の可能性はあるが、断定できない					

付表79　中近世墓一覧表（73）361～365号墓

361号墓	遺構図	第86図	本文図	図84	写真	図版121-1、4
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	E-c群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	I-③類	主軸方向	N-18°-E	規模 南北	1.13，0.8
	東西	0.90				
造り替え	石組と墓壙の規模の差異から、造り替えが判る					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-12°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.04	短	0.70	深さ	0.18
被熱痕跡	壁	炭	単層			
焼骨	集中(101g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	359号墓を切る					
遺物	石上(土師器Ⅲ5)　壙内(瓦器椀1)		石造物	――		
図	――	写真	――	写真	――	
備考	造り替えた石組の南側に墓壙に伴う石組の石が残存　石組の中心に石仏の抜き取り痕　墓壙の埋土には炭化材も含む					

362号墓	遺構図	第86図	本文図	図84	写真	図版122-1、2
	葬法	土葬	時期	IV期	ブロック	E-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	II類	主軸方向	――	規模 南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓B類	主軸方位	N-80°-W	平面形	長方形
規模	長	1.94	短	0.62	深さ	0.80
被熱痕跡	――	炭	混在			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	鉄釘使用木棺(1.7×0.35)	
切り合い	357.358.360号墓を切る					
遺物	壙内(鉄釘17)		石造物	石仏写183-6，192-6　地輪図131-16		
図	――	写真	――	写真	204-13	
備考	墓壙上面に石仏2体および一石五輪塔の地輪1点					

363号墓	遺構図	第87図	本文図	図84	写真	――
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	E-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I類	主軸方向	――	規模 南北	0.87＜
	東西	0.93				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-17°-E	平面形	長方形
規模	長	0.92	短	0.58	深さ	0.39
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――		石造物	――		
図	――	写真	――	写真	――	
備考	石組残存不良					

364号墓	遺構図	第87図	本文図	図84	写真	図版121-5
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	E-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I類	主軸方向	――	規模 南北	1.03＜
	東西	0.60＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-3°-E	平面形	長方形
規模	長	0.87	短	0.55	深さ	0.20
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	鉄釘使用木棺(0.6×0.35)	
切り合い	――					
遺物	壙内(鉄釘14)		石造物	――		
図	――	写真	――	写真	――	
備考	石組残存不良					

365号墓	遺構図	第87図	本文図	図84	写真	図版122-4
	葬法	――	時期	不明	ブロック	E-c群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I類	主軸方向	N-13°-W	規模 南北	0.68＜
	東西	0.98				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――		石造物	――		
図	――	写真	――	写真	――	
備考	石組のみ　北辺および中心部を欠損					

付表80　中近世墓一覧表（74）366～370号墓

366号墓	遺構図	第87図	本文図	図85	写真	――
	葬法	土葬	時期	II・III期	ブロック	E-d群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	――	主軸方向	――	規模 南北	1.18
	東西	0.98				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-27°-E	平面形	円形
規模	長	0.87	短	0.78	深さ	0.17
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存不良　空風輪写198-13.199-6点在　墓壙に伴う石組か不明					

367号墓	遺構図	第87図	本文図	図85	写真	図版122-5
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	E-d群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	I類	主軸方向	――	規模 南北	1.25
	東西	1.00				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-20°-E	平面形	長方形
規模	長	1.10	短	0.83	深さ	0.25
被熱痕跡	棺台	炭	単層			
焼骨	散在(36g)	壙内施設・状況	棺台(南北2石)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	墓壙に伴う石組か不明　一辺0.80mの石組が2基並ぶものか？ 墓壙の埋土には、炭化材も含む					

368号墓	遺構図	第88図	本文図	図85	写真	――
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	E-d群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	I類	主軸方向	N-27°-E	規模 南北	1.03
	東西	0.65＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-39°-E	平面形	長方形
規模	長	0.89	短	0.65	深さ	0.55
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	木棺使用の可能性	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存不良　南側に石列有り　墓壙の埋土が落ち込むような堆積であるので、木棺を使用していた可能性がある					

369号墓	遺構図	第88図	本文図	図85	写真	図版122-6
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	E-d群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模 南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-48°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.14	短	0.61	深さ	0.51
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	棺台(4石を南北3ヶ所に配す)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存不良　墓壙の4石は、床面よりやや浮いているものはあるが、配置的には棺台と思われる					

370号墓	遺構図	第88図	本文図	図85	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	E-d群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模 南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-21°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.04	短	0.58	深さ	0.30
被熱痕跡	壁・床・棺台	炭	単層			
焼骨	――	壙内施設・状況	棺台(南北3石)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず　墓壙の床面が北側に向って傾斜しており、火の通りを良くするためであろうか？					

付表81　中近世墓一覧表（75）371～375号墓

371号墓	遺構図	第88図	本文図	図85	写真	――	
	葬法	土葬	時期	II・III期	ブロック	E-e群	地区　4 A　C16j3
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模　南北	――	東西　――
造り替え	――						
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-1°-E	平面形	方形	
規模	長	0.86	短	0.84	深さ	0.20	被熱痕跡　――　炭　――
焼骨	――		壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――						
遺物	――				石造物	――	
	図	――	写真	――		写真	――
備考	石組残存せず						

372号墓	遺構図	第88図	本文図	図85	写真	図版123-1	
	葬法	土葬	時期	III期(16中)	ブロック	E-e群	地区　4 A　C16j4
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模　南北	――	東西　――
造り替え	――						
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-24°-E	平面形	方形	
規模	長	1.27	短	1.05	深さ	0.30	被熱痕跡　――　炭　混在
焼骨	散在(34g)		壙内施設・状況	――	木棺	鉄釘使用木棺(0.75×0.55)	
切り合い	375号墓を切る						
遺物	壙内(土師器III2・鉄釘20)				石造物	――	
	図	109-35	写真	――		写真	――
備考	石組の北西角のみ残存　墓壙の埋土には焼骨が含まれるが、散在しており、埋納したような状況は確認できなかった						

373号墓	遺構図	第89図	本文図	図85	写真	――	
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	E-e群	地区　4 A　C16j4
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模　南北	0.35＜	東西　0.37＜
造り替え	――						
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-17°-E	平面形	長方形	
規模	長	0.68＜	短	0.56	深さ	0.28	被熱痕跡　――　炭　――
焼骨	――		壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	375.376.387号墓に切られる						
遺物	石上(土師器III6)				石造物	――	
	図	109-51	写真	――		写真	――
備考	石組残存不良						

374号墓	遺構図	第89図	本文図	図85	写真	――	
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	E-e群	地区　4 A　C16j4
石組	型式	II類	主軸方向	――	規模　南北	1.00＜	東西　0.48＜
造り替え	――						
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-3°-W	平面形	楕円形	
規模	長	1.11	短	0.79	深さ	0.19	被熱痕跡　――　炭　単層
焼骨	――		壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――						
遺物	壙内(土師器III1)				石造物	火輪図128-20	
	図	――	写真	――		写真	201-5
備考	石組残存不良　石組に火輪転用 規模と炭層の存在から、火葬墓A類と思われる						

375号墓	遺構図	第89図	本文図	図85	写真	――	
	葬法	土葬	時期	IV期	ブロック	E-e群	地区　4 A　C16j4
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模　南北	――	東西　――
造り替え	――						
墓壙	型式	土葬墓B類	主軸方位	N-67°-W	平面形	楕円形	
規模	長	0.94	短	0.50	深さ	0.53	被熱痕跡　――　炭　――
焼骨	――		壙内施設・状況	――	木棺	鉄釘使用木棺(サイズ復元困難)？	
切り合い	――						
遺物	壙内(土師器III1・鉄釘5)				石造物	――	
	図	――	写真	――		写真	――
備考	石組残存せず　調査時に幾つか記録できずに鉄釘を取り上げてしまったので、規模・構造は復元できないがおそらく木棺が使用されたと思われる						

付表82　中近世墓一覧表（76）376～380号墓

376号墓	遺構図	第89図	本文図	図85	写真	図版123-2
	葬法	土葬	時期	IV期	ブロック	E-e群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	II類	主軸方向	――	規模	南北　東西
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓B類	主軸方位	N-62°-W	平面形	楕円形
規模	長	1.98	短	0.57	深さ	0.43
被熱痕跡	――	炭	混在			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	鉄釘使用木棺(1.65×0.40)	
切り合い	372.373.339号墓を切る					
遺物	壙内(鉄釘16)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石が点在するも墓壙に伴うものか不明　北側に石仏写188-2点在					

377号墓	遺構図	第90図	本文図	図86	写真	――
	葬法	不明	時期	III期	ブロック	E-f群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	II類	主軸方向	N-24°-W	規模	南北 0.53　東西 0.34
造り替え	――					
墓壙	型式	不明	主軸方位	N-20°-W	平面形	円形
規模	長	0.47	短	0.44	深さ	0.17
被熱痕跡	――	炭	単層			
焼骨	――	壙内施設・状況	墓壙内に水輪出土	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 石仏写194-1，196-2，水輪図129-8 写真 202-11
備考	石仏２体背を上に並べる 墓壙内に水輪１点が出土しており、水輪を埋納した遺構の可能性がある					

378号墓	遺構図	第90図	本文図	図86	写真	図版124-1
	葬法	火葬	時期	I・II期	ブロック	E-f群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I-②類	主軸方向	N-16°-W	規模	南北 1.33　東西 1.25
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-21°-W	平面形	楕円形
規模	長	1.16	短	0.78	深さ	0.19
被熱痕跡	壁	炭	無			
焼骨	有(２g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	石上(土師器III8)　壙内(土師器III1)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組の中央部に地輪の痕跡有り　石組の北東部に石仏写195-5点在					

379号墓	遺構図	第90図	本文図	図85	写真	図版124-3
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	E-f群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	I-②類？	主軸方向	――	規模	南北 0.83＜　東西 0.85＜
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-40°-W	平面形	楕円形
規模	長	0.84	短	0.66	深さ	0.25
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	約50cmの大きさの石が１石あり	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組の外周枠をほとんど欠損　石組の中心に五輪塔の痕跡有り　墓壙内の石は１石のみあるが、原位置かは不明					

380号墓	遺構図	第90図	本文図	図85	写真	図版126-1
	葬法	土葬	時期	IV期	ブロック	E-f群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓B類	主軸方位	N-75°-W	平面形	長方形
規模	長	1.18	短	0.55	深さ	0.37
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	鉄釘使用木棺(0.85×0.3)	
切り合い	――					
遺物	壙内(鉄釘13)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず					

付表83　中近世墓一覧表（77）381～385号墓

381号墓	遺構図	第91図	本文図	図85	写真	図版124-2
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	E-f群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	Ⅰ-①類？	主軸方向	N-11°-W	規模 南北	1.33
	東西	1.15				
造り替え	石組と墓壙に大きなずれが認められ、造り替えが判る					
墓壙	型式	土葬墓Ａ類	主軸方位	N-10°-W	平面形	楕円形
規模	長	1.36	短	0.69	深さ	0.64
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	人頭大の石が多く落ち込んでいる	木棺	木棺使用の可能性あり	
切り合い	――					
遺物	石上(土師器Ⅲ2)	図	109-40	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	墓壙に石が落ち込んだような状況なので、木棺が使用されていた可能性は高い					

382号墓	遺構図	第91図	本文図	図85	写真	図版125
	葬法	火葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	E-f群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-1°-E	規模 南北	1.20?
	東西	1.20?				
造り替え	一辺0.90mの石組に造り替えられた可能性がある					
墓壙	型式	火葬墓Ａ類	主軸方位	N-38°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.02	短	0.92	深さ	0.23
被熱痕跡	棺台	炭	単層			
焼骨	集中(14g)	壙内施設・状況	棺台(南北２石)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	石上(土師器Ⅲ1・瓦器椀1)　壙内(温石1)	図	109-50、115-1	写真	176-1	石造物	――	写真	――
備考	石組の北辺が381号墓と並ぶ？　石組の南東部に空風輪写198-10点在					

383号墓	遺構図	第91図	本文図	図85	写真	図版127-1
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	E-f群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-6°-W	規模 南北	0.95＜
	東西	0.78＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓Ａ類	主軸方位	N-0°	平面形	長方形
規模	長	0.92	短	0.58	深さ	0.19
被熱痕跡	棺台	炭	単層			
焼骨	――	壙内施設・状況	棺台(12石を全体に配す)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存不良 壙内の石には被熱しているものがあるが、全て棺台かどうかは不明　しかし、埋土から火葬墓Ａ類とした					

384号墓	遺構図	第92図	本文図	図86	写真	図版126-5
	葬法	――	時期	不明	ブロック	E-f群
	地区	4 A C16j3				
石組	型式	Ⅰ-②類	主軸方向	N-13°-E	規模 南北	0.66＜
	東西	0.83				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	389号墓に切られる					
遺物	石上(土師器Ⅲ3)	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組のみ　南半部分欠損					

385号墓	遺構図	第92図	本文図	図86	写真	図版126-3、4、6
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	E-f群
	地区	4 A C16j3.4				
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-7°-E	規模 南北	0.40＜
	東西	0.83				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓Ａ類	主軸方位	N-14°-W	平面形	不明
規模	長	0.34＜	短	0.78＜	深さ	0.19
被熱痕跡	床・棺台	炭	単層			
焼骨	散在(６ｇ)	壙内施設・状況	棺台(現状で１石)	木棺	――	
切り合い	386号墓を切り、389号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	墓壙の棺台は現状で１石だが、本来は南北２石だったと思われる					

付表84　中近世墓一覧表（78）386～390号墓

386号墓	遺構図 第92図	本文図 図86	写真 図版126-3	
	葬法 ――	時期 不明	ブロック E-f群	地区 4 A C16j4
石組	型式 I類	主軸方向 N-13°-W	規模 南北 0.59＜	東西 0.58＜
造り替え	――			
墓壙	型式 ――	主軸方位 ――	平面形 ――	
規模	長 ―― 短 ――	深さ ――	被熱痕跡 ――	炭 ――
焼骨	――	壙内施設・状況 ――	木棺 ――	
切り合い	385号墓を切る			
遺物	―― 図 ――	写真 ――	石造物 ――	写真 ――
備考	石組のみ			

387号墓	遺構図 第92図	本文図 図86	写真 ――	
	葬法 ――	時期 不明	ブロック E-f群	地区 4 A C16j4
石組	型式 I類	主軸方向 N-13°-W	規模 南北 0.13＜	東西 0.83＜
造り替え	――			
墓壙	型式 ――	主軸方位 ――	平面形 ――	
規模	長 ―― 短 ――	深さ ――	被熱痕跡 ――	炭 ――
焼骨	――	壙内施設・状況 ――	木棺 ――	
切り合い	――			
遺物	―― 図 ――	写真 ――	石造物 ――	写真 ――
備考	石組のみ　北辺のみ残存			

388号墓	遺構図 第92図	本文図 図86	写真 図版124-4	
	葬法 土葬	時期 I・II期	ブロック E-f群	地区 4 A C16j4
石組	型式 不明	主軸方向 ――	規模 南北 ――	東西 ――
造り替え	――			
墓壙	型式 土葬墓A類	主軸方位 N-11°-E	平面形 楕円形	
規模	長 0.93 短 0.64＜	深さ 0.40	被熱痕跡 ――	炭 ――
焼骨	――	壙内施設・状況 2方の石囲いの上にもう1石を覆う	木棺 ――	
切り合い	――			
遺物	―― 図 ――	写真 ――	石造物 ――	写真 ――
備考	石組残存せず　墓壙内の石囲いは2方のみで、その上に1石を蓋のようにかぶせた状態である。			

389号墓	遺構図 第93図	本文図 図86	写真 図版126-2、6	
	葬法 土葬	時期 IV期	ブロック E-f群	地区 4 A C16j4
石組	型式 II類	主軸方向 N-70°-W	規模 南北 0.78	東西 1.50＜
造り替え	――			
墓壙	型式 土葬墓B類	主軸方位 N-68°-W	平面形 長方形	
規模	長 1.85 短 0.71	深さ 0.43	被熱痕跡 ――	炭 混在
焼骨	――	壙内施設・状況 ――	木棺 鉄釘使用木棺（1.55×0.45）	
切り合い	384.385号墓を切る			
遺物	壙内（鉄釘7） 図 ――	写真 ――	石造物 石仏写184-7，186-5，190-5.7，191-3，194-6，火輪図128-9	写真 200-11
備考	石組に石仏3体転用 墓壙内から石仏2体・火輪1点出土			

390号墓	遺構図 第92図	本文図 図87	写真 図版127-2	
	葬法 土葬	時期 I・II期	ブロック E-g群	地区 4 A C16j4
石組	型式 不明	主軸方向 ――	規模 南北 ――	東西 ――
造り替え	――			
墓壙	型式 土葬墓A類	主軸方位 N-14°-W	平面形 楕円形	
規模	長 1.25 短 0.98	深さ 0.42	被熱痕跡 ――	炭 混在
焼骨	有（8 g）	壙内施設・状況 人頭大の石が数石落ち込む	木棺 木棺使用の可能性あり	
切り合い	――			
遺物	石上（土師器III9）　壙内（土師器III5・鉄釘2） 図 109-37	写真	石造物 火輪図128-26	写真 201-11
備考	墓壙に伴う石組か不明　墓壙内に火輪　埋土内に焼骨と炭を含むが微量であるので、墓壙の規模から混入と考え 土葬墓A類とした　また木棺が使用された可能性はあるが、鉄釘使用のものかは不明			

付表85　中近世墓一覧表（79）391～395号墓

391号墓	遺構図　第93図	本文図　図87	写真　図版128-1	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　E-g群	地区　4 A　C16j4
石組	型式　I類	主軸方向　――	規模　南北　1.25	東西　0.93＜
造り替え	石組の造り替えの可能性有り			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-1°-W	平面形　楕円形	
規模	長　1.03　短　0.83	深さ　0.51	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　木棺使用の可能性あり		
切り合い　――				
遺物	石上（土師器皿15） 図　――　写真　――	石造物	石仏写190-2.197-6 写真　――	
備考	石組残存不良　石組に石仏2体転用　墓壙の埋土はしまりがなく、また中央が落ち込むような堆積をしており、木棺が使用されていた可能性はある			

392号墓	遺構図　第94図	本文図　図87	写真　図版128-2	
	葬法　土葬	時期　II・III期	ブロック　E-g群	地区　4 A　C16j4
石組	型式　I類	主軸方向　――	規模　南北　1.15	東西　0.68＜
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-3°-E	平面形　円形	
規模	長　1.01　短　0.94	深さ　0.29	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　――				
遺物	石内（土師器皿1） 図　――　写真　――	石造物	石仏写195-2 写真　――	
備考	石組残存不良　墓壙に伴うか不明　石組に石仏1体転用　墓壙の断面がスリバチ状である			

393号墓	遺構図　第94図	本文図　図87	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II・III期	ブロック　E-g群	地区　4 A　C16j4
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓C II類	主軸方位　N-87°-E	平面形　円形	
規模	長　0.34　短　0.33	深さ　0.18	被熱痕跡　――	炭　単層
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　――				
遺物	―― 図　――　写真　――	石造物	―― 写真　――	
備考	石組検出せず　炭のみが充塡されているピット状の遺構			

394号墓	遺構図　第94図	本文図　図87	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　E-g群	地区　4 A　C16j4
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-15°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.18　短　0.85	深さ　0.12	被熱痕跡　――	炭　単層
焼骨　集中（34g）	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　395号墓に切られる				
遺物	―― 図　――　写真　――	石造物	―― 写真　――	
備考	石組残存せず 墓壙は被熱していないが、その規模と炭層の存在、焼骨の検出状況から、火葬墓A類と思われる			

395号墓	遺構図　第94図	本文図　図87	写真　――	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　E-g群	地区　4 A　C16j4
石組	型式　I類	主軸方向　――	規模　南北　0.68＜	東西　0.55＜
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模	長　――　短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　394号墓を切る				
遺物	―― 図　――　写真　――	石造物	―― 写真　――	
備考	石組の残存不良　石組の西側に石仏写193-6点在			

付表86　中近世墓一覧表（80）396～400号墓

396号墓	遺構図	第94図	本文図	図87	写真	図版128-3
	葬法	――	時期	不明	ブロック	E-g群
	地区	4 A　C16j4				
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-3°-E	規模　南北	1.15
	東西	0.96				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模　長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡
――	炭	――				
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	石上（土師器皿1）		石造物	――		
図	――	写真	――	写真	――	
備考　石組のみ　石組の北東部に石仏写185-6転在						

397号墓	遺構図	第94図	本文図	図87	写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	E-g群
	地区	4 A　C16j4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模　南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓Ａ類	主軸方位	N-5°-E	平面形	不明
規模　長	0.41＜	短	0.69	深さ	0.36	被熱痕跡
――	炭	混在				
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	398号墓に切られる					
遺物	――		石造物	――		
図	――	写真	――	写真	――	
備考　石組残存せず						

398号墓	遺構図	第95図	本文図	図87	写真	図版128-4
	葬法	――	時期	不明	ブロック	E-g群
	地区	4 A　C16j4				
石組	型式	Ⅰ-③類	主軸方向	N-30°-E	規模　南北	1.03
	東西	0.78＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模　長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡
――	炭	――				
焼骨	石組内（5 g）	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	397号墓を切り、399号墓に切られる　炭盛土下層					
遺物	石上（土師器皿3・皇宋通寶2・不明1）		石造物	石仏写185-7		
図	――	写真	――	写真	185-7	
備考　石組のみ　西辺を欠損　中心に石仏　石組内から、焼骨が5 gと少ないが検出されているが、炭盛土に覆われているためである						

399号墓	遺構図	第95図	本文図	図87	写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	E-g群
	地区	4 A　C16j4				
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-17°-E	規模　南北	0.65＜
	東西	0.70				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓Ａ類	主軸方位	N-22°-E	平面形	楕円形
規模　長	0.77	短	0.55	深さ	0.35	被熱痕跡
――	炭	――				
焼骨	――	壙内施設・状況	人頭大程度の石が3石浮いた状況	木棺	――	
切り合い	398号墓を切る					
遺物	――		石造物	――		
図	――	写真	――	写真	――	
備考　石組の南西部を欠損						

400号墓	遺構図	第95図	本文図	図87	写真	――
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	E-g群
	地区	4 A　C16j4				
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	――	規模　南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓ＣⅡ類	主軸方位	N-35°-E	平面形	円形
規模　長	0.29	短	0.25	深さ	0.21	被熱痕跡
――	炭	単層				
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	炭盛土に覆われる					
遺物	――		石造物	――		
図	――	写真	――	写真	――	
備考　石組検出せず　炭のみが充填されているピット状の遺構						

付表87　中近世墓一覧表（81）401～405号墓

401号墓
遺構図　第95図　本文図　図87　写真　――
葬法　火葬　時期　II期　ブロック　E-g群　地区　4 A　C16j4
石組　型式　不明　主軸方向　――　規模　南北　――　東西　――
造り替え　――
墓壙　型式　火葬墓A類　主軸方位　N-19°-E　平面形　楕円形
規模　長　0.92　短　0.64　深さ　0.30　被熱痕跡　壁・床　炭　単層
焼骨　散在(33g)　壙内施設・状況　――　木棺　――
切り合い　炭盛土に覆われる
遺物　石上(開元通寶１)　壙上(土師器皿1)　図　――　写真　――
石造物　――　写真　――
備考　石組残存不良　埋土には炭化材も含む

402号墓
遺構図　第95図　本文図　写真　――
葬法　火葬　時期　II期　ブロック　E-g群　地区　4 A　C16j4
石組　型式　不明　主軸方向　N-37°-E　規模　南北　0.53＜　東西　0.55＜
造り替え　石組と墓壙がずれているため、造り替えが判る
墓壙　型式　火葬墓C II類　主軸方位　N-51°-E　平面形　円形
規模　長　0.58　短　0.56　深さ　0.10　被熱痕跡　――　炭　単層
焼骨　――　壙内施設・状況　――　木棺　――
切り合い　炭盛土に覆われる
遺物　――　図　――　写真　――
石造物　――　写真　――
備考　石組残存せず

403号墓
遺構図　第96図　本文図　図88　写真　図版129-1
葬法　火葬　時期　II期　ブロック　E-h群　地区　4 A　D16a3
石組　型式　I-②類　主軸方向　N-8°-W　規模　南北　1.03　東西　1.00
造り替え　石組と墓壙の方向に差異があり、造り替えられたと考えられる
墓壙　型式　火葬墓A類　主軸方位　N-0°　平面形　長方形
規模　長　0.98　短　0.64　深さ　0.39　被熱痕跡　壁・棺台　炭　単層
焼骨　有(4 g)　壙内施設・状況　棺台(北に２石)　木棺　――
切り合い　――
遺物　石上(土師器皿1)　図　――　写真　――
石造物　――　写真　――
備考　石組の中心に地輪の抜き取り痕有り　墓壙の棺台は１石しかないが、北側にあることから、荼毘時には南北２石だったのが片付けの際に１石は除去された可能性が考えられる

404号墓
遺構図　第96図　本文図　図88　写真　図版130-1
葬法　不明　時期　III期　ブロック　E-h群　地区　4 A　D16a3
石組　型式　II類　主軸方向　N-0°　規模　南北　0.90　東西　1.00
造り替え　――
墓壙　型式　不明　主軸方位　N-81°-E　平面形　楕円形
規模　長　1.39　短　0.89　深さ　0.28　被熱痕跡　――　炭　――
焼骨　――　壙内施設・状況　――　木棺　――
切り合い　――
遺物　石上(土師器皿1・元祐通寶１)　図　――　写真　――
石造物　石仏写186-2，192-2，193-5，196-1.6、火輪図128-5.19.29　写真　200-7，201-4.14
備考　石組に石仏５体および火輪３点転用　これらを１ヶ所に集積した遺構の可能性もあり、土葬墓であるかは断定できず

405号墓
遺構図　第96図　本文図　図88　写真　図版129-2
葬法　土葬　時期　I・II期　ブロック　E-h群　地区　4 A　D16a3
石組　型式　II類？　主軸方向　N-16°-E　規模　南北　0.98　東西　1.10
造り替え　石組と墓壙にずれが認められ、造り替えが考えられる
墓壙　型式　土葬墓A類　主軸方位　N-16°-E　平面形　長方形
規模　長　1.12　短　0.66　深さ　0.61　被熱痕跡　――　炭　――
焼骨　石組内(4 g)　壙内施設・状況　床面の東側に扁平な石が１個あり　木棺　木棺使用の可能性あり
切り合い　――
遺物　石上(土師器皿1)　図　――　写真　――
石造物　――　写真　――
備考　墓壙の石は長さ40cm、幅20cm程度で、床面に立てたような状況　墓壙の埋土は中央が落ち込むような状況を呈しており木棺が使用された可能性もあり　石組内から焼骨が微量だが検出されている

付表88　中近世墓一覧表（82）406～410号墓

406号墓
遺構図　第97図　本文図　図88　写真　――
葬法　土葬　時期　IV期　ブロック　E-h群　地区　4 A　D16a3
石組　型式　II類？　主軸方向　――　規模　南北　――　東西　――
造り替え　――
墓壙　型式　土葬墓B類　主軸方位　N-89°-W　平面形　長方形
規模　長　2.08　短　0.50　深さ　0.38　被熱痕跡　――　炭　――
焼骨　――　壙内施設・状況　――　木棺　木棺使用の可能性あり
切り合い　――
遺物　壙内(瓦器椀1)　図　109-33　写真　――
石造物　石仏写195-4、空風火輪図128-1　写真　202-1
備考　墓壙上面に石仏が背を上に向けて１体出土
墓壙内から空風火輪出土しており、木棺が使用された可能性は高い　瓦器椀は混入の可能性あり

407号墓
遺構図　第97図　本文図　図88　写真　図版130-2
葬法　不明　時期　II・III期　ブロック　E-i群　地区　4 A　D16a3
石組　型式　II類？　主軸方向　――　規模　南北　――　東西　――
造り替え　――
墓壙　型式　不明　主軸方位　N-33°-E　平面形　円形
規模　長　0.58　短　0.54　深さ　0.27　被熱痕跡　――　炭　――
焼骨　――　壙内施設・状況　地輪が出土　木棺　――
切り合い　――
遺物　――　図　――　写真　――
石造物　地輪図130-5　写真　203-9
備考　石組残存せず　地輪を埋納した遺構の可能性あり

408号墓
遺構図　第97図　本文図　図88　写真　図版130-3
葬法　火葬　時期　II期　ブロック　E-i群　地区　4 A　D16a3
石組　型式　I-③類　主軸方向　N-17°-W　規模　南北　1.03　東西　1.00
造り替え　――
墓壙　型式　火葬墓A類　主軸方位　N-12°-W　平面形　楕円形
規模　長　0.85　短　0.62　深さ　0.10　被熱痕跡　床・棺台　炭　単層
焼骨　有(微量)　壙内施設・状況　棺台(南北２石)　木棺　――
切り合い　――
遺物　石上(土師器皿2・瓦器椀3)　図　109-32　写真　――
石造物　石仏(158)　写真　――
備考　石組の中心に石仏　墓壙の棺台は図化できなかったが、30cm程度の大きさであった

409号墓
遺構図　第97図　本文図　図88　写真　――
葬法　土葬　時期　III期？(15後～16前)　ブロック　E-i群　地区　4 A　D16a3
石組　型式　不明　主軸方向　――　規模　南北　――　東西　――
造り替え　――
墓壙　型式　土葬墓A類　主軸方位　N-6°-E　平面形　円形
規模　長　0.58　短　0.54　深さ　0.19　被熱痕跡　――　炭　――
焼骨　――　壙内施設・状況　床面に拳大の石１石あり　木棺　――
切り合い　――
遺物　壙内(土師器皿1)　図　110-2　写真　169-2
石造物　――　写真　――
備考　石組残存せず　墓壙の床面の石の下に土師器皿の破片が出土

410号墓
遺構図　第97図　本文図　図88　写真
葬法　土葬　時期　II・III期　ブロック　E-i群　地区　4 A　D16a3
石組　型式　不明　主軸方向　――　規模　南北　――　東西　――
造り替え　――
墓壙　型式　土葬墓A類　主軸方位　N-0°　平面形　楕円形
規模　長　0.75　短　0.59　深さ　0.35　被熱痕跡　――　炭　――
焼骨　――　壙内施設・状況　――　木棺　――
切り合い　――
遺物　――　図　――　写真　――
石造物　――　写真　――
備考　石組残存せず　墓壙の埋土は北側から落ち込むような堆積状況である

付表89　中近世墓一覧表（83）411～415号墓

411号墓	遺構図	第97図	本文図	図88	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	E-i群
	地区	4 A D16a3				
石組	型式	I類	主軸方向	N-11°-E	規模 南北	0.80＜
	東西	0.83＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組のみ　石組残存不良					

412号墓	遺構図	第98図	本文図	図88	写真	図版130-4
	葬法	土葬	時期	IV期	ブロック	E-i群
	地区	4 A D16a3				
石組	型式	II類	主軸方向	――	規模 南北	1.03＜
	東西	0.13＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓B類	主軸方位	N -90°	平面形	長方形
規模	長	2.06	短	0.54	深さ	0.69
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	木棺使用の可能性有り	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 石仏写190-3
写真	190-3					
備考	石組残存不良　墓壙上面に石仏表を上に出土　墓壙の埋土は中央が落ち込んだような状況であるので木棺が使用された可能性あり					

413号墓	遺構図	第98図	本文図	図89	写真	図版131-1、2
	葬法	土葬	時期	II・III期	ブロック	E-j群
	地区	4 A D16a3				
石組	型式	I-③類	主軸方向	N-1°-W	規模 南北	0.75
	東西	0.5＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-5°-W	平面形	楕円形
規模	長	0.68	短	0.41	深さ	0.35
被熱痕跡	――	炭	混在			
焼骨	――	壙内施設・状況	床面付近に2石あり	木棺	――	
切り合い	414号墓を切る					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組の中心部に石仏の抜き取り痕有り　墓壙の埋土には炭が混在するが414号墓を切っているためと思われる					

414号墓	遺構図	第98図	本文図	図89	写真	図版131-2
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	E-j群
	地区	4 A D16a3				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模 南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-13°-W	平面形	楕円形
規模	長	0.93	短	0.72	深さ	0.16
被熱痕跡	壁・棺台	炭	単層			
焼骨	――	壙内施設・状況	棺台(現状では南側に3石)	木棺	――	
切り合い	413号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組残存せず　墓壙の棺台は本来、南北に存在していたものと思われる					

415号墓	遺構図	第99図	本文図	図89	写真	図版131-1、3
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	E-j群
	地区	4 A D16a3				
石組	型式	不明	主軸方向	N-1°-W	規模 南北	0.63＜
	東西	0.80				
造り替え	413～416号墓の石組の北辺が並ぶため、造り替えの可能性が考えられる					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-3°-W	平面形	長方形
規模	長	0.92	短	0.54	深さ	0.18
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	散在(8 g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組の南半部を欠損するか造り替えられた石組の南辺を欠損する					

付表90　中近世墓一覧表（84）416～420号墓

416号墓	遺構図　第99図	本文図　図89	写真　図版131-5	
	葬法　土葬	時期　I・II期	ブロック　E-j群	地区　4 A　D16a3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-4°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.13	短　0.52＜	深さ　0.29	被熱痕跡　――	炭　混在
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　417.418号墓に切られる				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――	写真　――	
備考　石組残存せず				

417号墓	遺構図　第99図	本文図　図89	写真　図版131-5	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　E-j群	地区　4 A　D16a3
石組	型式　不明	主軸方向　N-1°-W	規模　南北　0.60＜	東西　0.63＜
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-0°	平面形　楕円形	
規模　長　0.89	短　0.70	深さ　0.26	被熱痕跡　壁	炭　単層
焼骨　有（3 g）	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　416号墓を切る				
遺物	石上（土師器皿2）　攪乱（瓦器椀1）	石造物	石仏写191-1	
	図　――	写真　――	写真　191-1	
備考　石組残存不良　石組に石仏転用？				

418号墓	遺構図　第99図	本文図　図89	写真　図版131-4、5	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　E-j群	地区　4 A　D16a3
石組	型式	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-2°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.26	短　0.83	深さ　0.12	被熱痕跡　壁・棺台	炭　単層
焼骨　有（4 g）	壙内施設・状況　棺台（1石）	木棺　――		
切り合い　416号墓を切り、419号墓に切られる				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――	写真　――	
備考　石組残存せず				

419号墓	遺構図　第99図	本文図　図89	写真　図版131-6	
	葬法　火葬	時期　II期（14後～15前）	ブロック　E-j群	地区　4 A　D16a3
石組	型式　――	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓B I類	主軸方位　N-9°-E	平面形　円形	
規模　長　0.53	短　0.52	深さ　0.14＜	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　蔵骨器（3 g）	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　418号墓を切る				
遺物	蔵骨器（瓦質羽釜1、底部打ち欠き）	石造物	――	
	図　111-2	写真　171-2	写真　――	
備考　石組残存せず　羽釜は底部を打ち欠いて蔵骨器として、使用されていた				

420号墓	遺構図　第100図	本文図　図89	写真　図版132-1	
	葬法　火葬	時期　II期（15前）	ブロック　E-j群	地区　4 A　D16a3
石組	型式　――	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-6°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.05	短　0.74	深さ　0.16	被熱痕跡　壁・床	炭　単層
焼骨　2個体検出	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　――				
遺物	壙内（土師器皿ほぼ完形1）	石造物	――	
	図　110-1	写真　169-1	写真　――	
備考　石組残存せず　焼骨は墓壙内で散在した状況で検出されたものが（172g・熟年以上？）で、土師器皿の上から検出されたものが（23g・若い）と、2個体分の骨が見られる				

付表91　中近世墓一覧表（85）421～425号墓

421号墓	遺構図	第100図	本文図	図89	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	E-j群
	地区	4 A D16a4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北　東西
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-7°-E	平面形	長方形
規模	長	1.20	短	0.82	深さ	0.19
被熱痕跡	壁・棺台	炭	単層			
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況	棺台(南北2石)	木棺	――	
切り合い	423号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	
石造物	――	写真	――			
備考	石組残存せず					

422号墓	遺構図	第100図	本文図	図89	写真	――
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	E-j群
	地区	4 A D16a4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北　東西
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-6°-W	平面形	楕円形
規模	長	1.06	短	0.84	深さ	0.36
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	423号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	
石造物	――	写真	――			
備考	石組残存せず					

423号墓	遺構図	第100図	本文図	図89	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	E-j群
	地区	4 A D16a4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北　東西
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-38°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.86	短	0.69	深さ	0.30
被熱痕跡	壁	炭	単層			
焼骨	有	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	421.422号墓を切る					
遺物	――	図	――	写真	――	
石造物	――	写真	――			
備考	石組残存せず　'67年掘削痕有り					

424号墓	遺構図	第100図	本文図	図89	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	E-j群
	地区	4 A D16a4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北　東西
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-8°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.18	短	0.83	深さ	0.44
被熱痕跡	壁・床	炭	単層			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	
石造物	――	写真	――			
備考	石組残存せず　'67年掘削痕有り					

425号墓	遺構図	第100図	本文図	図89	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	E-k群
	地区	4 A D16a4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-69°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.56<	短	0.44	深さ	0.05
被熱痕跡	壁	炭	単層			
焼骨	散在(15g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	
石造物	――	写真	――			
備考	石組残存せず					

付表92　中近世墓一覧表（86）426～430号墓

426号墓	遺構図　第101図	本文図　図89	写真　――	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ・Ⅱ期	ブロック　E-k 群	地区　4 A　D16a4
石組	型式　Ⅰ-③類	主軸方向　N-2°-E	規模　南北　1.00＜	東西　95.00
造り替え	石組と墓壙にずれが認められ、造り替えが判る			
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-17°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.24	短　0.88	深さ　0.32	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　幾つかの石が落ち込んでいた		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組の外周枠の大半を欠損する　石組の中心部に石仏の抜き取り痕有り				

427号墓	遺構図　第101図	本文図　図89	写真　図版132-2	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　E-k 群	地区　4 A　D16a3
石組	型式　Ⅰ類	主軸方向　N-11°-W	規模　南北　0.70	東西　0.75
造り替え	石組と墓壙の規模に差異が認められ、造り替えが判る			
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-6°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.24	短　0.58	深さ　0.14	被熱痕跡　壁・棺台	炭　単層
焼骨　――	壙内施設・状況　棺台（南北３石）		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組の残存不良　石組の中心に石仏の抜き取り痕有り				

428号墓	遺構図　第101図	本文図　図89	写真　図版132-2	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ・Ⅱ期	ブロック　E-k 群	地区　4 A　D16a3
石組	型式　Ⅰ類？	主軸方向　N-7°-W	規模　南北　0.75	東西　0.73＜
造り替え	石組と墓壙の規模に差異が認められ、造り替えが判る			
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-1°-E	平面形　楕円形	
規模　長　0.71	短　0.52	深さ　0.30	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組の残存不良　石組の南辺が427号墓と並ぶ				

429号墓	遺構図　第102図	本文図　図89	写真　図版132-4	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　E-k 群	地区　4 A　D16a3
石組	型式　Ⅰ-②類？	主軸方向　N-15°-W	規模　南北　1.00	東西　0.88
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組のみ　中心部を欠損				

430号墓	遺構図　第102図	本文図　図89	写真　図版132-3	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　E-k 群	地区　4 A　D16a3
石組	型式　Ⅰ類	主軸方向　N-13°-W	規模　南北　0.50＜	東西　0.65
造り替え	石組と墓壙の規模に差異が認められ、造り替えが判る			
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-0°	平面形　長方形	
規模　長　0.99	短　0.62	深さ　0.51	被熱痕跡　壁・棺台	炭　単層
焼骨　散在（115g・若い？）	壙内施設・状況　棺台（南北２石）		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組の北辺および東辺の一部を残存				

付表93　中近世墓一覧表（87）431～435号墓

431号墓	遺構図	第102図	本文図	図89	写真	図版133-1
	葬法	不明	時期	不明	ブロック	E-k 群
地区	4 A　D16a3					
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-4°-E	規模　南北	0.75＜
東西	0.75＜					
造り替え	石組と墓壙の規模に差異が認められ、造り替えが判る					
墓壙	型式	不明	主軸方位	N-35°-E	平面形	円形
規模　長	0.42	短	0.34	深さ	0.13	被熱痕跡 ――
炭	――					
焼骨	――	壙内施設・状況	拳大以下の石が詰められていた	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組残存不良　墓壙には石が数個詰められているような状況であり、埋葬されていたかは不明					

432号墓	遺構図	第102図	本文図	図89	写真	
	葬法	火葬？	時期	Ⅱ・Ⅲ期	ブロック	E-k 群
地区	4 A　D16b4					
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-10°-W	規模　南北	0.65＜
東西	0.37＜					
造り替え	石組と墓壙の規模に差異が認められ、造り替えが判る					
墓壙	型式	火葬墓ＣⅡ類？	主軸方位	N-56°-E	平面形	長方形
規模　長	1.25	短	0.88	深さ	0.20	被熱痕跡 ――
炭	混在					
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組残存不良 墓壙の埋土には炭・焼土塊が少量含まれ、断言はできないが火葬墓の可能性を考えたい					

433号墓	遺構図	第103図	本文図	図91	写真	図版133-4
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	F-a 群
地区	4 A　C16i5					
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模　南北	――
東西	――					
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓Ａ類	主軸方位	N-10°-W	平面形	長方形
規模　長	0.79	短	0.54	深さ	0.25	被熱痕跡 ――
炭	――					
焼骨	――	壙内施設・状況	約60cm の石を検出	木棺	鉄釘使用木棺(0.5×0.3？)	
切り合い	――					
遺物	壙内(鉄釘７)	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組北辺の１石のみ残存　鉄釘が出土していること、大きめの石が見られることから木棺が使用されたと思われる					

434号墓	遺構図	第103図	本文図	図91	写真	図版133-2
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	F-a 群
地区	4 A　C16i5					
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模　南北	――
東西	――					
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓Ａ類	主軸方位	N-52°-E	平面形	楕円形
規模　長	1.04	短	0.62	深さ	0.08	被熱痕跡 床・棺台
炭	単層					
焼骨	散在(85g)	壙内施設・状況	棺台(南２．中１、北２石)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組残存せず					

435号墓	遺構図	第103図	本文図	図91	写真	図版133-3
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	F-a 群
地区	4 A　C16i5					
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模　南北	――
東西	――					
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓Ａ類	主軸方位	N-49°-E	平面形	楕円形
規模　長	0.92	短	0.66	深さ	0.34	被熱痕跡 ――
炭	――					
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	436号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組残存せず					

付表94　中近世墓一覧表（88）436～440号墓

436号墓	遺構図	第103図	本文図	図91	写真	図版133-3
	葬法	土葬	時期	Ⅳ期	ブロック	F-a群
	地区	4 A C16i5				
石組	型式	Ⅱ類	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓B類	主軸方位	N-51°-W	平面形	長方形
規模	長	0.96	短	0.40	深さ	0.36
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	拳大の石落ち込む	木棺	鉄釘使用木棺(0.65×0.25)	
切り合い	435号墓を切る					
遺物	壙内(鉄釘26)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	墓壙上には数個の石があり、墓壙内にも落ち込んでいることから、Ⅱ類の石組であった蓋然性は高い					

437号墓	遺構図	第103図	本文図	図91	写真	
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	F-a群
	地区	4 A C16i5				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-44°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.86	短	0.65	深さ	0.12
被熱痕跡	壁・床	炭	単層			
焼骨	集中(21g)	壙内施設・状況	棺台(2石が北側に寄る)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず					

438号墓	遺構図	第103図	本文図		写真	図版133-5
	葬法	土葬	時期	Ⅱ・Ⅲ期	ブロック	F-a群
	地区	4 A C16i5				
石組	型式	Ⅱ類？	主軸方向	N-29°-W	規模	南北 0.50 東西 0.20
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-71°-E	平面形	円形
規模	長	0.59	短	0.52	深さ	0.43
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	板状の石が落ち込んでいる	木棺	木棺使用の可能性有り	
切り合い	――					
遺物	壙内(土師器皿1)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	墓壙に伴う石組？　石が墓壙に落ち込んだような状況であり、木棺を使用していた可能性はある　また墓壙の規模から子供埋葬の可能性もある　上層に石仏写198-2転在					

439号墓	遺構図	第103図	本文図	図92	写真	
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	F-b群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-34°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.04	短	0.84	深さ	0.33
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	有(1 g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず　墓壙の埋土には焼骨が含まれるが、少量であることと炭を含まないこと、そして墓壙の規模から考えると土葬墓の可能性が高いと思われる					

440号墓	遺構図	第103図	本文図	図92	写真	
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	F-b群
	地区	4 A C16j4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓CⅠ類	主軸方位	N-37°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.21	短	0.75	深さ	0.08
被熱痕跡	――	炭	単層			
焼骨	散在(18g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず					

付表95　中近世墓一覧表（89）441～445号墓

441号墓	遺構図	第104図	本文図	図92	写真	図版134-2
	葬法	土葬	時期	II・III期	ブロック	F-b群
地区	4 A C16j5					
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-42°-E	平面形	円形
規模	長	1.00	短	0.97	深さ	0.16
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	床面の南側に4石あり	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	図	――	写真	――	石造物	―― 写真 ――
備考	石組残存せず					

442号墓	遺構図	第104図	本文図	図92	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-b群
地区	4 A C16i5					
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-18°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.10	短	0.67	深さ	0.27
被熱痕跡	壁・床・棺台	炭	単層			
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況	棺台(南3石、北1石)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	図	――	写真	――	石造物	―― 写真 ――
備考	石組残存せず　墓壙の棺台の中央には、東西方向に走る浅い溝があり、火の通りを良くするためか					

443号墓	遺構図	第104図	本文図	図92	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-b群
地区	4 A C16i5					
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-72°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.24	短	0.75	深さ	0.10
被熱痕跡	棺台	炭	単層			
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況	棺台(東西2石)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	図	――	写真	――	石造物	―― 写真 ――
備考	石組残存せず					

444号墓	遺構図	第104図	本文図	図92	写真	図版134-1
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-b群
地区	4 A C16i5					
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-81°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.95	短	0.76	深さ	0.12
被熱痕跡	棺台	炭	単層			
焼骨	集中(44g)	壙内施設・状況	棺台(西側に1石のみ)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	図	――	写真	――	石造物	―― 写真 ――
備考	石組残存せず　墓壙の棺台は現状では1石だが、本来は2石あった可能性あり					

445号墓	遺構図	第104図	本文図	図92	写真	図版134-5
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-b群
地区	4 A C16i5					
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-52°-E	平面形	不明
規模	長	0.40＜	短	0.59	深さ	0.19
被熱痕跡	壁・床・棺台	炭	単層			
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況	棺台(現状では北1石のみ)	木棺	――	
切り合い	446号墓に切られる					
遺物	図	――	写真	――	石造物	―― 写真 ――
備考	石組残存せず　墓壙の棺台は本来南北2石あった可能性あり					

付表96　中近世墓一覧表（90）446～450号墓

446号墓	遺構図	第104図	本文図	図92	写真	図版134-5、6
	葬法	土葬	時期	IV期	ブロック	F-b群
	地区	4 A　C16i5				
石組	型式	II類	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓B類	主軸方位	N-58°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.13	短	0.72	深さ	0.40
被熱痕跡	――		炭	――		
焼骨	混入(4 g)		壙内施設・状況	――	木棺	鉄釘使用木棺(0.55×0.25)
切り合い	445号墓を切る					
遺物	壙内(鉄釘17)		石造物	石仏写193-2　水輪図129-6.11		
図	――	写真	――	写真	202-8.13	
備考	石組残存不良　石組に石仏1体、水輪1点転用　墓壙内にも水輪1点出土しており、上方から落ち込んだものと思われる埋土には焼骨が含まれるが、445号墓からの混入と思われる					

447号墓	遺構図	第105図	本文図	図92	写真	――
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	F-c群
	地区	4 A　C16j5				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-51°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.08	短	0.73	深さ	0.30
被熱痕跡	――		炭	――		
焼骨	――		壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	――					
遺物	――		石造物	――		
図	――	写真	――	写真	――	
備考	石組残存せず					

448号墓	遺構図	第105図	本文図	図92	写真	図版135-1
	葬法	土葬	時期	IV期(18後～19前)	ブロック	F-c群
	地区	4 A　C16j5				
石組	型式	――	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓B類	主軸方位	N-70°-W	平面形	長方形
規模	長	1.32	短	0.55	深さ	0.44
被熱痕跡	――		炭	――		
焼骨	――		壙内施設・状況	――	木棺	木棺使用の可能性有り
切り合い	449号墓を切る					
遺物	壙内(波佐見碗完形1)		石造物	――		
図	110-36	写真	170-5	写真	――	
備考	石組残存せず　波佐見碗が落ち込んだような状況で出土しており、木棺の使用の可能性が考えられる					

449号墓	遺構図	第105図	本文図	図92	写真	――
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	F-c群
	地区	4 A　C16j5				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-17°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.04	短	0.63	深さ	0.14
被熱痕跡	――		炭	――		
焼骨	――		壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	448号墓に切られる					
遺物	――		石造物	――		
図	――	写真	――	写真	――	
備考	石組残存せず					

450号墓	遺構図	第105図	本文図	図92	写真	図版134-3
	葬法	土葬	時期	II・III期	ブロック	F-c群
	地区	4 A　C16j5				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-13°-W	平面形	円形
規模	長	0.72	短	0.68	深さ	0.26
被熱痕跡	――		炭	――		
焼骨	――		壙内施設・状況	3方をめぐる石囲い	木棺	――
切り合い	――					
遺物	――		石造物	――		
図	――	写真	――	写真	――	
備考	石組残存せず　墓壙の規模と石囲いから子供埋葬の可能性も考えられる					

付表97　中近世墓一覧表（91）451～455号墓

451号墓	遺構図	第105図	本文図	図92	写真	図版134-4
	葬法	土葬	時期	II・III期	ブロック	F-c群
	地区	4 A C16j5				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模 南北	―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-58°-E	平面形	円形
規模	長	0.62	短	0.54	深さ	0.27
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	3方を巡る石囲い	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	壙内(土師器皿1)			石造物	――	
	図	――	写真	――		写真 ――
備考	石組残存せず　墓壙の規模と石囲いから子供埋葬の可能性も考えられる　石囲い上に30cmの石が覆う					

452号墓	遺構図	第106図	本文図	図92	写真	図版135-2
	葬法	火葬	時期	I・II期	ブロック	F-d群
	地区	4 A C16i5				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模 南北	―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-36°-E	平面形	方形
規模	長	0.97	短	0.88	深さ	0.24
被熱痕跡	壁・床	炭	単層			
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	453.454号墓に切られる					
遺物	――			石造物	――	
	図	――	写真	――		写真 ――
備考	石組残存せず					

453号墓	遺構図	第106図	本文図	図92	写真	図版135-2
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-d群
	地区	4 A C16i5				
石組	型式	I類	主軸方向	N-33°-W	規模 南北	0.80< 東西 0.90<
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-20°-W	平面形	楕円形
規模	長	0.89	短	0.74	深さ	0.11
被熱痕跡	床	炭	単層			
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	452号墓を切り、454号墓に切られる					
遺物	――			石造物	――	
	図	――	写真	――		写真 ――
備考	石組の中央部および外周枠の大半を欠損					

454号墓	遺構図	第106図	本文図	図92	写真	図版135-2、3
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-d群
	地区	4 A C16i5				
石組	型式	I類	主軸方向	N-44°-W	規模 南北	0.48< 東西 0.51<
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-37°-E	平面形	円形
規模	長	0.61	短	0.57	深さ	0.12
被熱痕跡	壁・床	炭	単層			
焼骨	集中(28g・子供か幼児)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	452.453号墓を切る					
遺物	――			石造物	――	
	図	――	写真	――		写真 ――
備考	石組残存不良					

455号墓	遺構図	第106図	本文図	図92	写真	図版135-4
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	F-d群
	地区	4 A C16i5				
石組	型式	II類？	主軸方向	――	規模 南北	0.61< 東西 0.75<
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-28°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.88	短	0.64	深さ	0.36
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	石上(土師器皿2)　壙内(土師器皿1)			石造物	――	
	図	110-4	写真	――		写真 ――
備考	石組残存不良　墓壙が2段掘りを呈する					

付表98　中近世墓一覧表（92）456～460号墓

456号墓	遺構図	第106図	本文図	図92	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	F-d群
	地区	4 A　C16i5				
石組	型式	Ⅰ類？	主軸方向	N-37°-W	規模　南北	0.90
	東西	0.90				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模　長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡
――	炭	――				
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	457号墓を切る					
遺物	石上（土師器皿1）　石内（土師器皿6）		石造物	石仏写190-4，194-3		
	図	110-3・7	写真	169-4	写真	194-4.194-3
備考	石組のみ　石組の中心に石仏　石組に石仏１体転用　石組の北東部に石仏写193-4点在					

457号墓	遺構図	第106図	本文図	図92	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	F-d群
	地区	4 A　C16i5				
石組	型式	Ⅰ類？	主軸方向	N-40°-W	規模　南北	1.04
	東西	0.75				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模　長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡
――	炭	――				
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	456号墓に切られる					
遺物	石上（土師器皿2）		石造物	――		
	図	――	写真	――	写真	――
備考	石組のみ					

458号墓	遺構図	第106図	本文図	図92	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	F-d群
	地区	4 A　C16i5				
石組	型式	Ⅰ類？	主軸方向	N-43°-W	規模　南北	1.00＜
	東西	0.90				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模　長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡
――	炭	――				
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	石上（土師器皿1）		石造物	石仏写195-1		
	図	――	写真	――	写真	195-1
備考	石組のみ　石組に石仏転用					

459号墓	遺構図	第107図	本文図	図93	写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	F-e群
	地区	4 A　C16j5				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模　南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓Ａ類	主軸方位	N-28°-W	平面形	楕円形
規模　長	0.79	短	0.54	深さ	0.25＜	被熱痕跡
――	炭	――				
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	火葬場２に切られる					
遺物	――		石造物	――		
	図	――	写真	――	写真	――
備考	石組残存せず					

460号墓	遺構図	第107図	本文図	図93	写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	F-e群
	地区	4 A　C16j5				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模　南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓Ａ類	主軸方位	N-35°-E	平面形	楕円形
規模　長	0.68	短	0.52	深さ	0.19	被熱痕跡
――	炭	――				
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――		石造物	――		
	図	――	写真	――	写真	――
備考	石組残存せず					

付表99　中近世墓一覧表（93）461～465号墓

461号墓	遺構図	第107図	本文図	図93	写真	――
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	F-e群	地区	4 A C16j5
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 0.39＜	東西 0.41＜
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-48°-E	平面形	楕円形
規模	長 1.07	短 0.62	深さ 0.37	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	――					
遺物	――	図 ――	写真 ――	石造物	――	写真 ――
備考	石組の残存不良					

462号墓	遺構図	第107図	本文図	図93	写真	図版136-2
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	F-e群	地区	4 A C16j5
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ――	東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-30°-W	平面形	楕円形
規模	長 0.90	短 0.66	深さ 0.17	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	北側の壁面に石が巡る	木棺	――
切り合い	――					
遺物	――	図 ――	写真 ――	石造物	――	写真 ――
備考	石組残存せず　墓壙の北側の壁面に石が数個巡っており、床面より浮いているが落ち込んだものではないと思われる					

463号墓	遺構図	第107図	本文図	図93	写真	図版136-3
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-e群	地区	4 A C16j5
石組	型式	II類？	主軸方向	――	規模	南北 0.56＜	東西 0.65＜
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-64°-E	平面形	楕円形
規模	長 0.97	短 0.79	深さ 0.12	被熱痕跡	――	炭	単層
焼骨	集中(38g)	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	――					
遺物	――	図 ――	写真 ――	石造物	――	写真 ――
備考	石組残存不良 墓壙には被熱痕跡が見られないが、墓壙の規模と炭層の存在から火葬墓A類と思われる.					

464号墓	遺構図	第107図	本文図	図93	写真	図版136-2
	葬法	土葬	時期	II・III期	ブロック	F-e群	地区	4 A C16j5
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ――	東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-32°-W	平面形	円形
規模	長 0.94	短 0.84	深さ 0.32	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	床面より5石浮いた状況であり	木棺	――
切り合い	――					
遺物	――	図 ――	写真 ――	石造物	――	写真 ――
備考	石組残存せず　墓壙の石は床面より浮いてはいるが、東西に配されているように見え、落ち込んだ状況ではないと思われる					

465号墓	遺構図	第107図	本文図	図93	写真	――
	葬法	土葬	時期	II・III期	ブロック	F-e群	地区	4 A C16j5
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ――	東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-7°-W	平面形	円形
規模	長 0.88	短 0.74	深さ 0.43	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	――					
遺物	――	図 ――	写真 ――	石造物	――	写真 ――
備考	石組残存せず					

付表100　中近世墓一覧表（94）466～470号墓

466号墓	遺構図 第108図	本文図 図93	写真 図版137-1	
	葬法 火葬	時期 II期	ブロック F-f群	地区 4 A C16j5
石組	型式 I-②類？	主軸方向 N-30°-E	規模 南北 0.88	東西 1.13
造り替え	――			
墓壙	型式 火葬墓A類	主軸方位 N-23°-W	平面形 円形	
規模	長 0.93	短 0.86	深さ 0.19	被熱痕跡 床 / 炭 単層
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況 ――	木棺 ――	
切り合い	――			
遺物	石上(土師器皿1)	図 ――	写真 ――	石造物 ―― / 写真 ――
備考	石組の中央部に平らな石を置く　石組の北東部に石仏写194-4点在　石組上面から焼骨を微量検出			

467号墓	遺構図 第108図	本文図 図93	写真 図版137-2	
	葬法 火葬	時期 II期	ブロック F-f群	地区 4 A C16j5
石組	型式 I類	主軸方向 N-46°-E	規模 南北 0.66＜	東西 1.00＜
造り替え	石組と墓壙に差異があり、造り替えが認められる			
墓壙	型式 火葬墓A類	主軸方位 N-3°-E	平面形 不定形	
規模	長 1.03	短 0.82	深さ 0.22	被熱痕跡 ―― / 炭 単層
焼骨	集中(不明)	壙内施設・状況 ――	木棺 ――	
切り合い	――			
遺物	――	図 ――	写真 ――	石造物 ―― / 写真 ――
備考	石組の北東角を欠損 墓壙には被熱痕跡が見られないが、規模と炭層の存在から火葬墓A類と思われる.			

468号墓	遺構図 第108図	本文図 図93	写真 図版138-2、3	
	葬法 火葬	時期 II期	ブロック F-f群	地区 4 A C16j5
石組	型式 I類	主軸方向 N-1°-E	規模 南北 0.95	東西 0.36＜
造り替え	468.469号墓の石組と墓壙の切り合いが逆転していることから、造り替えが判る			
墓壙	型式 火葬墓C II類	主軸方位 N-48°-E	平面形 楕円形	
規模	長 0.73	短 0.49	深さ 0.18	被熱痕跡 ―― / 炭 単層
焼骨	――	壙内施設・状況 ――	木棺 ――	
切り合い	墓壙が469号墓に切られ、石組が469号墓を切る			
遺物	――	図 ――	写真 ――	石造物 ―― / 写真 ――
備考	墓壙の埋土は炭層で焼土も含むが、規模が小さく火葬墓A類とは断定できない			

469号墓	遺構図 第108図	本文図 図93	写真 図版138-2、3	
	葬法 火葬	時期 II期	ブロック F-f群	地区 4 A C16j5
石組	型式 I類	主軸方向 N-1°-E	規模 南北 0.86	東西 0.90＜
造り替え	468.469号墓の石組と墓壙の切り合いが逆転していることから、造り替えが判る			
墓壙	型式 火葬墓C I類	主軸方位 N-42°-E	平面形 方形	
規模	長 0.80	短 0.57＜	深さ 0.14	被熱痕跡 ―― / 炭 単層
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況 ――	木棺 ――	
切り合い	墓壙が468号墓を切り、石組が468号墓に切られる			
遺物	――	図 ――	写真 ――	石造物 ―― / 写真 ――
備考	墓壙の埋土は炭層で焼土も含むが、規模が小さく火葬墓A類とは断定できない			

470号墓	遺構図 第109図	本文図 図93	写真 図版138-1、3	
	葬法 土葬	時期 II期	ブロック F-f群	地区 4 A C16j5
石組	型式 不明	主軸方向 不明	規模 南北 1.01＜	東西 0.99＜
造り替え	――			
墓壙	型式 土葬墓A類	主軸方位 N-33°-E	平面形 楕円形	
規模	長 0.99	短 0.65	深さ 0.44	被熱痕跡 ―― / 炭 ――
焼骨	――	壙内施設・状況 ――	木棺 ――	
切り合い	469号墓を切る			
遺物	――	図 ――	写真 ――	石造物 ―― / 写真 ――
備考	石組の外周枠のほとんどを欠損か？			

付表101　中近世墓一覧表（95）471～475号墓

471号墓	遺構図	第109図	本文図	図93	写真	図版138-4
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	F-f群	地区	4 A C16j5
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-22°-E	平面形	円形
規模	長	0.51	短	0.51	深さ	0.18	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	棺台B	木棺	――
切り合い	473号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存せず　墓壙の規模が小さいため、子供埋葬の可能性もあり					

472号墓	遺構図	第109図	本文図	図93	写真	図版138-4
	葬法	火葬？	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	F-f群	地区	4 A C16j5
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓BⅡ類？	主軸方位	N-15°-W	平面形	不定形
規模	長	0.78	短	0.63	深さ	0.33	被熱痕跡	――	炭	無
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	473号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存せず 焼骨の量が微量であるため、火葬墓B類と断定できるかはやや不明					

473号墓	遺構図	第109図	本文図	図93	写真	図版138-4
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	F-f群	地区	4 A C16j5
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-4°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.98	短	0.66	深さ	0.13	被熱痕跡	棺台	炭	単層
焼骨	有(2 g)	壙内施設・状況	棺台(現状では北1石のみ)	木棺	――
切り合い	471.472号墓を切る					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存せず　墓壙の棺台は北1石のみであるが、本来2石あったと思われる					

474号墓	遺構図	第109図	本文図	図93	写真	図版137-3
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	F-f群	地区	4 A C16j5
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	――	規模	南北 0.96＜ 東西 0.91＜
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-22°-E	平面形	長方形
規模	長	1.11	短	0.58	深さ	0.15	被熱痕跡	壁・床・棺台	炭	単層
焼骨	散在(51g)	壙内施設・状況	棺台(南北3石)	木棺	――
切り合い	炭盛土に覆われる　466号墓に切られる					
遺物	壙内(土師器Ⅲ2)	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存不良　墓壙に伴う石組か不明					

475号墓	遺構図	第110図	本文図	図93	写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	F-f群	地区	4 A C16j5
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 0.75＜ 東西 0.50＜
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-82°-E	平面形	円形
規模	長	0.72	短	0.61	深さ	0.24	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	炭盛土に覆われる　475号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存不良　墓壙に伴う石組か不明					

付表102　中近世墓一覧表（96）476～480号墓

476号墓	遺構図	第110図	本文図	図93	写真	――
	葬法	火葬	時期	II・III期	ブロック	F-g群
	地区	4 A C16j5				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓B II類	主軸方位	N-8°-E	平面形	――
規模	長	―― 短 ――	深さ	――	被熱痕跡	―― 炭 ――
焼骨	集中(67g)		壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	――					
遺物	――		石造物	――		
	図	―― 写真 ――			写真	――
備考	石組残存せず　径0.5mの範囲に焼骨が集中					

477号墓	遺構図	第110図	本文図	図94	写真	――
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	F-g群
	地区	4 A C16j5				
石組	型式	――	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-80°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.12＜ 短 0.90	深さ	0.38	被熱痕跡	―― 炭 混在
焼骨	有(3 g)		壙内施設・状況	――	木棺	木棺の使用の可能性？
切り合い	478～480・482・483号墓に切られ、481号墓を切っている					
遺物	壙内(鉄釘1)		石造物	――		
	図	―― 写真 ――			写真	――
備考	石組残存せず　墓壙の埋土には焼骨・炭を含むが481号墓を切っているためと思われる					

478号墓	遺構図	第110図	本文図	図94	写真	図版139-1、4
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-g群
	地区	4 A C16j5				
石組	型式	I類	主軸方向	N-40°-W	規模	南北 0.88＜ 東西 0.90
造り替え	478号墓上の石組は478.483号墓上に新たに造られた石組である					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-51°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.90 短 0.68	深さ	0.30	被熱痕跡	壁・棺台 炭 単層
焼骨	集中(274g・若い？)		壙内施設・状況	棺台(東西3石)	木棺	――
切り合い	477.481号墓を切り、480.483号墓に切られる					
遺物	石上(土師器皿3)		石造物	――		
	図	―― 写真 ――			写真	――
備考						

479号墓	遺構図	第110図	本文図	図94	写真	図版139-1、2
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	F-g群
	地区	4 A C16j5				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-17°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.94 短 0.71	深さ	0.29	被熱痕跡	―― 炭 ――
焼骨	――		壙内施設・状況	拳大の石が数石落ち込む	木棺	――
切り合い	480号墓に切られる					
遺物	――		石造物	――		
	図	―― 写真 ――			写真	――
備考	石組残存せず					

480号墓	遺構図	第110図	本文図	図94	写真	図版139-1、3
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-g群
	地区	4 A C16j5				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-14°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.26 短 0.72	深さ	0.13	被熱痕跡	壁・棺台 炭 単層
焼骨	集中(50g・若い？)		壙内施設・状況	棺台(中央に1石)	木棺	――
切り合い	477～479号墓を切る					
遺物	――		石造物	――		
	図	―― 写真 ――			写真	――
備考	石組残存不良　墓壙の棺台は現状では1石だが、拾骨の際の片付けにより除去されたからではないか					

付表103　中近世墓一覧表（97）481～485号墓

481号墓	遺構図	第110.111図	本文図	図94	写真	図版139-1、6
	葬法	火葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	F-g群
	地区	4 A　C16j5				
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	――	規模　南北	0.90＜
	東西	0.29＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓ＣⅠ類	主軸方位	N-51°-E	平面形	楕円形
規模　長	1.42	短	0.74＜	深さ	0.10	被熱痕跡 ――
炭	単層					
焼骨	散在(41g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	477・478号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組の東辺を残存 埋土は炭層で焼土も含み、火葬墓Ａ類の可能性が高いが、炭・焼骨・焼土を埋納もしくは廃棄した可能性もある					

482号墓	遺構図	第110.111図	本文図	図94	写真	図版139-1、5
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期(14後～15前)	ブロック	F-g群
	地区	4 A　C16j5				
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-43°-W	規模　南北	0.70
	東西	0.40＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓ＢⅠ類	主軸方位	N-21°-E	平面形	円形
規模　長	0.25	短	0.20	深さ	0.07＜	被熱痕跡 ――
炭	――					
焼骨	蔵骨器(１g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	478号墓を切るか？					
遺物	蔵骨器(瓦質茶釜1、体部下半のみ)	図	112-2	写真	172-1	石造物 ―― 写真
備考	石組の東半部残存　蔵骨器の羽釜は検出時、底部しか残存しておらず、付近の表層から出土していた口縁部の破片と同一個体であることが判明した　また、羽釜の底部は打ち欠いた状況である					

483号墓	遺構図	第110.111図	本文図	図94	写真	図版139-1
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	F-g群
	地区	4 A　C16j5				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模　南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓ＣⅠ類	主軸方位	N-76°-E	平面形	楕円形
規模　長	0.95	短	0.55	深さ	0.19	被熱痕跡 ――
炭	単層					
焼骨	散在(７g・成人？)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず 墓壙の埋土は炭層で構成され.他の土がほとんど混ざらない					

484号墓	遺構図	第111図	本文図	図94	写真	図版140-1
	葬法	火葬？	時期	Ⅱ期	ブロック	F-g群
	地区	4 A　C16i5				
石組	型式	Ⅱ類？	主軸方向	――	規模　南北	1.25＜
	東西	0.85＜				
造り替え	石組と墓壙がずれるため、造り替えが判る					
墓壙	型式	火葬墓Ａ類？	主軸方位	N-41°-E	平面形	長方形
規模　長	1.04	短	0.78	深さ	0.36	被熱痕跡 棺台？
炭	混在					
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況	棺台と思われる石が１石のみ検出	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 石仏写192-4，195-6 写真 ――
備考	石組に石仏２体転用　墓壙には被熱が見られないが、棺台らしき石の存在と、焼骨と炭が全ての層に検出され、火葬墓Ａ類の可能性はあるが、断定できず					

485号墓	遺構図	第111図	本文図	図94	写真	――
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	F-g群
	地区	4 A　C16j5				
石組	型式	――	主軸方向	――	規模　南北	0.42＜
	東西	0.83＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓Ａ類	主軸方位	N-6°-E	平面形	楕円形
規模　長	1.08	短	0.78	深さ	0.08	被熱痕跡 床・石
炭	単層					
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況	棺台(１石のみ)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存不良　墓壙の棺台は１石のみだが削平を受けているので本来２石あった可能性はある					

付表104　中近世墓一覧表（98）486～490号墓

486号墓	遺構図	第112図	本文図	図94	写真	図版140-3
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-g群
	地区	4 A C16j5				
石組	型式	I-③類	主軸方向	N-21°-W	規模	南北 0.55<，0.80 東西 0.80，0.55<
造り替え	486号墓の墓壙上に2組の石組の造り替えが確認できる					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-37°-W	平面形	楕円形
規模	長	1.08	短	0.81	深さ	0.15
被熱痕跡	壁・床・棺台	炭	単層			
焼骨	集中(50g)	壙内施設・状況	棺台(北側に1石)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 石仏(7，8)
写真	――					
備考	各石組の中心に石仏　墓壙の棺台は1石しかないが本来は2石あったと思われる　また棺台の下に焼骨が集中して検出された					

487号墓	遺構図	第112図	本文図	図94	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-g群
	地区	4 A C16j5				
石組	型式	I類	主軸方向	N-63°-E	規模	南北 0.55< 東西 1.00
造り替え	石組と墓壙にずれが認められ、造り替えが判る					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-32°-E	平面形	方形
規模	長	1.00	短	0.90	深さ	0.19
被熱痕跡	床	炭	単層			
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	488号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 石仏写194-2
写真	194-2					
備考	石組の南半部欠損　石組に石仏転用					

488号墓	遺構図	第112図	本文図	図94	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-g群
	地区	4 A C16j6				
石組	型式	不明	主軸方向	N-62°-E	規模	南北 0.50< 東西 0.70<
造り替え	石組と墓壙にずれが認められ、造り替えが判る					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-2°-W	平面形	方形
規模	長	0.92	短	0.82	深さ	0.23
被熱痕跡	床	炭	無			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	487号墓を切る					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 空輪図127-26
写真	198-6					
備考	石組の残存不良　石組に空輪転用					

489号墓	遺構図	第112図	本文図	図94	写真	図版140-2
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-g群
	地区	4 A C16j5				
石組	型式	I類	主軸方向	N-44°-E	規模	南北 0.70< 東西 1.10
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓C II類	主軸方位	N-40°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.87	短	0.54	深さ	0.12
被熱痕跡	――	炭	単層			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組の北東部角部を残存　被熱痕跡がなく火葬墓A類の可能性はあるが、規模が小さいこともあり断定できず					

490号墓	遺構図	第113図	本文図	図94	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	F-g群
	地区	4 A C16j6				
石組	型式	I類	主軸方向	N-48°-E	規模	南北 0.80< 東西 1.13
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡		炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ――
写真	――					
備考	石組のみ　南半部を残存					

付表105　中近世墓一覧表（99）491～495号墓

491号墓	遺構図	第113図	本文図	図94	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	F-g群	地区	4 A C16j6
石組	型式	Ⅰ-②類？	主軸方向	N-44°-E	規模 南北	1.19＜	東西	0.98＜
造り替え	――							
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――		
規模 長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――		
切り合い	――						
遺物	石上（土師器皿1）			石造物	――		
	図	――	写真	――		写真	――
備考	石組のみ　南西半分が崩落する　石組の北東部に空風輪写199-15点在						

492号墓	遺構図	第113図	本文図	図95	写真	図版141-1
	葬法	――	時期	Ⅲ期	ブロック	F-h群	地区	4 A D16a4
石組	型式	Ⅰ-②類	主軸方向	N-20°-E	規模 南北	1.08	東西	0.90
造り替え	無							
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――		
規模 長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――		
切り合い	火葬場3を切っており、炭盛土にも覆われている						
遺物	石上（政和通寶1）			石造物	地輪図130-6		
	図	――	写真	――		写真	203-10
備考	石組のみ　中心に地輪						

493号墓	遺構図	第113図	本文図	図95	写真	――
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	F-h群	地区	4 A D16a4
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模 南北	――	東西	――
造り替え	――							
墓壙	型式	火葬墓ＣⅡ類	主軸方位	N-20°-E	平面形	円形		
規模 長	0.51	短	0.50	深さ	0.10	被熱痕跡	――	炭	混在
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――		
切り合い	炭盛土に覆われる						
遺物	――			石造物	――		
	図	――	写真	――		写真	――
備考	石組残存せず						

494号墓	遺構図	第113図	本文図	図95	写真	図版141-2
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	F-h群	地区	4 A D16a4
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	――	規模 南北	0.75＜	東西	0.40＜
造り替え	――							
墓壙	型式	火葬墓Ａ類	主軸方位	N-13°-E	平面形	楕円形		
規模 長	1.16＜	短	0.87	深さ	0.17	被熱痕跡	棺台	炭	単層
焼骨	散在（9 g）	壙内施設・状況	棺台（南北3石）	木棺	――		
切り合い	炭盛土に覆われる						
遺物	――			石造物	――		
	図	――	写真	――		写真	――
備考	石組の北西部のみ残存　石組の北側に石仏写189-6、一石五輪塔の空風輪写205-4および地輪写204-10点在						

495号墓	遺構図	第113図	本文図	図95	写真	――
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	F-h群	地区	4 A D16a4.5
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模 南北	――	東西	――
造り替え	――							
墓壙	型式	火葬墓ＣⅡ類	主軸方位	N-11°-E	平面形	不定形		
規模 長	0.76	短	0.40	深さ	0.12	被熱痕跡	――	炭	単層
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――		
切り合い	炭盛土に覆われる						
遺物	――			石造物	――		
	図	――	写真	――		写真	――
備考	石組残存せず						

付表106　中近世墓一覧表（100）496～500号墓

496号墓	遺構図	第114図	本文図	図95	写真	図版140-4
	葬法	土葬	時期	II期	ブロック	F-h群
	地区	4 A　D16a5				
石組	型式	I-③類	主軸方向	N-18°-E	規模　南北	1.08
	東西	1.25				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-8°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.93	短	0.67	深さ	0.40
被熱痕跡	集石A	炭	単層			
焼骨	石組内（5 g）	壙内施設・状況	人頭大の石が大きく落ち込む	木棺	木棺使用の可能性有り	
切り合い	炭盛土に覆われる					
遺物	石内（土師器皿2）	図	――	写真	――	石造物	石仏写183-1.187-5	写真	――
備考	石組に石仏2体転用　墓壙内には多くの石が落ち込んでおり、木棺が使用されていた可能性は高い　そうすれば石組はやや盛り上がるような形状を呈していたと思われる　石組内から焼骨が検出されているが、炭盛土からの混入の可能性もある					

497号墓	遺構図	第114図	本文図	図95	写真	図版140-5
	葬法	土葬	時期	II期	ブロック	F-h群
	地区	4 A　D16a5				
石組	型式	I-③類	主軸方向	N-2°-W	規模　南北	1.25
	東西	1.03				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-21°-E	平面形	不明
規模	長	1.03	短	0.52	深さ	0.45
被熱痕跡	――	炭	混入			
焼骨	――	壙内施設・状況	人頭大の石が大きく落ち込む	木棺	木棺使用の可能性有り	
切り合い	炭盛土に覆われる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	石仏写183-4	写真	――
備考	石組に石仏転用　石組の東側に空風輪写199-8点在　壙内には多くの石が落ち込んでおり、木棺が使用されていた可能性は高い　そうすれば石組はやや盛り上がるような形状を呈していたと思われる					

498号墓	遺構図	第114図	本文図	図96	写真	――
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	F-i群
	地区	4 A　C16j5				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模　南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-33°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.81	短	0.58	深さ	0.24＜
被熱痕跡	――	炭	混在			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	火葬場2に切られる　炭盛土に覆われる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存せず					

499号墓	遺構図	第115図	本文図	図96	写真	――
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	F-i群
	地区	4 A　C16j5				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模　南北	0.80＜
	東西	0.51＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-39°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.95	短	0.72	深さ	0.36
被熱痕跡	――	炭	混在			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	炭盛土に覆われる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	空風輪図131-10.15、火輪図128-30	写真	205-11，200-15
備考	石組残存不良　石組に一石五輪塔の空風輪・火輪転用　墓壙に伴う石組かは不明					

500号墓	遺構図	第114図	本文図	図96	写真	――
	葬法	――	時期	III期	ブロック	F-i群
	地区	4 A　C16j5				
石組	型式	I-③類	主軸方向	――	規模　南北	1.15＜
	東西	0.76＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	炭盛土形成途上に造られる					
遺物	石上（元豊通寶1）　石内（土師器皿2）	図	――	写真	――	石造物	石仏写187-4，191-8	写真	――
備考	石組の残存不良　石組の中心に石仏2体　石組上部に石仏写187-2点在　石組というよりは火葬場3の区画石か？					

付表107　中近世墓一覧表（101）501～505号墓

501号墓	遺構図　第115図	本文図　図96	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　F-i群	地区　4 A　D16a5
石組	型式　I類	主軸方向　――	規模　南北　0.76＜	東西　0.45＜
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-21°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.01	短　0.72	深さ　0.19	被熱痕跡　床	炭　単層
焼骨　有(不明)	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　炭盛土に覆われる				
遺物	壙内（北宋銭6・鉄釘8）'67年調査時		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　東側の石組に五輪塔の火・水・地輪が転用されていた　'67年発掘済 銭種構成は皇宋通寶・元豊通寶・元祐通寶・祥付元寶・祥付通寶2の計6枚				

502号墓	遺構図　第115図	本文図　図96	写真　図版142-1、2、5	
	葬法　火葬	時期　II期(15前)	ブロック　F-i群	地区　4 A　D16a5
石組	型式　I類	主軸方向　――	規模　南北　1.08＜	東西　0.62＜
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-24°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.07＜	短　0.62	深さ　0.09	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　単層
焼骨　有(微量)	壙内施設・状況　棺台(南北2石)		木棺　――	
切り合い　503号墓に切られる　炭盛土に覆われる				
遺物	壙内(土師器皿ほぼ完形1)		石造物　――	
	図　110-5	写真　169-3		写真　――
備考　石組残存不良　墓壙の棺台は原位置を保っていると思われる　墓壙の床面からは土師器皿が出土				

503号墓	遺構図　第116図	本文図　図96	写真　図版142-1、3、5	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　F-i群	地区　4 A　D16a5
石組	型式　I-③類	主軸方向　N-46°-E	規模　南北　1.00	東西　0.90
造り替え　石組と墓壙にずれが認められ、造り替えが判る				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-30°-E	平面形　不定形	
規模　長　1.04	短　0.77	深さ　0.12	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　単層
焼骨　有(微量)	壙内施設・状況　棺台(4石を南北3ヶ所に配す)		木棺　――	
切り合い　502.506号墓を切る　立石1に切られる　炭盛土に覆われる				
遺物	石内(土師器皿2)　石上(鉄釘1)		石造物　石仏写185-8	
	図　――	写真　――		写真　185-8
備考　石組の中心に石仏　墓壙の棺台は原位置を保っていると思われる				

504号墓	遺構図　第116図	本文図　図96	写真　図版142-1、4、5	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　F-i群	地区　4 A　D16a5
石組	型式　I-③類	主軸方向　N-24°-E	規模　南北　1.00	東西　0.90
造り替え　石組と墓壙にずれが認められ、造り替えが判る				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-37°-E	平面形　長方形	
規模　長　1.03	短　0.70	深さ　0.19	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　単層
焼骨　――	壙内施設・状況　棺台(南北3石)		木棺　――	
切り合い　503号墓を切る　立石1に切られる　炭盛土に覆われる				
遺物	石上(土師器皿1・鉄釘1)		石造物　石仏写186-8	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組の中心に石仏				

505号墓	遺構図　第117図	本文図　図96	写真　図版143	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　F-i群	地区　4 A　D16a5
石組	型式　I-③類	主軸方向　N-16°-E	規模　南北　1.02	東西　1.27
造り替え　石組と墓壙にずれが認められ、造り替えが判る				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-30°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.04	短　0.70	深さ　0.31	被熱痕跡　壁・床	炭　――
焼骨　単層	壙内施設・状況　散在(16g)		木棺　煙道	
切り合い　炭盛土に覆われる				
遺物	石上(土師器皿2・紀熙元寶1)		石造物　石仏写188-4.189-3	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組の中心に石仏2体　石組上面からも焼骨(1 g)が検出されているが、炭盛土からの混入の可能性もある				

付表108　中近世墓一覧表（102）506～510号墓

506号墓	遺構図	第116図	本文図	図96	写真	図版141-3
	葬法	――	時期	III期	ブロック	F-i群
	地区	4 A　D16a5				
石組	型式	I-②類？	主軸方向	N-20°-E	規模　南北	1.50
	東西	1.50				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模　長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡
――	炭	――				
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	503号墓を切る　炭盛土に覆われる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物
――	写真	――				
備考	石組のみ　中心部を欠損　炭盛土に覆われているが、石組の下部にも炭層が堆積しており、火葬場が使用されている際に造営されたものと思われる					

507号墓	遺構図	第117図	本文図	図96	写真	図版141-4
	葬法	――	時期	II期	ブロック	F-i群
	地区	4 A　D16a5				
石組	型式	I-③類	主軸方向	N-43°-W	規模　南北	0.94
	東西	1.03				
造り替え	無					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模　長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡
――	炭	――				
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	508号墓に切られる　炭盛土に覆われる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物
――	写真	――				
備考	石組のみ　中心部を欠損　石仏の抜き取り痕？					

508号墓	遺構図	第117図	本文図	図96	写真	図版141-5
	葬法	――	時期	II期	ブロック	F-i群
	地区	4 A　D16a5				
石組	型式	I-③類	主軸方向	N-40°-W	規模　南北	1.04
	東西	0.83				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模　長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡
――	炭	――				
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	507.509号墓を切る　炭盛土に覆われる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物
石仏191-6	写真	191-6				
備考	石組のみ　中心に石仏					

509号墓	遺構図	第117図	本文図	図96	写真	図版141-6
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-i群
	地区	4 A　D16a5				
石組	型式	I類	主軸方向	――	規模　南北	0.60＜
	東西	0.08＜				
造り替え	509号墓の石組が509号墓の石組と並ぶため、造り替えの可能性がある					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-49°-E	平面形	楕円形
規模　長	1.06	短	0.76	深さ	0.12	被熱痕跡
床・棺台	炭	単層				
焼骨	有(2 g)	壙内施設・状況	棺台(南北3石)	木棺	――	
切り合い	508号墓に切られる　炭盛土に覆われる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物
――	写真	――				
備考	石組の東辺の一部のみ残存					

510号墓	遺構図	第117図	本文図	図96	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-i群
	地区	4 A　D16a5				
石組	型式	I類	主軸方向	――	規模　南北	0.38＜
	東西	0.37＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-10°-E	平面形	長方形
規模　長	0.85	短	0.69	深さ	0.41	被熱痕跡
壁・床	炭	単層				
焼骨	散在(微量)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	壙内(土師器Ⅲ1)	図	110-24	写真	――	石造物
――	写真	――				
備考	石組の南東角のみ残存					

付表109　中近世墓一覧表（103）511～515号墓

511号墓	遺構図　第118図	本文図　図96	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　F-i群	地区　4 A　D16a5
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-18°-W	平面形　楕円形	
規模　長　0.99	短　0.70	深さ　0.12	被熱痕跡　――	炭　無
焼骨　有(3 g)	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　――				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組残存せず 墓壙の埋土に炭は含まないが、規模と焼土・焼骨を含むことから火葬墓Ａ類と思われる				

512号墓	遺構図　第118図	本文図　図96	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　F-i群	地区　4 A　D16a5
石組	型式　――	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-40°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.08	短　0.78	深さ　0.21	被熱痕跡　壁	炭　単層
焼骨　散在(25g・成人？)	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　――				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組残存せず　墓壙の北側が２段掘りになっている				

513号墓	遺構図　第118図	本文図　図96	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　F-i群	地区　4 A　D16a5
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　0.70＜	東西　0.52＜
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-30°-E	平面形　方形	
規模　長　0.78	短　0.74	深さ　0.01＜	被熱痕跡　壁・棺台	炭　無
焼骨　――	壙内施設・状況　棺台(現状では１石)	木棺　――		
切り合い　――				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組残存不良　墓壙の棺台は本来２石あった可能性もある				

514号墓	遺構図　第118図	本文図　図97	写真　――	
	葬法　――	時期　II期	ブロック　F-j群	地区　4 A　C16j5
石組	型式　Ｉ類	主軸方向　N-39°-E	規模　南北　0.97	東西　1.18
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　炭盛土に覆われる				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組のみ　集石遺構？				

515号墓	遺構図　第118図	本文図　図97	写真　図版144-1	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　F-j群	地区　4 A　C16j5
石組	型式　Ｉ類？	主軸方向　N-32°-E	規模　南北　0.75＜	東西　0.81＜
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓ＣＩ類	主軸方位　N-32°-E	平面形　方形	
規模　長　0.67	短　0.64	深さ　0.24	被熱痕跡　――	炭　単層
焼骨　有(微量)	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　炭盛土に覆われる				
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　――	写真　――
備考　石組の外周枠をほとんど欠損？　墓壙の埋土は２層に分かれているが、被熱痕跡がなく墓壙の規模が小さいことから火葬墓Ａ類とはしなかった				

付表110　中近世墓一覧表（104）516～520号墓

516号墓	遺構図	第119図	本文図	図97	写真	図版144-3
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-j群
地区	4 A　C16j5					
石組	型式	I-③類	主軸方向	N-62°-E	規模　南北	1.10
東西	0.80					
造り替え	石組と墓壙の規模に差異が認められ、造り替えが判る					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-72°-E	平面形	長方形
規模	長	1.41	短	0.90	深さ	0.29
被熱痕跡	壁・床	炭	単層			
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	炭盛土に覆われる					
遺物	壙内(土師器皿1)	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組の中心部に石仏の抜き取り痕有り　墓壙の壁面・床面は非常に被熱しており、硬く焼きしまっている					

517号墓	遺構図	第119図	本文図	図97	写真	図版144-4
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	F-j群
地区	4 A　C16j5					
石組	型式	I類	主軸方向	N-52°-E	規模　南北	0.78
東西	0.75					
造り替え	墓壙が518号墓に切られ、石組が518号墓を切ることから造り替えが判る					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-64°-E	平面形	長方形
規模	長	1.00	短	0.68	深さ	0.25
被熱痕跡	――	炭	混在			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	518号墓に切られる　炭盛土に覆われる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組の中心部および北東部角を欠損					

518号墓	遺構図	第119図	本文図	図97	写真	図版144-4
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-j群
地区	4 A　C16j5					
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模　南北	――
東西	――					
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-50°-E	平面形	楕円形
規模	長	1.33	短	0.75	深さ	0.10
被熱痕跡	――	炭	単層			
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	517号墓を切る　炭盛土に覆われる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存せず　墓壙には被熱痕跡が見られないが、焼土塊が多量に含まれていることから火葬墓A類と判断した					

519号墓	遺構図	第120図	本文図	図97	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-j群
地区	4 A　C16j5					
石組	型式	I類	主軸方向	――	規模　南北	0.60<
東西	0.79<					
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-15°-W	平面形	長方形
規模	長	0.89	短	0.58	深さ	0.13
被熱痕跡	壁・床	炭	単層			
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	520号墓に切られる					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存不良					

520号墓	遺構図	第120図	本文図	図97	写真	図版144-2
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	F-j群
地区	4 A　C16j5					
石組	型式	I類	主軸方向	N-3、18°-E	規模　南北	0.83
東西	1.20					
造り替え	石組の北辺と南辺が平行でなく、墓壙が南側に石組より延びることから、南辺が造りかえられたと考えられる					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-51°-E	平面形	円形
規模	長	約0.80	短	約0.80	深さ	0.11
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	集中(36g)	壙内施設・状況	――	木棺	荼毘時に木棺使用の可能性？	
切り合い	519号墓を切る					
遺物	壙内(土師器皿1・鉄釘1)	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考						

付表111　中近世墓一覧表（105）521～525号墓

521号墓	遺構図　第120図	本文図　図97	写真　図版144-5	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　F-j群	地区　4 A　C16j5
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-50°-E	平面形　楕円形	
規模	長　0.79	短　0.52	深さ　0.09	被熱痕跡　棺台 / 炭　単層
焼骨	――	壙内施設・状況　棺台（2石あるが1ヶ所に集中）	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	―― / 図　―― / 写真　――	石造物	―― / 写真　――	
備考	石組残存不良　北側に石仏のみ立てられる（写189-7）　地輪写204-5点在 墓壙には被熱はなく、また規模もやや小さいが、棺台が1ヶ所にかたまっているが2石あるので、火葬墓A類と思われる			

522号墓	遺構図　第120図	本文図　図97	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　F-j群	地区　4 A　C16j6
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-30°-W	平面形　楕円形	
規模	長　0.97	短　0.75	深さ　0.18	被熱痕跡　壁・床・棺台 / 炭　単層
焼骨	集中(14g)	壙内施設・状況　棺台（南北3石？）	木棺　――	
切り合い	523号墓に切られる			
遺物	―― / 図　―― / 写真　――	石造物	―― / 写真　――	
備考	石組残存せず　墓壙の北側の石は被熱しているが地山の石である　また棺台は全て浮いているので原位置を保っていない			

523号墓	遺構図　第120図	本文図　図97	写真　――	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　F-j群	地区　4 A　C16j6
石組	型式　――	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-48°-E	平面形　楕円形	
規模	長　0.90	短　0.79	深さ　0.08	被熱痕跡　壁・床 / 炭　単層
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	522号墓を切る			
遺物	―― / 図　―― / 写真　――	石造物	―― / 写真　――	
備考	石組残存せず			

524号墓	遺構図　第121図	本文図　図99	写真　図版145-1	
	葬法　土葬	時期　I～III期	ブロック　G-a群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-18°-W	平面形　長方形	
規模	長　0.89	短　0.54	深さ　0.30	被熱痕跡　―― / 炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　人頭大の石が6石浮いている	木棺　木棺使用の可能性？	
切り合い	――			
遺物	―― / 図　―― / 写真　――	石造物	―― / 写真　――	
備考	石組残存せず　墓壙内の石は床面より浮いており，また墓壙の深さからすると、上方から落ち込んだ可能性も考えられ、木棺が使用されていた可能性もある			

525号墓	遺構図　第121図	本文図　図99	写真　――	
	葬法　土葬	時期　I～IV期	ブロック　G-a群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-62°-E	平面形　方形	
規模	長　0.91	短　0.87	深さ　0.51	被熱痕跡　―― / 炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　拳大の石が5石落ち込んでいる	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	―― / 図　―― / 写真　――	石造物	―― / 写真　――	
備考	石組残存せず			

付表112　中近世墓一覧表（106）526～530号墓

526号墓	遺構図　第121図	本文図　図99	写真　――	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ～Ⅲ期	ブロック　G-a 群	地区　4 A　C16j2
石組	型式　Ⅱ類？	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-32°-W	平面形　楕円形	
規模　長　0.91	短　0.73	深さ　0.32	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	石造物	火輪図128-33	
	図　――	写真　――		写真　201-18
備考　墓壙上面に火輪１点のみ				

527号墓	遺構図　第121図	本文図　図99	写真　――	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ～Ⅲ期	ブロック　G-a 群	地区　4 A　D16a2
石組	型式　Ⅱ類？	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-85°-E	平面形　長方形	
規模　長　0.69	短　0.55	深さ　0.15	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	壙内（鉄釘３）	石造物	空風輪図127-24	
	図　――	写真　――		写真　200-3
備考　墓壙上面に空風輪１点				

528号墓	遺構図　第121図	本文図　図99	写真　図版145-2	
	葬法　土葬	時期　Ⅲ・Ⅳ期	ブロック　G-a 群	地区　4 A　D16a2
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-54°-E	平面形　円形	
規模　長　1.22	短　1.10	深さ　0.55	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　木棺使用の可能性？	
切り合い　――				
遺物	壙内（鉄釘１、古代土器）	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存せず　古代土器が落ち込むような状況で出土しているので、木棺が使用された可能性は高いが、鉄釘を使用したものかどうかは断定できず				

529号墓	遺構図　第121図	本文図　図99	写真　図版145-3	
	葬法　土葬	時期　Ⅲ・Ⅳ期	ブロック　G-a 群	地区　4 A　D16a2
石組	型式　無？	主軸方向　――	規模　南北　――	東西
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-13°-E	平面形　円形	
規模　長　0.90	短　0.88	深さ　0.71	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存せず　墓壙の形状から座棺による埋葬だと思われる　このタイプの墓壙には石組がなかった可能性が高いと思われる				

530号墓	遺構図　第122図	本文図　図99	写真　――	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ～Ⅲ期	ブロック　G-a 群	地区　4 A　D16a3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-16°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.08	短　0.75	深さ　0.27	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　床面に扁平な石が１石あり		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――	石造物	――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存せず				

付表113　中近世墓一覧表（107）531～535号墓

531号墓	遺構図	第122図	本文図	図99	写真	図版145-4
	葬法	土葬	時期	Ⅰ～Ⅲ期	ブロック	G-a群
	地区	4 A D16a3				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 0.80＜ 東西 0.50＜
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-29°-W	平面形	楕円形
規模	長	1.22	短	0.92	深さ	0.41
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	壙内(土師器皿1)　石落ち込み			石造物	――	
	図	――	写真	――		写真 ――
備考	石組の中心部のみ残存					

532号墓	遺構図	第122図	本文図	図99	写真	図版146-1
	葬法	土葬	時期	Ⅰ～Ⅲ期	ブロック	G-b群
	地区	4 A D16a2				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-20°-W	平面形	長方形
規模	長	0.89	短	0.68	深さ	0.28
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	壙上(北宋銭6・鉄釘1)			石造物	――	
	図	――	写真	――		写真 ――
備考	石組残存せず　銭貨と鉄釘は墓壙上面から出土 銭貨は6枚付着しており、(元祐通寶2・咸平元寶・祥符元寶・元豊通寶・不明1点)の銭種あり					

533号墓	遺構図	第122図	本文図	図99	写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅰ～Ⅲ期	ブロック	G-b群
	地区	4 A D16a2				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-31°-W	平面形	楕円形
規模	長	0.87	短	0.60	深さ	0.22
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――			石造物	――	
	図	――	写真	――		写真 ――
備考	石組残存せず					

534号墓	遺構図	第122図	本文図	図99	写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅰ～Ⅲ期	ブロック	G-b群
	地区	4 A D16a2				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-76°-E	平面形	長方形
規模	長	1.03	短	0.77	深さ	0.26
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	535号墓に切られる					
遺物	――			石造物	――	
	図	――	写真	――		写真 ――
備考	石組残存せず					

535号墓	遺構図	第122図	本文図	図99	写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅰ～Ⅲ期	ブロック	G-b群
	地区	4 A D16a2				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-25°-W	平面形	楕円形
規模	長	0.85	短	0.70	深さ	0.20
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	534号墓を切る					
遺物	――			石造物	――	
	図	――	写真	――		写真 ――
備考	石組残存せず					

付表114　中近世墓一覧表（108）536～540号墓

536号墓	遺構図	第123図	本文図	図99	写真	図版146-3
	葬法	土葬	時期	III・IV期	ブロック	G-b群
	地区	4 A D16a3				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-42°-E	平面形	円形
規模	長	1.04	短	1.04	深さ	0.62
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――

備考　墓壙の形状から座棺による埋葬だと思われる　このタイプの墓壙には石組がなかった可能性が高いと思われる

537号墓	遺構図	第123図	本文図	図99	写真	図版146-2
	葬法	――	時期	不明	ブロック	G-b群
	地区	4 A D16a3				
石組	型式	I類？	主軸方向	N-37°-W	規模	南北 1.58 東西 0.80
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模	長	――	短	――	深さ	――
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――

備考　石組のみ　中心部を欠損　2基の石組？

538号墓	遺構図	第123図	本文図	図99	写真	――
	葬法	不明	時期	I～III期	ブロック	G-b群
	地区	4 A D16a3				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	不明	主軸方位	N-6°-W	平面形	楕円形
規模	長	0.56	短	0.38	深さ	0.17
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――

備考　石組残存せず　墓壙の規模があまりにも小さいため墓であるか断言はできない

539号墓	遺構図	第123図	本文図		写真	図版146-4
	葬法	土葬	時期	II・III期	ブロック	G-c群
	地区	4 A D16a1				
石組	型式	――	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-32°-E	平面形	円形
規模	長	0.70	短	0.61	深さ	0.66
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	2方を巡る石囲い	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 水輪図129-17 写真 203-4

備考　墓壙上面に水輪1点のみ　墓壙内の石囲いは2方に巡るもので、その上に扁平な石が蓋のように乗っている
墓壙の規模から、子供埋葬の可能性あり

540号墓	遺構図	第123図	本文図		写真	――
	葬法	土葬	時期	I～III期	ブロック	G-c群
	地区	4 A D16a1				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-12°-W	平面形	円形
規模	長	0.89	短	0.88	深さ	0.48
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――

備考　石組残存せず

付表115　中近世墓一覧表（109）541～545号墓

541号墓	遺構図	第123図	本文図	――	写真	図版147-1
	葬法	土葬	時期	Ⅰ・Ⅱ期	ブロック	G-c群
	地区	4 A D16a1				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-21°-W	平面形	長方形
規模	長	1.38	短	0.94	深さ	0.42
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	床面の西側に1石あり	木棺	木棺使用の可能性有り	
切り合い	――					
遺物	壙内（土師器Ⅲ1・鉄釘2）	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず　墓壙の床面の西側に石が立てられたような状況であり、405号墓と類似している 墓壙の埋土が中央に落ち込むような堆積であるので、木棺が使用された可能性は高いが、鉄釘使用のものかは断定できず					

542号墓	遺構図	第124図	本文図		写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅰ～Ⅲ期	ブロック	G-c群
	地区	4 A D16a2				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-19°-W	平面形	円形
規模	長	0.92	短	0.84	深さ	0.27
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず					

543号墓	遺構図	第124図	本文図		写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅰ～Ⅲ期	ブロック	G-c群
	地区	4 A D16a2				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-2°-W	平面形	円形
規模	長	0.55	短	0.49	深さ	0.33
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず　墓壙の規模から、子供埋葬の可能性あり					

544号墓	遺構図	第124図	本文図		写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅰ～Ⅲ期	ブロック	G-c群
	地区	4 A D16a2				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-25°-W	平面形	長方形
規模	長	0.91	短	0.54	深さ	0.14
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず					

545号墓	遺構図	第124図	本文図	――	写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅱ・Ⅲ期	ブロック	G-c群
	地区	4 A D16a2				
石組	型式	Ⅱ類？	主軸方向	――	規模	南北 0.75＜ 東西 0.50＜
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-8°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.88	短	0.62	深さ	0.30
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物 石仏写196-3、水輪図129-3 写真 202-3
備考	石組に石仏および水輪転用					

付表116　中近世墓一覧表（110）546～550号墓

546号墓	遺構図　第124図	本文図　――	写真　――	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ～Ⅲ期	ブロック　G-d群	地区　4 A　D16b3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-1°-E	平面形　楕円形	
規模　長　0.66	短　0.51	深さ　0.14	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	壙内（聖宋元寶・永楽通寶）		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存せず				

547号墓	遺構図　第124図	本文図　――	写真　――	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ・Ⅲ期	ブロック　G-d群	地区　4 A　D16b3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓ＣⅡ類	主軸方位　N-0°	平面形　円形	
規模　長　0.36	短　0.34	深さ　0.08	被熱痕跡　――	炭　単層
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存せず				

548号墓	遺構図　第124図	本文図　――	写真　――	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ・Ⅲ期	ブロック　G-d群	地区　4 A　D16b3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓ＣⅡ類	主軸方位　N-64°-W	平面形　長方形	
規模　長　0.78	短　0.62	深さ　0.10	被熱痕跡　――	炭　単層
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存せず				

549号墓	遺構図　第124図	本文図　――	写真　図版147-2	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ・Ⅱ期	ブロック　G-d群	地区　4 A　D16b3
石組	型式　Ⅰ-③類	主軸方向　N-1°-W	規模　南北　1.05	東西　0.51＜
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-2°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.18	短　0.68	深さ　0.23	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　人頭大の石が落ち込む		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組の中心部に石仏の抜き取り痕有り				

550号墓	遺構図　第125図	本文図　――	写真　――	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ・Ⅱ期	ブロック　G-d群	地区　4 A　D16b3
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-2°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.32	短　0.73	深さ　0.43	被熱痕跡　――	炭　混在
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　4号墳の区画溝を切る				
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存せず				

付表117　中近世墓一覧表（111）550～555号墓

551号墓	遺構図	第125図	本文図	――	写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅰ～Ⅲ期	ブロック	G-d群	地区	4 A D16b3
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-0°	平面形	円形
規模	長	0.71	短	0.68	深さ	0.27	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存せず　墓壙の規模が小さく子供埋葬の可能性あり					

552号墓	遺構図	第125図	本文図	――	写真	――
	葬法	土葬	時期	Ⅱ期(15前)	ブロック	G-d群	地区	4 A D16b 4
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-28°-W	平面形	円形
規模	長	0.65	短	0.54	深さ	0.18	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	――					
遺物	壙内(土師器Ⅲ2)	図	110-6・8	写真	169-5・6	石造物	――	写真	――
備考	石組残存せず　土師器Ⅲが落ち込んだような状況で出土している					

553号墓	遺構図	第125図	本文図	――	写真	図版147-3
	葬法	土葬	時期	Ⅱ・Ⅲ期	ブロック	G-d群	地区	4 A D16b3
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-0°	平面形	楕円形
規模	長	1.08	短	0.85	深さ	0.33	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	鉄釘使用木棺(0.45×0.4)
切り合い	――					
遺物	壙内(鉄釘13)	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存せず					

554号墓	遺構図	第125図	本文図	図101	写真	図版147-4
	葬法	火葬	時期	Ⅱ期	ブロック	H-a群	地区	4 A D16a4
石組	型式	Ⅰ類	主軸方向	N-1°-W	規模	南北 1.03＜ 東西 0.75＜
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-1°-E	平面形	長方形
規模	長	1.15	短	0.70	深さ	0.25	被熱痕跡	壁	炭	単層
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	――					
遺物	石上(土師器Ⅲ1)	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存せず					

555号墓	遺構図	第126図	本文図	図101	写真	図版148
	葬法	土葬	時期	Ⅳ期(16後～17前)	ブロック	H-a群	地区	4 A D16a4
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓B類	主軸方位	N-67°-W	平面形	長方形
規模	長	1.78	短	0.66	深さ	0.64	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	混入？(10g)	壙内施設・状況	――	木棺	鉄釘使用木棺(1.5×0.35)
切り合い	――					
遺物	壙内(北宋銭6・鉄釘38)	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存せず　銭貨は床面よりやや浮いているので、遺体と共に木棺に納められたものと思われる 焼骨が検出されているが、混入か？ 銭貨は付着しており、(天聖元寶・元豊通寶2・咸平元寶・景徳元寶・大観通寶)の銭種あり					

付表118　中近世墓一覧表（112）556～560号墓

556号墓	遺構図	第126図	本文図	図101	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	H-a群
	地区	4 A D16a4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓C I類	主軸方位	N-83°-E	平面形	長方形
規模	長	0.65＜	短	0.69	深さ	0.10
被熱痕跡	――	炭	単層			
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	壙内(土師器III3)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず　炭層の存在から火葬墓A類の可能性はあるが断定できず					

557号墓	遺構図	第126図	本文図	図101	写真	――
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	H-a群
	地区	4 A D16a4				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-17°-E	平面形	長方形
規模	長	1.18	短	0.71	深さ	0.44
被熱痕跡	――	炭	無			
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	壙内(土師器III3)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存せず　墓壙の埋土に焼土塊が含まれているが、古代焼土坑7を切っているためと思われる					

558号墓	遺構図	第127図	本文図	図101	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	H-b群
	地区	4 A D16a4				
石組	型式	II類？	主軸方向	――	規模	南北 0.40＜ 東西 0.50＜
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-39°-E	平面形	楕円形？
規模	長	0.71＜	短	0.63	深さ	0.17
被熱痕跡	床	炭	無			
焼骨	散在(12g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物		図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存不良					

559号墓	遺構図	第127図	本文図	図101	写真	図版149-1
	葬法	火葬	時期	II・III期	ブロック	H-b群
	地区	4 A D16a4				
石組	型式	I類	主軸方向	N-2°-E	規模	南北 0.88 東西 1.00
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓B II類	主軸方位	N-52°-W	平面形	楕円形
規模	長	0.46	短	0.33	深さ	0.19
被熱痕跡	――	炭	――			
焼骨	集中(92g・成人)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	石上(土師器III3)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考						

560号墓	遺構図	第127図	本文図	図101	写真	図版149-2
	葬法	火葬	時期	不明	ブロック	H-b群
	地区	4 A D16a 5				
石組	型式	I類	主軸方向	N-3°-E	規模	南北 1.05 東西 0.86＜
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓C I類	主軸方位	N-4°-E	平面形	楕円形
規模	長	0.73	短	0.61	深さ	0.10
被熱痕跡	――	炭	単層			
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況	石	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	石上(土師器III2)	図	――	写真	――	石造物 ―― 写真 ――
備考	石組残存不良					

付表119　中近世墓一覧表（113）561～565号墓

561号墓	遺構図	第127図	本文図	図101	写真	図版149-4、6
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	H-b群
	地区	4 A D16a 5				
石組	型式	I類	主軸方向	N-11°-E	規模 南北	0.75＜
	東西	0.76＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類	主軸方位	N-15°-E	平面形	長方形
規模 長	1.19	短	0.69	深さ	0.30	被熱痕跡 壁・床・棺台
炭	単層					
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況	棺台(南北3石)	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図 ――	写真 ――	石造物	――	写真 ――
備考	'67年時掘削痕あり					

562号墓	遺構図	第128図	本文図	図101	写真	図版149-5
	葬法	火葬	時期	II・III期	ブロック	H-b群
	地区	4 A D16a5				
石組	型式	I類	主軸方向	――	規模 南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓A類？	主軸方位	N-23°-E	平面形	長方形
規模 長	0.91	短	0.46	深さ	0.08	被熱痕跡 ――
炭	単層					
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図 ――	写真 ――	石造物	――	写真 ――
備考	石組の北辺の一部のみ残存　墓壙には被熱痕跡がないが、埋土が炭層で焼骨・焼土塊を含むため火葬墓A類と考えられる しかしながら、火葬墓A類である562号墓とのセット関係で捉えるならば炭・焼骨・焼土を埋納もしくは廃棄したとも捉えられる					

563号墓	遺構図	第128図	本文図	図101	写真	図版149-3
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	H-b群
	地区	4 A D16a 5				
石組	型式	I類	主軸方向	――	規模 南北	0.51＜
	東西	0.80＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-33°-E	平面形	楕円形
規模 長	0.86	短	0.69	深さ	0.25	被熱痕跡 ――
炭	混在					
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	石上(土師器皿3・瓦器椀1)	図 ――	写真 ――	石造物	――	写真 ――
備考	石組残存不良　炭と焼土塊が含まれるが微量を上層に含むので、火葬墓ではなく土葬墓と判断した					

564号墓	遺構図	第128図	本文図	図101	写真	――
	葬法	――	時期	不明	ブロック	H-b群
	地区	4 A D16a5				
石組	型式	I類	主軸方向	N-0°	規模 南北	1.00＜
	東西	1.00＜				
造り替え	――					
墓壙	型式	――	主軸方位	――	平面形	――
規模 長	――	短	――	深さ	――	被熱痕跡 ――
炭	――					
焼骨	石上(1 g)	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	石上(土師器皿1)	図 ――	写真 ――	石造物	――	写真 ――
備考	石組のみ　北西隅のみ残存　石組上面から焼骨を微量検出					

565号墓	遺構図	第128図	本文図	図101	写真	――
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	H-b群
	地区	4 A D16a5				
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模 南北	――
	東西	――				
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-26°-E	平面形	長方形？
規模 長	0.97	短	0.32＜	深さ	0.23	被熱痕跡 ――
炭	――					
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――	
切り合い	――					
遺物	――	図 ――	写真 ――	石造物	――	写真 ――
備考	石組残存せず					

付表120　中近世墓一覧表（114）566～570号墓

566号墓
遺構図　第129図　本文図　図102　写真　図版150-1
葬法　土葬　時期　Ⅰ・Ⅱ期　ブロック　H-c群　地区　4 A　D16b4
石組　型式　Ⅰ類　主軸方向　――　規模　南北　0.80＜　東西　0.70
造り替え　――
墓壙　型式　土葬墓A類　主軸方位　N-8°-W　平面形　長方形
規模　長　1.13　短　0.66　深さ　0.42　被熱痕跡　――　炭　――
焼骨　――　壙内施設・状況　棺台（南北4石？）　木棺　――
切り合い　――
遺物　図　――　写真　――　石造物　石仏写191-1　写真　――
備考　石組の残存不良　石組に石仏　墓壙内の石は床面からやや浮いてはいるので、棺台等に使われたかは断定できない

567号墓
遺構図　第129図　本文図　図102　写真　図版150-2
葬法　土葬　時期　Ⅰ期　ブロック　H-c群　地区　4 A　D16b4
石組　型式　Ⅰ類　主軸方向　――　規模　南北　1.05＜　東西　0.56＜
造り替え　――
墓壙　型式　土葬墓A類　主軸方位　N-6°-E　平面形　長方形
規模　長　1.29　短　0.91　深さ　0.54　被熱痕跡　石　炭　――
焼骨　――　壙内施設・状況　四方を巡る石囲い　木棺　――
切り合い　――
遺物　壙内（短刀・烏帽子）　図　121-1,156-1　写真　177-1,カラー48　石造物　石仏写183-5　写真　183-5
備考　石組残存不良　墓壙内には四方の壁面に沿うように石を1～2段巡らせ、高さ約40cmの石囲いを造っている
短刀・烏帽子は床面より出土

568号墓
遺構図　第130図　本文図　図102　写真　図版151
葬法　土葬　時期　Ⅰ・Ⅱ期　ブロック　H-c群　地区　4 A　D16b4
石組　型式　Ⅰ類　主軸方向　――　規模　南北　1.25＜　東西　0.56＜
造り替え　――
墓壙　型式　土葬墓A類　主軸方位　N-4°-W　平面形　楕円形
規模　長　1.07　短　0.79　深さ　0.43　被熱痕跡　――　炭　――
焼骨　――　壙内施設・状況　石組の石が落ち込んでいる　木棺　木棺使用の可能性
切り合い　――
遺物　――　図　――　写真　――　石造物　――　写真　――
備考　石組残存不良　墓壙には石組の石が落ち込んでいるので、木棺を使用されていた可能性がある

569号墓
遺構図　第130図　本文図　図102　写真　図版152
葬法　土葬　時期　Ⅰ・Ⅱ期　ブロック　H-c群　地区　4 A　D16b4
石組　型式　Ⅰ-③類　主軸方向　N-0°　規模　南北　1.15　東西　0.70＜
造り替え　石組と墓壙にずれが認められ、造り替えが判る
墓壙　型式　土葬墓A類　主軸方位　N-3°-W　平面形　長方形
規模　長　1.12　短　0.74　深さ　(0.40推)　被熱痕跡　――　炭　――
焼骨　石上（14g・若いか女性）　壙内施設・状況　棺台？（南北3石）　木棺　――
切り合い　――
遺物　壙内（短刀）　図　121-2　写真　177-2　石造物　石仏写184-4　写真　――
備考　石組の東西両辺を欠損　石組の中心に石仏　石組上面から焼骨が検出されているが、石組に伴うものかは不明
墓壙内の3つの石は棺台と思われるが、そう考えるにはやや墓壙が浅い印象を受ける　短刀は床面より出土

570号墓
遺構図　第131図　本文図　図102　写真　図版153-2
葬法　火葬　時期　Ⅱ期　ブロック　H-c群　地区　4 A　D16b4
石組　型式　不明　主軸方向　――　規模　南北　――　東西　――
造り替え　――
墓壙　型式　火葬墓A類　主軸方位　N-27°-E　平面形　楕円形
規模　長　1.24　短　0.89　深さ　0.43　被熱痕跡　――　炭　――
焼骨　散在（32g）　壙内施設・状況　――　木棺　――
切り合い　――
遺物　――　図　――　写真　――　石造物　――　写真　――
備考　'67年に既に掘削した痕跡があるので、墓壙内の石は被熱が無く石組の石であった可能性が高い

付表121　中近世墓一覧表（115）571～575号墓

571号墓	遺構図　第131図	本文図　図102	写真　図版153-1	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ期(13後～14前)	ブロック　H-c群	地区　4 A　D16a5
石組	型式　Ⅰ類	主軸方向　――	規模　南北　1.20＜	東西　0.95＜
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-5°-E	平面形　長方形	
規模	長　1.49　短　0.84	深さ　0.60	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	――	壙内施設・状況　棺台？(南北３ヶ所)	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	石上(土師器Ⅲ10・皇宋通寶・天聖元寶)　壙内(土師器Ⅲ５)		石造物　――	
	図　110-9～12・23	写真　169-7～9		写真　――
備考	石組の残存不良　墓壙の石は床面に近いが、レベルが揃っておらず棺台ではなく、落ち込んだものとも言える また、南側には川原石が床面に置かれている　土師器Ⅲは石の下で確実に床面に置かれたものと思われる			

572号墓	遺構図　第132図	本文図　図102	写真　図版154、図版155	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ期	ブロック　H-c群	地区　4 A　D16b4
石組	型式　Ⅰ類	主軸方向　――	規模　南北　1.00＜	東西　0.68＜
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-12°-W	平面形　長方形	
規模	長　1.28　短　0.82	深さ　0.48	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨	石上(22g)	壙内施設・状況　人頭大の石が落ち込む？	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	石上(土師器Ⅲ4)　壙内(短刀、烏帽子)		石造物　――	
	図　110-13,121-3,156-2	写真　177-3,カラー49		写真　――
備考	石組の中心部のみ残存　石組上面から焼骨が検出されている　墓壙の石は床面よりやや浮いており、落ち込んだ可能性が高いと思われるが棺台の可能性も否定はできず　短刀・烏帽子は石の下であるが床面に置かれていたかは断定できず			

573号墓	遺構図　第132図	本文図　――	写真　――	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ・Ⅱ期	ブロック　H-d群	地区　4 A　D16b5
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-23°-E	平面形　楕円形	
規模	長　0.95　短　0.72	深さ　0.35	被熱痕跡　――	炭　混在
焼骨	――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組残存せず　墓壙の床面中央にピット状の落ち込みあり　墓壙の埋土には炭が含まれるが微量であるため、火葬墓ではないと判断した			

574号墓	遺構図　第132図	本文図　――	写真　――	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　H-d群	地区　4 A　D16a5
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-36°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.32　短　0.90	深さ　0.20	被熱痕跡　棺台？	炭　単層
焼骨	有(微量)	壙内施設・状況　被熱している石が１石ある	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	――		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考	石組残存せず 墓壙には被熱が見られないが、その規模と炭層の存在、棺台と思われる被熱した石の存在から火葬墓Ａ類と思われる			

575号墓	遺構図　第132図	本文図　――	写真　――	
	葬法　火葬	時期　Ⅰ～Ⅲ期	ブロック　H-d群	地区　4 A　D16a5
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え	――			
墓壙	型式　火葬墓ＣⅠ類	主軸方位　N-39°-E	平面形　楕円形	
規模	長　1.68　短　0.80	深さ　0.20	被熱痕跡　――	炭　単層
焼骨	散在(183g)	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い	――			
遺物	壙内(土師器Ⅲ1)　壙上(土師器Ⅲほぼ完形1・破片5・瓦器椀1)		石造物　――	
	図　110-14～17	写真　169-10・11		写真　――
備考	石組残存せず　墓壙には被熱がないが、炭層をなすため火葬墓Ａ類である可能性も否定はできない 墓壙の北西隅には土師器Ⅲが４枚まとまって出土しているが、直接関係あるかは断定できない			

付表122　中近世墓一覧表（116）576～580号墓

576号墓	遺構図　第133図	本文図　――	写真　図版156-1		
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　H-d群	地区　4 A　D16a5	
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北	東西	
造り替え　――					
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-32°-W	平面形　楕円形		
規模　長　1.12	短　0.93	深さ　0.21	被熱痕跡　棺台	炭　単層	
焼骨　――	壙内施設・状況　棺台（南北2石）	木棺　――			
切り合い　――					
遺物	――	石造物	――		
図　――	写真　――		写真　――		
備考　石組残存せず					

577号墓	遺構図　第133図	本文図　――	写真　図版156-2		
	葬法　土葬	時期　III・IV期	ブロック　H-e群	地区　4 A　D16b4	
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――	
造り替え　――					
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-2°-E	平面形　円形		
規模　長　0.94	短　0.91	深さ　0.46	被熱痕跡　――	炭　――	
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――			
切り合い　――					
遺物	――	石造物	――		
図　――	写真　――		写真　――		
備考　石組残存せず					

578号墓	遺構図　第133図	本文図　――	写真　――		
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　H-e群	地区　4 A　D16b4	
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――	
造り替え　――					
墓壙	型式　火葬墓C II類	主軸方位　N-10°-E	平面形　楕円形		
規模　長　1.17	短　0.97	深さ　0.08	被熱痕跡　――	炭　単層	
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――			
切り合い　――					
遺物	――	石造物	――		
図　――	写真　――		写真　――		
備考　石組残存せず　墓壙の規模および炭層から火葬墓A類の可能性はあるが断定できず					

579号墓	遺構図　第133図	本文図　――	写真　図版156-4		
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　H-e群	地区　4 A　D16b4	
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――	
造り替え　――					
墓壙	型式　火葬墓C I類	主軸方位　N-5°-E	平面形　円形		
規模　長　0.74	短　0.70	深さ　0.21	被熱痕跡　――	炭　単層	
焼骨　散在（44g）	壙内施設・状況　――	木棺　――			
切り合い　――					
遺物	壙内（土師器皿1・鉄釘5）	石造物	――		
図　――	写真　――		写真　――		
備考　石組残存せず					

580号墓	遺構図　第133図	本文図　――	写真　図版156-3		
	葬法　土葬	時期　IV期	ブロック　H-e群	地区　4 A　D16b4	
石組	型式　不明	主軸方向	規模　南北　――	東西　――	
造り替え　――					
墓壙	型式　土葬墓B類	主軸方位　N-84°-W	平面形　長方形		
規模　長　1.97	短　0.70	深さ　0.78	被熱痕跡　――	炭　――	
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　鉄釘出土（1.55×0.35）			
切り合い　――					
遺物	壙内（鉄釘5）	石造物	――		
図　――	写真　――		写真　――		
備考　石組残存せず　鉄釘の出土本数は少ないが、4隅から出土しているので鉄釘を使用した木棺であったと思われる					

付表123　中近世墓一覧表（117）581～585号墓

581号墓	遺構図　第133図	本文図　――	写真　図版157-1	
	葬法　土葬	時期　II・III期	ブロック　H-e群	地区　4 A　D16b4
石組	型式　I類	主軸方向　N-8°-E	規模　南北　0.68	東西　0.51
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-7°-E	平面形　楕円形	
規模　長　0.73	短　0.58	深さ　0.32	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　石上(3 g)	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　――				
遺物	壙内(開元通寶・洪武通寶・元祐通寶・不明)	石造物　――		
	図　――	写真　――	写真　――	
備考　石組の中心部欠損　石組上面から焼骨が検出されているが、石組に伴うものか不明 銭貨は4枚床面よりやや浮いた状況で出土しており、落ち込んだものと思われる　また銭貨の裏には木質の付着あり				
582号墓	遺構図　第134図	本文図　――	写真　――	
	葬法　火葬？	時期　II期	ブロック　H-d群	地区　4 A　D16b5
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓C I類？	主軸方位　N-1°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.14	短　0.83	深さ　0.21	被熱痕跡　――	炭　無
焼骨　有(微量)	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　――				
遺物	――	石造物　――		
	図　――	写真　――	写真　――	
備考　石組残存せず　墓壙には被熱が見られないが、埋土に焼骨のみ微量含むので、規模も合わせて考えると火葬墓A類の可能性が考えられる　しかし、炭が検出されていないことなどからは断定しがたい				
583号墓	遺構図　第134図	本文図	写真	
	葬法　火葬	時期　II期	ブロック　H-e群	地区　4 A　D16b5
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓A類	主軸方位　N-5°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.25	短　0.60	深さ　0.10	被熱痕跡　壁・床・棺台	炭　単層
焼骨　散在(120g・成人)	壙内施設・状況　棺台(南北2石)	木棺　――		
切り合い　――				
遺物	――	石造物　――		
	図　――	写真　――	写真　――	
備考　石組残存せず				
584号墓	遺構図　第134図	本文図　――	写真　――	
	葬法　火葬？	時期　II期	ブロック　H-e群	地区　4 A　D16b5
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓C I類？	主軸方位　N- 3°- W	平面形　長方形	
規模　長　1.12	短　0.87	深さ　0.12	被熱痕跡　――	炭　混在
焼骨　散在(35g)	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　――				
遺物	――	石造物　――		
	図　――	写真　――	写真　――	
備考　石組残存せず　墓壙には被熱が見られないが、埋土に焼骨が比較的多く含むので、火葬墓A類の可能性もあるが、炭が検出されていないことなどからは断定しがたい				
585号墓	遺構図　第134図	本文図　――	写真　――	
	葬法　土葬	時期　I～III期	ブロック　H-f群	地区　4 A　D16b4
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-20°-E	平面形　楕円形	
規模　長　0.68	短　0.54	深さ　0.30	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――		
切り合い　――				
遺物	――	石造物　――		
	図　――	写真　――	写真　――	
備考　石組残存せず　墓壙の規模からすると子供埋葬の可能性あり				

付表124　中近世墓一覧表（118）586～590号墓

586号墓	遺構図　第134図	本文図	写真　図版157-3	
	葬法　不明	時期　Ⅰ期(13後～14前)	ブロック　H-f 群	地区　4 A　D16b5
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　不明	主軸方位　N-58°-E	平面形　楕円形？	
規模　長　0.70＜	短　0.54	深さ　0.12＜	被熱痕跡　――	炭　混在
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	壙内(土師器皿11)		石造物　――	
	図　110-26～35	写真　169-13・14・170-1～3		写真　――
備考　石組残存せず　土師器皿を十数枚重ねて埋納した遺構と思われる				

587号墓	遺構図　第134図	本文図　――	写真　――	
	葬法　土葬	時期　Ⅰ～Ⅲ期	ブロック　H-f 群	地区　4 A　D16b5
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓Ａ類	主軸方位　N-21°-W	平面形　円形	
規模　長　0.72	短　0.68	深さ　0.32	被熱痕跡　棺台	炭　単層
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――		石造物　――	
	図　110-18	写真　――		写真　――
備考　石組残存せず　墓壙の規模からすると子供埋葬の可能性あり				

588号墓	遺構図　第134図	本文図　――	写真　――	
	葬法　火葬	時期　Ⅱ期	ブロック　H-f 群	地区　4 A　D16b5
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　火葬墓Ａ類	主軸方位　N-28°-E	平面形　不明	
規模　長　0.64＜	短　0.36＜	深さ　0.10	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　散在(成人)	壙内施設・状況　棺台(現状では１石のみ)		木棺　――	
切り合い　592号墓に切られる				
遺物	壙内(土師器皿2)		石造物　――	
	図　――	写真　――		写真　――
備考　石組残存せず　墓壙の床石は本来２石であった可能性あり				

589号墓	遺構図　第135図	本文図　――	写真　――	
	葬法　土葬？	時期　Ⅰ・Ⅱ期	ブロック　H-f 群	地区　4 A　D16a.b5
石組	型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓Ａ類？	主軸方位　N-17°-E	平面形　長方形	
規模　長　1.02	短　0.85	深さ　0.30	被熱痕跡　――	炭　単層
焼骨　散在(161g・成人)	壙内施設・状況　約60cmの扁平な石の落ち込みあり		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	壙内(土師器皿5・鉄釘１)		石造物　――	
	図　110-25	写真　――		写真　――
備考　石組残存せず 焼骨と炭は落ち込んだような状況で、混入の可能性があるため、土葬墓と考えたが断定できず				

590号墓	遺構図　第135図	本文図　――	写真　――	
	葬法　――	時期　不明	ブロック　H-f 群	地区　4 A　D16a6
石組	型式　Ⅱ類？	主軸方向　――	規模　南北　0.53＜	東西　0.55＜
造り替え　――				
墓壙	型式　――	主軸方位　――	平面形　――	
規模　長　――	短　――	深さ　――	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　――	
切り合い　――				
遺物	――		石造物　石仏写190-1、火輪図128-17	
	図　――	写真　――		写真　201-2
備考　石組のみ　集石遺構？　石仏および火輪転用？				

付表125　中近世墓一覧表（119）591～595号墓

591号墓

遺構図　第135図	本文図　――	写真　――	
葬法　土葬？	時期　I・II期	ブロック　H-f群	地区　4 A　D16a6
石組　型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――			
墓壙　型式　土葬墓A類？	主軸方位　N-28°-E	平面形　楕円形	
規模　長　1.19	短　0.82	深さ　0.27	被熱痕跡　―― / 炭　単層
焼骨　有（6 g）	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い　――			
遺物　壙内（土師器皿3）	図　110-19・20	写真　――	石造物　―― / 写真　――

備考　石組残存せず
焼骨と炭は落ち込んだような状況で、混入の可能性があるため、土葬墓と考えたが断定できず

592号墓

遺構図　第135図	本文図　――	写真　図版157-2	
葬法　土葬	時期　IV期	ブロック　H-f群	地区　4 A　D16b5
石組　型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――			
墓壙　型式　土葬墓B類	主軸方位　N-70°-W	平面形　長方形	
規模　長　1.88	短　0.74	深さ　0.50	被熱痕跡　―― / 炭　混在
焼骨　混入（27g）	壙内施設・状況　――	木棺　鉄釘使用木棺（サイズ復元困難）	
切り合い　588号墓を切る			
遺物　壙内（土師器皿2・鉄釘 8）	図　――	写真　――	石造物　―― / 写真　――

備考　石組残存せず　焼骨・炭が588号墓を切っているために混入したものと思われる
木棺が使用されたと思われるが、鉄釘はまばらに出土しているため、規模・構造の復元はできず

593号墓

遺構図　第135図	本文図　――	写真　図版158-2	
葬法　火葬	時期　II期	ブロック　H-f群	地区　4 A　D16b5
石組　型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――			
墓壙　型式　火葬墓A類	主軸方位　N-41°-E	平面形　長方形	
規模　長　1.00	短　0.64＜	深さ　0.20	被熱痕跡　壁 / 炭　単層
焼骨　集中（72g）	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い　594号墓に切られる			
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　―― / 写真　――

備考　石組残存せず

594号墓

遺構図　第135図	本文図　――	写真　図版158-1	
葬法　土葬	時期　II・III期	ブロック　H-f群	地区　4 A　D16b5
石組　型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　0.78＜	東西　0.59＜
造り替え　――			
墓壙　型式　土葬墓A類	主軸方位　N-5°-W	平面形　楕円形	
規模　長　1.50	短　1.20	深さ　0.40	被熱痕跡　―― / 炭　混在
焼骨　混入（微量）	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い　593号墓を切る			
遺物　石上（土師器皿1）	図　――	写真　――	石造物　―― / 写真　――

備考　石組残存不良　焼骨は593号墓からの混入と思われる

595号墓

遺構図　第136図	本文図　――	写真　――	
葬法　土葬	時期　III・IV期	ブロック　H-f群	地区　4 A　D16b5
石組　型式　不明	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――			
墓壙　型式　土葬墓A類	主軸方位　N-1°-E	平面形　円形	
規模　長　0.97	短　0.86	深さ　0.55	被熱痕跡　―― / 炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――	木棺　――	
切り合い　――			
遺物　――	図　――	写真　――	石造物　―― / 写真　――

備考　石組残存せず

付表126　中近世墓一覧表（120）596～600号墓

596号墓	遺構図	第136図	本文図	――	写真	――
	葬法	火葬	時期	II期	ブロック	H-g群	地区	4 A D16b4
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	火葬墓C II類	主軸方位	N-28°-W	平面形	楕円形
規模	長	1.17	短	0.67	深さ	0.22	被熱痕跡	――	炭	混在
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	――
切り合い	――					
遺物	――	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存せず　墓壙の規模と炭層の存在から火葬墓A類の可能性はあるが断定できず					

597号墓	遺構図	第136図	本文図	――	写真	――
	葬法	土葬	時期	II・III期	ブロック	H-g群	地区	4 A D16b4
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-0°	平面形	円形
規模	長	1.11	短	1.00	深さ	0.42	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	鉄釘使用木棺(0.6×0.35)
切り合い	――					
遺物	壙内(鉄釘13)	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存せず					

598号墓	遺構図	第136図	本文図	――	写真	――
	葬法	土葬	時期	I・II期	ブロック	H-g群	地区	4 A D16b4
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓A類	主軸方位	N-7°-W	平面形	楕円形？
規模	長	1.18	短	0.90推)	深さ	0.56	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	木棺使用の可能性有り
切り合い	599号墓に切られる					
遺物	壙内(鉄釘5)	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存せず　墓壙の埋土が中央に落ち込むような堆積を呈しており、木棺が使用されたと思われるが鉄釘を使用したものかどうかは断定できず					

599号墓	遺構図	第136図	本文図	――	写真	――
	葬法	土葬	時期	IV期	ブロック	H-g群	地区	4 A D16b4
石組	型式	不明	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓B類	主軸方位	N-93°-W	平面形	長方形
規模	長	1.98	短	0.74推)	深さ	0.52	被熱痕跡	――	炭	混在
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	鉄釘使用木棺(1.65×0.35)
切り合い	598号墓を切る					
遺物	壙内(鉄釘23)	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存せず					

600号墓	遺構図	第137図	本文図	――	写真	図版158-3
	葬法	土葬	時期	IV期(16後～17前)	ブロック	H-g群	地区	4 A D16b5
石組	型式	――	主軸方向	――	規模	南北 ―― 東西 ――
造り替え	――					
墓壙	型式	土葬墓B類	主軸方位	N-97°-W	平面形	長方形
規模	長	2.37	短	0.69	深さ	0.52	被熱痕跡	――	炭	――
焼骨	――	壙内施設・状況	――	木棺	鉄釘使用木棺(1.8×0.4)
切り合い	――					
遺物	壙内(北宋銭6枚付着、鉄釘16)	図	――	写真	――	石造物	――	写真	――
備考	石組残存せず　銭貨は6枚が藁状の植物繊維で重ねられる「さし銭」の状況で出土　また床面より浮いているので、遺体と共に木棺に納められたものと思われる　銭種は、(元豊通寶2・元祐通寶・治平元寶・嘉祐通寶・熙寧減寶) である					

付表127　中近世墓一覧表（121）601号墓

601号墓	遺構図　第137図	本文図　――	写真　図版159	
	葬法　土葬	時期　Ⅲ期(16中)	ブロック　H-g群	地区　4 A　D16b5
石組	型式　――	主軸方向　――	規模　南北　――	東西　――
造り替え　――				
墓壙	型式　土葬墓A類	主軸方位　N-0°	平面形　方形	
規模　長　1.52	短　1.37	深さ　0.68	被熱痕跡　――	炭　――
焼骨　――	壙内施設・状況　――		木棺　鉄釘使用木棺(0.8×0.55？)	
切り合い　――				
遺物	壙内(土師器皿ほぼ完形1・破片1・鉄釘9)		石造物　――	
	図　110-21・22	写真　169-12		写真　――
備考　石組残存せず　土師器皿が落ち込むような状況で出土しており、埋土の状況から木棺が使用された可能性あり ただ、鉄釘の本数がやや少なく疑問は残る				

付表128　火葬場一覧表

遺構名	地区名		主軸方位	長軸	短軸	深さ	備　考
火葬場1	4A	D16a4	N-3°-E	1.95	1.30	0.21	南西部を炭盛土に覆われる　棺台の方向はN-13°-E　土坑内および周辺に焼土塊有り 棺台に火輪2点、石仏1体、一石五輪塔地輪転用　墓壙2段掘り　床面に比熱痕跡無し
火葬場2	4A	C16j5	N-15°-E	3.70	3.40	0.75<	炭盛土に覆われる　2段掘り　土坑床面に煙道有り　床面に比熱痕跡有り　棺台の一部残存 459.498号墓を切る　2段掘り土坑の北側N-45°-Eに振る棺台有り(1.4×1.1m)　一部'67年に調査
火葬場3	4A	D16a4	N-35°-E	2.80	2.45	0.45	炭盛土に覆われる　2段掘り　床面に比熱痕跡有り　棺台は石組4段積(1.4×1.1m)　棺台の方向はN-0°棺台に石仏・五輪塔転用　火葬場2.396.492号墓に切られる
火葬場4	4A	D16a5	N-16°-E	2.00	1.85	0.3<	炭盛土に覆われる　火葬場2に切られる　土坑中央部に煙道有り　土坑全面に比熱痕跡有り 煙道を挟んで棺台の石組有り
火葬場5	4A	D16a5	N-14°-E	1.60<	1.25<	—	炭盛土上部に棺台のみ検出(1.4×1.1m)　棺台に石仏・五輪塔転用　南側に石列有り
火葬場6	4A	D16b5	N-20°-E	1.65	1.30	0.33	炭盛土に覆われる　2段掘り　比熱痕跡無し　棺台検出せず
火葬場7	4A	D16a5	N-20°-E	2.10	1.50	0.13	棺台の石は「コ」の字形に配置　床面に比熱痕跡有り
炭盛土	4A	C16j4.5、 D16a4.5	――	17.00	9.00	67.5<	火葬場1～6を覆う炭・焼骨の堆積層　特に火葬場2.3からの排出物で構成される　'67年に一部掘削　人骨・鉄釘・銭貨・土器等多量に出土
立石1	4A	C16j5	――	4.75<	1.50<	—	南東角で屈曲する　火葬場2を囲むための施設？　火葬場5の南側の石列に繋がるものか？

（※中近世墓の遺構出土の貨銭・鉄釘等は遺物一覧表を参照されたい。
※付表128の遺構出土遺物は、遺物一覧表を参照されたい。）

付表129　中近世墓群出土土器一覧表（1）

図番号		写真番号		器種	地区		遺構・層位	口径	器高	残存	色調	特徴	時期
109	1			土師器皿	3A	C16h1	5号墓(石上)	(6.6)	0.8	10%	黄橙	Aタイプ　口径がやや小さめ　器壁2mmと薄い	
109	2			土師器皿	3A	C16h1	23号墓(墳内)	(7.2)	1.2	35%	にぶい橙	Aタイプ	14～15
109	3	168	1	土師器皿	3A	C16h3	36号墓(墳内)	6.6	1.2	80%	黄橙	Aタイプ　口径がやや小さめ　内面底部にハケ目（7本/1.2cm）	14～15
109	4			土師器皿	4A	C16j2	98号墓(墳内)	(6.3)	1.7	40%	橙	体部と底部の境は明瞭ではなく、全体的に丸みがある	15後～16前
109	5			土師器皿	3A	C16h3	33号墓(石上)	(7.0)	1.15	25%	橙	Aタイプ	13後～14前
109	6			土師器皿	3A	C16h3	33号墓(石上)	(7.8)	1.0	20%	橙	体部上半は強いヨコナデにより大きく外反	13後～14前
109	7			土師器皿	3A	C16h3	36号墓(墳内)	8.0	1.8	75%	黄橙	Bタイプ小で、体部上半が外反するもの　底部の突出は目立つ　胎土に金雲母片が含まれる	14後
109	8			土師器皿	4A	C16j2	98号墓(墳内)	(6.8)	1.4	45%	橙	Aタイプに似るが、体部と底部の境は明瞭ではない	
109	9	168	3	土師器皿	4A	C16i2	91号墓(墳内)	(7.3)	1.4	50%	黄橙	体部と底部の境は明瞭ではない	15～16
109	10			土師器皿	3A	C16h3	34号墓(墳内)	(8.9)	1.5	30%	黄橙	Bタイプ小で、体部上半が外反するもの　底部の突出は目立たない	15前
109	11			土師器皿	3A	C16h3	36号墓(墳内)	(7.5)	1.5<	20%	黄橙	Bタイプ小で、体部上半が外反するもの	15前～中
109	12			土師器皿	4A	C16j2	98号墓(墳内)	7.0	1.1	50%	黄橙	Bタイプ小で、体部は直線的なもの	15後～16前
109	13			土師器皿	4A	C16j2	98号墓(墳内)	(6.4)	1.5	25%	橙	Aタイプで、口縁部はヨコナデによりやや外反	13後
109	14	168	2	土師器皿	4A	C16i3	75号墓(石上)	8.0	1.8	95%	黄橙	形がややいびつで、指頭圧痕が目立つ　口縁端部に煤付着	16後
109	15	168	4	土師器皿	4A	C16i3	71号墓(墳上)	7.7	1.7	95%	橙	Bタイプ小で、体部上半が外反するもの	15前～中
109	16			土師器皿	3A	C16h2	10号墓(石上)	(8.0)	1.55<	40%	橙	体部上半はヨコナデによりやや肥厚	15
109	17	168	5	土師器皿	3A	C16h3	119号墓(石上)	7.7	1.15	60%	黄橙	Bタイプ小で、体部上半が外反するもの　底部には指頭圧痕あり	15中～後
109	18	168	6	土師器皿	4A	C16i4	223号墓(墳内)	7.4	1.5	85%	橙	Bタイプ小で、体部上半が外反するもの　器壁は全体的に薄い	15前～中
109	19			土師器皿	4A	C16j3	283号墓(墳上)	(8.0)	1.65	30%	黄橙	Bタイプ小で、底部がやや狭い　20と酷似	15前～中
109	20	168	7	土師器皿	4A	C16j3	283号墓(墳上)	(8.1)	1.5	55%	黄橙	Bタイプ小で、底部がやや狭い　19と酷似	15前～中
109	21	168	8	土師器皿	4A	C16j2	311号墓(墳内)	7.1	1.8	95%	黄橙	器形的には109-4と共通する	16中
109	22			土師器皿	4A	C16j3	337号墓(石上)	(8.0)	1.3	30%	橙	体部は直線的に伸びる　器壁は薄い	16
109	23			土師器皿	4A	C16j3	337号墓(石上)	(8.5)	1.3	40%	にぶい黄橙	Aタイプで、口縁端部は直立　胎土は精良　26・27と酷似	13後
109	24			土師器皿	4A	D16a4	341号墓(石内)	(7.7)	1.4	30%	にぶい黄橙	Aタイプに似ているが、器壁が薄くやや異なる	13後～14前
109	25			土師器皿	4A	D16a4	341号墓(石上)	(7.9)	1.2	50%	にぶい黄橙	Bタイプ小で、体部が直線的なもの　胎土は精良	15後～16前
109	26	168	9	土師器皿	4A	D16a4	341号墓(石内)	8.0	1.5	80%	にぶい黄橙	Aタイプで、口縁端部は直立　胎土は精良　23・27と酷似	13中～後
109	27	168	10	土師器皿	4A	D16a4	341号墓(石内)	8.3	1.5	55%	にぶい黄橙	Aタイプで、口縁端部は直立　胎土は精良　23・26・と酷似	13中～後
109	28			土師器皿	4A	C16j2	311号墓(墳内)	(10.3)	1.9	40%	黄橙	内面底部にハケ目の痕跡　口縁端部はヨコナデによりやや外反	15後
109	29			瓦器椀	3A	C16h3	130号墓(石内)	(11.4)	3.5	50%	灰	口縁部は強いヨコナデ　和泉IV-3	14前～中
109	30			瓦器椀	4A	C16j4	336号墓(墳内)	11.8	2.6	60%	灰	高台わずかにあり　和泉IV-2,3	14前～中
109	31			瓦器椀	4A	C16i2	87号墓(墳内)	(11.6)	3.5<	40%	灰白	口縁端部欠　和泉IV-3	14前
109	32			瓦器椀	4A	D16a3	408号墓(石上)	(12.2)	3.6	30%	灰	高台わずかにあり　和泉IV-2,3	14中
109	33			瓦器椀	4A	D16a3	406号墓(墳内)	—	2.7<	10%	灰	口縁部は強いヨコナデ　和泉III-3	13後
109	34			瓦器椀	4A	C16j4	348号墓(石上)	—	3.2<	5%	灰	口縁端部は外傾する平坦な面をもつ　丹波型	13～14
109	35			土師器皿	4A	C16j4	372号墓(墳内)	(13.9)	1.8<	15%	黄橙	Dタイプ大	16中
109	36			土師器皿	4A	D16a4	340号墓(石内)	(13.2)	1.8<	20%	灰白	Dタイプ大　口縁部はわずかに外反	16前～中
109	37			土師器皿	4A	C16j4	390号墓(石上)	(13.0)	2.2<	10%	にぶい橙	Cタイプ大　口縁端部はわずかに上方に伸びる	16前
109	38			土師器皿	4A	C16j4	339号墓(石上)	(12.0)	2.3<	25%	橙	Cタイプ大　体部上半は外反　胎土に金雲母片を含む	15後～16前
109	39			土師器皿	4A	C16j4.D16a4	339号墓(石上)	(10.8)	1.8	15%	黄橙	内面・体部上半はヨコナデ	13～14
109	40			土師器皿	4A	C16j3	381号墓(石上)	(8.0)	1.5<	10%	黄橙	Aタイプ　内面ハケ目　口縁端部はやや外反	
109	41	168	11	土師器皿	4A	C16j4.D16a4	339号墓(石上)	(8.2)	1.6	30%	橙	Bタイプ小で、あまり体部に肥厚は見られない	15前～中
109	42			土師器皿	4A	C16j3	292号墓(石上)	(7.8)	1.4	40%	黄橙	Bタイプで、体部上半がやや外反する　器壁は2mm前後で薄い	15中～後
109	43	168	12	土師器皿	4A	C16j2	98号墓(墳内)	(13.8)	2.7	45%	橙	Cタイプ大で、体部上半はやや外反する	15後～16前
109	44	168	13	土師器皿	3A	C16h1	18号墓(墳内)	12.5	2.2	完形	黄橙	Dタイプ大で、内面底部と体部の境に不明瞭な凹線状圏線あり	16中
109	45			土師器皿	4A	C16j4.	258号墓(墳上)	(11.0)	1.8<	45%	黄橙	Bタイプ大で、口縁部はやや外反	15中
109	46	168	14	土師器皿	4A	C16i4	258号墓(墳上)	10.5	2.4	95%	黄橙	Bタイプ大で、体部上半は外反する　内底面端やや凹む　形はいびつ	15中～後
109	47			土師器皿	4A	C16i4	258号墓(墳上)	(9.5)	2.1	40%	黄橙	Bタイプ大で体部上半はやや肥厚する	15中～後
109	48			土師器皿	4A	C16i4	258号墓(墳上)	(9.0)	1.5<	15%	黄橙	体部上半は強いヨコナデにより肥厚	16前
109	49			土師器皿	4A	C16i4	258号墓(墳上)	(7.4)	1.3<	20%	黄橙	体部は外反する　口縁部はヨコナデにより肥厚	15後
109	50			土師器皿	4A	C16j3	382号墓(石上)	(10.4)	2.0<	10%	黄橙	内面ハケ目10本/1.4cm　口縁端部は強いヨコナデによりやや肥厚	15後～16前
109	51			土師器皿	4A	C16j4	373号墓(石上)	(12.8)	2.3<	20%	橙	Cタイプ大で、体部は緩やかに屈曲する	15後～16前
109	52	170	4	古瀬戸小皿	4A	C16j2	310号墓(墳内)	5.8	2.0	完形	灰黄	豆皿。緑釉は内面全体　口縁部はやや外反　底部は糸切り　古瀬戸中III～IV	14中
110	1	169	1	土師器皿	4A	D16a3	420号墓(墳内)	10.0	2.1	95%	橙	Bタイプ大　タイプ上半は肥厚し、外反する	15前～中
110	2	169	2	土師器皿	4A	D16a3	409号墓(墳内)	(9.2)	1.8	35%	黄橙	Dタイプ小で、口縁部はやや肥厚している	15後～16前
110	3			土師器皿	4A	C16j5.	456号墓(石内)	(6.2)	1.5	45%	橙	胎土に金雲母片を含む　整形はいびつ　器形は、109-4等と共通	15～16
110	4			土師器皿	4A	C16j5	455号墓(墳内)	—	1.9	20%	にぶい橙	Cタイプ大　胎土に金雲母片を含む	16後
110	5	169	3	土師器皿	4A	D16a5	502号墓(墳内)	7.9	1.5	完形	橙	Bタイプ小で、体部上半は大きく外反する　底部の突出は目立つ	15前～中
110	6	169	5	土師器皿	4A	D16a4	552号墓(墳内)	7.7	1.8	90%	黄橙	Bタイプ小　体部は直線的である　内面は「の」字状のナデ	15後
110	7	169	4	土師器皿	4A	C16j5.	456号墓(石内)	9.0	1.5	70%	にぶい橙	Bタイプ小　体部は直線的である　焼成はやや硬質	15後
110	8	169	6	土師器皿	4A	D16b4	552号墓(墳内)	7.6	1.7	65%	黄橙	Bタイプ小　体部は直線的である	15後
110	9	169	7	土師器皿	4A	D16a5	571号墓(墳内)	8.8	1.5	75%	黄橙	Aタイプ　底部はやや丸みを帯びる　色調・法量等9～14は酷似	13中～後
110	10			土師器皿	4A	D16a5	571号墓(墳内)	(8.5)	1.4	45%	黄橙	Aタイプ　底部はやや丸みを帯びる　色調・法量等9～14は酷似	13中～後
110	11	169	8	土師器皿	4A	D16a5	571号墓(墳内)	8.2	1.4	完形	黄橙	Aタイプ　底部はやや丸みを帯びる　色調・法量等9～14は酷似	13中～後
110	12	169	9	土師器皿	4A	D16a5	571号墓(墳内)	8.2	1.5	80%	黄橙	Aタイプ　底部はやや丸みを帯びる　色調・法量等9～14は酷似	13中～後
110	13			土師器皿	4A	D16b4	572号墓(石上)	(8.6)	1.3	40%	黄橙	Bタイプ小　体部はやや外反する	15中
110	14	169	10	土師器皿	4A	D16a5	575号墓(墳上)	8.9	1.5	95%	にぶい橙	Aタイプ	13後～14前
110	15	169	11	土師器皿	4A	D16a5	575号墓(墳上)	8.7	1.6	70%	にぶい橙	Aタイプ　体部のヨコナデに強弱あり	13後
110	16			土師器皿	4A	D16a5	575号墓(墳上)	(9.1)	1.6	30%	黄橙	Aタイプ	13後
110	17			土師器皿	4A	D16a5	575号墓(墳上)	(9.0)	1.4	40%	にぶい橙	Aタイプ　口縁端部外面はやや平坦な面をなす	13後
110	18			土師器皿	4A	D16b5	587号墓(墳内)	(7.2)	1.2	20%	黄橙	底部は欠損しているが、Bタイプ小と思われる　器壁は薄い	16

付表130　中近世墓群出土土器一覧表（2）

図番号		写真番号		器種	地区		遺構・層位	口径	器高	残存	色調	特徴	時期
110	19			土師器皿	4A	D16a6	591号墓(墳内)	(8.6)	1.4	25%	黄橙	Bタイプ小　体部は比較的直線的である	16前
110	20			土師器皿	4A	D16A6	591号墓(墳内)	7.7	1.7	65%	にぶい黄橙	Bタイプ小　体部は直線的で口縁端部が外反する	16
110	21	169	12	土師器皿	4A	D16c5	601号墓(墳内)	13.1	1.9	80%	黄橙	Dタイプ大　内面底部端がやや凹む	16中
110	22			土師器皿	4A	D16c5	601号墓(墳内)	(13.3)	2.0<	30%	黄橙	Dタイプ大	16中
110	23			土師器皿	4A	D16a5	571号墓(墳内)	(12.0)	1.5	50%	にぶい橙	底部は平底で体部がやや膨らみながら直線的に伸びる	13後
110	24			土師器皿	4A	D16a5	510号墓(墳内)	(11.2)	1.7	25%	橙	Bタイプ大　体部上半は大きく外反する	14後～15前
110	25			土師器皿	4A	D16b5	589号墓(墳内)	(9.7)	1.4<	20%	黄橙	口縁部は肥厚し、端部外面はやや平坦な面をなす	15～16
110	26			土師器皿	4A	D16b5	586号墓(墳内)	(8.0)	1.7	20%	黄橙	Aタイプ	13後
110	27	169	13	土師器皿	4A	D16b5	586号墓(墳内)	8.4	1.7	95%	にぶい橙	Aタイプ	13後
110	28	169	14	土師器皿	4A	D16b5	586号墓(墳内)	8.3	1.5	60%	にぶい橙	Aタイプで、体部のヨコナデは左回り	13後
110	29			土師器皿	4A	D16b5	586号墓(墳内)	(8.6)	1.2	30%	橙	Aタイプ	13後
110	30			土師器皿	4A	D16b5	586号墓(墳内)	(8.5)	1.5	25%	橙	Aタイプ	13後
110	31	170	1	土師器皿	4A	D16b5	586号墓(墳内)	8.8	1.6	完形	にぶい橙	Aタイプ	13後
110	32			土師器皿	4A	D16b5	586号墓(墳内)	(8.8)	1.5	20%	淡黄	Aタイプ	13後
110	33	170	2	土師器皿	4A	D16b5	586号墓(墳内)	8.85	1.6	85%	にぶい橙	Aタイプで、体部は大きく外反	13後
110	34			土師器皿	4A	D16b5	586号墓(墳内)	(9.0)	1.3	70%	にぶい橙	Aタイプで、ヨコナデ（右回り）が強く、底部との境が明瞭	13後
110	35	170	3	土師器皿	4A	D16b5	586号墓(墳内)	9.3	1.4	80%	にぶい橙	Aタイプで、体部は大きく外反	13後
110	36	170	5	肥前磁器碗	4A	C16j4	448号墓(墳内)	11.5	5.4	完形	灰白	端反碗　内面底部の見込みには釉剝ぎ、中央には五弁花の印判　釉剝ぎ部にはアルミナが塗布される　波左見Ⅴ-4期	19前～中
111	1	171	1	瓦質羽釜	4A	C16j3	296号墓蔵骨器	19.7	12.35	85%	浅黄～黄灰	口縁部には1条の段がある	
111	2	171	2	瓦質羽釜	4A	D16a3	419号墓蔵骨器	19.3	11.5<	底部欠	暗灰～黒	口縁部は1条の段　体部はやや丸い　内面ハケメ19本/1.4cm	14後～15前
111	3	171	3	瓦質羽釜	4A	C16i3	322号墓蔵骨器	23.4	15.3	90%	浅黄～黒	口縁部は1条の不明瞭な凹線	14後～15前
111	4	171	4	瓦質羽釜	2A	C16h4	128号墓蔵骨器	30.0	18.8	90%	浅黄～灰	口縁部は2条の凹線　端部は外傾する面をもつ　内面ハケメ9本/1.7cm	14後～15前
111	5	171	5	瓦質三足羽釜	4A	C16j3	307号墓蔵骨器？	17.9	16.25	85%	灰(全体的)	脚部下半は欠　口縁端部は内傾し、体部は寸胴形　内面ハケメ20本/1.7cm	13
111	6	171	6	瓦質羽釜	4A	C16i2	82号墓蔵骨器	23.7	14.95	90%	黄橙～黄灰	内面ハケメ　口縁部は2条の不明瞭な段	14後～15前
111	7	171	7	瓦質羽釜	4A	C16j2.3	319号墓蔵骨器	21.1	13.2	90%	褐灰～灰	口縁部には1条の段がある　内面ハケメ	14後～15前
111	8	171	8	瓦質羽釜	4A	C16j3	292号墓蔵骨器	19.85	12.35	95%	浅黄～灰	口縁部には1条の凹線　内面ハケ目11本/1.7cm　底部と体部の境はケズリ	
111	9	172	2	瓦質羽釜	2A	C16h4	145号墓蔵骨器	31.0	23.3	95%	浅黄	焼成は甘い　口縁部は、2条の凹線、端部は外傾する面をもつ　体部はやや深め　内面ハケ目（13本/1.6cm）	
112	1			瓦質羽釜	2A	C16h4	139号墓(石上)	(19.3)	4.3<	10%	黄橙	口縁部は、凹線・段がなく、端部は外傾する面をもつ	14後
112	2	172	1	瓦質茶釜	4A	C16j5	482号墓蔵骨器	16.8	11.6<	60%	にぶい黄	焼成は甘い　口縁部に1対の環付あり　体部はふくらむ	15
112	3	172	3	備前壷	4A	C16i3	69号墓蔵骨器	12.6	24.8	完形	にぶい橙	口縁端部は玉縁状　肩部には4条の波状紋と直線紋　備前Ⅲ後～Ⅳ期前半	14後～15前
113	1			青磁碗	4A	C16j4.5,D16a4.5	炭盛土	—	2.25<	5%	灰白	釉は緑白色　方彫りで明瞭な稜がない蓮弁をケズリ出す	13後～14前
113	2			磁器	4A	C16j4.5,D16a4.5	炭盛土	—	2.1<	5%	灰白	白磁？	中近世
113	3	172	5	肥前磁器碗	4A	D16a5	炭盛土	(10.8)	5.4<	10%	灰白	釉は青灰色　体部に一重網目紋　肥前Ⅲ期	17中～後
113	4			国産磁器香炉	4A	C16j5.D16a5	炭盛土	(11.0)	6.7	20%	黄橙	釉は緑灰色　ロクロ整形	17～18
113	5	173	6	土師器皿	4A	D16a5	炭盛土	6.5	1.6	65%	にぶい橙	胎土に金雲母片を含む　整形はいびつ　器形的に109-4と共通する	17
113	6			土師器皿	4A	C16j4.5,D16a4.5	炭盛土	(7.3)	1.05	20%	にぶい黄橙	Bタイプ小で、体部は直線的に伸びる	16前～中
113	7	173	1	土師器皿	4A	D16a4	炭盛土	7.6	1.4	90%	にぶい黄橙	Bタイプ小で、体部は比較的直線的である　底部には指頭圧痕が残る	16中
113	8			土師器皿	4A	C16j5	炭盛土	(7.8)	1.2	20%	黄橙	体部は直線的に伸びるが、上半はやや肥厚している	16中～後
113	9			土師器皿	4A	C16j4.5,D16a4.5	炭盛土	(7.6)	1.55<	20%	黄橙	体部上半は大きく肥厚	15後～16前
113	10			土師器皿	4A	D16a5	炭盛土	(8.6)	1.7	30%	淡黄	体部上半は屈曲し、口縁端部は直立する　内面体部および底部にハケメ	15後～16前
113	11			土師器皿	4A	C16j4.5,D16a4.5	炭盛土	(7.4)	1.3	20%	黄橙	Bタイプ小で、体部は直線的に伸びる	16前
113	12	173	2	土師器皿	4A	C16j4.D16a4	炭盛土	7.4	1.3	60%	黄橙	底部中央がやや凹む　全体的に指オサエが残る	16～17
113	13	173	8	土師器皿	4A	D16a4	炭盛土	7.7	1.5	60%	にぶい黄橙	Bタイプ小　体部は直線的で口縁端部をやや外につまみだす	15後～16前
113	14			土師器皿	4A	D16a4	炭盛土	(8.0)	1.5	45%	にぶい黄橙	Bタイプ小　体部は直線的　底部は突出する	16前
113	15			土師器皿	4A	C16j4.5,D16a4.5	炭盛土	(8.6)	1.8<	20%	にぶい橙	口縁端部がやや肥厚する　胎土は金雲母片を含む	15後～16前
113	16			土師器皿	4A	C16j4.5,D16a4.5	炭盛土	(9.0)	1.9	25%	黄橙	Dタイプ小　外面は口縁部のみヨコナデ	16中
113	17			土師器皿	4A	C16j4.C16j5	炭盛土	(7.4)	1.4	40%	黄橙	底部中央わずかに凹む　器壁は薄い	16後
113	18			土師器皿	4A	D16a4	炭盛土	(8.4)	1.4	35%	にぶい黄橙	Bタイプ小　口縁端部がやや外反　口縁端部に煤付着	16前
113	19			土師器皿	4A	D16a4	炭盛土	(7.8)	1.2<	30%	にぶい黄橙	体部上半は肥厚している	16前～中
113	20	173	3	土師器皿	3A	D16a4	炭盛土	8.45	1.4	95%	にぶい橙	Bタイプ小　口縁端部がやや外反　口縁端部に煤付着	16前
113	21			土師器皿	4A	D16a4.5	炭盛土	9.2	1.9	40%	灰白	Dタイプ小	16前
113	22	173	5	土師器皿	4A	D16a4	炭盛土	9.1	1.9	65%	灰白	Dタイプ小　内面口縁端部は内傾する面　内面は「の」字状のナデ	16中
113	23	173	4	土師器皿	4A	D16a5	炭盛土	10.2	1.8	完形	淡赤橙	Dタイプ小　口縁部がやや外反し肥厚する　内面底部端はやや凹む	16前～中
113	24	173	9	土師器皿	4A	D16a5	炭盛土	10.6	2.1	60%	橙	硬質　内底面端から底面かけてやや凹む	17前
113	25			土師器皿	4A	C16j4.5,D16a4.5	炭盛土	(10.8)	1.55<	20%	黄橙	Dタイプ小　体部は丸みを帯びる	16中
113	26			土師器皿	4A	C16j4.5,D16a4.5	炭盛土	(10.8)	2.4	15%	橙	体部は直線的伸びて、やや深め　砂礫多く含む	15後
113	27			土師器皿	4A	D16a5	炭盛土	(12.4)	2.4<	35%	黄灰	Dタイプ大　内面・口縁部は丁寧なヨコナデ	16中
113	28			土師器皿	4A	C16j4.5,D16a4.5	炭盛土	(12.2)	2.3<	20%	橙	Cタイプ大　体部上半の屈曲は明瞭	16前
113	29			土師器皿	4A	C16j4.5,D16a4.5	炭盛土	(12.6)	2.2<	15%	橙	Cタイプ大　体部の屈曲は緩やか	15後～16前
113	30			土師器皿	4A	D16a4.5	炭盛土	(13.0)	1.7<	25%	灰黄褐	Dタイプ大　口縁部はわずかに外反	16前～中
113	31			土師器皿	4A	D16a5	炭盛土	(13.2)	2.2<	20%	灰白	Dタイプ大　口縁部はやや外反	16前～中
113	32			土師器皿	4A	C16j4.5,D16a4.5	炭盛土	(14.0)	2.0	50%	灰白	Dタイプ大　口縁部はわずかに外反　内面見込みには不明瞭な凹線状圏線　2次焼成の可能性	16中～後
113	33			土師器皿	4A	D16a4	火葬場3(坑内)	(7.6)	1.2<	20%	黄橙	口縁部はやや肥厚、端部は丸い	16前
113	34			土師器皿	4A	D16a4	火葬場3(坑内)	7.6	1.5	90%	にぶい黄橙	Bタイプ小　体部は直線的　底部径は狭い	15後～16前
113	35			土師器皿	4A	D16a4	火葬場3(坑内)	(7.9)	1.5	30%	にぶい黄橙	Bタイプ小　体部は直線的　底部は突出する	15後～16前
113	36			土師器皿	4A	D16a4	火葬場3(坑内)	(12.4)	2.2<	30%	にぶい黄橙	Cタイプ大　体部上半は指頭圧痕がのこる　強いヨコナデによりやや屈曲	15後～16前
113	37			土師器皿	4A	D16a4	火葬場3(坑内)	(12.6)	2.5<	40%	にぶい黄橙	Cタイプ大　体部上半は指頭圧痕がのこる　強いヨコナデによりやや屈曲	15後～16前

付表131　中近世墓群出土土器一覧表（3）

図番号		写真番号		器種	地区		遺構・層位	口径	器高	残存	色調	特徴	時期
113	38			土師器皿	4A	D16a4	火葬場3(坑内)	(13.0)	2.6	40%	にぶい黄橙	Cタイプ大　体部上半は指頭圧痕がのこる強いヨコナデによりやや屈曲　内面底部に不明線刻あり	15後～16前
113	39			土師器皿	4A	D16a4	火葬場3(坑内)	(13.8)	2.1	45%	にぶい黄橙	Cタイプ大　体部上半は指頭圧痕がのこる強いヨコナデによりやや屈曲	15後～16前
113	40			土師器皿	4A	D16a4	火葬場3(坑内)	(13.0)	1.8<	15%	橙	Cタイプ大　体部上半の屈曲は明瞭で外反する	16前
113	41			土師器皿	4A	D16a5	火葬場4(坑内)	(12.6)	2.1	50%	灰白	Dタイプ大　内面口縁端部は平坦な面をもつ	16前～中
113	42			土師器Ⅲ	4A	D16b5	火葬場7(坑内)	12.6	1.3<	10%	黄橙	口縁端部はやや内傾する平坦な面をもつ	16中
113	43			土師器皿	4A	D16b5	火葬場7(坑内)	(9.4)	2.1<	10%	にぶい黄橙	体部上半は指頭圧痕が残るヨコナデによりやや肥厚　Cタイプ小の可能性	15後～16前
113	44			土師器皿	4A	D16a5	火葬場7(坑内)	(8.5)	1.8	25%	灰黄褐	体部上半は強いヨコナデにより外反　口縁端部は丸い　Cタイプ小の可能性	16前
113	45			土師器皿	4A	D16a5	火葬場6(坑内)	(7.8)	1.6	25%	橙	口縁部はつまみあげやや直立　胎土は金雲母、砂粒を多く含む	15後
113	46			土師器皿	4A	C16j5	火葬場2(坑内)	(7.6)	1.4	45%	橙	Aタイプ	13後～14前
113	47	172	6	土人形	4A	D16a4	火葬場3(坑内)	—	4.8	95%		中央部は6mm前後の円形の空洞となっている	
114	1			土師器皿	4A		第1層	8.2	1.4	40%	にぶい橙	Aタイプ	13後
114	2			土師器皿	4A	D16a5	第1層	(8.2)	1.5	30%	橙	Aタイプ	13後
114	3			土師器皿	4A	D16b5	第1層	(8.7)	1.6	30%	灰白	Aタイプで、体部は大きく外反	13後
114	4			土師器皿	4A	C16j3	第1層	(9.2)	1.5	20%	にぶい橙	Aタイプ	13後
114	5			土師器皿	4A	D16b5	第1層	(8.4)	1.65	30%	黄橙	Aタイプ、体部がやや深い　体部と底部の境に明瞭な稜あり	13後～14前
114	6			土師器皿	4A	C16j3	第1層	(8.0)	1.5<	10%	にぶい黄橙	口縁端部を外につまみ出している	15後～16前
114	7			土師器皿	4A		第2層	(8.2)	1.5	50%	にぶい黄橙	Bタイプ小　体部は直線的であまり肥厚しない	15後～16前
114	8	173	7	土師器皿	4A	D16a3	第1層	8.7	1.6	90%	橙	Bタイプ小　体部は直線的に伸びるが、やや肥厚する	15中
114	9			土師器皿	4A	C16j3	第2層	(7.8)	1.3<	25%	にぶい橙	体部上半は肥厚する	16前～中
114	10			土師器皿	4A	C16j2	第1層	(7.6)	1.55<	20%	黄橙	体部上半は指頭圧痕が残るヨコナデにより外反、肥厚	15後～16前
114	11			土師器皿	4A	D16b3	第1層	(8.4)	1.7<	35%	黄橙	体部は比較的直線的に伸びる	15後
114	12			土師器皿	3A	C16h2	第2層	—	1.15	10%	橙	体部上半はヨコナデにより外反	15後～16前
114	13			土師器皿	4A	C16i5	第1層	(7.0)	1.4	20%	灰白	口縁端部に煤付着　体部は丸みを帯びる	16中～後
114	14			土師器皿	4A	D16b5	第1層	(7.4)	1.3	25%	灰白	底部中央は突出　体部は丸みを帯びる	16前～中
114	15			土師器皿	4A	C16j4	第1層	(7.8)	1.4	15%	黄褐	体部は直線的に伸び、やや肥厚する	16中～後
114	16			土師器皿	4A	D16b5	第1層	(9.8)	1.05	25%	黄橙	体部上半は肥厚する	15後～16前
114	17	174	4	土師器皿	4A	C16j3	第2層	13.9	2.6	95%	黄橙	Dタイプ大　内面底部端には凸状圏線あり　外面四方に墨書あり	16前
114	18	174	6	土師器皿	4A	C16j4	第1層	14.0	2.8	80%	にぶい橙	Cタイプ大　体部上半の屈曲は緩やか	15後
114	19			土師器皿	4A	D16a2	第1層	(12.7)	1.7	50%	黄橙	Dタイプ大　器壁が2mmと薄い	16中
114	20			土師器皿	4A		第1層	(14.2)	2.05<	15%	黄褐	Dタイプ大	16中
114	21			土師器皿	4A		第1層	(14.2)	1.9<	20%	黄橙	Dタイプ大　口縁端部内面はやや平坦な面をなす	16中
114	22			土師器皿	4A	D16a4	第2層	(13.0)	2.3<	25%	橙	Cタイプ大　体部上半の屈曲は緩やか	15後
114	23			土師器皿	4A	C16j4	第1層	(13.2)	2.3	20%	にぶい黄橙	Cタイプ大　内面ハケメ	15後～16前
114	24	173	10	土師器皿	4A	D16a4	第2層	13.7	2.8	75%	黄橙	Cタイプ大　体部上半は緩く屈曲し、内面口縁と底面にハケ目（5本/1cm）	15後
114	25			土師器皿	4A	D16a4	第1層	(13.6)	2.6	40%	にぶい黄橙	Cタイプ大　体部上半の屈曲は緩やか　口縁は薄くやや上方へ向かう	15後～16前
114	26	174	3	備前擂鉢	4A	C16j3	第1層	—	6.5<	10%	にぶい褐	口縁部はやや内傾する　すり目が磨り減っている　備前IV期B古段階	15後
114	27	174	2	瓦質香炉	3A		表採	(10.2)	6.0	30%	黄橙	鼎状の三足をもつ　体部中央には渦紋のスタンプを2段に配す	16世紀
114	28	174	1	鉄釉天目茶碗	4A	D16b5	第1層	(11.9)	(6.4)	30%	灰黄	釉は2重掛けで、胎土が緻密であることから、中国産	14後～15
114	29	174	5	古瀬戸入子皿	3A	C16g10	6号墳石室	5.2	1.9	完形	灰白	内面に灰釉　外面底部のヘラケズリは概ね左回り　古瀬戸前III～中II期	13後～14前
114	30			白磁碗	4A	D16ｃ4	6号墳石室	(13.2)	3.6<	30%	灰白	口はげ	15
114	31			土師器皿	4A	D16b2,3	4号墳石室	7.9	1.7	95%	黄橙	口縁部は粗い右回りの「の」字状のナデ、砂粒が多い	16前～中
114	32			瓦器椀	3A	C16g10	6号墳石室	(12.6)	3.6	50%	灰	高台はあるが、歪んでいる　和泉IV-2	14中
114	33			瓦器椀	3A	C16g10	6号墳石室	(12.6)	3.2	40%	灰	粘土のつなぎ目あり　わずかに高台あり　和泉IV-2	14前～中
115	1	176	1	温石	4A	C16j3	382号墓(墳内)	—	—	完形	—	滑石製　長17.0、短12.0　石鍋の再加工品　内面に穿孔時？の痕跡3ヶ所あり	14～15
115	2	176	2	温石	3A	C16h3	11号墓(墳内)	—	—	完形	—	滑石製　長12.3、短8.5　石鍋の再加工品	14

付表132　中近世墓群出土金属製品一覧表

図番号		写真番号		種類	地区		出土遺構・層位	特徴
121	1	177	1	短刀	4A	D16b4	567号墓(墳内)	刃部長22.1cm、元幅2.6cm、元重ね0.6cm、茎長10.7cm、茎幅1.9cm、刀身は反り無し
121	2	177	2	短刀	4A	D16b4	569号墓(墳内)	刃部長20.1<cm、元幅2.4cm、元重ね0.6cm、茎長10.2cm、茎幅1.9cm、刀身は反り無し
121	3	177	3	短刀	4A	D16b4	572号墓(墳内)	刃部長18.2cm、元幅2.3cm、元重ね0.5cm、茎長9.9cm、茎幅1.8cm、切っ先が細身
121	4			小柄刀子	4A	D16a4	341号墓(石内)	残存長15.6cm、さびが薄く被熱している可能性もあり
121	5	180	4	短刀	4A		第2層	刃部長14.3cm、元幅2.0cm、元重ね0.4cm、茎欠損、刀身は0.2cm腰反り
122	1	180	3	不明環座金具	4A	D16a4	炭盛土	鉄板に割りピン状の金具を組み合わせたもの　高さ4.2cm、最大幅6.4cm、被熱している
122	2	180	1	錠前牝金具？	4A	D16a4	炭盛土	筒部の一部と思われる　高さ3.0cm、幅1.4cm、残存長5.5cm　被熱している
122	3	180	2	錠前牝金具？	4A	D16a4	炭盛土	弦部の一部と思われる　残存長4.6cm、クランク部長5.1cm　被熱している
122	4	180	7	煽止	4A	D16a5	炭盛土	L字状金具全長5.4cm、割りピン状金具全長2.8cm　被熱している
122	5	180	8	煽止	4A	D16a5	炭盛土	L字状金具全長5.2cm、割りピン状金具全長3.3cm　被熱している
122	6	180	6	不明飾り金具	4A	D16a5	炭盛土	円盤状銅製品　半分しか残存していないが、121-7と同様のものと思われる
122	7	180	5	不明飾り金具	4A	D16a4	炭盛土	円盤状銅製品　径2.7cm、厚さ0.02cm　中央の孔の周囲に6個の円形模様を施す

付表133　中近世墓群出土鉄釘一覧表（1）

図版番号		写真番号		地区名		遺構名	No.	全長	幅	厚さ	頭部	幅(長×短)		長	木目	厚さ	欠損箇所	備考
				3A	C16h1	6号墓(石上)	—	3.8<	—	—	欠	—	—	—	下・縦	?	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	1	3.9<	0.4	0.4	B II⑤	1.1	0.6	0.5	—	無	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	2	6.0	0.4	0.5	—	1.3	0.8	0.5	—	—	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	3	6.6<	0.4	0.6	B II③	1.0	0.9	0.2	—	無	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	3	6.1<	0.5	0.4	B II③	1.0	0.9	—	—	—	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	4	7.2<	1.1	0.6	B II⑥	0.3	—	—	—	—	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	4	1.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	4	2.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	4	2.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	4	5.5<	—	—	B II?	1.0	0.4	0.5	—	—	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	5	3.5<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	6	2.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	7	推9.1	0.7	0.5	—	?	?	?	—	—	完形	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	8	7.3<	0.3	0.5	B II⑤	1.2	0.7	0.3	—	無	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	9	推6.8	0.5	0.5	B II③	1.2	0.7	0.4	—	無	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	10	2.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	11	4.2<	0.3	0.5	B II③	1.0	0.7	0.4	—	無	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	11	2.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	12	推7.0	0.3	0.5	B II③	1.0	0.7	0.3	—	無	先	
120	8	179	10	3A	C16h2	11号墓(壙内)	13	推8.0	0.2	0.3	B II③	0.9	0.6	0.4	不明	無	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	14	8.1	0.3	0.3	B II③	1.0	0.9	0.7	—	無	完形	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	15	推5.7	0.3	0.3	B II⑥	0.9	0.6	0.2	—	無	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	16	2.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	17	4.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	18	4.8<	0.4	0.4	B I②	1.2	0.6	0.5	—	無	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	18	2.0<	—	—	—	1.0	?	?	—	—	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	19	3.1<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	20	4.5	0.3	0.3	B II⑤	0.8	0.6	0.6	—	—	完形	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	20	推5.8	0.2	0.5	—	1.0	0.8	0.3	—	無	完形	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	21	5.1<	—	—	B II⑦	?	0.6	0.4	—	—	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	21	3.9<	—	—	—	1.0	?	0.4	—	—	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	22	5.9	0.3	0.4	B II③	1.1	0.7	0.2	下・横	—	完形	炭化材が付着
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	25	2.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	26	1.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	27	3.0<	—	—	欠	0.9	—	0.3	—	—	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	27	0.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	—	1.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	—	1.9<	—	—	欠	—	—	—	—	無	頭・先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	—	1.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	—	1.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	—	1.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	—	1.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	—	2.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	—	1.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	—	1.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	—	0.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	—	1.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				3A	C16h2	11号墓(壙内)	—	3.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				3A	C16h2	23号墓(壙内)	—	3.0<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
				3A	C16h2	23号墓(壙内)	—	3.4<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
				3A	C16h2	23号墓(壙内)	—	2.5<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				3A	C16h2	23号墓(壙内)	—	2.8<	—	—	—	1.0	0.5	0.5	—	—	先	
				3A	C16h2	23号墓(壙内)	—	2.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				3A	C16h2	23号墓(壙内)	—	2.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				3A	C16h2	23号墓(壙内)	—	推4.4<	0.2	0.2	欠	0.6	0.7	0.6	—	—	完形	
				3A	C16h2	29号墓(壙内)	—	1.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				3A	C16h2	29号墓(壙内)	—	3.9<	—	—	B I④	0.8	0.6	0.4	—	—	先	
				3A	C16h2	29号墓(壙内)	—	1.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				3A	C16h2	29号墓(壙内)	—	2.5<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
				3A	C16i1	44号墓(石上)	—	7.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16i2	68号墓(壙内)	1	2.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	C16i2	68号墓(壙内)	2	3.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16i2	68号墓(壙内)	3	推5.8	0.3	0.3	—	1.1	0.6	0.4	—	—	先	
				4A	C16i2	68号墓(壙内)	4	2.5<	—	—	—	0.8	?	0.3	—	—	先	
				4A	C16i2	68号墓(壙内)	5	1.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16i2	68号墓(壙内)	6	6.6<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
				4A	C16i2	68号墓(壙内)	7	8.1<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
				4A	C16i2	68号墓(壙内)	8	3.1<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16i2	68号墓(壙内)	9	3.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	

付表134　中近世墓群出土鉄釘一覧表（2）

図版番号		写真番号		地区名		遺構名	No.	全長	幅	厚さ	頭部	幅(長×短)		長	木目	厚さ	欠損箇所	備考
120	13	179	9	4A	C16i2	68号墓(壙内)	10	8.7	0.3	0.3	B I④	1.0	0.5	0.4	—	—	完形	
				4A	C16i2	68号墓(壙内)	11	1.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16i2	68号墓(壙内)	12	4.7<	—	—	—	1.3	0.8	0.4	—	—	先	
				4A	C16i2	68号墓(壙内)	13	5.5<	—	—	B II④	0.8	0.6	0.4	—	—	先	
				4A	C16i2	68号墓(壙内)	14	2.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	C16i2	68号墓(壙内)	15	2.7<	—	—	B II⑥	1.1	0.8	0.4	—	—	先	
				4A	C16i2	68号墓(壙内)	16	2.5<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
119	16	179	7	4A	C16i3	76号墓(壙内)	1	4.7	0.3	0.2	B II②	1.0	0.6	0.2	a	1.5	完形	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	2	3.3	0.2	0.2	—	—	—	—	bかc	0.9	完形	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	3	5.6<	—	—	欠	—	—	—	b	—	頭・先	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	4	1.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	5	3.5<	—	—	B II③	0.8	0.6	0.2	a	1.2	先	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	6	3.1	—	—	—	?	?	?	c	2.1	完形	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	7	2.6<	—	—	欠	—	—	—	a	—	頭・先	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	8	4.2	0.3	0.3	—	?	?	?	bかc	?	完形	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	9	2.9<	—	—	B II⑦	1.2	0.7	0.3	bかc	1.7	先	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	10	5.5<	—	—	—	—	—	—	—	1.3	中央部	
120	3	179	8	4A	C16i3	76号墓(壙内)	11	6.1	0.3	0.3	B II③	0.9	0.4	0.4	b	—	完形	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	12	2.5<	—	—	B II④	1.2	0.8	0.8	上・横	—	先	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	13	1.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	14	4.0<	—	—	—	0.9	?	?	bかc	1.9<	先	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	15	4.2<	—	—	欠	—	—	—	下・横	—	頭・先	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	16	3.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	17	4.0<	—	—	—	?	?	?	a	1.3	先	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	18	4.7<	—	—	—	?	?	?	c	1.5	先	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	19	2.6<	—	—	B II⑦	1.1	0.7	0.5	a	1.5	先	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	20	4.8	—	—	—	?	?	?	a	1.4	完形	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	21	3.3<	—	—	—	?	?	?	a	1.6	先	
119	13	179	2	4A	C16i3	76号墓(壙内)	22	4.5	0.3	0.2	B II③?	0.9	0.6	0.3	a	1.4	完形	
		179	1	4A	C16i3	76号墓(壙内)	23	2.9<	—	—	欠	—	—	—	a	—	頭	
119	6	179	6	4A	C16i3	76号墓(壙内)	24	3.4<	0.3	0.2	B II③?	1.1	0.4	0.3	c	1.4	先	
				4A	C16i3	76号墓(壙内)	25	3.1<	—	—	—	?	?	?	a	1.5	先	
				4A	C16i2	91号墓(壙内)	1	7.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	C16i2	91号墓(壙内)	2	4.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	C16i2	91号墓(壙内)	3	2.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16i2	91号墓(壙内)	4	2.5<	—	—	欠	—	—	—	—	—	部位	
				4A	C16i2	91号墓(壙内)	5	4.1<	—	—	—	0.8	?	?	—	—	先	
				4A	C16i2	91号墓(壙内)	6	3.9<	—	—	—	?	?	?	a	2.0	先	
				4A	C16i2	91号墓(壙内)	7	3.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16i2	91号墓(壙内)	8	4.0	?	?	—	?	?	?	a	1.6	完形	
119	20	179	5	4A	C16i2	91号墓(壙内)	9	4.7	0.3	0.3	B II②	0.5	1.2	0.2	a	?	完形	
				4A	C16i2	91号墓(壙内)	10	2.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16i2	91号墓(壙内)	11	1.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16i2	91号墓(壙内)	12	4.5<	—	—	B II⑦	0.9	0.5	0.4	—	—	先	
				4A	C16i2	91号墓(壙内)	13	3.6<	—	—	B II⑤	1.0	0.6	0.4	—	—	先	
				4A	C16i2	91号墓(壙内)	14	3.5<	—	—	B II⑥	1.0	0.6	0.3	—	—	先	
				4A	C16i2	91号墓(壙内)	15	3.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	C16i2	91号墓(壙内)	16	5.9	0.2	0.2	欠	—	—	—	a	1.8	完形	
				4A	C16i2	91号墓(壙内)	17	5.5<	—	—	B II⑥	1.4	0.6	0.3	—	—	先	
				4A	C16i2	91号墓(壙内)	18	4.6<	—	—	欠	—	—	—	a	—	頭	
				4A	C16i2	91号墓(壙内)	19	2.6<	—	—	B I④	1.1	0.3	0.3	—	—	先	
				4A	C16i4	195号墓(壙内)	—	4.0<	—	—	B I②	1.0	—	0.4	a	1.9	先	
				4A	C16i4	209号墓(壙内)	1	2.5<	—	—	—	1.0	?	?	a	1.1	先	
				4A	C16i4	209号墓(壙内)	2	2.1<	—	—	—	?	?	?	—	—	先	
				4A	C16i3	211号墓(壙内)	1	3.0<	—	—	欠	—	—	—	bかc	—	頭・先	
				4A	C16i3	211号墓(壙内)	2	3.9	0.2	0.2	B II③	1.1	0.5	0.5	a	1.3	完形	
				4A	C16i3	211号墓(壙内)	3	3.8	0.2	0.2	B II⑥	0.9	0.6	0.4	c	1.1	完形	
				4A	C16i3	211号墓(壙内)	4	4.6	0.2	0.2	—	1.0	?	0.2	a	1.3	完形	
				4A	C16i3	211号墓(壙内)	5	6.0	0.2	0.2	B II⑦	0.7	0.5	0.5	c	1.6	完形	
				4A	C16i3	211号墓(壙内)	6	3.5<	—	—	—	—	—	—	a	1.5	先	
				4A	C16i3	211号墓(壙内)	7	4.6	—	—	—	—	—	—	b	?	完形	
				4A	C16i3	211号墓(壙内)	8	4.3<	—	—	—	—	—	—	a	1.4	先	
				4A	C16i3	211号墓(壙内)	9	3.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16i3	211号墓(壙内)	10	3.4<	—	—	—	0.8	?	?	bかc	2.0	先	
				4A	C16i3	211号墓(壙内)	11	2.6<	—	—	B II③	1.0	0.5	0.3	bかc	1.4	先	
				4A	C16i4	217号墓(壙内)	1	2.4<	—	—	欠	—	—	—	下・縦	?	頭	
				4A	C16i4	217号墓(壙内)	2	2.1<	—	—	B II③	0.8	0.8	0.3	a	—	先	
				4A	C16i4	217号墓(壙内)	3	3.2<	—	—	B II⑦	0.9	0.6	0.3	c	1.0	先	
				4A	C16i4	217号墓(壙内)	4	2.1<	—	—	欠	0.8	0.4	0.3	上・横	—	先	
				4A	C16i4	217号墓(壙内)	5	1.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	?	
				4A	C16i4	217号墓(壙内)	—	推3.7	—	—	B II③	1.0	0.5	0.2	c	1.4	先	

付表135　中近世墓群出土鉄釘一覧表（3）

図版番号		写真番号		地区名		遺構名	No.	全長	幅	厚さ	頭部	幅(長×短)		長	木目	厚さ	欠損箇所	備考
				4A	C16i4	217号墓(壙内)	—	3.2<	—	—	BⅡ⑦	1.1	0.6	0.3	b	1.6	先	
119	1	179	15	4A	C16i4	224号墓(壙内)	1	2.8	0.2	0.2	BⅡ③	0.6	0.3	0.2	a	0.8	完形	
119	21	179	13	4A	C16i4	224号墓(壙内)	2	4.7	0.3	0.3	BⅡ③	1.2	0.4	0.2	a	1.2	完形	
119	5	179	14	4A	C16i4	224号墓(壙内)	3	3.6	0.2	0.2	BⅡ④	0.8	0.4	0.3	c	1.2	完形	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	4	2.1<	—	—	BⅡ⑦	1.1	0.5	0.3	c	1.5	先	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	5	1.9<	—	—	欠	—	—	—	下・縦	—	頭	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	6	1.9<	—	—	欠	—	—	—	下・縦	—	頭・先	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	7	2.2<	—	—	BⅡ⑦	1.3	0.6	0.3	a	1.1	先	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	8	2.4<	—	—	—	0.9	?	0.3	b	—	先	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	9	3.8	—	—	BⅡ⑦	0.9	0.5	0.3	b	—	完形	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	10	2.4<	—	—	欠	—	—	—	a	—	頭・先	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	11	3.2<	—	—	—	1.0	?	0.3	bかc	?	先	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	12	4.0	—	—	—	1.0	?	0.2	上・横	1.4	完形	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	13	5.5	—	—	—	1.4	?	0.4	a	1.0	完形	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	14	1.1<	—	—	欠	—	—	—	上・横	—	頭・先	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	15	3.4<	—	—	—	?	?	?	a	1.0	先	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	16	5.0<	—	—	—	?	?	?	c	1.6	完形	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	17	2.7<	—	—	—	?	?	?	a	1.0	先	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	18	2.5<	—	—	BⅡ⑤	1.0	0.4	0.4	上・横	—	先	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	19	3.6<	—	—	—	?	?	?	a	1.4	先	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	20	3.8<	—	—	—	1.1	?	1.3	a	1.3	先	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	—	3.5<	—	—	—	?	?	?	a	1.3	先	
				4A	C16i4	224号墓(壙内)	—	3.4	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	C16i3	225号墓(壙内)	—	5.1<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16i3	226号墓(壙内)	1	3.1<	—	—	欠	—	—	—	c	?	頭	
				4A	C16i3	226号墓(壙内)	2	2.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16i3	226号墓(壙内)	3	2.6	0.3	0.2	BⅠ④	0.7	0.3	0.2	a	1.2	完形	
				4A	C16i3	226号墓(壙内)	4	3.2<	—	—	欠	—	—	—	a	0.6<	頭・先	
				4A	C16i3	226号墓(壙内)	5	1.4<	—	—	欠	—	—	—	a	—	頭・先	
				4A	C16i3	226号墓(壙内)	6	2.2<	—	—	BⅡ⑤	0.8	—	0.3	a	1.2<	中央部	
				4A	C16i3	226号墓(壙内)	7	3.2	0.2	0.2	BⅡ③	0.6	0.3	0.3	a	1.8	完形	
				4A	C16i3	226号墓(壙内)	8	3.5	0.2	0.2	—	0.9	0.5	0.4	a	1.3	完形	
				4A	C16i3	226号墓(壙内)	9	1.4<	—	—	BⅡ③	0.8	0.5	0.3	不明	—	先	
				4A	C16i3	226号墓(壙内)	10	2.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16i3	226号墓(壙内)	11	3.0	0.1	0.1	BⅠ④	0.8	0.3	0.3	a	—	完形	
				4A	C16i3	226号墓(壙内)	12	1.9<	—	—	欠	0.4	0.2	0.2	—	0.5	先	
				4A	C16i4	237号墓(壙内)	—	3.1<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
				4A	C16i4	241号墓(壙内)	1	3.0	0.3	0.2	BⅡ②	1.1	0.7	0.3	a	1.1	完形	
				4A	C16i4	241号墓(壙内)	2	1.2<	—	—	BⅡ⑦	0.9	0.2	0.2	a	?	—	
				4A	C16i4	241号墓(壙内)	3	3.7<	—	—	BⅡ⑦	1.1	0.6	0.3	c	?	中央部	
				4A	C16i4	241号墓(壙内)	4	1.2<	—	—	BⅡ⑤	1.2	0.6	0.4	上・横	?	先	
				4A	C16i4	241号墓(壙内)	5	2.5<	—	—	BⅡ⑤	1.0	0.5	0.3	上・横	?	先	
				4A	C16i4	241号墓(壙内)	6	2.3<	—	—	欠	—	—	—	下・横	—	頭	
				4A	C16i4	241号墓(壙内)	—	1.3<	—	—	BⅡ②	1.0	0.6	0.4	—	?	先	
				4A	C16i4	241号墓(壙内)	—	0.8<	—	—	BⅡ⑥	0.7<	0.6	0.2	—	—	先	
				4A	C16j3	249号墓(壙内)	1	6.1<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
				4A	C16j3	249号墓(壙内)	2	6.1<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
				4A	C16j3	249号墓(壙内)	3	3.1<	—	—	BⅡ⑤	0.8	0.9	0.5	—	—	先	
				4A	C16j3	249号墓(壙内)	4	推6.5	—	—	BⅡ③	?	0.6	?	—	—	完形	
				4A	C16i4	257号墓(壙上)	1	5.8<	—	—	—	?	?	?	—	—	先	
				4A	C16j4	257号墓(壙上)	2	2.4<	—	—	BⅡ④	1.0	0.5	0.8	—	—	先	
				4A	C16i4	257号墓(壙上)	2	3.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16j4	258号墓(壙上)	—	5.4<	—	—	BⅡ③	0.9<	0.7	0.7	—	—	先	
				4A	C16j4	258号墓(壙上)	—	1.4<	—	—	BⅠ①?	1.0	0.5	0.6	—	—	先	
				4A	C16j4	258号墓(壙上)	—	4.7<	—	—	欠	0.8	—	—	—	—	先	
				4A	C16j4	258号墓(壙上)	—	4.8	0.4	0.6	—	1.2	0.5	0.6	—	—	完形	
				4A	C16j4	258号墓(壙上)	—	4.1<	—	—	BⅡ⑥	1.0	0.6	0.3	—	—	先	
				4A	C16j4	258号墓(壙上)	—	3.5<	—	—	BⅡ②	1.2	0.6	0.5	—	—	先	
				4A	C16j4	258号墓(壙上)	—	2.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	先	
				4A	C16j4	258号墓(壙上)	—	4.4<	—	—	BⅡ④	0.9	0.8	0.3	—	—	先	
				4A	C16j4	258号墓(壙上)	—	4.0<	—	—	BⅡ④	1.1	0.8	0.3	—	—	先	
				4A	C16j4	258号墓(壙上)	—	3.9<	—	—	BⅡ⑥	1.1	0.8	0.3	—	—	先	
				4A	C16j4	258号墓(壙上)	—	3.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16j4	258号墓(壙上)	—	5.5	—	—	BⅡ⑦	0.9	0.6	0.3	—	—	完形	
				4A	C16j4	258号墓(壙上)	—	5.0<	—	—	BⅡ③	1.2	0.8	0.4	—	—	先	
				4A	C16j4	258号墓(壙上)	—	4.0<	—	—	BⅡ③	1.0	0.7	0.4	—	—	先	
				4A	C16j4	258号墓(壙上)	—	2.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16j4	258号墓(壙上)	—	1.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16j4	258号墓(壙上)	—	1.7<	—	—	BⅡ②	1.1	?	?	—	—	先	
				4A	C16i4	258号墓(壙上)	—	5.0<	—	—	—	—	—	—	a	?	中央部	
				4A	C16i4	262号墓(壙内)	—	3.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	258号墓からの混入

付表136　中近世墓群出土鉄釘一覧表（4）

図版番号		写真番号		地区名		遺構名	No.	全長	幅	厚さ	頭部	幅(長×短)		長	木目	厚さ	欠損箇所	備考
				4A	C16i4	262号墓(壙内)	—	2.1<	—	—	B II③	0.5	0.3	0.4	b	—	先	258号墓からの混入
				4A	C16i4	264号墓(壙内)	1	3.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16j3	287号墓(壙内)	1	2.6<	—	—	—	—	—	—	上・縦	—	先	
				4A	C16j3	287号墓(壙内)	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				4A	C16j3	287号墓(壙内)	3	5.4<	—	—	—	—	—	—	a	—	先	
				4A	C16j3	287号墓(壙内)	—	推4.3	0.2	0.2	B I②	0.7	0.5	0.6	—	—	完形	
				4A	C16j3	287号墓(壙内)	—	1.9<	—	—	B II⑥	1.1	0.8	0.3	—	—	先	
				4A	C16j3	288号墓(壙内)	—	2.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	C16j3	291号墓(壙内)	—	5.5<	—	—	—	—	—	—		—	先	
				4A	C16j3	295号墓(壙内)	1	3.4<	—	—	欠	—	—	—	a	—	頭	
				4A	C16j3	295号墓(壙内)	2	3.1<	—	—	欠	—	—	—	a	—	頭	
				4A	C16j3	295号墓(壙内)	3	2.0<	—	—	—	1.0	?	?	—	—	先	
				4A	C16j3	295号墓(壙内)	4	2.3<	—	—	—	—	—	—	c	1.5	頭　・先	
				4A	C16j3	295号墓(壙内)	5	4.7	—	—	B II⑦	0.9	0.3	0.4	e	1.2	完形	
				4A	C16j3	295号墓(壙内)	6	1.6<	—	—	B II③	0.9	0.5	0.3	上・横	—	先	
				4A	C16j3	295号墓(壙内)	7	1.2<	—	—	B II②	0.7	0.6	0.4	—	—	先	
				4A	C16j3	295号墓(壙内)	8	推8.4	—	—	—	1.3	0.7	0.3	a	3.1	完形	
				4A	C16j3	295号墓(壙内)	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				4A	C16j3	295号墓(壙内)	10	4.2	0.2	0.2	B II③	1.8	0.9	0.4	a	1.8	完形	
				4A	C16j3	295号墓(壙内)	11	0.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	先・中央部	
				4A	C16j3	295号墓(壙内)	12	3.9	0.2	0.2	B I④	0.8	0.4	0.3	a	1.5	完形	
119	10	179	4	4A	C16j3	295号墓(壙内)	13	3.8	0.2	0.2	—	0.8	0.9	0.3	不明	—	頭	
				4A	C16j3	295号墓(壙内)	—	推7.9	—	—	B II④	1.2	0.7	0.3	上・横	—	完形	
				4A	C16j3	295号墓(壙内)	—	4.2	0.2	0.2	B II⑦	0.8	0.3	0.2	a	1.6	完形	
				4A	C16j3	295号墓(壙内)	—	4.9<	—	—	欠	—	—	—	a	—	頭	
				4A	C16j3	329号墓(壙内)	1	7.5<	—	—	—	?	?	?	d	?	先	
				4A	C16j3	329号墓(壙内)	2	4.1<	—	—	B II③	1.1	0.7	0.4	bかc	1.5	先	
120	12	179	12	4A	C16j3	329号墓(壙内)	3	推8.6	0.3	0.3	B II③?	1.4	0.6	0.4	a	2.2	完形	
				4A	C16j3	329号墓(壙内)	4	3.8<	—	—	欠	—	—	—	a	—	頭・先	
120	7	179	11	4A	C16j3	329号墓(壙内)	5	6.2	0.3	0.3	B II③?	1.5	0.6	0.3	b	1.6	完形	
				4A	C16j3	329号墓(壙内)	6	3.3<	—	—	B II⑥	1.0	0.6	0.3	a	1.5	先	
				4A	C16j3	329号墓(壙内)	7	5.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	C16j4	336号墓(壙内)	1	2.9<	—	—	B II③	0.8	1.1	0.4	bかc	?	先	
				4A	C16j4	336号墓(壙内)	2	2.9<	—	—	B II⑦	0.8	0.6	0.4	—	2.1	先	
				4A	C16j4	336号墓(壙内)	3	推6.9	?	0.3	B II⑤?	?	?	?	—	?	完形	
				4A	D16a4	340号墓(壙内)	1	3.2<	—	—	欠	—	—	—	上・横	—	頭	
				4A	D16a4	340号墓(壙内)	2	2.7<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
				4A	D16a4	341号墓(壙内)	—	3.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	?	
				4A	C16j3	343号墓(壙内)	1	1.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16j3	343号墓(壙内)	—	4.4<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
				4A	C16j4	347号墓(壙内)	1	2.4<	—	—	欠	—	—	—	下・縦	—	頭	
				4A	C16j4	347号墓(壙内)	2	1.0<	—	—	欠	—	—	—	下・縦	—	頭・先	
				4A	C16j4	347号墓(壙内)	3	2.0<	—	—	—	0.8	?	?	a	0.8	先	
				4A	C16j4	347号墓(壙内)	4	2.8<	0.3	0.2	欠	0.8	0.5	0.2	c	1.1	先	
119	3	179	16	4A	C16j4	347号墓(壙内)	5	3.2	0.2	0.2	B I④	0.7	0.3	0.3	a	0.8	完形	
				4A	C16j4	354号墓(壙内)	—	7.6	—	—	—	1.1	?	0.6	c	3.3	完形	
				4A	C16j3	362号墓(壙内)	1	3.1<	—	—	欠	—	—	—	上・横	?	頭・先	
				4A	C16j3	362号墓(壙内)	2	3.4<	—	—	—	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16j3	362号墓(壙内)	3	2.4<	—	—	欠	—	—	—	下・横	—	頭	
				4A	C16j3	362号墓(壙内)	4	2.4<	—	—	B II⑥	1.0	0.7	0.3	c	1.6	先	
				4A	C16j3	362号墓(壙内)	5	1.9<	—	—	欠	—	—	—	上・横	—	頭	
				4A	C16j3	362号墓(壙内)	6	2.8<	—	—	欠	—	—	—	bかc	—	頭	
				4A	C16j3	362号墓(壙内)	7	4.0<	—	—	欠	1.0	0.8	0.3	—	—	先	
				4A	C16j3	362号墓(壙内)	8	1.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16j3	362号墓(壙内)	9	1.7<	—	—	—	1.2	—	—	上・横	—	先	
				4A	C16j3	362号墓(壙内)	10	2.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16j3	362号墓(壙内)	11	2.1<	—	—	—	0.8	0.5	0.3	c	1.1	先	
				4A	C16j3	362号墓(壙内)	12	1.8<	—	—	欠	—	—	—	下・縦	—	頭・先	
				4A	C16j3	362号墓(壙内)	13	3.3<	—	—	—	1.2	?	?	a	?	先	
				4A	C16j3	362号墓(壙内)	14	3.5<	—	—	B II⑥	0.6	0.5	0.1	a	?	完形	
				4A	C16j3	362号墓(壙内)	15	2.4<	—	—	B II⑦	0.6	0.5	0.2	上・横	—	先	
				4A	C16j3	362号墓(壙内)	16	3.3<	—	—	—	0.8	0.5	—	a	?	先	
119	4	179	3	4A	C16j3	362号墓(壙内)	—	3.2<	0.2	0.2	B II⑦	0.6	0.4	0.2	c	—	先	
119	22	179	21	4A	C16j3	364号墓(壙内)	1	4.9	0.2	0.2	B II⑥	0.9	0.5	0.4	a	1.1	完形	
				4A	C16j3	364号墓(壙内)	2	2.9<	—	—	B II⑥	0.7	0.4	0.1	bかc	1.4	先	
				4A	C16j3	364号墓(壙内)	3	2.2<	—	—	B II③	0.7	0.3	0.2	b	1.5	先	
				4A	C16j3	364号墓(壙内)	4	1.5<	—	—	B II⑥	0.8	0.4	0.2	上・横	—	先	
				4A	C16j3	364号墓(壙内)	5	3.8<	—	—	欠	—	—	—	下・縦	—	頭・先	
				4A	C16j3	364号墓(壙内)	6	4.7	0.2	0.2	B II⑦	0.9	0.5	0.3	a	1.5	完形	
				4A	C16j3	364号墓(壙内)	7	1.1<	—	—	欠	—	—	—	下・横	—	頭・先	
				4A	C16j3	364号墓(壙内)	8	2.9<	—	—	—	0.9	?	0.2	bかc	1.5	先	

付表137　中近世墓群出土鉄釘一覧表（5）

図版番号		写真番号		地区名		遺構名	No.	全長	幅	厚さ	頭部	幅(長×短)		長	木目	厚さ	欠損箇所	備考
				4A	C16j3	364号墓(壙内)	9	3.3<	—	—	欠	—	—	—	b	—	頭・先	
				4A	C16j3	364号墓(壙内)	10	2.8<	—	—	—	0.9	?	?	b	1.3	先	
				4A	C16j3	364号墓(壙内)	11	4.3	0.3	0.2	—	0.9	?	0.2	a	1.3	完形	
				4A	C16j3	364号墓(壙内)	12	2.5<	—	—	BII⑥	0.8	0.3	0.2	c	1.4	先	
				4A	C16j3	364号墓(壙内)	13	2.3<	—	—	BII⑥	0.8	0.4	0.1	b	1.6	先	
				4A	C16j3	364号墓(壙内)	14	2.0<	—	—	欠	—	—	—	下・横	—	頭	
120	4	179	23	4A	C16j4	372号墓(壙内)	1	推6.2	0.3	0.3	BII③	?	?	?	a	1.5	完形	
				4A	C16j4	372号墓(壙内)	2	4.9<	—	—	欠	—	—	—	下・縦	—	頭	
				4A	C16j4	372号墓(壙内)	3	5.2<	—	—	—	?	?	?	bかc	1.3	先	
				4A	C16j4	372号墓(壙内)	4	3.3<	—	—	BII③	1.3	0.7	0.3	c	1.4	先	
				4A	C16j4	372号墓(壙内)	5	3.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16j4	372号墓(壙内)	6	2.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16j4	372号墓(壙内)	7	5.6<	—	—	—	?	?	?	a	1.5	中央部	
				4A	C16j4	372号墓(壙内)	8	2.7<	—	—	BI④	0.8	0.3	0.2	b	1.4	先	
				4A	C16j4	372号墓(壙内)	9	4.2<	—	—	BII⑦	1.3	0.6	0.3	a	1.6	先	
119	15	179	22	4A	C16j4	372号墓(壙内)	10	推5.8	0.3	0.2	BII⑥	1.1	0.7	0.3	—	—	完形	
				4A	C16j4	372号墓(壙内)	11	5.2<	—	—	—	1.3	?	?	b	1.9	先	
				4A	C16j4	372号墓(壙内)	12	7.3	0.3	0.3	BII⑦	0.7	0.5	0.4	a	?	完形	
				4A	C16j4	372号墓(壙内)	13	2.7<	—	—	—	1.2	?	?	—	—	先	
120	5	179	24	4A	C16j4	372号墓(壙内)	14	6.0	0.3	0.3	BII③	1.3	0.9	0.2	c	1.7	完形	
				4A	C16j4	372号墓(壙内)	15	2.4<	—	—	—	1.1	?	?	上・横	—	頭・先	
				4A	C16j4	372号墓(壙内)	16	5.0<	—	—	BII②	1.2	0.7	?	bかc	—	先	
				4A	C16j4	372号墓(壙内)	17	3.1<	—	—	BII⑥	0.9	0.5	0.4	—	—	先	
				4A	C16j3	372号墓(壙内)	18	5.4<	—	—	—	1.0	?	?	bかc	?	先	
				4A	C16j3	372号墓(壙内)	19	7.3	0.2	0.2	BII⑥	0.8	0.4	0.4	a	?	完形	
				4A	C16j4	372号墓(壙内)	—	2.5<	—	—	BII?	1.1	?	0.4	—	—	先	
				4A	C16j3	375号墓(壙内)	1	4.9<	—	—	BII②	0.7	0.6	0.2	a	3.0	完形	
				4A	C16j3	375号墓(壙内)	—	3.9<	—	—	欠	0.8	0.5	0.4	a	—	中央部	
				4A	C16j3	375号墓(壙内)	—	推10.3	0.3	0.3	BII⑥	1.8	0.9	0.6	a	?	完形	
				4A	C16j3	375号墓(壙内)	—	5.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・中央部	
				4A	C16j3	375号墓(壙内)	—	7.8<	—	—	BII⑦	1.4	0.6	0.3	—	—	先	
				4A	C16j3	376号墓(壙内)	1	3.5<	—	—	—	?	?	?	a	1.7	先	
				4A	C16j3	376号墓(壙内)	2	2.1<	—	—	欠	—	—	—	下・横	—	頭・先	
				4A	C16j3	376号墓(壙内)	3	2.0<	—	—	—	?	?	?	上・横	—	先	
				4A	C16j3	376号墓(壙内)	4	3.8<	—	—	—	0.8	?	?	a	1.9	先	
				4A	C16j3	376号墓(壙内)	5	3.9	0.2	0.2	BI④	0.9	0.3	0.4	a	1.9	完形	
				4A	C16j3	376号墓(壙内)	6	2.1<	—	—	BI①	0.9	0.4	0.5	上・横	—	先	
				4A	C16j3	376号墓(壙内)	7	2.7<	—	—	—	0.7	?	?	—	—	先	
119	8	179	17	4A	C16j3	376号墓(壙内)	8	3.5<	0.3	0.2	BII④	0.8	0.4	0.3	不明	—	先	
				4A	C16j3	376号墓(壙内)	9	3.4<	—	—	—	?	?	?	a	1.0	先	
119	14	179	20	4A	C16j3	376号墓(壙内)	10	推4.4	0.2	0.2	BII③	0.9	0.5	0.3	a	1.6	完形	
				4A	C16j3	376号墓(壙内)	11	2.7<	—	—	BI①	0.8	0.3	0.3	上・横	—	先	
119	18	179	19	4A	C16j3	376号墓(壙内)	12	4.4	0.2	0.2	BII⑥	0.9	0.4	0.2	a	1.7	完形	
				4A	C16j3	376号墓(壙内)	13	3.2<	—	—	BII⑦	0.9	0.3	0.3	a	?	先	
				4A	C16j3	376号墓(壙内)	14	4.1	0.2	0.2	BII⑥	0.8	0.3	0.3	下・縦	?	完形	
119	7	179	18	4A	C16j3	376号墓(壙内)	15	4.0	0.2	0.2	BII⑥	0.8	0.3	0.5	下・縦	?	完形	
				4A	C16j3	376号墓(壙内)	16	3.5<	—	—	BII⑦	1.1	0.5	0.4	bかc	?	先	
				4A	C16j3	380号墓(壙内)	1	5.6<	—	—	欠	—	—	—	下・縦	—	頭・先	
				4A	C16j3	380号墓(壙内)	2	8.2<	—	—	BII⑦	1.4	0.7	0.5	e	?	先	
				4A	C16j3	380号墓(壙内)	3	4.3<	—	—	—	—	—	—	a	—	頭　・先	
				4A	C16j3	380号墓(壙内)	4	5.0<	—	—	欠	—	—	—	e	—	頭	
				4A	C16j3	380号墓(壙内)	5	6.6<	—	—	欠	—	—	—	下・横	—	頭・先	
				4A	C16j3	380号墓(壙内)	6	2.2<	—	—	欠	—	—	—	下・縦	—	頭	
				4A	C16j3	380号墓(壙内)	7	1.3<	—	—	欠	—	—	—	下・横	—	頭・先	
				4A	C16j3	380号墓(壙内)	8	4.6<	—	—	BII⑥	1.4	0.5	0.3	下・縦	?	先	
120	2	179	27	4A	C16j3	380号墓(壙内)	9	5.7<	0.3	0.3	欠	—	—	—	b	—	頭	
				4A	C16j3	380号墓(壙内)	10	4.0<	—	—	—	—	—	—	a	1.8	先	
120	14	179	25	4A	C16j3	380号墓(壙内)	11	推8.9	0.4	0.3	BII⑦	—	—	—	a	2.0	完形	
				4A	C16j3	380号墓(壙内)	12	6.6<	—	—	欠	—	—	—	c	—	頭・先	
119	24	179	26	4A	C16j3	380号墓(壙内)	13	推8.7	0.3	0.4	—	1.1	—	—	a	1.2	完形	
				4A	C16j3・j4	389号墓(壙内)	1	3.6	0.2	0.2	—	?	?	?	a	0.9	完形	
				4A	C16j3・j4	389号墓(壙内)	2	2.3<	—	—	欠	—	—	—	下・縦	—	頭・先	
				4A	C16j3・j4	389号墓(壙内)	3	2.2<	—	—	欠	—	—	—	下・縦	—	頭	
				4A	C16j3・j4	389号墓(壙内)	4	2.7<	—	—	—	0.7	?	0.4	下・横	—	先	
				4A	C16j3・j4	389号墓(壙内)	5	4.3	0.2	0.3	BII⑦	0.8	0.5	0.4	a	1.6	完形	
				4A	C16j3・j4	389号墓(壙内)	6	1.4<	—	—	—	?	?	?	上・横	—	先	
				4A	C16j3・j4	389号墓(壙内)	7	3.6	0.2	0.2	BII⑦	0.8	0.4	0.4	b	0.8	完形	
				4A	C16j4	390号墓(壙内)	—	3.1<	—	—	BII⑥	0.8	0.4	0.3	—	—	先	
				4A	C16j4	390号墓(壙内)	—	推4.0	—	0.2	BII⑥	0.7	0.3	0.3	—	—	完形	
				4A	C16i4・5	433号墓(壙内)	1	4.7	0.2	0.2	BII⑦	1.1	0.6	0.3	a	1.9	完形	
				4A	C16i4・5	433号墓(壙内)	2	3.4	?	?	—	?	?	?	a	1.6	完形	

付表138　中近世墓群出土鉄釘一覧表（6）

図版番号		写真番号		地区名		遺構名	No.	全長	幅	厚さ	頭部	幅(長×短)		長	木目	厚さ	欠損箇所	備考
				4A	C16i4・5	433号墓(壙内)	3	—	—	—	欠	—	—	—	—	?	頭・先	
				4A	C16i4・5	433号墓(壙内)	4	2.8<	—	—	欠	—	—	—	a	—	頭・先	
				4A	C16i4・5	433号墓(壙内)	5	5.0<	?	?	BⅡ⑦	0.8	0.6	0.4	—	—	完形	
				4A	C16i4・5	433号墓(壙内)	6	推3.6	?	0.1	BⅡ⑦	0.5	0.4	0.2	a	1.9	完形	
				4A	C16i4・5	433号墓(壙内)	7	2.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	1	2.8<	—	—	欠	1.1	—	—	a	—	頭	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	2	2.2<	—	—	BⅡ⑥	1.0	0.4	0.3	上・縦	?	先	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	3	4.5	?	?	—	1.1	?	?	下・横	—	完形	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	4	3.5<	—	—	BⅡ⑥	0.7	0.6	0.2	a	1.6	先	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	5	3.1	?	0.1	—	1.0	?	?	a	1.4	完形	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	6	3.7	0.2	0.2	—	0.7	?	?	下・縦	?	完形	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	7	4.3	0.2	0.2	BⅡ④	1.1	0.5	0.4	a	1.5	完形	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	8	3.0<	—	—	BⅠ④	0.8	0.3	0.3	bかc	1.6	先	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	9	4.2	0.2	0.3	BⅡ③	1.1	0.8	0.3	a	1.5	完形	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	10	1.4<	—	—	—	?	?	?	上・縦	—	頭・先	
119	19	179	32	4A	C16i5	436号墓(壙内)	11	5.0	0.2	0.2	BⅡ④	0.8	0.5	0.3	a	1.2	完形	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	12	2.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	13	4.2	?	?	BⅡ⑦	0.7	0.5	0.3	a	?	完形	
119	12	179	33	4A	C16i5	436号墓(壙内)	14	4.0	0.3	0.2	BⅡ⑦	0.8	0.5	0.4	a	1.2	完形	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	15	2.6<	—	—	欠	—	—	—	下・横	—	頭	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	16	3.8	0.2	0.2	BⅡ⑦	0.9	0.5	0.2	a	1.3	完形	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	17	4.2	0.2	0.2	BⅡ⑦	0.5	0.5	0.2	bかc	1.5	完形	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	18	3.5	0.2	0.2	BⅡ②	0.7	0.4	0.1	—	—	完形	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	19	1.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	20	4.1	?	?	—	0.9	?	?	a	1.4	完形	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	21	2.3<	—	—	BⅡ⑦	1.0	0.5	0.3	上・横	—	先	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	22	推4.8	0.2	0.2	BⅡ⑦	0.9	0.5	0.4	下・縦	?	完形	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	23	4.3	?	?	BⅡ⑥	1.0	0.8	0.3	e	1.5	完形	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	24	2.9<	—	—	—	?	?	?	bかc	1.2	先	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	25	1.5<	—	—	BⅡ③	0.7	0.2	0.2	—	—	先	
				4A	C16i5	436号墓(壙内)	26	3.1<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	C16i5	446号墓(壙内)	1	4.8<	—	—	欠	—	—	—	下・縦	—	頭	
				4A	C16i5	446号墓(壙内)	2	4.5<	—	—	BⅡ⑦	1.2	0.8	0.3	上・横	—	先	
				4A	C16i5	446号墓(壙内)	3	5.0<	—	—	BⅡ⑦	1.2	0.7	0.4	—	—	先	
				4A	C16i5	446号墓(壙内)	4	2.6<	—	—	欠	—	—	—	下・縦	—	頭	
				4A	C16i5	446号墓(壙内)	5	2.8<	—	—	BⅡ⑤	1.3	0.6	0.5	下・縦	1.7	先	
				4A	C16i5	446号墓(壙内)	6	1.5<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	C16i5	446号墓(壙内)	7	推4.1	?	0.1	BⅡ⑤	0.9	0.5	0.5	下・横	—	完形	
120	10	179	29	4A	C16i5	446号墓(壙内)	8	6.9<	—	—	BⅡ⑦	1.3	0.6	0.3	c	1.4	先	
				4A	C16i5	446号墓(壙内)	9	5.2	0.3	0.3	BⅡ⑦	1.1	0.6	0.2	b	1.4	完形	
120	11	179	28	4A	C16i5	446号墓(壙内)	10	推7.9	0.3	0.3	BⅡ⑤	1.0	0.3	0.3	a	2.5	完形	
				4A	C16i5	446号墓(壙内)	11	1.2<	—	—	欠	—	—	—	下・横	—	頭・先	
				4A	C16i5	446号墓(壙内)	12	5.5	0.3	0.3	BⅡ⑥	1.1	0.5	—	bかc	2.0	完形	
				4A	C16i5	446号墓(壙内)	13	4.6<	—	—	—	1.4	?	?	—	—	先	
				4A	C16i5	446号墓(壙内)	14	5.4<	—	—	BⅡ⑥	1.3	0.9	0.5	下・横	1.8	先	
				4A	C16i5	446号墓(壙内)	15	1.9<	—	—	BⅡ⑦	0.9	0.5	0.4	—	—	先	
				4A	C16i5	446号墓(壙内)	16	1.5<	—	—	欠	—	—	—	下・縦	—	頭・先	
				4A	C16i5	446号墓(壙内)	—	3.5<	—	—	欠	—	—	—	無	—	先	
				4A	C16j5	477号墓(壙内)	1	推5.3	?	?	—	?	?	?	—	?	完形	
				4A	D16a5	503号墓(石上)	—	3.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16a5	504号墓(石上)	—	4.0<	—	—	—	1.3	0.9	0.4	—	—	先	
				4A	C16i5	520号墓(壙内)	1	5.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	D16a2	527号墓(壙内)	1	2.8<	—	—	BⅡ⑤	1.3	0.6	0.5	上・横	—	完形	
				4A	D16a2	527号墓(壙内)	2	5.0<	—	—	BⅡ⑦	1.1	0.6	0.4	—	—	完形	
				4A	D16a2	527号墓(壙内)	3	1.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16a4	528号墓(壙内)	—	6.8<	—	—	BⅡ?	1.1	0.5	0.5	a	1.0	頭・先	
				4A	D16a2	532号墓(壙上)	—	4.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	D16a1	541号墓(壙内)	1	4.0<	—	—	BⅡ⑦	1.2	0.4	0.4	bかc	1.3	先	
				4A	D16a1	541号墓(壙内)	2	—	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	D16b3	553号墓(壙内)	1	2.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	D16b3	553号墓(壙内)	2	5.0<	—	—	—	?	?	?	a	1.6	先	
				4A	D16b3	553号墓(壙内)	3	2.2	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	D16b3	553号墓(壙内)	4	2.5<	—	—	—	?	?	?	—	0.8	先	
				4A	D16b3	553号墓(壙内)	5	2.3<	—	—		—	—	—	—	—	頭	
				4A	D16b3	553号墓(壙内)	6	3.2<	—	—	BⅡ⑥	1.0	0.7	0.3	—	—	先	
				4A	D16b3	553号墓(壙内)	7	2.0<	—	—	BⅡ⑥?	0.9	0.4	0.2	—	—	先	
				4A	D16b3	553号墓(壙内)	8	4.8	0.2	0.3	—	1.0	0.6	?	c	1.4	完形	
				4A	D16b3	553号墓(壙内)	9	1.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16b3	553号墓(壙内)	10	2.8<	—	—	—	1.1	?	0.3	a	—	先	
				4A	D16b3	553号墓(壙内)	11	3.6<	—	—	BⅠ④	0.7	0.2	0.2	—	—	先	
				4A	D16b3	553号墓(壙内)	12	3.4<	—	—	BⅡ⑦	0.9	0.4	0.2	—	—	先	

付表139　中近世墓群出土鉄釘一覧表（７）

図版番号		写真番号		地区名		遺構名	No.	全長	幅	厚さ	頭部	幅(長×短)		長	木目	厚さ	欠損箇所	備考
120	1	179	30	4A	D16b3	553号墓(壙内)	13	6.1	0.2	0.2	B II⑦	1.0	0.7	0.3	—	—	完形	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	1	2.4<	—	—	B II⑦	0.9	0.5	0.4	—	—	先	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	2	推3.6	0.2	?	—	?	?	?	—	—	完形	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	3	3.8	0.2	0.2	B II⑦	0.9	0.4	0.3	a	1.3	完形	
119	2	179	34	4A	D16a4	555号墓(壙内)	4	3.1<	0.3	0.2	B II⑦	0.8	0.5	0.3	b	—	先	
119	23	179	36	4A	D16a4	555号墓(壙内)	5	推5.8	0.3	0.3	B II⑦	1.2	0.4	0.4	a	?	完形	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	6	2.2<	—	—	—	?	?	?	—	—	先	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	7	1.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	8	1.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	9	1.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	10	4.1	0.2	0.2	B I③	0.5	0.3	0.3	下・縦	—	完形	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	11	2.6<	—	—	B II⑦	0.7	0.3	0.3	a	1.2	先	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	12	推6.0	0.3	0.2	B I①	0.7	0.3	0.3	a	—	完形	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	13	2.2<	—	—	B II⑦	0.8	0.5	0.3	b	—	先	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	14	2.4<	—	—	B II⑥	0.9	0.5	0.3	b	—	先	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	15	5.6<	—	—	—	?	?	?	bかc	2.4	先	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	16	5.2<	—	—	—	0.9	0.6	0.4	a	—	先	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	17	4.1	0.2	0.2	B I④	1.0	0.2	0.3	a	1.1	完形	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	18	3.7<	—	—	—	1.0	0.5	?	a	2.0	先	
119	11	179	35	4A	D16a4	555号墓(壙内)	19	4.1	0.2	0.2	B II⑥	0.8	0.5	0.2	a	1.2	完形	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	20	4.1	0.3	0.3	B II⑦	1.0	0.5	0.4	c	?	完形	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	21	3.9	0.2	0.2	B II③	0.9	0.7	0.2	a	1.4	完形	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	22	3.9<	0.3	0.2	B II②	0.6	0.2	0.1	a	?	先	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	23	1.5<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	24	3.9	0.2	0.2	B II⑦	0.9	0.4	0.3	a	0.9	完形	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	25	3.0<	—	—	B II④	0.8	0.4	0.4	上・横	—	先	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	26	3.7	0.3	0.2	—	0.9	?	?	a	1.2	完形	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	27	2.1<	—	—	欠	—	—	—	上・横	—	頭・先	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	28	2.6<	—	—	B I④	1.0	0.3	0.3	b	—	先	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	29	2.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	先	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	30	1.0<	—	—	B II⑥	0.6	0.4	0.2	—	—	先	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	31	4.0	0.2	0.2	B II④	0.7	0.3	0.3	上・横	—	完形	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	32	3.5<	—	—	B II③	0.8	0.4	0.2	a	1.4	先	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	33	4.5	0.2	0.2	B II⑦	0.9	0.7	0.3	a	1.5	完形	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	34	推4.6	0.3	0.3	B II⑥	0.9	0.6	0.2	下・縦	?	完形	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	35	2.5<	—	—	—	?	?	?	—	—	頭	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	36	2.3<	—	—	B II②	0.9	0.9	0.6	—	—	先	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	—	推6.7	0.4	0.3	B II⑤	1.3	0.6	0.6	a	3.5	完形	
				4A	D16a4	555号墓(壙内)	—	3.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16b4	579号墓(壙内)	1	5.3<	—	—	—	?	?	?	—	—	先	
				4A	D16b4	579号墓(壙内)	2	6.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16b4	579号墓(壙内)	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
				4A	D16b4	579号墓(壙内)	4	1.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16b4	579号墓(壙内)	5	5.2<	—	—	—	1.0	?	?	—	—	先	
				4A	D16b4	580号墓(壙内)	1	6.7<	0.3	0.2	—	?	?	?	—	—	完形	
				4A	D16b4	580号墓(壙内)	2	5.2<	—	—	—	?	?	?	a	2.6	先	
				4A	D16b4	580号墓(壙内)	3	推7.5	0.2	0.2	B II⑥	1.3	0.6	0.3	a	—	完形	
				4A	D16b4	580号墓(壙内)	4	5.5<	—	—	—	?	?	?	a	2.2	先	
				4A	D16b4	580号墓(壙内)	5	5.2<	—	—	—	?	?	?	下・縦	—	頭　・先	
				4A	D16a・b5	589号墓(壙内)	—	3.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16b5	592号墓(壙内)	1	4.2<	—	—	B II②	0.9	0.7	0.5	—	—	先	
120	6	179	31	4A	D16b5	592号墓(壙内)	2	6.8<	0.3	0.5	—	?	?	?	—	—	頭・先	
				4A	D16b5	592号墓(壙内)	3	2.5<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16b5	592号墓(壙内)	4	2.6<	—	—	B I④	0.8	0.4	0.4	—	—	先	
				4A	D16b5	592号墓(壙内)	5	2.5<	—	—	欠	—	—	—	下・縦	—	頭	
				4A	D16b5	592号墓(壙内)	6	1.8<	—	—	—	0.7	?	0.3	上・横	—	先	
				4A	D16b5	592号墓(壙内)	7	2.1<	—	—	B II⑦	0.8	0.5	0.3	a	1.1	先	
				4A	D16b5	592号墓(壙内)	8	推3.7	?	?	—	1.0	?	0.4	c	2.4	完形	
				4A	D16b4	597号墓(壙内)	1	4.3<	—	—	—	?	?	?	a	2.5	先	
				4A	D16b4	597号墓(壙内)	2	2.9<	—	—	—	1.4	?	0.6	b	2.4	先	
				4A	D16b4	597号墓(壙内)	3	3.9<	—	—	B II⑦	1.1	0.7	0.4	a	—	先	
				4A	D16b4	597号墓(壙内)	4	4.1<	—	—	B II⑥	1.1	0.5	0.3	—	2.0	先	
				4A	D16b4	597号墓(壙内)	5	5.5<	—	—	B II⑦	1.2	0.6	0.5	—	—	先	
				4A	D16b4	597号墓(壙内)	6	2.9<	—	—	B II⑦	1.2	0.5	0.4	—	—	先	
				4A	D16b4	597号墓(壙内)	7	1.6<	—	—	—	?	?	?	—	—	先	
				4A	D16b4	597号墓(壙内)	8	6.2<	—	—	—	1.2	?	?	a	1.4	先	
				4A	D16b4	597号墓(壙内)	9	5.2	0.3	0.3	B II⑥	1.0	0.6	0.4	a	1.4	完形	
				4A	D16b4	597号墓(壙内)	10	5.1<	—	—	欠	—	—	—	—	?	頭・先	
				4A	D16b4	597号墓(壙内)	11	5.5	0.3	0.3	B II④	1.2	0.4	0.5	a	1.5	完形	
				4A	D16b4	597号墓(壙内)	12	3.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16b4	597号墓(壙内)	—	2.4<	—	—	B II⑦?	1.3	0.6	0.5	—	—	先	

付表140　中近世墓群出土鉄釘一覧表（8）

図版番号		写真番号		地区名		遺構名	No.	全長	幅	厚さ	頭部	幅(長×短)		長	木目	厚さ	欠損箇所	備考
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	1	2.9	?	?	—	?	?	?	—	—	完形	
				4A	D16b4	598号墓(壙内)	1	3.0<	—	—	B II⑥	0.8	0.7	0.3	—	1.2	先	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	2	1.9<	—	—	B II③	0.9	0.5	0.3	b	1.0	先	
				4A	D16b4	598号墓(壙内)	2	6.4	?	?	—	0.8	?	?	a	1.5	完形	
119	9	179	38	4A	D16b4	599号墓(壙内)	3	4.0	0.2	0.2	B I②	0.8	0.3	0.3	a	1.1	完形	
				4A	D16b4	598号墓(壙内)	3	2.5	—	—	B I④	0.8	0.4	0.3	b	—	先	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	4	1.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16b4	598号墓(壙内)	4	1.3<	—	—	B II③	0.9	0.5	0.4	—	—	先	
				4A	D16b4	598号墓(壙内)	5	1.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	5	4.4	0.2	0.2	B I④	0.8	0.5	0.2	a	1.1	完形	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	6	3.2<	—	—	—	?	?	?	bかc	?	?	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	7	2.9<	—	—	欠	0.7	0.4	0.3	a	1.3	中央部	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	8	4.3	—	—	B II⑤	0.8	?	?	a	1.3	先	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	9	3.3	0.2	0.2	B II③	0.7	0.6	0.4	a	1.2	完形	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	10	2.5<	—	—	B II③	0.8	0.7	0.3	—	1.0	先	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	11	1.8<	—	—	—	0.9	?	0.2	—	?	先	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	12	2.5<	—	—	B II③	0.6	0.4	0.2	—	1.2	先	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	13	4.2<	—	—	欠	—	—	—	a	?	頭・先	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	14	4.2	0.3	0.2	B I④	0.8	0.3	0.5	a	1.1	完形	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	15	1.1<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	16	1.7<	—	—	B II⑥	0.8	0.5	0.2	bかc	0.8	先	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	17	4.0	?	?	—	?	?	?	a	1.3	完形	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	18	2.3<	—	—	—	?	?	?	a	1.9	先	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	19	1.2<	—	—	—	?	?	?	—	—	先	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	20	2.8<	—	—	欠	—	—	—	a	—	頭・先	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	21	2.1<	—	—	B II⑦	0.7	0.4	0.3	a	1.5	先	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	22	2.1<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16b4	599号墓(壙内)	—	2.1<	—	—	—	?	?	?	c	1.3	先	
120	9	179	39	4A	D16b5	600号墓(壙内)	1	6.6	?	?	B II⑥	1.4	0.7	0.3	a	0.8	完形	
				4A	D16b5	600号墓(壙内)	2	8.3<	—	—	—	?	?	?	—	—	先	
				4A	D16b5	600号墓(壙内)	3	3.5<	—	—	B II⑦	1.4	0.6	0.5	—	—	先	
				4A	D16b5	600号墓(壙内)	4	5.5<	—	—	—	?	0.6	?	b	1.3	先	
				4A	D16b5	600号墓(壙内)	5	2.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	D16b5	600号墓(壙内)	6	3.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	D16b5	600号墓(壙内)	7	3.1<	—	—	—	?	?	?	—	—	先	
				4A	D16b5	600号墓(壙内)	8	4.5<	—	—	B II⑦	1.7	0.7	0.3	上・横	—	先	
				4A	D16b5	600号墓(壙内)	9	1.5<	—	—	B II⑥	1.1	0.8	0.3	上・横	—	先	
				4A	D16b5	600号墓(壙内)	10	6.8<	—	—	—	1.6	?	?	—	?	先	
				4A	D16b5	600号墓(壙内)	11	推7.6	—	—	—	1.2	?	0.2	e	4.2	完形	
				4A	D16b5	600号墓(壙内)	12	1.3<	—	—	—	1.2	?	?	—	—	先	
				4A	D16b5	600号墓(壙内)	13	3.1<	—	—	—	1.2	0.7	?	b	—	先	
				4A	D16b5	600号墓(壙内)	14	1.6<	—	—	欠	—	—	—	a	?	頭	
				4A	D16b5	600号墓(壙内)	15	2.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16b5	600号墓(壙内)	16	5.1<	—	—	—	?	?	?	a	1.3	中央部	
119	17	179	37	4A	D16c5	601号墓(壙内)	1	4.8	0.2	0.2	B II⑦	0.6	0.5	0.3	a	1.0	完形	
				4A	D16c5	601号墓(壙内)	2	2.1<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16c5	601号墓(壙内)	3	2.2<	—	—	B II⑦	0.9	0.4	0.3	—	—	先	
				4A	D16c5	601号墓(壙内)	4	2.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16c5	601号墓(壙内)	5	2.0<	—	—	—	1.0	?	?	—	0.8	先	
				4A	D16c5	601号墓(壙内)	6	3.0<	—	—	—	?	?	?	—	?	中央部・先	
				4A	D16c5	601号墓(壙内)	7	2.5<	—	—	B II④	0.7	0.6	0.3	—	—	先	
				4A	D16c5	601号墓(壙内)	8	3.9<	—	—	B II⑦	0.7	0.4	0.3	—	—	中央部・先	
				4A	D16c5	601号墓(壙内)	9	1.7<	—	—	B II⑥	0.8	0.7	0.5	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場1	—	3.4<	—	—	B I④	0.7<	0.4	0.5	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場1	—	4.1<	—	—	B II④	1.2	0.7	0.3	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場1	—	1.2	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	2.7<	—	—	B I②	0.7	0.4	0.4	—	—	先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	1.6<	—	—	B I④	0.6	0.4	0.4	—	—	先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	4.0	—	—	B II②	0.5	0.7	0.3	—	—	完形	
				4A	C16j5	火葬場2	—	2.5	—	—	B II③	0.5	0.4	0.3	—	—	完形	
				4A	C16j5	火葬場2	—	2.3<	—	—	B II③	0.7	0.5	0.2	—	—	先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	3.8<	—	—	B II③	0.6	0.6	0.2	—	—	先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	2.9	—	—	B II③?	0.6	0.5	0.2	—	—	完形	
				4A	C16j5	火葬場2	—	4.3<	—	—	B II③?	1.2	0.5	0.3	—	—	先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	4.0	—	—	B II④	0.9	0.6	0.3	—	—	完形	
				4A	C16j5	火葬場2	—	2.6<	—	—	B II④	0.7	0.4	0.3	—	—	先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	3.6<	—	—	B II④	0.6	0.4	0.2	—	—	先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	2.3<	—	—	B II⑤	0.7	0.4	0.3	—	—	先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	2.4<	—	—	B II⑥	0.5	0.4	0.2	—	—	先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	3.8<	—	—	B II⑥	0.8	0.5	0.3	—	—	先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	3.4	0.2	0.2	B II⑥?	0.7	0.5	0.2	—	—	完形	

付表141　中近世墓群出土鉄釘一覧表（9）

図版番号		写真番号		地区名		遺構名	No.	全長	幅	厚さ	頭部	幅(長×短)		長	木目	厚さ	欠損箇所	備考
				4A	C16j5	火葬場2	—	4.3<	—	—	B II⑥?	1.0	0.7	0.4	—	—	先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	2.3<	—	—	B II⑦	0.8	0.5	0.2	—	—	先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	3.1<	—	—	B II⑦	0.7	0.4	0.3	—	—	先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	3.2<	—	—	B II⑦	0.7	0.3	0.2	—	—	先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	4.8<	—	—	B II⑦	0.9	0.5	0.1	—	—	先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	3.6	—	—	—	—	—	—	—	—	完形	
				4A	C16j5	火葬場2	—	3.6	—	—	—	0.7	—	0.3	—	—	完形	
				4A	C16j5	火葬場2	—	3.9	—	—	—	0.9	0.6	0.2	—	—	完形	
				4A	C16j5	火葬場2	—	6.6	—	—	—	0.8	—	0.2	—	—	完形	
				4A	C16j5	火葬場2	—	1.5<	—	—	—	0.8	—	0.3	—	—	先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	1.6<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	3.1<	—	—	—	1.0	0.7	0.3	—	—	先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	4.7<	—	—	—	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	1.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	C16j5	火葬場2	—	1.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	C16j5	火葬場2	—	1.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	1.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	2.1<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	C16j5	火葬場2	—	3.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
117	5	178	5	4A	D16a4	火葬場3	—	2.6	0.3	0.2	B II⑦	0.7	0.5	0.3	—	—	完形	
117	22	178	35	4A	D16a4	火葬場3	—	推5.0	0.2	0.2	B II⑥	1.1	0.7	0.4	—	—	完形	
117	24	178	10	4A	D16a4	火葬場3	—	3.9	0.3	0.3	B II⑥	1.0	0.5	0.3	—	—	完形	
118	4	178	30	4A	D16a4	火葬場3	—	6.1	0.3	0.2	B II⑦	1.0	0.5	0.3	—	—	完形	
118	10	178	37	4A	D16a4	火葬場3	—	推8.4	0.4	0.4	B II⑥	1.2	0.6	0.3	—	—	完形	
118	15	178	36	4A	D16a4	火葬場3	—	推11.0	0.5	0.4	B II⑥	2.1	0.8	0.4	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.8	0.2	0.2	B I②	0.8	0.9	0.3	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.8<	—	—	B I②	0.7	0.4	0.4	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.2<	—	—	B I②?	0.8	—	0.4	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.4	0.2	0.2	B I④?	0.6	0.3	0.3	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.3	0.3	0.2	B II②	0.7	0.4	0.2	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	4.3	0.3	0.3	B II②	0.8	0.9	0.3	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	4.4	0.3	0.2	B II②	0.9	0.8	0.5	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	2.9<	—	—	B II②	0.7	0.6	0.1	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	2.8	—	—	B II③	0.4	0.4	0.1	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.1	0.3	0.3	B II③	0.6	0.5	0.2	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.2	0.3	0.2	B II③	0.7	0.5	0.2	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	4.4	0.3	0.3	B II③	0.9	0.5	0.2	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	4.5	—	—	B II③	0.8	0.5	0.3	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	5.2	—	0.2	B II③	0.8	0.5	0.3	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	1.9<	—	—	B II③	0.9	0.6	0.2<	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	2.5<	—	—	B II③	1.1	0.6	0.5	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	2.7<	—	—	B II③	1.4	0.9	0.3	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	2.9<	—	—	B II③	0.9	0.7	0.1	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.5<	—	—	B II③	0.8	0.6	0.2	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.0	0.2	0.2	B II④	0.7	0.4	0.1	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	4.1	0.2	0.3	B II④	0.7	0.4	0.1	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	2.3<	—	—	B II④	0.4	0.5	0.3	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	4.3<	—	—	B II④	0.8	0.4	0.3	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.8	0.3	0.3	B II⑤	1.0	0.6	0.3	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	2.4<	—	—	B II⑤	1.0	0.6	0.3	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	4.8<	—	—	B II⑤	1.1	0.5	0.3	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	推3.5	0.2	0.2	B II⑤	0.7	0.4	0.2	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	推4.3	0.3	0.3	B II⑤	0.9	0.4	0.2	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	2.5	0.2	0.2	B II⑥	0.7	0.5	0.2	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	2.8	0.2	0.2	B II⑥	0.5	0.5	0.3	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.4	0.2	0.2	B II⑥	0.6	0.3	0.1	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	4.7	—	—	B II⑥	0.9	0.6	0.2	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	1.7<	—	—	B II⑥	0.6	0.5	0.2	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	2.2<	—	—	B II⑥	0.8	0.6	0.2	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	2.7<	—	—	B II⑥	1.2	0.5	0.3	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.2<	—	—	B II⑥	1.0	0.4	0.4	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.2<	—	—	B II⑥	0.8	0.5	0.2	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.3<	—	—	B II⑥	0.8	0.6	0.3	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.5<	—	—	B II⑥	1.0	0.8	0.3	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.8<	—	—	B II⑥	—	0.8	—	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.9<	—	—	B II⑥	0.9	0.4	0.2	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	推3.0	0.3	0.3	B II⑥	0.8	0.7	0.2	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	2.7<	—	—	B II⑦	0.8	0.5	0.3	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	2.8<	—	—	B II⑦	0.7	0.5	0.3	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.0<	—	—	B II⑦	0.8	0.5	0.2	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	4.1<	—	—	B II⑦	1.0	0.6	0.3	—	—	先	

付表142　中近世墓群出土鉄釘一覧表（10）

図版番号		写真番号		地区名		遺構名	No.	全長	幅	厚さ	頭部	幅(長×短)		長	木目	厚さ	欠損箇所	備考
				4A	D16a4	火葬場3	—	推2.5	—	—	B II⑦	0.5	0.4	0.2	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	4.3	—	—	—	0.9	—	0.2	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	4.8	—	—	—	—	—	—	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	2.2<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	4.4	0.3	0.3	欠	0.8	0.5	0.3	—	—	完形	
				4A	D16a4	火葬場3	—	1.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	D16a4	火葬場3	—	1.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	D16a4	火葬場3	—	1.5<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	1.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	D16a4	火葬場3	—	1.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	D16a4	火葬場3	—	1.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	1.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	2.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	2.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	2.5<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	2.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.1<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	3.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	4.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	先	
				4A	D16a4	火葬場3	—	9.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
				4A	D16a5	火葬場4	—	推5.4	0.2	0.2	B II③	1.1	0.5	0.3	—	—	完形	
				4A	D16a5	火葬場4	—	4.4	0.2	0.2	B II⑥	0.8	0.6	0.3	—	—	完形	
				4A	D16a5	火葬場4	—	4.1<	—	—	B II⑦	1.0	0.5	0.4	—	—	先	
				4A	D16a5	火葬場4	—	6.8<	—	—	B II⑦	1.5	0.8	0.6	—	—	先	
				4A	D16a5	火葬場4	—	2.0<	—	—	—	?	?	?	—	—	先	
				4A	D16a5	火葬場4	—	4.6<	—	—	—	?	0.9	0.5	—	—	先	
				4A	D16a5	火葬場4	—	7.6<	0.3	0.3	—	?	?	?	—	—	完形	
				4A	D16a5	火葬場4	—	推5.8	0.2	0.3	—	1.1	?	0.3	—	—	完形	
				4A	D16a5	火葬場6	—	2.4<	—	—	—	0.9	?	?	—	—	先	
				4A	D16a5	火葬場6	—	2.0<	—	—	—	0.8	?	?	—	—	先	
117	1	178	1	4A	D16a4	炭盛土	—	2.1	0.2	0.2	B I④	0.5	0.3	0.2	—	—	完形	
117	2	178	2	4A	D16a4	炭盛土	—	推2.4	0.2	0.2	B II⑦	0.6	0.5	0.3	—	—	完形	
117	3	178	4	4A	C16j5	炭盛土	—	2.6	0.3	0.2	B I④	0.8	0.3	0.4	—	—	完形	
117	4	178	3	4A	D16a5	炭盛土	—	2.5	0.3	0.3	B I④	0.7	0.3	0.4	—	—	完形	
117	6	178	7	4A	D16a4	炭盛土	—	2.8	0.2	0.2	B II④	0.6	0.4	0.3	—	—	完形	
117	7	178	6	4A	D16a4	炭盛土	—	推3.1	0.3	0.2	B II⑦	0.7	0.5	0.3	—	—	完形	
117	8	178	8	4A	D16a4	炭盛土	—	3.0	0.2	0.2	B II⑤	0.8	0.3	0.4	—	—	完形	
117	9			4A	D16a4	炭盛土	—	2.5	0.2	0.2	B I①	0.8	0.2	0.5	—	—	先	
117	10	178	16	4A	D16a4	炭盛土	—	2.8	0.2	0.2	B II②	0.7	0.4	0.1	—	—	先	
117	11	178	15	4A	D16a4	炭盛土	—	3.2	0.2	0.2	B II④	0.6	0.4	0.3	—	—	完形	
117	12	178	9	4A	D16a4	炭盛土	—	2.9	0.2	0.2	B II②	0.7	0.3	0.2	—	—	完形	
117	13	178	18	4A	D16a5	炭盛土	—	推3.7	0.2	0.3	B I④	0.7	0.2	0.4	—	—	完形	
117	14	178	14	4A	D16a4	炭盛土	—	推3.3	0.2	0.2	B II⑤	0.8	0.4	0.4	—	—	完形	
117	15	178	17	4A	D16a4	炭盛土	—	3.4	0.2	0.2	B I②	0.6	0.3	0.4	—	—	完形	
117	16	178	13	4A	D16a4	炭盛土	—	3.2	0.2	0.3	B II④	0.8	0.6	0.4	—	—	完形	
117	17			4A	D16a4	炭盛土	—	3.2	0.2	0.3	B I④	0.6	0.3	0.5	—	—	完形	
117	18	178	11	4A	D16a4	炭盛土	—	3.6	0.3	0.2	B II④	0.7	0.4	0.3	—	—	完形	
117	19	178	12	4A	D16a4	炭盛土	—	3.4	0.2	0.2	B II⑤	0.7	0.4	0.2	—	—	完形	
117	20	178	22	4A	D16a5	炭盛土	—	3.7	0.3	0.3	B II⑥	0.8	0.5	0.3	—	—	完形	
117	21			4A	D16a5	炭盛土	—	3.5	0.3	0.3	B II⑥	0.7	0.5	0.3	—	—	完形	
117	23	178	27	4A	D16a4	炭盛土	—	3.9	0.3	0.3	A？	?	?	?	—	—	完形？	B類の頭部が欠損？
117	25	178	23	4A	C16j5	炭盛土	—	推3.9	0.3	0.3	B I③	0.8	0.3	0.5	—	—	完形	
117	26	178	21	4A		炭盛土	—	推4.3	0.2	0.3	B II⑥	0.9	0.6	0.2	—	—	完形	
117	27	178	24	4A	D16a4	炭盛土	—	3.9	0.3	0.2	B I④	0.7	0.4	0.4	—	—	完形	
117	28	178	34	4A		炭盛土	—	推5.9	0.3	0.4	B II⑦	1.1	0.6	0.3	—	—	完形	
117	29	178	26	4A	D16a4	炭盛土	—	3.9	0.3	0.3	B II③	0.8	0.5	0.2	—	—	完形	
117	30	178	25	4A		炭盛土	—	4.1	0.3	0.3	—	0.8	0.5	0.3	—	—	完形	
117	31	178	19	4A	D16a4	炭盛土	—	4.0	0.2	0.3	B II⑥	0.8	0.6	0.2	—	—	完形	
117	32			4A	D16a4	炭盛土	—	4.1	0.3	0.3	B II⑥	0.8	0.6	0.4	—	—	完形	
117	33	178	20	4A	D16a4	炭盛土	—	4.1	0.3	0.3	B II⑥	0.9	0.4	0.4	—	—	完形	
118	1			4A	C16j5	炭盛土	—	4.9	0.5	0.5	B I③	1.1	0.3	0.7	—	—	先	
118	2	178	33	4A	D16a4	炭盛土	—	5.3	0.3	0.3	B II⑦	0.9	0.5	0.4	—	—	頭？	
118	3	178	31	4A	D16a4	炭盛土	—	6.0	0.3	0.3	B II④	1.2	0.5	0.3	—	—	完形	
118	5	178	32	4A	D16a4	炭盛土	—	6.1	0.3	0.4	B I④	0.9	0.4	0.4	—	—	完形	
118	6	178	28	4A	D16a4	炭盛土	—	推6.4	0.4	0.4	B I④	1.3	0.6	0.5	—	—	完形	
118	7	178	29	4A	D16a4	炭盛土	—	6.3	0.4	0.4	B II③	1.7	1.0	0.6	—	—	完形	
118	8			4A	D16a4	炭盛土	—	6.9	0.5	0.4	B II⑥	1.5	0.7	0.4	—	—	先	
118	9	178	38	4A	D16a4	炭盛土	—	推7.8	0.4	0.4	B II⑤	1.3	0.7	0.5	—	—	完形	
118	11	178	39	4A	D16a4	炭盛土	—	推8.1	0.4	0.4	B II⑤	1.2	0.5	0.4	—	—	完形	
118	12	178	42	4A	D16a5	炭盛土	—	推10.0	0.4	0.4	B II⑦	1.7	0.6	0.4	—	—	完形	

付表143　中近世墓群出土鉄釘一覧表（11）

図版番号		写真番号		地区名		遺構名	No.	全長	幅	厚さ	頭部	幅(長×短)		長	木目	厚さ	欠損箇所	備考
118	13	178	41	4A	D16a5	炭盛土	—	9.4	0.5	0.5	B II⑥	1.5	0.8	0.4	—	—	先	
118	14	178	40	4A	D16a4	炭盛土	—	推10.0	0.6	0.6	B II⑥	2.1	1.0	0.5	—	—	先	
				4A	D16a4	炭盛土	—	3.8<	—	—	B?	1.4	1.0	0.2	—	—	先	
				4A	D16a5	炭盛土	—	3.2	0.2	0.2	B I①	0.6	0.2	0.7	—	—	完形	
				4A	C16j4・5	炭盛土	—	2.7<	—	—	B I①	0.5	0.2	0.3	—	—	完形	
				4A	C16j4・5	炭盛土	—	推3.4	0.2	0.2	B I①	0.5	0.2	0.5	—	—	完形	
				4A	D16a5	炭盛土	—	3.4	0.2	0.2	B I①	0.8	0.3	0.3	—	—	完形	
				4A	D16a5	炭盛土	—	3.2<	—	—	B I①	0.9	0.6	0.4	—	—	先	
				4A	D16a4	炭盛土	—	1.5<	—	—	B I①?	0.7<	0.4<	3.0	—	—	先	
				4A	D16a4	炭盛土	—	4.4>	—	—	B I①?	1.1	0.6	0.6	—	—	先	
				4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.0	0.2	0.2	B I②	0.8	0.3	0.4	—	—	完形	
				4A	D16a5	炭盛土	—	3.9	0.3	0.2	B I②	0.9	0.3	0.5	—	—	先	
				4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.9	0.2	0.2	B I②	0.9	0.4	0.4	—	—	完形	
				4A	C16j4・5	炭盛土	—	6.8	0.2	0.2	B I②	0.8	0.3	0.2	—	—	完形	
				4A	D16a5	炭盛土	—	2.6<	—	—	B I②	0.6	0.3	0.4	—	—	先	
				4A	D16a4	炭盛土	—	2.9<	—	—	B I②	0.8	0.4	0.4	—	—	先	
				4A	D16a5	炭盛土	—	3.2<	—	—	B I②	0.9	0.2	0.4	—	—	先	
				4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.3<	—	—	B I②	0.7<	0.4<	0.6<	—	—	頭・先	
				4A	D16a5	炭盛土	—	3.7<	—	—	B I②	0.8	0.4	0.4	—	—	先	
				4A	D16a4	炭盛土	—	6.6<	—	—	B I②	1.4	0.5	0.7	—	—	先	
				4A	C16j4・5	炭盛土	—	推5.4	0.2	0.2	B I②	0.8	0.4	0.3	—	—	完形	
				4A	D16a5	炭盛土	—	推8.2	—	—	B I②	0.9	0.4	0.3	—	—	先	
				4A	D16a4	炭盛土	—	1.2<	—	—	B I②?	0.7	0.4	0.3	—	—	先	
				4A	C16j4・5	炭盛土	—	1.4<	—	—	B I②?	0.6	0.3	0.3	—	—	先	
				4A	D16a5	炭盛土	—	7.9<	—	—	B I③	1.3	0.5	0.7	—	—	先	
					D16a4	炭盛土	—	2.6	0.3	0.2	B I④	0.5	0.3	0.2	—	—	完形	
				4A	C16j4	炭盛土	—	2.7	0.2	0.2	B I④	0.6	0.2	0.5	—	—	完形	
				4A	C16j4・5	炭盛土	—	2.7	0.2	0.2	B I④	0.6	0.2	0.4	—	—	完形	
				4A	D16a4	炭盛土	—	3.0	0.1	0.2	B I④	0.3	0.2	0.2	—	—	完形	
				4A	D16a4	炭盛土	—	3.1	—	—	B I④	0.8	0.4	0.4	—	—	完形	
				4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.1	0.3	0.3	B I④	0.7	0.4	0.4	—	—	完形	
				4A	D16a5	炭盛土	—	3.3	0.2	0.2	B I④	0.8	0.3	0.3	—	—	完形	
				4A	D16a5	炭盛土	—	3.4	0.2	0.2	B I④	0.6	0.3	0.4	—	—	完形	
				4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.4	0.2	0.2	B I④	0.7	0.3	0.4	—	—	完形	
				4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.5	0.2	0.2	B I④	0.8	0.3	0.2	—	—	完形	
				4A	D16a5	炭盛土	—	3.6	0.2	0.1	B I④	0.6	0.2	0.5	—	—	完形	
				4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.8	0.2	0.3	B I④	0.8	0.4	0.3	—	—	完形	
				4A	D16a4	炭盛土	—	4.2	0.3	0.3	B I④	0.7	0.2	0.3	—	—	完形	
				4A	C16j4	炭盛土	—	4.3	0.3	0.3	B I④	1.2	0.5	0.4	—	—	完形	
				4A	C16j4・5	炭盛土	—	4.4	0.3	0.2	B I④	0.7	0.4	0.3	—	—	先	
				4A	D16a5	炭盛土	—	1.6<	—	—	B I④	0.7	0.3	0.4	—	—	先	
				4A	D16a4	炭盛土	—	1.8<	—	—	B I④	0.6	0.3	0.3	—	—	先	
				4A	C16j4	炭盛土	—	2.3<	—	—	B I④	0.6	0.4	0.2	—	—	先	
				4A	D16a4	炭盛土	—	2.4<	—	—	B I④	0.5	0.3	0.4	—	—	先	
				4A	C16j4・5	炭盛土	—	2.4<	—	—	B I④	0.5	0.3	0.2	—	—	先	
				4A	C16j4・D16a4	炭盛土	—	2.4<	—	—	B I④	1.0	0.4	0.5	—	—	先	
				4A	C16j4	炭盛土	—	2.8<	—	—	B I④	0.7	0.4	0.3	—	—	先	
				4A	C16j4・5	炭盛土	—	2.8<	—	—	B I④	0.9	0.4	0.5	—	—	先	
				4A	D16a5	炭盛土	—	2.9<	—	—	B I④	0.9	0.9	0.5	—	—	先	
				4A	D16a5	炭盛土	—	3.0<	—	—	B I④	1.0	0.5	0.5	—	—	先	
				4A	C16j4	炭盛土	—	3.4<	—	—	B I④	0.8	0.5	0.4	—	—	先	
				4A	D16a5	炭盛土	—	3.4<	—	—	B I④	0.8	0.4	0.4	—	—	完形	
				4A	D16a5	炭盛土	—	3.7<	—	—	B I④	0.5	0.3	0.4	—	—	先	
				4A	D16a5	炭盛土	—	3.7<	—	—	B I④	1.3	0.5	0.5	—	—	先	
				4A	D16a4	炭盛土	—	4.1<	—	—	B I④	1.0	0.6	0.6	—	—	先	
				4A	C16j4	炭盛土	—	4.2<	—	—	B I④	1.2	0.5	0.7	—	—	先	
				4A	D16a4	炭盛土	—	5.7<	—	—	B I④	1.0	0.3	0.5	—	—	先	
				4A	D16a5	炭盛土	—	推4.3	0.2	0.3	B I④	0.8	0.4	0.3	—	—	完形	
				4A	D16a5	炭盛土	—	推7.9	—	—	B I④	1.4	?	?	—	—	完形	
				4A	C16j4	炭盛土	—	2.7<	—	—	B I④?	0.6	0.4	0.2	—	—	先	
				4A	C16j5	炭盛土	—	2.5	0.2	0.2	B II②	0.6	0.4	0.2	—	—	完形	
				4A	D16a5	炭盛土	—	2.5	0.1	0.1	B II②	0.5	0.5	0.1	—	—	完形	
				4A	D16a4	炭盛土	—	3.2	—	—	B II②	0.7	0.5	0.3	—	—	完形	
				4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.4	0.2	0.2	B II②	0.7	0.4	0.2	—	—	完形	
				4A	D16a5	炭盛土	—	3.6	—	—	B II②	1.0	0.6	0.3	—	—	完形	
				4A	C16j5	炭盛土	—	3.9	0.2	0.2	B II②	0.8	0.3	0.3	—	—	完形	
				4A	D16a4	炭盛土	—	4.4	0.4	0.2	B II②	0.8	0.6	0.3	—	—	完形	
				4A	C16j5	炭盛土	—	2.4<	—	—	B II②	0.4	0.4	0.3	—	—	先	
				4A	D16a4	炭盛土	—	2.4<	—	—	B II②	0.7	0.4	0.3	—	—	先	
				4A	D16a5	炭盛土	—	2.4<	—	—	B II②	0.7	0.6	0.3	—	—	先	
				4A	C16j5	炭盛土	—	3.1<	—	—	B II②	1.6	1.3	0.5	—	—	先	

付表144　中近世墓群出土鉄釘一覧表（12）

図版番号	写真番号	地区名		遺構名	No.	全長	幅	厚さ	頭部	幅(長×短)		長	木目	厚さ	欠損箇所	備考
		4A	C16j5	炭盛土	—	3.2<	—	—	B II②	0.7	0.4	0.2	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.3<	—	—	B II②	0.8<	0.5	0.2	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.5<	—	—	B II②	1.1	0.6	0.3	—	—	先	
		4A	C16j5	炭盛土	—	4.6<	—	—	B II②	0.5	0.5	0.1	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.7<	—	—	B II②	1.2	0.9	0.3	—	—	先	
		4A	C16j5	炭盛土	—	4.9<	—	—	B II②	0.6	0.6	0.2	—	—	先	
		4A	C16j5	炭盛土	—	5.3<	—	—	B II②	1.1	0.5	0.3	—	—	先	
		4A	C16j5	炭盛土	—	7.1<	—	—	B II②	1.0	0.8	0.5	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	2.0	0.2	0.2	B II③	0.5	0.5	0.2	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.7	0.2	0.2	B II③	0.7	0.3	0.2	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.8	0.2	0.2	B II③	0.6	0.4	0.2	—	—	完形	
		4A	C16j4	炭盛土	—	3.9	0.2	0.2	B II③	0.8	0.5	0.2	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.0	0.3	0.2	B II③	1.0	0.6	0.3	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.2	0.2	0.2	B II③	0.9	0.4	0.3	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.2	0.3	0.3	B II③	1.0	0.5	0.5	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.3	0.3	0.3	B II③	0.9	0.5	0.3	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.4	0.3	0.3	B II③	0.8	0.4	0.5	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.5	0.2	0.2	B II③	0.7	0.4	0.3	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	5.4	0.2	0.2	B II③	0.9	0.7	0.3	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	1.4<	—	—	B II③	0.6	0.6	0.2	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	1.6<	—	—	B II③	0.7	0.5	0.2	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	1.7<	—	—	B II③	0.7	0.5	0.4	—	—	先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	1.7<	—	—	B II③	0.7	0.5	0.3	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	2.2<	—	—	B II③	0.8	0.5	0.2	—	—	先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	2.2<	—	—	B II③	0.6	0.4	0.2	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.3<	—	—	B II③	0.7	0.6	0.2	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	2.4<	—	—	B II③	1.0	0.5	0.3	—	—	先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	2.4<	—	—	B II③	1.0<	0.7<	0.3<	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.4<	—	—	B II③	0.5	0.4	0.2	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.6<	—	—	B II③	0.8	0.5	0.2	—	—	先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	2.7<	—	—	B II③	0.8	0.6	0.4	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.8<	—	—	B II③	1.0	0.5	0.4	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.0<	—	—	B II③	0.9	0.7	0.3	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.0<	—	—	B II③	0.6	0.4	0.3	—	—	先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	3.0<	—	—	B II③	0.7	0.5	0.2	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.0<	—	—	B II③	0.8	0.5	0.3	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.1<	—	—	B II③	0.9	0.6	0.3	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.2<	—	—	B II③	0.9	0.5	0.2	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.4<	—	—	B II③	1.4	0.7	0.4	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.5<	—	—	B II③	1.0	0.7	0.3	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.5<	—	—	B II③	0.9	0.6	0.3	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.6<	—	—	B II③	0.8	0.6	0.4	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.7<	—	—	B II③	1.1	0.5	0.4	—	—	先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	3.8<	—	—	B II③	1.2	0.8	0.4	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.3<	—	—	B II③	1.3	0.6	0.5	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	4.3<	—	—	B II③	1.1	0.4	0.3	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	4.4<	—	—	B II③	0.9	0.7	0.2	—	—	先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	4.5<	—	—	B II③	0.9	0.5	0.2	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.9<	—	—	B II③	1.3	0.7	0.3	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	5.0<	—	—	B II③	1.1	0.8	0.2	—	—	先	
		4A	C16j5	炭盛土	—	5.1<	—	—	B II③	1.5	0.6	0.3	—	—	先	
		4A	C16j5	炭盛土	—	5.1<	—	—	B II③	1.4	0.8	0.5	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	5.4<	—	—	B II③	1.0	0.7	0.3	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	5.5<	—	—	B II③	1.5	0.9	0.3	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	5.5<	—	—	B II③	1.3	0.8	0.3	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	5.6<	—	—	B II③	1.4	0.8	0.6	—	—	先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	6.3<	—	—	B II③	1.4	0.8	0.3	—	—	先	
		4A	C16j5	炭盛土	—	7.0<	—	—	B II③	1.2	0.9	0.7	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	7.2<	—	—	B II③	1.6	0.7	0.6	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	推4.0	0.3	0.3	B II③	1.1	0.6	0.3	—	—	完形	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	推4.0	0.2	0.2	B II③	1.0	0.5	0.3	—	—	完形	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	推5.1	—	—	B II③	0.9	0.6	0.2	—	—	完形	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	推6.3	0.3	0.2	B II③	1.0	0.6	0.3	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	推4.7	—	—	B II③	0.9	0.5	0.3	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	2.6	0.2	0.2	B II④	0.6	0.3	0.3	—	—	完形	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.4	0.2	0.2	B II④	0.6	0.3	0.3	—	—	完形	
		4A	C16j4	炭盛土	—	3.9	0.3	0.3	B II④	1.0	0.4	0.2	—	—	完形	
		4A	C16j4	炭盛土	—	4.3	—	—	B II④	0.7	0.4	0.4	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	6.5	0.2	0.2	B II④	1.2	0.4	0.4	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	8.3	0.4	0.3	B II④	1.0	0.8	0.3	—	—	完形	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	1.2<	—	—	B II④	0.7	0.5	0.3	—	—	先	

付表145　中近世墓群出土鉄釘一覧表（13）

図版番号	写真番号	地区名		遺構名	No.	全長	幅	厚さ	頭部	幅(長×短)		長	木目	厚さ	欠損箇所	備考
		4A	D16a4	炭盛土	—	1.9<	—	—	B II④	0.6	0.4	0.2	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.5<	—	—	B II④	0.8	0.4	0.3	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.8<	—	—	B II④	0.8	0.5	0.3	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.0<	—	—	B II④	0.6	0.5	0.3	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.4<	—	—	B II④	0.6	0.4	0.5	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	4.1<	—	—	B II④	1.0	0.4	0.3	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	4.6<	—	—	B II④	1.1	0.5	0.4	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.8<	—	—	B II④	1.3	0.7	0.3	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.8<	—	—	B II④	1.0	0.5	0.5	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	5.0<	—	—	B II④	0.8	0.4	0.4	—	—	先	
		4A	C16j5	炭盛土	—	5.2<	—	—	B II④	1.6	0.6	0.6	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	7.3<	—	—	B II④	1.5	0.7	0.4	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	推3.7	0.2	0.2	B II④	0.6	0.4	0.4	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	推5.7	0.3	0.25	B II④	0.9	0.7	0.3	—	—	完形	
		4A	C16j5	炭盛土	—	推7.3	0.3	0.3	B II④	1.5	0.5	0.3	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	1.7<	—	—	B II④	1.3	0.5	0.4	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.0	0.2	0.2	B II④？	0.5	0.4	0.2	—	—	完形？	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.4<	—	—	B II④？	0.9	0.5	0.4	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	8.7<	—	—	B II④か⑥	1.1	0.4	0.4	—	—	頭？・先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.1	0.3	0.2	B II⑤	0.7	0.5	0.6	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.8	0.2	0.2	B II⑤	0.7	0.3	0.3	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.9	0.3	0.3	B II⑤	0.8	0.5	0.3	—	—	完形	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	4.1	0.2	0.2	B II⑤	0.7	0.4	0.3	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	5.0	0.3	0.3	B II⑤	0.9	0.6	0.3	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	6.1	0.3	0.3	B II⑤	1.1	0.6	0.4	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	8.4	0.3	0.3	B II⑤	1.4	0.8	0.3	—	—	完形	
		4A	C16j4	炭盛土	—	2.5<	—	—	B II⑤	0.6	0.4	0.2	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	2.5<	—	—	B II⑤	1.0	0.6	0.5	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.6<	—	—	B II⑤	0.5	0.4	0.3	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.8<	—	—	B II⑤	0.8	0.6	0.3	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	2.9<	—	—	B II⑤	0.7	0.3	0.3	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.2<	—	—	B II⑤	0.6	0.5	0.2	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.2<	—	—	B II⑤	0.9	0.5	0.2	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.7<	—	—	B II⑤	0.8	0.4	0.3	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.7<	—	—	B II⑤	0.9	0.5	0.4	—	—	先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	4.0<	—	—	B II⑤	1.1	0.6	0.4	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.4<	—	—	B II⑤	1.9	—	—	—	—	先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	4.4<	—	—	B II⑤	1.2	0.9	0.4	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.4<	—	—	B II⑤	1.0<	0.6	0.2	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.5<	—	—	B II⑤	0.7	0.3	0.4	—	—	完形	
		4A	C16j5	炭盛土	—	6.1<	—	—	B II⑤	1.7	0.7	0.3	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	推4.0	0.2	0.2	B II⑤	1.0	0.6	0.2	—	—	完形	
		4A	C16j4	炭盛土	—	推4.0	0.3	0.2	B II⑤	0.6	0.4	0.4	—	—	完形	
		4A	C16j4	炭盛土	—	推8.1	0.4	0.4	B II⑤	1.2	0.7	0.3	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.6	0.2	0.2	B II⑥	0.5	0.5	0.2	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	2.9	0.2	0.2	B II⑥	0.7	0.4	0.2	—	—	完形	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.1	0.1	0.1	B II⑥	0.7	0.4	0.3	—	—	完形	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.4	0.2	0.2	B II⑥	0.6	0.4	0.3	—	—	完形	
		4A	C16j4	炭盛土	—	3.6	0.3	0.2	B II⑥	0.8	0.4	0.2	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.9	0.3	0.3	B II⑥	0.7	0.5	0.2	—	—	完形	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.9	0.2	0.2	B II⑥	0.8	0.6	0.2	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.1	0.2	0.2	B II⑥	1.1	0.5	0.3	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.2	0.3	0.2	B II⑥	0.9	0.6	0.3	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.3	0.3	0.3	B II⑥	0.9	0.7	0.2	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.4	0.2	0.3	B II⑥	1.0	0.4	0.3	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	6.0	0.2	0.2	B II⑥	0.9	0.7	0.2	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	8.9	0.3	0.3	B II⑥	1.3	0.7	0.4	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	10.8	0.4	0.4	B II⑥	1.5	0.9	0.4	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	1.9<	—	—	B II⑥	0.9	0.6	0.5	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	1.9<	—	—	B II⑥	0.7	0.5	0.4	—	—	先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	2.1<	—	—	B II⑥	0.8	0.5	0.2	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	2.5<	—	—	B II⑥	0.7	0.5	0.2	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	2.5<	—	—	B II⑥	0.7	0.4	0.2	—	—	中央部	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.6<	—	—	B II⑥	0.6	0.4	0.2	—	—	先	
		4A	C16j5	炭盛土	—	2.7<	—	—	B II⑥	1.1	0.6	0.2	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.7<	—	—	B II⑥	0.9	0.6	0.3	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.7<	—	—	B II⑥	0.7	0.4	0.5	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	2.8<	—	—	B II⑥	1.0	0.5	0.2	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.8<	—	—	B II⑥	0.8	0.6	0.3	—	—	先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	2.8<	—	—	B II⑥	0.7	0.5	0.2	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	2.8<	—	—	B II⑥	0.8	0.5	0.2	—	—	先	

付表146　中近世墓群出土鉄釘一覧表（14）

図版番号	写真番号	地区名	遺構名	No.	全長	幅	厚さ	頭部	幅(長×短)		長	木目	厚さ	欠損箇所	備考
		4A D16a5	炭盛土	—	2.8<	—	—	B II⑥	1.1	0.6	0.2<	—	—	先	
		4A C16j4・D16a4	炭盛土	—	2.8<	—	—	B II⑥	1.0	0.8	0.5	—	—	先	
		4A D16a5	炭盛土	—	3.2<	—	—	B II⑥	0.8	0.6	0.4	—	—	先	
		4A D16a5	炭盛土	—	3.2<	—	—	B II⑥	0.7	0.5	0.2	—	—	先	
		4A D16a5	炭盛土	—	3.2<	—	—	B II⑥	1.0	0.7	0.3	—	—	先	
		4A D16a5	炭盛土	—	3.3<	—	—	B II⑥	0.9	0.6	0.4	—	—	先	
		4A C16j4・5	炭盛土	—	3.3<	—	—	B II⑥	0.8	0.4	0.2	—	—	先	
		4A D16a5	炭盛土	—	3.4<	—	—	B II⑥	0.8	0.4	0.3	—	—	先	
		4A D16a5	炭盛土	—	3.4<	—	—	B II⑥	0.9	0.6	0.4	—	—	先	
		4A D16a5	炭盛土	—	3.4<	—	—	B II⑥	1.3	0.7	0.3	—	—	先	
		4A C16j4・D16a4	炭盛土	—	3.4<	—	—	B II⑥	1.0	0.7	0.4	—	—	先	
		4A D16a4	炭盛土	—	3.6<	—	—	B II⑥	0.9	0.5	0.2	—	—	先	
		4A C16j4・5	炭盛土	—	3.8<	—	—	B II⑥	0.7	0.5	0.2	—	—	先	
		4A C16j4・D16a4	炭盛土	—	3.8<	—	—	B II⑥	0.7	0.6	0.3	—	—	先	
		4A D16a4	炭盛土	—	4.4<	—	—	B II⑥	1.1	0.5	0.3	—	—	先	
		4A C16j5	炭盛土	—	4.5<	—	—	B II⑥	1.4	0.8	0.3	—	—	先	
		4A C16j4	炭盛土	—	4.5<	—	—	B II⑥	1.4	0.7	0.3	—	—	先	
		4A D16a5	炭盛土	—	4.7<	—	—	B II⑥	1.2	0.7	0.3	—	—	先	
		4A D16a5	炭盛土	—	4.7<	—	—	B II⑥	1.1	0.6	0.3	—	—	先	
		4A D16a4	炭盛土	—	5.0<	—	—	B II⑥	1.0	0.5	0.3	—	—	先	
		4A C16j5	炭盛土	—	5.2<	—	—	B II⑥	0.9	0.6	0.2	—	—	先	
		4A D16a5	炭盛土	—	5.7<	—	—	B II⑥	1.2	0.5	0.3	—	—	先	
		4A D16a5	炭盛土	—	5.8<	—	—	B II⑥	1.4	0.7	0.4	—	—	先	
		4A D16a5	炭盛土	—	6.5<	—	—	B II⑥	1.2	0.8	0.3	—	—	先	
		4A D16a4	炭盛土	—	7.0<	—	—	B II⑥	1.8	0.8	0.6	—	—	先	
		4A C16j4・5	炭盛土	—	推3.2	0.2	0.2	B II⑥	0.6	0.4	0.2	—	—	完形	
		4A D16a4	炭盛土	—	推3.5	—	—	B II⑥	0.9	0.5	0.2	—	—	完形	
		4A D16a5	炭盛土	—	推3.6	0.2	0.2	B II⑥	0.9	0.6	0.3	—	—	完形	
		4A C16j4・5	炭盛土	—	推3.9	0.3	0.2	B II⑥	0.7	0.5	0.2	—	—	完形	
		4A C16j4	炭盛土	—	推4.9	0.3	0.3	B II⑥	1.2	0.6	0.2	—	—	完形	
		4A D16a4	炭盛土	—	4.0<	—	—	B II⑥	0.8	0.6	0.2	—	—	先	
		4A D16a4	炭盛土	—	4.1<	—	—	B II⑥	0.8	0.6	0.4	—	—	先	
		4A C16j4・5	炭盛土	—	7.4<	—	—	B II⑥	1.5	0.9	0.3	—	—	先	
		4A D16a4	炭盛土	—	5.0<	—	—	B II⑥?	1.1	0.6	0.3	—	—	先	
		4A C16j5	炭盛土	—	2.5	0.2	0.2	B II⑦	0.7	0.3	0.3	—	—	完形	
		4A D16a4	炭盛土	—	2.7	0.2	0.2	B II⑦	0.6	0.5	0.2	—	—	完形	
		4A D16a4	炭盛土	—	2.9	0.2	0.2	B II⑦	0.6	0.4	0.3	—	—	完形	
		4A D16a4	炭盛土	—	3.0	0.2	0.2	B II⑦	0.7	0.5	0.2	—	—	完形	
		4A C16j4・5	炭盛土	—	3.6	0.2	0.2	B II⑦	0.8	0.4	0.2	—	—	完形	
		4A D16a4	炭盛土	—	3.8	0.2	0.2	B II⑦	1.0	0.6	0.3	—	—	完形	
		4A D16a4	炭盛土	—	3.8	0.2	0.2	B II⑦	0.8	0.4	0.3	—	—	完形	
		4A D16a5	炭盛土	—	4.1	0.2	0.2	B II⑦	0.8	0.4	0.3	—	—	完形	
		4A C16j4・5	炭盛土	—	4.1	0.3	0.3	B II⑦	0.8	0.5	0.2	—	—	完形	
		4A C16j4・5	炭盛土	—	4.1	0.3	0.3	B II⑦	0.8	0.4	0.3	—	—	完形	
		4A D16a5	炭盛土	—	4.3	0.3	0.3	B II⑦	1.1	0.6	0.4	—	—	完形	
		4A C16j4・5	炭盛土	—	4.5	0.3	0.3	B II⑦	1.0	0.7	0.4	—	—	完形	
		4A D16a5	炭盛土	—	4.6	0.3	0.2	B II⑦	0.8	0.4	0.3	—	—	完形	
		4A D16a5	炭盛土	—	4.6	0.2	0.3	B II⑦	0.9	0.5	0.3	—	—	完形	
		4A D16a5	炭盛土	—	4.8	0.3	0.3	B II⑦	1.1	0.6	0.3	—	—	完形	
		4A C16j4・5	炭盛土	—	5.4	0..2	0.3	B II⑦	0.9	0.6	0.3	—	—	完形	
		4A D16a4	炭盛土	—	5.9	0.2	0.2	B II⑦	0.8	0.5	0.3	—	—	完形	
		4A D16a4	炭盛土	—	6.2	0.3	0.2	B II⑦	0.9	0.8	0.4	—	—	完形	
		4A D16a4	炭盛土	—	8.3	0.3	0.3	B II⑦	1.3	0.6	0.4	—	—	完形	
		4A D16a4	炭盛土	—	8.5	0.3	0.3	B II⑦	1.4	0.5	0.4	—	—	完形	
		4A D16a4	炭盛土	—	1.9<	—	—	B II⑦	0.9	0.4	0.3	—	—	先	
		4A D16a4	炭盛土	—	1.9<	—	—	B II⑦	1.0	0.7	0.4	—	—	先	
		4A C16j4・5	炭盛土	—	2.3<	—	—	B II⑦	0.6	0.5	0.3	—	—	先	
		4A D16a4	炭盛土	—	2.4<	—	—	B II⑦	0.8	0.5	0.3	—	—	先	
		4A C16j4・5	炭盛土	—	2.5<	—	—	B II⑦	1.0	0.6	0.2	—	—	先	
		4A C16j4・5	炭盛土	—	2.5<	—	—	B II⑦	0.7	0.5	0.2	—	—	先	
		4A D16a4	炭盛土	—	2.7<	—	—	B II⑦	0.7	0.6	0.3	—	—	先	
		4A D16a5	炭盛土	—	2.7<	—	—	B II⑦	0.7	0.4	0.2	—	—	先	
		4A C16j5	炭盛土	—	2.8<	—	—	B II⑦	1.1	0.7	0.2	—	—	先	
		4A D16a5	炭盛土	—	2.8<	—	—	B II⑦	1.0	0.5	0.3	—	—	先	
		4A D16a4	炭盛土	—	2.9<	—	—	B II⑦	0.9	0.3	0.2	—	—	先	
		4A D16a4	炭盛土	—	3.0<	—	—	B II⑦	0.8	0.5	0.2	—	—	先	
		4A D16a5	炭盛土	—	3.1<	—	—	B II⑦	0.7	0.5	0.3	—	—	先	
		4A C16j4・D16a4	炭盛土	—	3.1<	—	—	B II⑦	1.3	0.5	0.5	—	—	先	
		4A D16a5	炭盛土	—	3.3<	—	—	B II⑦	1.2	0.7	0.4	—	—	先	
		4A C16j5	炭盛土	—	3.5<	—	—	B II⑦	1.0	0.9	0.3	—	—	先	
		4A D16a4	炭盛土	—	3.5<	—	—	B II⑦	0.8	0.5	0.3	—	—	先	

付表147　中近世墓群出土鉄釘一覧表（15）

図版番号	写真番号	地区名		遺構名	No.	全長	幅	厚さ	頭部	幅(長×短)		長	木目	厚さ	欠損箇所	備考
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.6<	—	—	B II⑦	0.8	0.5	0.4	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.8<	—	—	B II⑦	1.2	0.6	0.4	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.8<	—	—	B II⑦	1.0	0.6	0.3	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.9<	—	—	B II⑦	0.9	0.6	0.2	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.9<	—	—	B II⑦	1.0	0.4	0.3	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.0<	—	—	B II⑦	1.4	0.4	0.3	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.1<	—	—	B II⑦	0.9	0.6	0.3	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.2<	—	—	B II⑦	1.2	0.5	0.4	—	—	先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	4.2<	—	—	B II⑦	1.0	0.4	0.2	—	—	先	
		4A		炭盛土	—	4.4<	—	—	B II⑦	1.0	0.6	0.4	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	4.5<	0.3	0.2	B II⑦	0.8	0.6	0.2	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.8<	—	—	B II⑦	0.8	0.4	0.4	—	—	先	
		4A	C16j5	炭盛土	—	4.8<	—	—	B II⑦	1.4	0.8	0.4	—	—	先	
		4A	C16j5	炭盛土	—	4.9<	—	—	B II⑦	1.5	0.8	0.4	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	6.4<	—	—	B II⑦	1.2	0.7	0.4	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	6.6<	—	—	B II⑦	1.3	0.9	0.3	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	6.6<	—	—	B II⑦	1.3	0.8	0.4	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	6.8<	—	—	B II⑦	1.4	0.6	0.4	—	—	先	
		4A	C16j5	炭盛土	—	7.8<	—	—	B II⑦	1.6	0.9	0.4	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	推3.1	0.2	0.2	B II⑦	0.8	0.3	0.4	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	推3.4	0.2	0.2	B II⑦	0.8	0.5	0.2	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	推3.8	0.2	0.2	B II⑦	0.8	0.4	0.3	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	推9.2	0.5	0.4	B II⑦	1.5	0.8	0.3	—	—	完形	
		4A	C16j4	炭盛土	—	推4.1	0.3	0.2	B II⑦	1.0	0.6	0.3	—	—	完形	
		4A	C16j4	炭盛土	—	推4.3	0.2	0.2	B II⑦	0.8<	0.3<	0.2<	—	—	完形	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	推5.1	0.3	0.3	B II⑦	1.0	0.6	0.4	—	—	完形	
		4A	C16j4	炭盛土	—	推5.3	—	—	B II⑦	1.0	0.6	0.3	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	1.3	—	—	—	1.3	?	?	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	1.4	—	—	—	0.8	?	0.2	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	2.9	0.2	0.2	—	0.5	?	0.4	—	—	完形	
		4A	C16j5	炭盛土	—	2.9	?	?	—	0.9	?	?	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.0	—	—	—	?	?	?	—	—	頭	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.4	—	—	—	—	—	—	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.5	0.2	0.2	—	—	—	—	—	—	完形？	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.8	—	—	—	—	—	—	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.0	?	?	—	0.5	?	?	—	—	完形？	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.2	—	—	—	—	—	—	—	—	完形？	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.3	0.5	0.4	—	?	?	?	—	—	頭・先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.6	0.3	0.3	—	0.9	0.4	?	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	6.3	0.3	0.3	—	?	?	?	—	—	完形	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	8.0	0.4	0.3	—	0.8<	0.5<	0.1<	—	—	—	
		4A	D16a4	炭盛土	—	1.4<	—	—	—	—	—	—	—	—	?	
		4A	D16a4	炭盛土	—	1.7<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.0<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	2.0<	—	—	—	1.0	?	?	—	—	先	
		4A	C16j4・D16a4	炭盛土	—	2.2<	—	—	—	0.8	0.7	0.2	—	—	先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	2.5<	—	—	—	0.8	?	?	—	—	先	
		4A	C16j4・D16a4	炭盛土	—	2.6<	—	—	—	?	?	?	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.7<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	2.7<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.8<	—	—	—	1.1	?	0.5	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.1<	0.3	0.3	—	—	—	—	—	—	完形？	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.1<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.3<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.5<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.6<	—	—	—	1.1	0.5	0.2	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.6<	—	—	—	—	—	—	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.9<	0.2	0.2	—	—	—	—	—	—	完形？	
		4A	C16j4・D16a4	炭盛土	—	4.5<	—	—	—	1.1	?	0.5	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.5<	—	—	—	1.2	?	0.3	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.5<	—	—	—	1.1	?	?	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.7<	—	—	—	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.7<	—	—	—	0.9<	0.5<	0.2<	—	—	頭・先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	7.0<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	推6.0	0.4	0.5	—	?	?	?	—	—	頭・先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	推4.3	—	—	—	0.8	0.7	0.3	—	—	完形	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.0	0.2	0.1	欠	0.7	0.5	0.2	—	—	完形	
		4A	D16a5	炭盛土	—	7.6	0.4	0.3	欠	—	—	—	—	—	完形？	
		4A	D16a4	炭盛土	—	1.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j4・D16a4	炭盛土	—	1.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	D16a4	炭盛土	—	1.5<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	

付表148　中近世墓群出土鉄釘一覧表（16）

図版番号	写真番号	地区名		遺構名	No.	全長	幅	厚さ	頭部	幅(長×短)		長	木目	厚さ	欠損箇所	備考
		4A	D16a5	炭盛土	—	1.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	1.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	1.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	先	
		4A	C16j4・D16a4	炭盛土	—	1.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	1.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	1.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	1.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	1.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	1.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	D16a5	炭盛土	—	1.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	2.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	2.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	2.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.1<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	2.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j4・D16a4	炭盛土	—	2.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j4・D16a4	炭盛土	—	2.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	D16a4	炭盛土	—	2.6<	—	—	欠	0.6	0.5	0.2	—	—	先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	2.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	2.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	C16j4	炭盛土	—	2.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	2.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	2.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	2.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	2.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	2.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭？先	
		4A	C16j4・D16a4	炭盛土	—	2.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	C16j4・D16a4	炭盛土	—	2.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	D16a4	炭盛土	—	2.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	2.9<	—	—	欠	0.6	—	0.4	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	2.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	2.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	2.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.0<	—	—	欠	0.8	0.5	0.2	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.1<	—	—	欠	0.9	0.5	0.3	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.1<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.1<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.1<	—	—	欠	0.6	0.4	0.4	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	3.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	3.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j4・D16a4	炭盛土	—	3.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	3.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	C16j4	炭盛土	—	3.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j4・D16a4	炭盛土	—	3.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	3.4<	—	—	欠	0.8	0.4	0.4	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.5<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.6<	—	—	欠	0.8	0.2	0.4	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	3.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	D16a4	炭盛土	—	3.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	3.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.0<	—	—	欠	0.8	0.3	0.3	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j5	炭盛土	—	4.1<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j5	炭盛土	—	4.1<	—	—	欠	1.3<	0.8	0.4	—	—	頭・先	
		4A	C16j4	炭盛土	—	4.1<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	4.3<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	

付表149　中近世墓群出土鉄釘一覧表（17）

図版番号	写真番号	地区名		遺構名	No.	全長	幅	厚さ	頭部	幅(長×短)		長	木目	厚さ	欠損箇所	備考
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	C16j4	炭盛土	—	4.5<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭？	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.7<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	4.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	4.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a5	炭盛土	—	5.1<	—	—	欠	1.3	1.1	0.4	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	5.1<	—	—	欠	0.9	0.7	0.2	—	—	先	
		4A	C16j4・D16a4	炭盛土	—	5.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	D16a5	炭盛土	—	5.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	D16a4	炭盛土	—	5.6<	—	—	欠	1.3	0.6	0.5	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	5.8<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	D16a4	炭盛土	—	5.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	5.9<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	D16a5	炭盛土	—	6.1<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	D16a4	炭盛土	—	6.5<	—	—	欠	—	—	—	—	—	？	
		4A	C16j4・D16a4	炭盛土	—	6.8<	—	—	欠	1.2	？	0.4	—	—	先	
		4A	C16j4・D16a4	炭盛土	—	7.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	7.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A	C16j4	炭盛土	—	推3.7	—	—	欠	0.6<	0.3<	0.2<	—	—	頭	
		4A	C16j4	炭盛土	—	推4.5	—	—	欠	0.6<	0.4<	0.2<	—	—	頭	
		4A	C16j5	炭盛土	—	—	—	—	欠	—	—	—	—	—	？	
		4A	D16a5	炭盛土	—	—	—	—	欠	—	—	—	—	—	？	
		4A	C16j4・5	炭盛土	—	—	—	—	欠	—	—	—	—	—	？	
		4A	C16j4・D16a4	炭盛土	—	—	—	—	欠	—	—	—	—	—	？	
		4A	D16a4	炭盛土	—	—	—	—	欠	—	—	—	—	—	？	
		4A	D16a5	炭盛土	—	—	—	—	欠	—	—	—	—	—	？	
		4A	D16a5・C16j5	第1層	—	4.2<	—	—	BⅡ④	1.4	0.8	0.8	—	—	先	
		4A		第1層	—	3.4	0.3	0.2	BⅠ②	0.8	0.4	0.3	—	—	完形	
		4A		第1層	—	5.8<	—	—	BⅠ②	0.9	0.4	0.3	—	—	先	
		4A		第1層	—	2.5<	—	—	BⅡ③	0.9	0.6	0.4	—	—	先	
		4A		第1層	—	2.9<	—	—	BⅡ③	1.0	0.7	0.2	—	—	先	
		4A		第1層	—	5.4<	—	—	BⅡ④	1.2	0.8	0.3	—	—	先	
		4A		第1層	—	推9.5	—	—	BⅡ⑤	1.3	0.7	0.7	—	—	完形	
		4A		第1層	—	7.1	0.4	0.3	BⅡ⑥	1.5	0.7	—	—	—	完形	
		4A		第1層	—	3.1<	—	—	BⅡ⑥	0.9	0.5	0.2	—	—	先	
		4A		第1層	—	4.0	0.3	0.3	BⅡ⑦	0.9	0.4	0.3	—	—	完形	
		4A		第1層	—	6.4<	—	—	—	—	—	—	—	—	先	
		4A		第1層	—	推8.0	？	？	—	？	？	？	—	—	頭	
		4A		第1層	—	1.4<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A		第1層	—	1.5<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	
		4A		第1層	—	4.2<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		4A		第1層	—	6.6<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭・先	
		1A	C16a2	第2層	—	8.1	0.6	0.5	BⅠ②	1.6	0.8	0.8	—	無	完形	
				第2層	—	2.1<	—	—	BⅠ④	0.9	0.3	0.3	—	—	先	
				第2層	—	2.4<	—	—	BⅠ④	0.8	0.3	0.3	—	—	先	
				第2層	—	推5.9	0.2	0.2	BⅡ②	0.7	0.4	0.2	—	—	完形	
		4A		第2層	—	2.0<	—	—	BⅡ⑥	1.1	0.6	0.2	—	—	先	
		4A		第2層	—	3.8<	—	—	BⅡ⑦	0.7	0.3	0.2	—	—	先	
		4A		第2層	—	4.2<	—	—	BⅡ⑦	1.2	0.6	0.3	—	—	先	
				第2層	—	5.0<	—	—	BⅡ⑦	0.8	0.3	0.2	—	—	中央部	
				第2層	—	2.5<	—	—	欠	0.8<	？	0.4	—	—	先	
		4A		第2層	—	3.0<	—	—	欠	—	—	—	—	—	部位	
				第2層	—	6.1<	—	—	欠	—	—	—	—	—	頭	

付表150　中近世墓群出土銭貨一覧表（1）

図番号		写真番号		銭貨名	書体	出土遺構・層位	地区		外径	内径	厚さ	重量	備考
123	1			開元通寶	真書	炭盛土	4A	D16a5	25.1	21.6	1.2	2.2	被熱　ひびあり
123	2	181	2	開元通寶	真書	第1層	4A	D16a4	24.8	21.1	1.3	2.2	
123	3			開元通寶	真書	401号墓(石上)	4A	C16j4	24.7	20.7	1.0	1.9	被熱　縁に欠け
123	4	181	1	開元通寶	真書	火葬場4	4A	D16a5	24.6	21.0	1.4	3.0	被熱
123	5			開元通寶	真書	炭盛土	4A	D16a4	24.2	20.9	1.2	2.8	図123-5・58・65、124-31の4枚付着　被熱
123	6			開元通寶	真書	581号墓(壙内)	4A	D16b4	23.8	20.6	1.1	0.9	図123-6・66の2枚付着　3/4残存
123	7	181	3	開元通寶	真書	第1層	4A	C16j3	24.0	18.8	1.1	2.1	
123	8			開元通寶	真書	炭盛土	4A	D16a5	22.7	19.9	1.2	1.6	裏面は平坦
123	9			開元通寶	真書	第1層	4A	D16a5	—	—	1.4	1.8	被熱　20%欠け
123	10	181	4	唐國通寶	篆書	炭盛土	4A	D16a4	24.1	19.6	1.2	2.3	被熱
123	11	181	7	至道元寶	真書	第2層	4A		24.7	18.6	1.0	1.7	裏面は平坦　器面は摩滅のためか滑らか
123	12	181	5	至道元寶	草書	炭盛土	4A	C16j4, D16j4	24.8	18.9	1.1	2.6	図123-12・40の2枚付着　被熱　裏面は平坦
123	13	181	6	至道元寶	行書	炭盛土	4A	D16a5	24.8	17.2	1.0	2.5	被熱　裏面が平坦
123	14			咸平元寶	真書	第１層	4A	D16a2	23.4	20.2	1.0	1.2	30%欠け
123	15	181	8	咸平元寶	真書	第1層	4A	D16a5	24.9	18.8	1.2	2.2	縁一部欠
123	16	181	9	咸平元寶	真書	第１層	4A	C16j4、D16a4	24.7	18.7	1.2	1.6	
123	17			咸平元寶	真書	炭盛土	4A	D16a5	24.0	18.4	1.1	2.1	裏面は平坦　ひびあり
123	18	181	10	景徳元寶	真書	火葬場4	4A	D16a5	25.1	20.5	1.4	3.9	被熱
123	19			景徳元寶	真書	555号墓(壙内)	4A	D16a4	24.4	20.2	—	—	図123-19・31・124-40　不明3枚の6枚付着　縁一部欠
123	20	181	11	景徳元寶	真書	第1層	4A	D16a4	23.9	23.5	1.0	1.9	縁一部欠
123	21	181	12	祥符元寶	真書	第１層	4A	C16j3	24.1	18.5	1.4	2.5	縁一部欠
123	22	181	14	祥符通寶	真書	炭盛土	4A	C16j4・D16a4	24.9	19.9	1.5	4.0	被熱　縁に小孔　鋳損じか？
123	23			祥符元寶	真書	炭盛土	4A	D16a4	25.3	19.3	1.6	2.2	被熱
123	24	181	13	祥符元寶	真書	第1層	4A	C16j3	24.1	19.9	1.2	1.1	
123	25	181	16	天禧通寶	真書	263号墓(壙内)	4A	C16i4	24.9	20.5	1.2	3.3	図123-23・25、124-2・7・21・22の6枚付着
123	26	181	15	天禧通寶	真書	第1層	4A	D16b3	23.5	18.3	1.4	2.0	内郭に小孔あり
123	27			天聖元寶	真書	571号墓(石上)	4A	D16a5	24.6	20.0	1.3	3.0	鋳損じか小孔あり
123	28			天聖元寶	真書	炭盛土	4A	D16a5	24.9	21.0	1.3	2.8	被熱
123	29	181	17	天聖元寶	真書	炭盛土	4A	C16j4	24.5	21.2	1.4	2.2	縁一部欠
123	30			天聖元寶	真書	339号墓(石上)	4A	C16j4	24.5	21.3	1.2	1.7	10%欠け
123	31			天聖元寶	真書	555号墓(壙内)	4A	D16a4	23.8	20.4	1.1	2.6	図123-19・31・124-40　不明3枚の6枚付着
123	32			天聖元寶	真書	第2層	4A	C16i4	23.7	20.7	1.1	1.6	縁、左下欠け　裏面は平坦
123	33			天聖元寶	真書	炭盛土	4A	D16a4	—	—	1.3	—	被熱　約1/2残存
123	34	181	18	天聖元寶	篆書	炭盛土	4A	D16a4	24.8	20.8	1.1	2.4	被熱
123	35			天聖元寶	篆書	炭盛土	4A	C16i5	24.9	20.2	1.2	2.3	
123	36			天聖元寶	篆書	炭盛土	4A	C16j4・D16a4	23.8	19.8	1.0	2.1	被熱　裏面は平坦
123	37	181	19	明道元寶	真書	第１層	4A	C16j3	25.3	20.9	1.2	2.1	裏面は平坦　器面は摩滅によるためか滑らか
123	38			皇宋通寶	真書	炭盛土	4A	D16a4	25.5	20.6	1.6	3.0	被熱
123	39			皇宋通寶	真書	炭盛土	4A	D16a4	25.5	20.6	1.3	2.6	被熱
123	40			皇宋通寶	真書	炭盛土	4A	C16j4・D16a4	24.9	20.9	1.1	2.4	図123-12・40の2枚付着　被熱　裏面は平坦
123	41			皇宋通寶	真書	398号墓(石上)	4A	C16j4	—	—	—	—	図123-41・42、不明の3枚付着　縁一部欠
123	42			皇宋通寶	真書	398号墓(石上)	4A	C16j4	23.3	18.4	—	—	図123-41・42、不明の3枚付着
123	43	181	21	皇宋通寶	真書	第１層	4A	D16a1	24.2	19.7	1.2	2.3	縁に欠け
123	44	181	20	皇宋通寶	真書	炭盛土	4A	D16a5	23.9	20.0	1.1	2.4	被熱　裏面は平坦
123	45			皇宋通寶	篆書	第2層	4A	C16i5	23.7	20.2	1.3	1.7	縁一部欠
123	46			皇宋通寶	真書	4号墳石室	4A	"D16b2,3"	—	—	1.2	0.6	約3/4残存　裏面は平坦
123	47	181	23	皇宋通寶	篆書	第１層	4A	D16a4	24.3	20.4	0.9	2.2	
123	48			皇宋通寶	篆書	第2層	4A		24.6	21.6	1.1	1.4	裏面は平坦　器面は摩滅のためか滑らか
123	49			皇宋通寶	篆書	炭盛土	4A	C16j4・D16a4	24.0	20.0	—	—	図123-49・61の2枚付着　被熱
123	50			皇宋通寶	篆書	炭盛土	4A	D16a4	25.0	18.3	1.2	2.3	被熱　鋳不足あり
123	51	181	22	皇宋通寶	篆書	571号墓(石上)	4A	D16a5	24.0	20.1	1.3	2.9	
123	52			皇宋通寶	篆書	炭盛土	4A	C16j4	24.9	21.5	1.2	2.7	被熱　裏面は平坦
123	53			皇宋通寶	篆書	火葬場2	4A	C16j5	24.7	20.9	1.0	2.6	被熱　内郭に凹みあり　器面は摩滅によるためか滑らか
123	54	181	25	嘉祐通寶	真書	263号墓(壙内)	4A	C16i4	24.2	20.1	0.9	2.9	図123-23・25、124-2・7・21・22の6枚付着　裏面は平坦
123	55			嘉祐通寶	真書	炭盛土	4A	D16a4	24.5	20.3	1.3	2.2	被熱
123	56	181	26	嘉祐通寶	篆書	炭盛土	4A	C16j4	25.2	19.6	1.0	1.3	裏面は平坦
123	57	181	29	治平元寶	篆書	炭盛土	4A	D16a4	24.3	19.1	1.3	3.5	被熱
123	58	181	27	治平元寶	真書	炭盛土	4A	D16a4	24.3	19.4	1.3	2.4	図123-5・58・65、124-31の4枚付着　被熱
123	59	181	28	治平元寶	真書	炭盛土	4A	D16a4	24.5	19.2	1.2	1.6	被熱　ひびあり
123	60	181	30	治平通寶	真書	火葬場4	4A	D16a5	24.6	19.6	1.1	2.8	被熱
123	61			熙寧元寶	真書	炭盛土	4A	C16j4, D16j4	24.3	20.3	—	—	図123-49・61の2枚付着　被熱
123	62			熙寧元寶	真書	炭盛土	4A	D16a5	23.9	19.9	1.2	3.2	被熱
123	63	181	31	熙寧元寶	真書	炭盛土	4A	D16a5	23.6	19.0	1.5	3.0	被熱
123	64			熙寧元寶	真書	炭盛土	4A	D16a4	24.8	19.4	1.6	2.5	被熱
123	65			熙寧元寶	真書	炭盛土	4A	D16a4	24.5	20.4	1.2	3.9	図123-5・58・65、124-31の4枚付着　被熱
123	66	181	33	熙寧元寶	篆書	炭盛土	4A	D16a5	23.6	20.2	1.3	2.9	
123	67	181	32	熙寧元寶	篆書	第1層	4A	C16j3	24.2	19.6	1.2	1.7	
123	68	181	34	熙寧元寶	篆書	炭盛土	4A	C16j5	24.1	19.6	1.1	1.9	被熱　軽量で薄い
123	69	181	35	熙寧元寶	篆書	第1層	4A	"C16j5,D16a5"	23.7	19.2	1.2	2.2	裏面は平坦
123	70			元豊通寶	行書	第1層	4A	D16b5	—	—	1.1	—	被熱
124	1			元豊通寶	行書	600号墓(壙内)	4A	D16b5	—	—	—	—	図124-1、他5枚の付着　藁状のものによるさし銭の状況
124	2	181	41	元豊通寶	行書	263号墓(壙内)	4A	C16i4	24.1	18.4	1.2	2.8	図123-23・25、124-2・7・21・22の6枚付着
124	3			元豊通寶	行書	炭盛土	4A	C16j4	23.6	18.6	1.2	1.2	
124	4			元豊通寶	行書	炭盛土	4A	D16a4	24.4	20.9	1.4	2.5	被熱
124	5	181	42	元豊通寶	行書	炭盛土	4A	C16i5	24.6	19.2	1.2	2.7	被熱　裏面は平坦

付表151　中近世墓群出土銭貨一覧表（２）

図番号		写真番号		銭貨名	書体	出土遺構・層位	地区		外径	内径	厚さ	重量	備考
124	6			元豊通寶	行書	第1層	4A	D16b5	24.8	18.3	1.1	2.0	
124	7			元豊通寶	篆書	263号墓(壙内)	4A	C16i4	23.6	19.9	1.2	1.9	図123-23・25、124-2・7・21・22の6枚付着
124	8			元豊通寶	篆書	500号墓(石上)	4A	D16a5	24.5	19.2	1.4	2.4	
124	9			元豊通寶	篆書	火葬場4	4A	D16a5	24.9	20.2	1.3	3.1	被熱　裏面は平坦
124	10			元豊通寶	篆書	炭盛土	4A	D16a4	25.0	18.6	1.1	2.7	被熱　裏面が平坦
124	11	181	43	元豊通寶	篆書	火葬場6	4A	D16a5	24.7	19.1	1.2	1.9	器面は摩滅のため滑らか
124	12	181	45	元豊通寶	篆書	532号墓(壙上)	4A	D16a2	24.4	18.3	1.0	2.1	図124-12・23・65、不明3枚の6枚付着　縁一部欠
124	13			元豊通寶	篆書	炭盛土	4A	D16a5	23.3	18.8	1.0	2.3	軽量で薄い
124	14			元祐通寶	行書	炭盛土	4A	C16j4	24.8	20.3	1.2	2.4	被熱
124	15			元祐通寶	行書	炭盛土			24.6	20.8	1.6	2.9	被熱
124	16			元祐通寶	行書	火葬場4	4A	D16a5	24.5	20.5	1.1	2.2	被熱
124	17			元祐通寶	行書	404号墓(石上)	4A	D16a3	24.4	20.2	1.5	1.8	
124	18			元祐通寶	行書	火葬場4	4A	D16a5	24.3	18.5	1.2	2.0	被熱
124	19			元祐通寶	行書	火葬場７	4A	D16b5	24.3	19.0	1.4	1.9	
124	20			元祐通寶	行書	炭盛土	4A	C16j4、D16j4	24.1	19.0	1.1	1.4	図124-20・37の2枚付着
124	21	181	36	元祐通寶	行書	263号墓(壙内)	4A	C16i4	24.0	20.1	1.2	3.2	図123-23・25、124-2・7・21・22の6枚付着。被熱の可能性？
124	22	181	37	元祐通寶	行書	263号墓(壙内)	4A	C16i4	23.9	20.5	1.3	2.4	図123-23・25、124-2・7・21・22の6枚付着　縁一部欠
124	23			元祐通寶	行書	532号墓(壙上)	4A	D16a2	23.9	18.3	—	—	図124-12・23・65、不明3枚の6枚付着
124	24			元祐通寶	行書	炭盛土	4A	D16a5	22.7	19.1	1.3	2.2	被熱
124	25			元祐通寶	篆書	炭盛土	4A	D16a4	25.5	20.4	1.4	2.8	被熱
124	26	181	39	元祐通寶	篆書	火葬場6	4A	D16a5	24.4	19.7	1.5	2.4	被熱　裏面は平坦
124	27	181	38	元祐通寶	篆書	第1層	4A	C16j3	24.4	20.3	1.4	1.8	縁の一部に欠けもしくは加刀
124	28	181	40	元祐通寶	篆書	第1層	4A	D16b5	24.3	18.5	1.0	2.0	被熱
124	29			元祐通寶	篆書	炭盛土	4A		24.2	19.8	1.3	2.4	裏面の内郭にはみ出るラインあり
124	30			元祐通寶	篆書	581号墓(壙内)	4A	D16b4	22.6	1.8	—	—	図124-30、不明の2枚付着　縁一部欠
124	31			紹聖元寶	行書	炭盛土	4A	D16a4	24.6	18.6	0.8	1.9	図123-5・58・65、124-31の4枚付着　被熱　軽量で薄い
124	32			紹聖元寶	行書	炭盛土	4A	C16j4	24.3	19.5	1.3	2.1	被熱
124	33	181	46	紹聖元寶	行書	第1層	4A	D16b5	24.1	18.6	1.4	3.0	
124	34			紹聖元寶	行書	第１層	4A	D16a1	24.0	18.8	1.2	2.0	縁に欠け
124	35	181	47	紹聖元寶	篆書	火葬場4	4A	D16a5	23.9	19.2	1.2	2.6	被熱　器面は摩滅のため滑らか
124	36	181	48	聖宋元寶	行書	546号墓(壙内)	4A	D16a3	23.8	21.3	1.3	1.5	図124-36・54の2枚付着　縁一部欠
124	37	181	50	聖宋元寶	篆書	炭盛土	4A	C16j4・D16a4	24.9	19.9	1.0	1.4	図124-20・37の2枚付着
124	38			聖宋元寶	篆書	第１層	4A	C16j3	24.0	18.8	1.4	1.9	裏面の凹凸激しい　一部欠けあり
124	39	181	49	聖宋元寶	篆書	第1層	4A	C16j3	23.8	19.8	1.4	2.1	縁一部欠
124	40			大観通寶	真書	555号墓(壙内)	4A	D16a4	24.3	22.2	1.1	1.1	図123-19・31・124-40、不明3枚の6枚付着　3/4残存
124	41	181	51	大観通寶	真書	炭盛土	4A		24.0	20.6	1.4	3.1	被熱
124	42	181	52	政和通寶	分楷	火葬場3	4A	D16a5	24.6	20.8	1.3	2.2	被熱　縁に欠け
124	43	181	53	政和通寶	篆書	492号墓(石上)	4A	D16a4	24.5	19.7	1.5	2.3	被熱　縁に欠け
124	44	181	54	政和通寶	篆書	第1層	4A	D16b5	24.5	21.6	1.2	2.2	裏面は平坦
124	45	181	55	紹熙元寶	真書	505号墓(石上)	4A	D16a5	23.9	20.2	1.4	2.6	背に「三」 縁にひびが巡る。縁一部欠
124	46	181	56	洪武通寶	真書	第1層	4A	C16j4	23.6	18.3	1.6	2.4	背に「一銭」 縁に欠け.
124	47			永楽通寶	真書	炭盛土	4A	D16a4	25.5	21.2	1.5	3.4	被熱　縁に欠けあり
124	48			永楽通寶	真書	炭盛土	4A	D16a4	25.1	20.9	1.2	2.6	被熱
124	49			永楽通寶	真書	炭盛土	4A	D16a5	24.9	20.9	1.7	2.8	被熱
124	50	181	57	永楽通寶	真書	炭盛土	4A	D16a4	24.8	21.7	1.3	1.9	被熱　小孔あり　鋳不足かは不明
124	51			永楽通寶	真書	第2層	4A		24.8	20.7	1.6	2.4	縁一部欠
124	52			永楽通寶	真書	火葬場6	4A	D16a5	24.7	20.9	1.4	1.6	被熱
124	53	181	59	永楽通寶	真書	炭盛土	4A	D16a4	24.7	21.0	1.5	2.5	被熱
124	54	181	58	永楽通寶	真書	546号墓(壙内)	4A	D16b3	24.6	20.8	1.2	2.2	図124-36・54の2枚付着　縁一部欠
124	55			永楽通寶	真書	第1層	4A	C16j3	24.5	21.2	1.5	2.9	
124	56	181	24	永楽通寶	真書	第1層	4A	D16b5	24.2	21.1	1.4	1.8	被熱
124	57			永楽通寶	真書	炭盛土	4A	C16j4・D16a4	—	—	1.4	2.6	被熱　右上欠け
124	58			永楽通寶	真書	313号墓(石上)	4A	C16j2	—	—	1.3	0.5	1/2残存
124	59			永楽通寶	真書	4号墳石室	4A	D16b2,3	—	—	1.4	0.7	1/2残存
124	60	181	60	朝鮮通寶	真書	炭盛土	4A	D16a4	24.0	20.1	1.4	2.9	被熱
124	61	181	61	寛永通寶	古寛永	第1層	4A	D16b1	24.7	20.0	1.1	2.8	
124	62	181	62	寛永通寶	新寛永	9号墓（石上）	3A	C16h2	23.1	19.1	1.1	2.2	
124	63			□□元寶	篆書	3号墳石室	4A	D16c4	—	—	1.2	0.6	1/2残存
124	64			崇寧通寶？	真書	第2層	4A	C16j4、D16a4	—	—	2.6	1.2	1/3残存
124	65			□□通寶	行書	532号墓(壙上)	4A	D16a2	—	—	1.0	1.4	図124-12・23・65、他3枚の6枚付着　1/2残存
124	66			元□通寶	行書	581号墓(壙内)	4A	D16b4	24.2	19.8	1.3	1.9	図123-6・66の2枚付着　縁一部欠
124	67			鉄銭		第1層	4A	C16j4	24.6	—	1.7	3.0	寛永鉄銭の可能性？
				不明		398号墓(石上)	4A	C16j4	—	—	—	—	図123-41・42、他の3枚付着
				咸平元寶	真書	532号墓(壙上)	4A	D16a2	24.0	19.2	1.2	2.7	図124-12・23・65、他3枚の6枚付着
				祥符元寶	真書	532号墓(壙上)	4A	D16a2	24.4	19.6	1.4	3.0	図124-12・23・65、他3枚の6枚付着
				元祐通寶	篆書	532号墓(壙上)	4A	D16a2	23.0	18.2	1.5	2.6	図124-12・23・65、他3枚の6枚付着
				元豊通寶	行書	555号墓(壙内)	4A	D16a4	24.5	20.5	1.1	2.7	図123-19・31・124-40、他3枚の6枚付着
				元豊通寶	篆書	555号墓(壙内)	4A	D16a4	24.4	18.6	1.2	2.8	図123-19・31・124-40、他3枚の6枚付着
				咸平元寶	真書	555号墓(壙内)	4A	D16a4	24.1	19.0	1.2	—	図123-19・31・124-40、他3枚の6枚付着
				洪武通寶	真書	581号墓(壙内)	4A	D16b4	23.1	18.3	1.5	—	図124-30、他の2枚付着
				元祐通寶	篆書	600号墓(壙内)	4A	D16b5	24.9	19.3	1.1	2.7	図124-1、他5枚の付着　藁状のものによるさし銭の状況
				治平元寶	真書	600号墓(壙内)	4A	D16b5	24.8	19.3	1.3	3.3	図124-1、他5枚の付着　藁状のものによるさし銭の状況
				元豊通寶	行書	600号墓(壙内)	4A	D16b5	23.7	17.9	1.3	3.0	図124-1、他5枚の付着　藁状のものによるさし銭の状況
				嘉祐通寶	真書	600号墓(壙内)	4A	D16b5	24.5	19.9	1.1	2.8	図124-1、他5枚の付着　藁状のものによるさし銭の状況
				熙寧元寶	篆書	600号墓(壙内)	4A	D16b5	23.8	20.0	1.4	1.8	図124-1、他5枚の付着　藁状のものによるさし銭の状況

付表152　空風輪一覧表

図番号	写真番号	遺構名	分類	a	b	c	d	e	f	g	h	石材	g/b
127-1	198-9	231号墓　石組	ⅢB	15.4	12.6	11.0	8.3	6.2	1.0	9.0	3.7	斑状	0.71
127-2	198-10	1層	ⅢB	16.6	13.6	12.4	9.6	6.0	1.1	10.4	4.5	粗粒	0.76
127-3	198-11	66号墓　石組	ⅢA	16.6	12.7	10.9	7.9	7.5	1.2	8.8	4.5	粗粒	0.69
127-4	198-12	242号墓　石組	ⅢA	18.4	13.9	12.9	10.4	8.0	0.8	10.5	4.4	斑状	0.76
127-5	198-13	366号墓　石組	ⅢA	18.6	13.5	12.7	10.6	7.0	1.0	9.0	3.8	斑状	0.67
127-6	199-1	1層	ⅢB	20.1	14.4	13.4	10.9	8.0	1.2	10.9	5.0	粗粒	0.76
127-7	199-2	1層	ⅢB	20.1	14.6	13.4	11.7	7.4	0.9	12.0	4.6	粗粒	0.82
127-8	199-3	57号墓　石組	ⅢA	21.5	14.1	14.2	11.7	8.0	1.5	10.1	6.1	粗粒	0.72
127-9	199-4	114号墓　石組	ⅡB	21.0	15.4	13.8	11.2	8.5	1.4	10.7	5.8	粗粒	0.38
127-10	199-5	第1層	ⅡA	20.6	14.4	12.9	10.8	8.0	1.9	8.9	5.3	斑状	0.62
127-11	199-6	366号墓　石組	ⅡA	21.6	15.2	15.0	12.4	7.7	1.6	9.6	5.1	斑状	0.63
127-12	199-15	第1層	ⅡB	21.1	12.1	12.2	10.7	7.2	2.2	8.2	5.0	粗粒	0.67
127-13	199-7	527号墓　石組	ⅡA	21.7	16.6	14.4	10.8	9.5	1.4	9.7	6.3	斑状	0.58
127-14	199-8	炭盛土	ⅡB	21.4	15.8	14.1	11.3	9.2	0.8	9.9	4.0	斑状	0.63
127-15	199-9	200号墓　石組	Ⅰ	21.8	16.0	14.1	12.1	8.2	1.5	9.4	5.5	斑状	0.59
127-16	199-10	第1層	ⅡA	22.6	16.6	14.8	11.7	9.5	1.4	9.6	6.2	斑状	0.58
127-17	199-11	25号墓　石組	ⅡB	22.6	16.2	13.9	11.9	9.0	1.0	9.9	6.5	斑状	0.61
127-18	199-12	第1層	ⅡB	23.2	16.2	14.9	13.3	8.5	1.3	10.9	5.0	粗粒	0.67
127-19	199-13	第1層	ⅡA	24.8	16.9	15.7	14.6	9.0	1.2	10.4	4.9	粗粒	0.61
127-20	199-14	163号墓　石組	Ⅰ	24.8	17.6	15.7	13.4	10.0	1.5	11.0	4.5	細粒	0.63
127-21	199-16	第1層	Ⅳ	25.7	15.2	15.4	14.9	9.2	1.7	11.5	6.3	粗粒	0.76
127-22	200-1	第1層	ⅡA	26.0	19.1	17.9	15.7	10.4	1.0	12.3	6.0	粗粒	0.64
127-23	200-2	32号墓　石組	ⅡB	26.3	18.7	17.0	14.2	10.4	1.8	13.0	6.1	斑状	0.69
127-24	200-3	527号墓	Ⅰ	27.7	18.8	17.7	16.2	10.2	1.2	11.3	6.0	斑状	0.60
127-25	198-5	火葬場3				12.9	10.7					粗粒	
127-26	198-6	341号墓　石組				13.7	12.2					粗粒	
127-27	198-8	390号墓　石組				12.8	9.3					粗粒	
127-28	198-7	第1層		9.3	14.2			8.1				粗粒	
128-1	202-1	406号墓壙内		27.2	11.0	13.7	23.5		0.5	8.0	5.9	斑状	0.73

付表153　火輪一覧表

図版番号	写真番号	遺構名	高さ・幅分類	反り分類	四隅反り分類	ほぞ	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	石材
128-2	200-4	第1層																斑状
128-3	200-5	火葬場3坑内																斑状
128-4	200-6	火葬場5坑内	Ⅰ	B	1	1	10.7	18.6	17.9	5.1	2.6	0.8	4.8	1.5	5.7	0.9	9.2	粗粒
128-5	200-7	404号墓石組	Ⅱ	B	1	1	11.6	19.0	18.0	5.2	3.1	1.2	4.5	1.6	5.1	1.4	8.6	粗粒
128-6	200-8	232号墓石組	Ⅲ	B	1	1	13.7	18.6	19.0	6.7	4.0	1.0	5.3	1.6	5.9	1.2	9.4	粗粒
128-7	200-9	火葬場３坑内	Ⅰ	B	1	1	11.3	(19.6)	19.6	(5.6)	3.4	0.0	5.0	1.5	4.6	0.8	(7.3)	斑状
128-8	200-10	第1層	Ⅲ	B	1	1	13.7	19.2	19.2	7.1	4.4	1.4	5.5	1.2	6.8	1.0	9.0	粗粒
128-9	200-11	389号墓壙内		A	1	1	10.5	20.1	19.6	(6.4)	4.0	0.0	4.5	1.5	5.7	1.0	9.2	粗粒
128-10	200-12	200号墓壙内	Ⅱ	B	2	1	13.1	21.0	20.5	7.1	4.2	1.0	4.3	1.9	4.7	1.1	9.2	斑状
128-11	200-13	第1層	Ⅲ	C	1	1	14.4	21.6	21.0	6.9	4.2	1.5	5.0	2.7	6.3	1.2	9.1	粗粒
128-12	200-14	200号墓壙内	Ⅱ	B	1	1	13.7	21.3	21.0	6.4	3.4	1.5	4.5	1.0	5.3	1.1	9.8	斑状
128-13	200-15	499号墓石組	Ⅰ	B	1	1	10.9	(20.2)	19.5	(5.1)	3.4	1.3	4.5	0.9	5.4	1.1	9.0	粗粒
128-14	200-16	348号墓石組	Ⅲ	B	1	1	16.3	23.1	22.2	9.1	6.3	2.3	5.8	2.3			9.7	粗粒
128-15	200-17	火葬場1棺台	Ⅱ	B	1	1	13.7	(22.0)	21.3	(6.5)	4.0	0.9	5.7	2.4	5.1	0.9	(10.0)	斑状
128-16	201-1	火葬場1棺台	Ⅲ	C	1	1	15.2	22.7	21.9	(7.0)	5.8	1.7	5.3	2.4	7.2	1.0	11.0	粗粒
128-17	201-2	590号墓石組	Ⅲ	B	1	1	17.2	23.7	22.0	8.3	5.4	2.2	5.1	1.2	5.7	1.0	10.4	粗粒
128-18	201-3	256号墓石組	Ⅰ	B	1	1	13.1	22.8	22.6	6.3	4.0	1.5	4.2	1.0	5.8	1.1	9.4	粗粒
128-19	201-4	404号墓石組	Ⅰ	B	1	2	13.6	23.5	22.6	7.4	5.1	1.7	5.3	1.6			9.5	斑状
128-20	201-5	374号墓石組	Ⅲ	B	1	1	18.1	26.0	23.6	(8.9)	5.8	1.5	6.3	2.3	5.4	1.1	9.4	粗粒
128-21	201-6	第1層	Ⅰ	A	1	2	14.4	25.6	23.6	6.8	5.6	0.3	5.3	1.7			7.9	斑状
128-22	201-7	第1層	Ⅱ	B	1	1	15.2	24.9	24.1	8.9	5.2	1.6	6.5	1.8	5.6	0.8	10.8	粗粒
128-23	201-8	232号墓石組	Ⅱ	B	1	1	16.0	25.4	24.4	8.9	6.0	1.3	5.9	2.0	5.1	1.1	10.0	粗粒
128-24	201-9	第1層	Ⅱ	B	1	1	15.0	25.0	23.8	8.3	4.9	1.3	5.6	1.8	6.2	1.3	10.0	粗粒
128-25	201-10	火葬場4坑内	Ⅰ	B	1	1	13.6	25.3	24.1	(7.9)	6.0	1.2	5.6	2.1	6.1	1.1	9.7	粗粒
128-26	201-11	390号墓壙内	Ⅱ	B	1	2	15.8	25.2	24.1	8.0	4.7	1.3	8.5	1.7			8.8	粗粒
128-27	201-12	91号墓壙内	Ⅲ	A	1	2	17.6	25.2	24.9	7.4	5.0	0.8	5.3	1.6			9.7	斑状
128-28	201-13	200号墓石組	Ⅱ	B	1	2	16.4	25.1	25.8	7.2	4.5	1.4	6.0	2.3			10.0	斑状
128-29	201-14	404号墓石組	Ⅲ	B	2	2	19.2	26.4	25.2	9.5	5.7	1.6	6.6	1.9			10.3	粗粒
128-30	201-15	91号墓石組	Ⅱ	A	1	2	17.6	27.7	26.6	8.7	5.0	0.4	5.9	1.7			10.3	斑状
128-31	201-16	第1層	Ⅱ	B	1	2	16.3	26.4	25.3	9.0	5.2	1.4	6.9	1.5			10.4	粗粒
128-32	201-17	第1層	Ⅲ	B	1	2	19.5	29.4	28.7	9.9	5.6	1.4	6.6	1.8			12.8	斑状
128-33	201-18	526号墓石組	Ⅲ	B	1	2	19.9	29.3	28.7	9.7	6.0	1.0	6.5	2.0	1.7			斑状
128-34	202-4	200号墓石組	Ⅲ	B	2	2	20.3	30.1	29.0	11.9	6.5	0.4	6.9	2.9			11.9	斑状

付表154　水輪一覧

図版番号	写真番号	遺構名	扁平率	肩の張り	ほぞ	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	石材
129-1	202-5	第1層	0.73	A	a	14.8	20.2	9.7	9.4	8.0	3.8	0.4	0.2	4.2	0.9	0.0	粗粒
129-2	202-6	第1層	0.74	B	a	15.1	20.3	11.3	9.8	9.0	4.5	0.7	0.2	5.3	0.9	0.2	粗粒
129-3	202-3	545号墓石組	0.80	B	a	16.8	21.1	10.5	10.4	9.9	3.8	0.9	0.0	3.5	0.8	0.2	粗粒
129-4	202-2	第1層	0.77	B	a	16.7	21.6	11.0	10.7	9.7	4.6	0.5	0.0	4.3	0.8	0.0	粗粒
129-5	202-7	99号墓石組	0.76	B	a	16.9	22.3	10.8	11.9	10.0			0.5	6.0	1.4	0.5	粗粒
129-6	202-8	446号墓壙内	0.84	B	a	19.0	22.7	9.5	9.8	12.0	4.0	0.7	0.3	2.6	0.9	0.0	粗粒
129-7	202-9	325号墓石組	0.71	B	a	16.8	23.6	11.4	9.1	12.0	5.0	0.8	0.7	5.2	0.8	0.4	斑状
129-8	202-11	377号墓壙内	0.78	B	a	18.7	25.5	12.2	10.3	11.0	4.6	0.4	0.2	5.5	0.9	0.0	粗粒
129-9	202-10	第1層	0.73	B	a	19.6	25.1	12.4	12.6	12.0	6.5	1.1	0.6	6.4	1.3	0.5	斑状
129-10	202-12	232号墓石組	0.69	A	a	18.2	26.2	12.8	12.4	10.0	5.3	0.8	0.0	5.5	0.7	0.0	斑状
129-11	202-13	446号墓石組	0.76	A	b	20.2	26.5	13.6	13.0	10.7			0.3	6.2	1.5	0.0	粗粒
129-12	202-14	99号墓石組	0.78	A	a	19.5	26.5	14.0	13.7	10.5	5.6	0.8	0.2	5.7	1.2	0.2	斑状
129-13	202-15	232号墓石組	0.76	B	b	21.2	27.8	14.5	13.9	12.5			0.3	6.9	0.8	0.0	粗粒
129-14	203-1	270号墓壙内	0.78	A	b	24.1	31.0	17.2	16.9	13.0			0.5	5.9	1.2	0.0	斑状
129-15	203-2	200号墓壙内	0.73	A	b	23.0	31.4	16.9	15.2	12.0			0.4	6.3	1.0	0.6	斑状
129-16	203-3	98号墓石組	0.72	A	a	23.7	32.7	16.8	16.1	13.0	6.2	0.9	0.4	6.0	1.2	0.0	粗粒
129-17	203-4	539号墓石組	0.69	B	b	23.5	34.0	17.1	16.6	13.9			0.2	6.4	1.5	0.0	粗粒

付表155　地輪一覧

図番号	写真番号	遺構名	横幅分類	扁平率	a	b	b	c	d	e	石材
130-1	203-5	176号墓	I	c	17.0	21.3	21.8	11.0	6.0	1.0	粗粒
130-2	203-6	第１層	I	a	15.4	23.2	23.4	11.0	4.6	0.8	粗粒
130-3	203-7	火葬場４	I	b	12.5	24.2	24.2	6.0	5.5	1.6	粗粒
130-4	203-8	第１層	I	b	14.6	24.1	24.8	7.0	7.3	1.1	斑状
130-5	203-9	407号墓壙内	I	c	16.8	24.4	24.9	5.5	4.7	1.2	粗粒
130-6	203-10	492号墓	II	b	16.9	25.8	26.1	6.0	6.6	1.0	斑状
130-7	203-11	208号墓	II	a	17.4	25.1	25.6	11.5	5.9	1.8	粗粒
130-8	203-12	240号墓	II	a	23.8	25.4	26.4	11.5	5.2	2.2	粗粒
130-9	203-13	122号墓	II	b	17.7	26.4	26.4	9.0	5.2	0.9	斑状
130-10	203-14	148号墓	II	c	22.2	27.7	27.5	15.0	6.8	1.5	斑状
130-11	203-15	81号墓	II	a	26.5	31.0	30.5	14.0	7.5	1.6	斑状
130-12	204-1	第１層	III	b	23.6	32.7	33.7	10.5	7.6	1.0	斑状
130-13	204-2	3号墓	II	c	26.0	31.4	31.3	8.0	6.0	1.8	粗粒
130-14	204-3	第１層	II	c	28.5	31.4	31.2	20.0	6.6	1.7	斑状
130-15	204-4	293号墓	III	b	23.2	34.9	33.7	10.0	9.1	1.8	斑状
130-16	204-5	第１層	III	a	26.4	35.0	35.4	17.0	8.0	1.8	斑状
130-17	204-6	271号墓　石組	III	a	28.0	35.8	35.4	16.0	7.0	1.8	斑状
130-18	204-7	19号墓	III	a	28.6	36.0	36.1	15.0	6.6	2.6	粗粒
130-19	204-8	35号墓	III	b	28.5	37.5	37.5	10.0	9.0	3.2	斑状
130-20	204-9	33号墓	III	a	27.0	40.4	38.5	15.0	7.0	1.8	斑状

付表156　一石五輪塔一覧

図版番号	写真番号	遺構名	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	石材
131-1	205-3	第1層		9.5					7.5					粗粒
131-2	205-1	火葬場1・3坑内	55.1	10.8	10.9	13.2	13.0	14.2	8.1	4.0	7.0	7.0	29.6	粗粒
131-3	205-8	271号墓壙内	22.3	11.0	11.4	14.0			9.5	4.1	6.1			粗粒
131-4	205-2	351号墓　石組	42.0			14.6	14.1	14.7			7.8	7.3	26.3	粗粒
131-5	205-4	第1層	15.1	10.1	10.8				8.2	5.1				粗粒
131-6	205-5	第1層	16.5	10.7	10.8				9.7	5.3				粗粒
131-7	205-7	第1層	16.7	13.2	13.4				9.4	6.8				粗粒
131-8	205-9	第1層	15.2	10.5	11.5				7.6	5.1	2.5			斑状
131-9	205-10	火葬場３坑内	19.6	9.8	10.3	13.2			6.8	3.9	7.2			粗粒
131-10・15	205-12 205-6	499号墓石組 火葬場7　棺台	14.3 24.3			12.6	12.7	15.1			5.8	7.4	24.3	粗粒
131-11	205-6	火葬場３坑内			8.9	12.3	12.1			3.0	6.9	4.9		粗粒
131-12	204-10	炭盛土下層	43.5					15.9					37.0	粗粒
131-13	204-12	第1層	25.7				(11.4)	13.5				(0.6)	25.1	斑状
131-14	204-11	火葬場7棺台	33.7					15.4					33.7	粗粒
131-16	204-13	362号墓　石組	28.4				(13.7)	16.3				(2.9)	25.8	粗粒

付表157　中近世墓群出土光背型石仏一覧（1）

写真番号	遺構名	光背頂部	光背彫込面	像容	肉ケイ	腕部	袈裟	石材	特徴	a	b	c	d	l	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	断面1	断面2	断面3
183-1	496号墓　石組	Ⅰ	c	1		a	b	粗粒		31.0	19.0	22.0	18.0	4.0	15.0	7.0	8.8			5.0	10.0			9.2	2.3	11.8
183-2	184号墓	Ⅱ	c	1		a	b	斑状	顔立ち歪み有り　頭髪部境界無し	33.5	22.5	22.0	20.2	4.1	15.7	7.0	8.7			5.0	10.8			13.7	1.9	14.0
183-3	207号墓	Ⅲ	c	1	a	b	a	斑状	胸部衣文両腕部分のみ表現	31.8	23.5	22.0	21.8	4.7	15.9	7.0	9.3			5.3	10.2			10.0	1.8	10.0
183-4	497号墓　石組	Ⅱ	b	1		a	b	粗粒	左腕・右腕の一部の表面は未加工	32.0	23.0	19.5	22.0	2.8	13.6	7.0	6.8			4.5	10.5			10.0	0.9	11.0
183-5	567号墓	Ⅲ	c	1	b	b	b	斑状		33.5	20.0	19.0	15.0	3.2	13.3	6.0	7.3			5.3	8.0			12.6	1.1	12.6
183-6	362号墓　石組	Ⅲ	c	1	b	b	b	斑状	腕部分の彫りが浅い	34.0	23.0	23.0	23.0	4.0	18.5	8.2	10.4			6.5	13.6			11.7	1.6	12.5
183-7	275号墓　墳内	Ⅱ	b	1	a	b	b	斑状		34.0	21.2	24.0	20.3	4.6	19.0	7.5	11.5			4.6	10.4			11.1	1.0	14.3
183-8	206号墓	Ⅱ	b	1	b	b	b	粗粒		34.0	25.0	21.0	22.8	3.8	13.9	7.4	6.0			5.4	11.0			10.1	1.8	13.5
184-1	275号墓　墳内	Ⅲ	b	1	b	b	b	粗粒		34.9	18.8	21.0	18.8	3.4	14.0	6.5	8.3			5.3	9.2			10.4	1.3	11.3
184-2	198号墓	Ⅰ	c	1	b	c	b	斑状	定印の親指と人差し指の表現有り　台座に線刻の蓮弁	35.0	22.0	31.0	21.8	4.0	25.0	7.0	8.5			5.5	11.0		20.0	9.6	1.6	11.5
184-3	344号墓	Ⅲ	b	1	b	b	b	粗粒		35.0	23.0	22.0	22.0	3.8	18.7	8.2	10.0			6.5	12.0			9.6	2.2	10.3
184-4	242号墓　石組	Ⅱ	b	1	b	b	b	粗粒		35.0	22.4	22.0	20.0	3.4	15.4	7.0	9.0			5.2	10.8			10.5	1.4	13.2
184-5	141号墓　墳内	Ⅱ	b	1	a	a	b	粗粒		35.2	25.0	22.5	21.4	3.5	17.0	8.3	8.8			5.8	11.9			10.7	2.2	14.1
184-6	246号墓　石組	Ⅱ	b	1	b	a	b	斑状		35.5	23.5	20.5	22.4	3.4	14.4	7.6	6.7			5.4	11.4			12.2	1.0	12.9
184-7	389号墓　墳内	Ⅰ	c	1	b	b	b	斑状		35.5	19.0	22.5	15.0	6.5	15.8	7.0	8.8			5.0	10.0			8.5	1.5	10.2
184-8	569号墓	Ⅱ	b	1	b	a	a	斑状	顔部鼻のみの表現　胸部衣文右流れ	36.0	22.0	22.0	13.5	4.5	16.1	7.5	8.6			6.2	13.1			12.0	1.4	13.3
185-1	第1層	Ⅱ	b	1	b	b	b	斑状		36.0	23.3	24.0	22.0	3.2	19.0	8.7	10.3			5.5	14.0			10.6	2.0	14.3
185-2	228号墓	Ⅲ	c	1	a	a	a	粗粒	胸部衣文右流れ　右手・左手の間に切れ目有り	38.0	25.0	24.0	24.0	3.6	19.2	9.0	10.2			6.5	12.2			11.3	2.8	13.1
185-3	第1層	Ⅲ	b	1	b	b	b	粗粒	顔部の表現は鼻のみ	38.0	29.0	24.0	28.6	5.6	16.2	7.2	9.8			5.4	12.8			6.1	0.9	10.7
185-4	第1層	Ⅰ	b	1	b	b	b	粗粒		38.0	19.4	23.0	18.0	4.5	17.0	7.0	10.0			5.0	10.0			7.0	1.2	8.5
185-5	62号墓	Ⅲ	c	1	b	b	b	粗粒	左腕の外形線不鮮明	38.0	20.0	22.5	17.0	3.7	14.4	6.2	8.2			5.0	9.5			11.3	1.9	11.3
185-6	第1層	Ⅲ	c	1	b	a	b	粗粒		38.1	22.0	25.0	17.0	5.0	17.7	7.7	10.0			5.6	12.0			9.7	1.9	13.1
185-7	398号墓	Ⅱ	b	1	b	a	a	粗粒	胸部に衣文の浅い窪み有り	38.6	24.2	24.0	23.6	3.0	18.7	9.3	9.4			6.2	13.2			13.8	2.0	16.4
185-8	503号墓	Ⅰ	b	1	a	a	b	粗粒		38.8	27.9	27.0	23.0	4.8	18.0	8.0	10.4			7.0	12.1			7.7	2.2	16.5
186-1	第1層	Ⅰ	b	1	a	a	b	斑状	顔部表現は鼻のみ	39.0	25.4	23.0	22.4	4.2	16.8	8.4	9.3			7.0	11.0			10.3	1.8	12.5
186-2	404号墓　石組	Ⅱ	b	1	b	a	b	粗粒	彫りが浅い　顔の形整っていない	39.0	24.0	25.0	22.7	5.9	17.0	7.6	9.4			6.2	11.7			9.1	0.7	11.8
186-3	194号墓	Ⅱ	c	1	b	a	a	斑状	胸部衣文の表現	39.5	21.1	24.0	15.0	4.0	17.0	7.6	9.4			4.9	10.0			11.9	2.1	13.0
186-4	95号墓	Ⅱ	b	1	b	b	a	粗粒	胸部に右流れ衣文の表現	39.7	24.5	30.0	23.5	4.4	24.4	9.4	15.0			7.6	15.5			10.7	2.3	12.3
186-5	389号墓　墳内	Ⅲ	b	1	a	a	b	粗粒		40.0	24.5	26.0	20.0	3.5	17.1	7.6	9.2			4.8	11.5			11.7	1.0	13.7
186-6	25号墓	Ⅰ	c	1	a	a	b	斑状		41.0	23.5	25.0	19.4	5.6	17.5	7.5	9.0			5.5	11.4			13.1	2.2	13.0
186-7	179号墓	Ⅱ	c	1	b	a	b	斑状	左腕に未加工部分有り	41.0	19.3	27.0	17.0	4.8	19.3	9.0	9.6			6.5	10.4			13.7	3.1	15.3
186-8	504号墓	Ⅱ	b	1	b	a	b	粗粒		42.0	30.9	25.0	21.6	5.0	17.2	8.2	9.0			6.0	12.7			14.0	1.8	15.7
187-1	96号墓	Ⅰ	e	1	a	b	a	粗粒	線彫りに近い表現　胸部衣文の表現有り	43.0	25.0	29.0	19.5	6.8	20.5	8.0	12.0			5.8	11.8			4.6	1.0	9.3
187-2	500号墓	Ⅱ	c	1	a	a	b	粗粒	上半左部欠損	43.0	22.0	23.0	20.0	3.5	17.4	8.7	8.7			5.3	11.9			12.7	1.8	15.7
187-3	第1層	Ⅱ	c	1	a	b	b	斑状		44.0	22.4	24.0	20.8	6.0	15.5	7.6	8.0			5.5	9.8			12.6	2.0	12.6
187-4	500号墓	Ⅱ	e	1	b	a	b	中粒	像の周辺部を彫り窪めないので表現があまい	44.0	20.0	25.0	17.4	6.8	15.2	6.2	9.2			5.5	9.8			8.9	1.0	8.9
187-5	496号墓　石組	Ⅱ	c	1	b	a	b	斑状		45.0	19.2	28.0	17.4	11.0	15.2	7.3	7.9			6.5	9.3			7.1	1.6	8.8
187-6	275号墓　石組	Ⅲ	c	1	a	a	a	粗粒	胸部にＵ字形衣文の表現	45.5	23.0	28.0	18.4	5.0	21.0	9.0	12.0			7.0	11.8			8.5	2.2	10.0
187-7	第1層	Ⅱ	e	1	a	a	a	粗粒		45.7	29.8	30.0	26.5	7.4	20.6	9.2	11.4			7.0	15.4			9.9	1.4	10.1
187-8	183号墓	Ⅰ	a	1	b	a	b	斑状	顔部・胸部表現丁寧　胸部にＵ字形衣文有り	45.9	23.8	28.5	20.8	7.0	19.6	9.9	10.5			6.9	11.8			12.9	2.8	14.3
188-1	第1層	Ⅱ	b	1	b	a	b	斑状	両腕の脇の表現がゆるい	47.0	26.6	29.5	23.8	7.4	19.2	8.6	10.6			6.5	14.1			13.7	1.7	15.0
188-2	第1層	Ⅱ	b	1	a	a	a	粗粒	胸部にＵ字形衣文表現	47.6	23.0	30.5	20.0	6.0	20.8	9.4	11.4			6.5	14.0			9.6	2.2	11.2
188-3	218号墓	Ⅱ	c	1	a	b	a	斑状	胸部にＵ字形衣文表現　目は２線で表現	48.2	27.0	31.5	24.0	7.0	23.0	10.0	13.0			7.3	15.4			12.2	3.4	13.9
188-4	505号墓	Ⅰ	c	1	b	a	b	斑状	整った光背	49.5	29.0	26.5	26.0	7.5	17.0	7.8	9.2			6.0	12.5			13.2	2.3	14.8
188-5	213号墓	Ⅰ	d	1	a	a	a	細粒	胸部に右流れ衣文の表現　状の彫り窪め	52.5	28.8	36.0	25.3	7.0	24.9	10.5	14.4			7.5	15.4			11.8	3.1	12.8
188-6	3号墳　墳内	Ⅱ	b	2	b	a	b	斑状		33.0	27.5	27.0	25.0	5.4	17.7	8.5	9.0	3.2		6.4	13.8	19.3		15.2	3.2	17.8
188-7	200号墓　墳内	Ⅱ	d	2	b	a	b	斑状	膝下に直線ライン　厳状の彫り窪め　像容浅い	35.0	15.0	16.0	13.5	3.0	9.4	3.7	5.8	3.0		3.7	6.8	7.9		5.7	0.4	10.0
188-8	204号墓	Ⅱ	c	2	b	a	b	斑状		38.5	30.4	27.5	23.2	4.2	22.5	9.0	9.2	4.3		7.0	13.8	17.0		12.6	2.3	16.5
189-1	第１層	Ⅲ	b	2	b	a	b	斑状	台座側縁部のみ表現	39.0	27.0	27.5	25.0	6.5	23.9	9.2	10.0	4.0		6.8	14.4	18.9		16.3	3.0	17.6

付表158　中近世墓群出土光背型石仏一覧表（2）

写真番号	遺構名	光背頂部	光背彫込面	像容	肉ケイ	腕部	袈裟	石材	特徴	a	b	c	d	l	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	断面1	断面2	断面3
189-2	161号墓	I	a	2	b	a	b	斑状		42.2	27.5	29.0	26.0	5.8	22.6	8.2	10.6	4.8		6.1	13.8	20.0		10.1	2.1	11.1
189-3	505号墓	II	b	2	b	a	b	斑状	光背部の石材肥厚	51.0	29.0	36.5	25.0	7.6	25.5	9.5	11.1	4.9		6.8	14.0	20.4		19.0	2.7	25.0
189-4	第1層	II	b	3	b	a	b	粗粒	台座下部欠損	30.0	20.0	20.0	19.5	2.7	15.8	5.0	5.2	2.3	3.5	5.0	8.5	11.0	13.0	9.6	2.0	10.6
189-5	186号墓	II	c	3	b	a	b	斑状		38.0	20.5	27.0	20.5	4.0	20.8	6.1	7.7	3.7	4.0	5.0	10.0	15.7	16.5	10.3	2.6	13.5
189-6	第1層	III	b	3	b	a	b	斑状		38.5	22.0	26.0	17.0	5.0	21.5	5.5	8.0	3.5	4.7	4.7	11.2	14.0	16.0	10.7	2.0	12.4
189-7	第1層	II	b	3	b	a	b	斑状	台座下部を光背部と同様に掘り窪める	38.7	25.0	29.0	23.8	4.0	22.6	7.2	8.2	3.4	4.6	6.5	12.0	15.3	17.5	13.6	2.4	17.1
189-8	162号墓	II	b	3	b	a	b	粗粒	彫りが浅い	39.0	19.5	23.5	18.5	3.7	17.3	6.5	5.9	2.4	3.7	5.0	8.0	10.4	11.5	8.6	1.0	10.3
190-1	590号墓	II	a	3	b	a	b	斑状	台座右側は膝の境界線に合せる	39.0	24.4	27.0	23.0	3.8	21.2	6.0	7.8	3.0	4.5	5.8	11.5	13.8	17.0	11.0	2.2	15.1
190-2	391号墓	I	a	3	b	a	b	斑状	平面的な彫り	40.0	24.7	29.0	22.5	4.5	21.5	6.0	8.7	3.5	4.0	6.0	10.8	15.0	16.7	10.9	2.0	11.7
190-3	412号墓	II	b	3	b	a	b	斑状	裏面は上端の一部のみ加工	41.0	19.5	28.0	17.0	5.0	22.1	6.0	9.3	3.1	4.5	5.4	10.7	14.0	14.5	11.8	2.2	13.8
190-4	456号墓	II	b	3	b	a	b	斑状	胸部から下部の彫りが浅い	40.5	20.5	26.5	16.0	4.5	21.0	6.0	8.0	2.5	4.5	5.0	10.0	14.0	16.0	11.0	2.6	11.5
190-5	389号墓	II	b	3	b	a	b	斑状	台座両端が不鮮明	41.2	22.0	30.0	18.9	3.2	24.3	7.0	9.3	3.7	4.6	5.0	12.2	15.8	18.4	12.6	2.2	12.7
190-6	284号墓	I	b	3	b	a	b	中粒	台座部分の彫りが浅い	42.0	24.0	30.0	22.5	5.7	22.6	7.3	7.9	3.0	4.5	6.6	11.5	14.5	16.0	9.2	2.4	11.2
190-7	389号墓	II	b	3	b	a	b	斑状		42.0	25.0	30.0	22.0	4.5	24.0	7.5	9.3	3.7	3.5	6.2	13.0	17.5	19.5	11.4	3.0	15.3
190-8	第1層	II	b	3	b	a	b	斑状	像容表現は幼稚　線刻に近い表現背面周囲を彫り残し状にする	42.0	21.0	25.5	20.8	4.5	20.5	7.0	6.2	3.5	3.3	5.5	8.4	12.4	14.2	9.6	1.2	12.1
191-1	417号墓	II	c	3	b	a	a	粗粒	胸部U字形衣文の表現	43.0	26.3	34.0	24.0	2.3	26.0	7.0	10.3	3.4	6.0	5.8	13.1	18.0	21.5	14.4	2.9	17.7
191-2	第1層	II	d	3	b	a	b	斑状	光背部　状右手・左手の区別有り	43.2	25.8	30.0	25.2	5.0	22.8	7.3	10.0	3.3	4.1	6.3	12.0	16.2	17.0	9.8	2.5	14.3
191-3	389号墓	II	c	3	b	a	b	斑状	台座左側区画されていない	43.5	23.0	31.0	22.0	3.7	23.4	7.0	8.9	3.8	5.2	5.7	12.8	18.0	19.0	12.9	3.0	14.6
191-4	189号墓	I	b	3	b	a	b	斑状	頭髪部不明瞭	44.0	25.0	31.0	22.8	5.2	23.2	7.0	9.0	3.5	5.5	6.0	12.0	15.2	17.5	12.0	2.6	15.5
191-5	第1層	I	b	3	b	a	b	粗粒	光背上端部やや尖り気味	44.1	24.2	29.0	21.8	3.4	24.7	6.5	9.1	3.3	5.6	5.4	12.5	16.0	19.0	9.5	2.1	13.2
191-6	508号墓　炭盛土下層	II	b	3	b	a	b	斑状	左肩がやや上がる	45.0	24.0	31.0	22.0	4.3	25.0	7.0	8.8	3.3	5.3	6.2	12.1	18.0	19.0	9.9	2.2	15.3
191-7	第1層	II	b	3	b	a	b	粗粒	光背右上端部欠損	46.0	26.0	31.0	23.5	5.5	25.0	7.3	9.2	3.0	5.0	6.2	12.0	16.0	18.0	11.0	1.7	13.7
191-8	500号墓	I	a	3	b	a	b	斑状	台座不明瞭。光背上端部向って右側は自然面の利用	49.1	25.8	36.5	23.0	9.5	26.4	7.2	10.1	3.6	5.2	6.0	12.5	18.5	22.5	12.7	2.9	15.5
192-1	80号墓	I	a	3	b	a	a	斑状	胸部にU字形衣文の表現	51.0	29.4	40.0	21.7	5.2	25.0	7.6	9.4	2.8	5.0	6.7	12.5	15.3	19.5	8.7	3.0	12.3
192-2	404号墓　石組	I	c	3	b	a	b	粗粒	台座不明瞭ながらも表現	51.2	25.0	32.0	23.0	4.7	26.7	7.7	9.4	3.5	5.8	6.4	12.7	16.5	20.5	8.9	2.4	12.6
192-3	火葬場3	II	b	3	b	a	b	斑状	(右)	36.0	34.5	30.0	32.0	5.0	21.0	5.5	7.3	3.6	4.7	5.5	10.4	13.6	15.7	9.9	2.6	10.8
192-3	火葬場3								(左)					4.0	19.9	6.0	7.3	3.5	4.5	5.3	8.7	12.2	13.5	12.3	3.1	
192-4	484号墓　石組	I	d	3	b	a	b	斑状	(右)光背部厳状に彫りこむが、像容の彫り込みは浅い	39.9	33.3	26.0	31.2	6.5	16.3	5.2	5.6	2.5	3.5	5.1	8.5	11.0	11.7	6.3	0.8	14.7
192-4	484号墓								(左)					7.6	17.0	5.1	6.6	2.5	3.0	4.8	8.9	10.3	12.0	6.1		
192-5	368号墓　石組	II	b		b	a	b	斑状	突出度が大きい	13.0	12.5		12.5	2.5		5.3				5.0				11.5	2.6	12.5
192-6	362号墓　石組	II	c		a	a	b	粗粒		13.5	18.5		16.5	5.0						6.4				8.0	1.1	8.0
80	197号墓	II	b	1	b	a	b	斑状	調査前移転済	(31.0)	21.0	27.6	27.8	5.2	21.4	9.8	11.6			7.2	15.8			12.0	1.2	
72	214号墓	II	b		a	b	b	斑状	調査前移転済胸部にU字形衣文の表現	(30.0)	17.4	30.0	19.5	7.6	24.4	9.8	14.6			6.0	14.2			10.3	3.0	
51	343号墓	III	b	2	b	a	b	粗粒	調査前移転済	(31.0)	19.4	25.2	25.7	6.2	18.4	8.2	10.2			6.0	13.2			17.2	2.4	
78	178号墓	II	b	3	a	a	b	粗粒	調査前移転済	(36.0)					23.3	10.0	9.8	3.5		6.5	13.7	18.5		14.6	2.1	
28	第1層	I	d	3	b	a	b	斑状	調査前移転済　光背部　状に彫り込む	(32.0)	19.2	30.6	21.0	8.1	18.6	6.2	6.0	3.0	3.4	5.8	8.5	12.3	15.8	10.2	3.0	
103	第1層	II	b	2	b	a	b	粗粒	調査前移転済	(38.6)	24.2	31.0	24.0	4.3	24.0	7.4	8.5	3.1	3.9	6.0	11.7	15.6	17.6	15.3	2.5	
57	第1層	I	d	3	b	a	b	斑状	調査前移転済　光背部　状に彫り込む	(33.0)	21.0	27.5	22.3	6.7	21.1	6.0	7.1	3.2	4.8	5.2	9.3	12.5	13.3	13.0	1.3	
109	109号墓	I	a	3	b	b	b	斑状	調査前移転済	(35.0)	22.0		23.0	4.4	25.8	8.2	8.8	3.8	5.0	6.5	11.6	14.5	18.3	12.0	2.0	
158	408号墓	I	b	2		b		斑状	調査前移転済	(32.0)	21.2		23.0	4.0	25.5	8.5	11.7	5.3		6.6	12.7	16.8		12.0	2.4	
73	172号墓	II	b	3	a	a	b	斑状	調査前移転済	(35.0)	27.0	30.0	30.7	4.7	26.3	8.0	9.6	2.7	6.0					13.2	3.2	
70	74号墓	II	d	3	b	a	b	斑状	調査前移転済，(右)	(35.0)	27.7	28.4	32.6	6.3	20.5	6.0	7.5	2.7	4.3					8.5	1.6	
70		II	d	3	b	a	b		調査前移転済、(左)						21.4	6.2	8.0	3.2	4.0							
113	第1層	II	b		b			斑状	調査前移転済1/2残存	(21.4)				6.0	-16.2	8.7	-7.5			6.3	11.5			10.6	1.4	
23	458号墓	III	e		b			斑状	調査前移転済1/2残存　線刻	25.0	20.3					9.0				7.4				9.8	0.4	
79	456号墓	II	c		b	a		粗粒	調査前移転済	-27.0	20.3	23.8	21.2		17.7	9.7	8.0			6.4	11.2			11.2	1.7	

付表159　板碑形石仏一覧（1）

写真番号	遺構名	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	断面1	断面2	断面3
192-7	第1層	(22.2)	14.6		16.9	9.0					1.3		0.9			7.0				6.6				8.5	1.5	8.5
192-8	火葬場1棺台	(19.8)	17.2		18.5	8.5										3.7	6.0		2.0	3.5	7.5	10.7		10.1	1.4	12.7
192-9	第1層	(22.0)	13.0		12.5	7.0	2.0			0.2	1.0		0.8		12.0	4.5	5.0	2.5		4.0	6.6	8.0		8.5	0.6	10.3
192-10	第1層	(22.3)	13.2		12.6	8.0					1.7		0.5			5.3	5.5			3.8				8.5	1.0	9.4
193-1	火葬場5棺台	44.5	20.7	29.5	20.7	8.4					1.0		0.9		10.1	4.8	5.3			2.9	6.6			5.8	1.0	6.9
193-2	446号墓　壙内	46.2	15.7	26.0	15.7	6.8					1.0		0.8		10.5	4.9	5.6	1.9		3.3	6.3	7.0		8.7	0.6	8.6
193-3	第1層	50	21.0	28.0	20.0	6.0					1.2		2.0		11.2	5.2	7.5			4.0	9.1			11.2	1.4	12.6
193-4	第1層	37	16.0	23.0	15.3	6.5					1.0		1.0		14.6	4.5	4.0	3.0		3.0	7.0	10.5		9.8	1.0	9.8
193-5	404号墓　石組	54.5	23.7	33.0	23.7	9.8					3.1		1.5		12.6	6.2	6.4			4.4	7.5			13.6	1.6	14.6
193-6	395号墓　石組	38.5	16.2	23.0	16.0	7.0					1.4		1.0		11.0	4.5	5.8	2.0		3.4	5.2	9.0		11.4	1.3	11.3
194-1	377号墓　石組	38.5	16.9	22.0	17.0	6.8					1.3		1.0		11.0	4.5	5.5	2.3		3.1	7.7	8.8		11.1	1.1	11.1
194-2	487号墓　石組	39	12.1	20.5	14.2	7.4					1.3		1.3		12.0	5.3	3.5	3.0		3.2	5.4	8.0		8.4	1.3	11.3
194-3	457号墓　石組	40	17.0	25.5	16.5	7.9					2.4		1.4		13.5	5.5	8.0			5.0	9.2			8.6	1.7	10.2
194-4	第1層	40	14.8	22.5	15.5	7.0					1.3		1.5		10.2	4.5	5.6			3.5	6.2			10.2	1.0	10.2
194-5	第1層	41.5	18.5	23.0	17.5	7.5					1.1		1.5		11.7	5.2	3.5	3.0		3.4	5.5	8.4		11.2	0.8	12.3
194-6	389号墓　壙内	52.4	20.3	28.0	18.2	9.3					2.0		2.3		14.0	5.5	6.5	2.0		4.2	8.6	10.0		10.9	1.2	13.3
195-1	458号墓　石組	44	15.5	23.5	15.0	9.0					1.0		0.9		10.5	5.0	5.5			3.2	7.5	8.7		6.4	0.6	7.7
195-2	392号墓　石組	46	15.3	25.5	15.0	8.5					1.2		1.5		10.3	4.4	4.7	1.2		3.3	6.2	9.6		7.1	1.3	14.9
195-3	4号墳　壙内	47.3	21.0	27.0	19.8	9.1					1.5		1.7		14.9	5.6	6.5	2.8		4.0	7.5	10.4		11.6	1.5	11.8
195-4	406号墓　石組	48	23.5	32.0	24.0	8.6					3.2		1.8		13.9	5.5	6.2	2.2		4.1	8.8	10.4		10.3	1.0	10.3
195-5	第1層	48.5	19.7	26.0	18.3	8.8					1.6		2.5		12.2	5.7	6.5			4.2	7.3			12.2	1.1	10.8
195-6	484号墓　石組	51.5	19.5	25.0	18.3	7.4					0.6		1.5		10.0	4.5	5.5			2.7	6.5	8.5		8.3	0.7	8.5
196-1	404号墓　石組	54	23.8	38.5	22.0	9.6	3.6				4.2		2.6		15.9	6.2	6.9	2.8		4.2	7.4	10.6		14.2	2.2	14.2
196-2	377号墓　石組	46.6	16.7	31.5	17.1	8.2					1.9		0.6		16.0	5.0	5.3	3.5	2.2	4.0	8.5	11.0	16.0	10.5	1.1	13.0
196-3	545号墓　石組	47	15.5	27.0	14.3	8.0	2.3			0.3	1.7		0.7		14.4	4.4	5.3	2.2	2.1	3.5	7.0	7.7	11.0	12.8	1.9	14.5
196-4	第1層	右 53.5	20.3	33.0	22.0	9.3	3.5				2.5		0.5		17.4	5.5	6.3	3.5	3.8	4.5	7.3	7.5	9.0	10.2	0.6	12.4
196-4	第1層	左		33.0									0.8		17.7	5.2	5.9	4.0	4.0	4.0	7.4	9.3	10.3	11.8	1.9	
196-5	第1層	右 68.0	28.0	40.0	27.5	12.0	2.2				5.0		1.2		19.3	5.2	5.7	4.4	4.0	3.9	6.0	11.7	12.0	16.8	2.2	19.2
196-5	第1層	右		40.0									1.0		18.9	5.0	5.2	4.3	4.4	4.3	7.0	10.1	10.5	16.9	2.7	
196-6	404号墓　石組	46.5	20.2	33.0	23.8	9.0	3.0	19.8	17.0		1.5	0.6		0.9	18.7	6.2	6.1	3.1	3.3	5.2	7.7	9.2	10.7	9.5	1.7	13.4
197-1	第1層	51	20.7	34.5	21.0	10.2	3.3	20.7	16.0	0.8	2.8	0.8		0.8	19.5	6.1	5.9	3.4	4.0	6.5	7.5	10.4	12.5	12.0	1.9	12.5
197-2	第1層	52	20.3	40.0	19.8	10.3	3.2	18.4	15.9	0.8	1.2	1.3		1.5	16.3	5.1	6.3	2.0	3.1	4.6	8.4	12.3	12.9	10.4	1.0	12.0
197-3	46号墓	73	20.3	53.0	21.1	17.5	3.8	23.5	16.5		1.0	2.0	1.2	2.5	21.1	8.0	8.6	4.5		5.2	11.3	15.2		12.3	1.5	18.0
197-4	第1層	70.2	22.5	43.5	22.0	8.3	3.0	25.5	17.5	1.5	5.0	1.4		2.7	22.8	6.0	7.8	4.2	4.8	5.8	9.2	13.0	14.8	14.3	2.8	16.8
197-5	第1層	(39.5)	23.0		23.9												6.7	2.0			9.6	12.5				11.1
197-6	391号墓	(36.8)	24.0		22.0												-8.0	3.5			10.5	15.3				11.9
198-1	第1層	(23)	18.0		18.0	8.3	3.0			0.2	1.2		0.5		10.5	4.0	4.5	2.0		3.2	6.1	7.5	7.8	7.7	0.8	8.2
198-2	438号墓　石組	(22.5)	19.0		19.0	12.0	2.9			0.6	2.7	1.0		2.0		6.0				5.0				10.2	1.7	10.8
198-3	第1層	右 47.1	33.2		32.0	18.7	4.5			0.8	1.6		6.7		18.2	5.2	6.0	8.5		3.0	7.0	6.8		9.4	1.0	14.0
198-3	第1層	左											6.9		19.4	5.0	6.4	8.0		3.2	6.8	6.7		12.4	0.8	
198-4	270号墓　石組	右 44.0	27.2	41.0	28.3	8.8	2.3	19.3	24.5	0.9	1.1	0.8		0.8	18.0	4.9	6.3	2.9	2.8	4.0	7.7	10.9	11.5	13.5	1.8	14.1
198-4	270号墓　石組	左												0.8	17.8	5.5	6.1	2.9	2.8	4.9	7.2	11.2	11.5	12.0	1.3	
8	487号墓	26	16.5	22.5	17.0	7.0							1.0		9.6	4.8	4.8			4.3	8.3			11.7	1.4	
125	第1層	24.2	15.8	21.2	16.2	7.9				1.2			0.7		10.8	5.9	4.9			4.1	9.0			7.2	0.7	
112	第1層	29.5	18.4	18.4	19.4	7.0					1.4		0.8		9.1	4.2	4.9			3.7	7.2			11.2	0.6	
114	第1層	-38	20.8	26.7	22.3	9.0					1.0		1.2		17.5	6.2	11.3			5.2	10.5	13.2		12.5	0.5	
146	第1層	32	13.0	20.8	15.7	9.4	2.7				0.2	0.3			12.0	5.0	5.2	1.8						15.3	0.8	
155	第1層	35	19.8	28.2	21.4	6.5				1.0			1.2		17.6	6.2	11.4			5.2	10.4	14.5		10.2	0.7	
74	第1層	35.5	15.8	21.8	16.8	8.2	3.5			0.2		0.3	1.4		13.1	5.2	5.4	2.5		4.0	7.5	10.0		14.2	1.2	
7	484号墓	27	21.0	24.6	21.2	8.5	2.5				0.2	0.3	2.0		17.5	5.6	6.2	2.8	2.7	5.2	7.8	9.6	10.2	12.0	0.8	
66	第1層	36	19.0	30.4	23.0	9.0	3.2			0.3		1.2	1.3		15.1	5.0	7.2	2.9						11.9	1.2	
1	第1層	27	19.0		18.5				15.0			15.0			14.3	7.2	3.8	3.3			9.3	11.3	13.0	12.0	1.7	
110	第1層	46	25.0		24.5	16.5	3.3	20.0	18.0		0.7	0.5	4.3		15.9	4.3	5.1	3.0	3.5					14.2	1.4	
28	第1層	32	27.2																					11.0		

付表160　板碑形石仏一覧（2）

写真 番号	遺構名	額部有無	額部断面	掘込面	像容表現	腕表現	石材	特徴／備考
192-7	第1層	II		a			斑状	屋根部先端に向って後退
192-8	火葬場1 棺台			a	3		粗粒	左腕に衣文の垂れあり
192-9	第1層	I	b	a	3		斑状	左腕に衣文の垂れあり
192-10	第1層	II		a			斑状	
193-1	火葬場5 棺台	II		a	1	a	斑状	彫りが浅い
193-2	446号墓　壙内	II		a	1	b	粗粒	胸部に衣を表現する窪みあり
193-3	第1層	II		a	2	b	粗粒	屋根先端部前面に、せり出す
193-4	第1層	II		a	2	a	粗粒	胸部に衣を表現する窪みあり
193-5	404号墓　石組	II		a	1	a	粗粒	額部前面が湾曲
193-6	395号墓　石組	II		a	1	a	粗粒	彫りが浅い
194-1	377号墓　石組	II		a	3	a	粗粒	額部前面、像背面が湾曲
194-2	487号墓　石組	II		a	1	b	粗粒	屋根先端部前面に、せり出す
194-3	457号墓　石組	II		a	1	a	粗粒	
194-4	第1層	II		a	1	a	粗粒	
194-5	第1層	II		a	1	a	粗粒	彫りが浅い
194-6	389号墓　壙内	II		a	3	a	粗粒	額部前面、像背面が湾曲
195-1	458号墓　石組	II		a	1	a	粗粒	彫りが浅い
195-2	392号墓　石組	II		a	2	a	斑状	額部自然面使用、左腕に衣文の垂れあり
195-3	4号墳　墓壙内	II		a	3	a	粗粒	
195-4	406号墓　石組	II		a	3	a	粗粒	額部前面が湾曲
195-5	第1層	II		a	1	a	粗粒	肘部分に背面の下面ラインあり
195-6	484号墓　石組	II		a	1	b	粗粒	額部の突出が低い
196-1	404号墓　石組	II		a	3	b	粗粒	額部、顔部の突出が大きい
196-2	377号墓　石組	II		a	4	a	斑状	台座の上面、下面を直線にする。板部に両側面は自然面を使用
196-3	545号墓　石組	I	b	a	4	a	斑状	額部先端に反りなし　台座下面を直線とする
196-4	第1層	I	a	b	4	a	粗粒	左腕に衣文の垂れあり
196-4	第1層	I	a	b	4	a	粗粒	左腕に衣文の垂れあり
196-5	第1層	I	a	a	4	a	斑状	額部の突出が大きい　左腕に衣文の垂れあり
196-5	第1層	I	a	a	4	a		額部の突出が大きい　左腕に衣文の垂れあり
196-6	404号墓　石組	I	b	b	4	a	粗粒	左腕に衣文の垂れあり
197-1	第1層	I	b	b	4	a	斑状	左腕に衣文の垂れあり　像容表現が幼稚
197-2	第1層	I	a	b	4	a	斑状	左腕に衣文の垂れあり　整ったガン
197-3	46号墓	I	ac	b	4	a	斑状	左腕に衣文の垂れあり　整ったガン
197-4	第1層	I	a	b	4	a	斑状	屋根先端部を平坦にする　左腕に衣文の垂れあり
197-5	第1層			a	2	a	粗粒	彫りが浅い
197-6	391号墓			a	3	a	細粒	彫りが浅い
198-1	第1層	I	b	a	4	a	斑状	右腕、左腕の両腕に衣文の垂れあり
198-2	438号墓　石組	I	a	b			粗粒	
198-3	第1層	I	b	a	4	a	粗粒	地蔵菩薩立像　施無　与願印
198-3	第1層	I	b	a	4	a	粗粒	地蔵菩薩立像　施無　与願印
198-4	270号墓　石組	I	b	b			斑状	左腕に衣文の垂れあり
198-4	270号墓　石組	I	b	b			斑状	左腕に衣文の垂れあり
8	487号墓	II		a			粗粒	馬場共同墓地移転
125	第1層	II		a			粗粒	馬場共同墓地移転
112	第1層	II		a			粗粒	馬場共同墓地移転
114	第1層	II		a	3		粗粒	馬場共同墓地移転
146	第1層	I	b	a	3	a	斑状	馬場共同墓地移転
155	第1層	II		a	3		粗粒	馬場共同墓地移転
74	第1層	I	b	a	3		斑状	馬場共同墓地移転
7	484号墓	I	b	a	4	a	斑状	馬場共同墓地移転
66	第1層	I	b	a	3	a	斑状	馬場共同墓地移転
1	第1層			a	4	a	粗粒	馬場共同墓地移転
110	第1層	I	a	b	4	a	斑状	馬場共同墓地移転
28	第1層						斑状	馬場共同墓地移転

※石仏一覧で写真番号の覧に数字のみ表記しているものは、'97年度に馬場の共同墓地に移転した分である。そのために、計測不可能な部分があるが了承されたい。

※また、一部『彩都（国際文化公園都市）周辺地域の歴史・文化総合調査報告書』「VII. 石造物調査」藤沢典彦　1999に重複して記載されている。
なお、同書に'67年調査石造物も掲載されているので参照されたい。

付表161　焼土坑一覧表

遺構名	地区名		平面形	主軸方位	長軸	短軸	深さ	被熱痕跡	備考
焼土坑8	1A	B15f10	長方形	N-60°-E	1.00	0.66	0.30	壁に有り　床面無	埋土にわずかに炭混入　土師器椀Ｃが出土
焼土坑9	1A	B16h3	長方形	N-20°-E	1.00	0.80	0.20	壁に有り　床面無	最下層に炭層
焼土坑10	1A	B16h2	長方形	N-18°-E	1.60	1.00	0.25	壁および床面に有り	最下層に炭層
焼土坑11	2A	C16b3	長方形	N-20°-E	1.00	0.85	0.60	壁に有り　床面無	下層の２層に炭層

付表162　墳墓群以外の遺物一覧表

図番号		写真番号		器種	地区		遺構・層位	口径	器高	残存度	色調	特徴・時期
133	1			瓦器椀	2A	C16f5	第2層	10.7	3.4	70%	灰白	和泉IV-４　14世紀
133	2			瓦器椀	2A	C16f5	第2層	(10.9)	3.2	45%	灰白	和泉IV-４　14世紀
133	3			瓦器椀	2A	C16f5	第2層	10.9	3.4	80%	灰白	和泉IV-４　14世紀
133	4	176	3	瓦器椀	2A	C16f5	第2層	11.1	3.2	80%	灰白	和泉IV-４　14世紀
133	5	176	4	瓦器椀	2A	C16f5	第2層	10.85	3.1	70%	灰白	和泉IV-４　14世紀
133	6			弥生土器甕	4A	D16a4	第1層	底3.0	3.0<	5%	にぶい橙	外面タタキ　弥生後期後半～古墳時代前期
133	7			弥生土器甕	4A	C16g3	第1層	底4.2	3.1<	20%	橙	体部２分割技法　外面タタキ　内面ハケ目残る　弥生後期後半～古墳時代前期
133	8			縄文土器深鉢	1A	B16j3	第2層	底9.5	3.6<	5%	黄橙	LR横位縄文　北白川Ｃ式　縄文中期末～後期初頭
133	9	182	1	砥石	2A	C16e5	第1層	—	—	不明	—	赤変している部分があり、被熱の可能性　砂岩製
133	10	182	2	石製品	4A	D16b4	第1層	—	—	完形	—	すり石の可能性　長さ7.95、幅3.65cm　砂岩製

栗栖山南墳墓群

㈶大阪府文化財調査研究センター

－国際文化公園都市特定土地区画整理事業に
伴う埋蔵文化財調査報告書－
付　表　編

調査報告書　第57集

2000年11月

編集発行／㈶大阪府文化財調査研究センター

〒590-0105　堺市竹城台３－21－４

TEL0722-99-8791　Fax0722-99-8905

印　　刷／㈱じんのう